バチェラー・オブ・ローズ 藤井整著

在米四十年間の見聞

米國に住む日本人の叫び

加州毎日新聞社發行

著者の言葉

過去二ヶ年間連日に亙り加州毎日新聞紙上へ掲げた論文を集めたものが即ち此の書なので、本書は日支事變を中心に亞米利加から非常時日本を見た在米同胞の叫びと言へば言へぬ事もない。著者が

『米國に住む日本人の叫び』

と命名したのは是が爲である。

米國に住むことと四十年に垂々たる著者は、色々の方面に於て亞米利加其の儘の姿と、亞米利加人素裸の全貌とを觀察する多くの機會を持つた。

著者は此の觀察に基き、亞米利加人の長所と短所との實例を

目次

て賞むべき所は賞め、戒しむべき點は無遠慮に苦言を呈した。

特に九ケ國條約を楯に門戸解放を稱へる米國自身の鎖國主義を痛烈に攻撃して其矛盾を指摘した。

蓋し亞米利加領土の中から亞米利加を見れば、外部からでは到底見られぬ尊い教訓を體驗する。

著者は特に今回の日支事變に際し在米日本人の一人々々が祖國愛に燃え、東亞民族の繁榮の爲には何物をも捧げる祖國愛を此の書の中に織り込む事につとめ、玆にも著者の所謂在米同胞の叫びが發見されるであらう事を信ずる。

昭和十五年一月

著者識

在米四十年間の見聞

米國に住む日本人の叫び

加州毎日新聞社々長
バチエラー・ヲブ・ローズ 藤井整

排日宣傳の出所は放送や新聞記事

新任の領事が各地において話した事や、その他個人的の座談で意見を發表したことが各方面から我社へ報告せられてゐる。この外に新聞記事や領事の態度などを考査すると甚だ氣の毒だが、米國と米人並に在米同胞の境遇や精神を諒解してゐないことが判る。だん〳〵長く米國にゐるにつれて米國事情が判り今の態度が變ることと信ずるが、それにしても現在のやうな考へでその自分の誤つた意見を外務省へ報道するなら迷惑を蒙るものは結局日本國民である。

だから私は今日から米人と對日支事變その他これに關する米國事情をのべ、併せて領事の考へが遺憾な

といふのが當時の豫想であつた。

此豫想は此等の人達が新聞や放送や、その他大統領反對の位置にある資本階級の者等のみの言を丸呑み込みにしたからである。

排日宣傳必ずしも米人の輿論に非ず

所が大統領選擧の結果はどうかといふに「クルイもクルイ」大番狂はせであつた。と言つてもこれは米國民情を知らぬものの立場から言へば番狂はせだが、實際を言へば番狂はせでもなんでもないのでかくあるべき筈なのであつた。これは何を語るかといふに米國の輿論が民衆を中心とする限り新聞や放送や映畫に現はれたものとは全然相違するといふ事實を我々に敎へるのである。

更に不思議なことは新聞記事や放送で發表することと、實際とが自から違つてゐる事實である。例へば表面では日本の惡口を言ひながら實際問題に直面すると別に支那に肩を持つでもなく亦日本を排斥するでもない例が米國には數限りなくある。

あれだけに新聞や放送その他映畫で日本を排斥してゐるにも拘はらず「飛行機や鐵や油などを賣り込む場合は」支那とよりも日本と手輕に取引してくれる。彼等はいふ、これは商賣だから仕方がない。卽ち商賣である以上金拂ひがたしかである顧客を歡迎するのは當然だ。

何も日本へは賣らぬ支那なら賣るといふ理窟はない。成る程いかにも米人の言ひそうなことで實際問題

がら間違つてゐる點を指摘し外務省を始めとし、領事の參考に供したいと思ふ。

新任領事は日米關係がなんだか惡化して來たやうに考へてゐるらしい。此の見かたは第一、新聞やラヂオの空氣から來るのと、第二は日米貿易から來るものと想像が出來る。在米殆ど四十年の私に言はすと日米國交は日支事變以來殊更惡化したとは考へぬ。

之を研究する前にわれ〳〵は米國なるものを充分承知する必要がある。米國の輿論が、どこから出るかその輿論が實際の問題に關聯していかなる勢力を持つてゐるか、その次に輿論と思はれる勢力が現米國政府といかなる關係を持つてゐるか、それ等の點を机上の空論としてでなく日常の實際問題として考へねば駄目である。

米國資本家の九割まで現大統領のニューデールに反對し、新聞や雜誌その他放送評論家の八割までがローズヴェルト政治に喰つてかゝつてゐる。だから米國の民衆そのものの間に根強く潜伏する民主精神をつかむだけの時日と材料とを持たぬ素通りの旅行者や新任の領事などが、新聞や放送で見たりきいたりしたことを事實の如く早合點して飛んでもないミステーキをするのはありがちのことで又誰でもがやる失敗でもあるが誠に寒心の至りである。

大統領選擧前の日本の新聞や外務省方面がいかなる考へをもつてゐたかといふと

「大統領も人氣がおちた、從つて今度の選擧は苦戰であらう。幸ひに勝つたとしても、クローズ　ファイトだ」

日本人自稱指導者發明の排日原因

世間でよく日本人排斥の種を播くといふことをいふが、その排斥の種を根絶することに日本人が努力せねばならぬといふことをも又耳にタコが出來る程うるさくきかされる。然らば從來われ〳〵日本人間で傳へられた日本人排斥の種とはどんなものかといふに昔は

「日本人が其の子供へ日本語を敎へるのは怪しからんといふことや、日本人農家が堀立小屋に住み、犬小屋のやうなところで生活するから下等動物視されて排斥せられるといふことや、農園で婦人が男同樣に働くのは米國の習慣に違反してる」

といふやうなことであつた。それから又日本人が他の人種よりも安賃金で長時間働き、その働いたお金をドシ〳〵日本へ送金するのはこれ亦不都合である、こんな事をすれば排斥はやまぬといふやうなことが盛んに唱へられた。

之等は一寸きくといかにも尤もにきこへる。所が此處に奇怪なことはこれ等の排斥の種が果して米人側から出た苦情であるかといふにそんな事を米人は夢にも知らず、實は日本人仲間から出た自家製造の排日の種だといふことである。

之をモット判り易く言へば日本人が子供へ日本語を敎へるからと云つて排斥するやうな米人は一人も居らぬと云つてもよいのみか、米人の多數は寧ろ第二世日本人が日本語學園で日本の歷史や日本の習慣を充

となれば支那が敗けやうが日本が勝たうが、米人の多數は無關心だ。今頃流行する日本領事館をピケットする分子が米人の多數の輿論を代表してると思つたら、大なる間違ひでこの分子は野次馬的の行動だつたらどんなことにでも飛び出る程の半商賣人にして又半赤化分子である。

だから「又か」と言つた風に米人民衆はテンで問題にして居らぬのみかウルサイ奴だなあと思ふ位の事である。ところが此の眞相を知りながらも新聞が大きな見出しで書き立てる。放送が盛んに宣傳する。映畫はこれを上映して觀覽に供する。

それを見た米國民衆が其の事件を支那事變で盛に支那人が日本人からやツつけられてる話や爆彈の寫眞とくつつけて種々の想像をよび起す、しかし、然らばそれが日本人排斥にいかなる深刻な關係を持つかといふに只日本が支那に對して酷い事をすると思ふ位のことで、それ以上積極的に日本を排斥するやうなことはない。

支那が弱くていつも日本からやつつけられてゐる場合換言すればイジメられてゐる際に「弱い方の支那の肩を持つ」のは人情だが、特に米國人は他國民よりも此の氣分が濃厚だ。これは決して日本人排斥ではなく、只わけもなく弱いものへ同情するといふ良く云へば俠氣である。

米人の立場から言へば殆んど問題ではないが、米國や米人を知らぬ日本人が排斥新聞記事や領事館ピケツトや放送や映畫の排日的であることばかりを見たり聞いたりすると、ビツクリして憤慨したり悲觀したりする。だが米人の立場から云へば斯る現象は寧ろ滑稽の一種に屬する。

從來之等の親友等と遠慮のない話をして實際に得た經驗談を今私は茲にのべてゐる次第だ。然らば今まで同胞が「排斥の種」と信じてゐた其種を發明した者は誰であるかといふに驚くなかれ、それが米人でなくて日本人有志家だから實に困るのである。

即ち米人の眼から見れば排斥の種でもないことをワザ〳〵日本人有志家が排斥の種として、一般同胞へ警告した例が片ツ端からである。

日本文字看板禁止を日米親善と誤認

此の話は大分昔の事だが或日本人有志家の忠告で、その當時日本人町の日本文字看板をスッカリ取りのけたことがある。日本文字では米化せぬやうに見へて排日の種を播くから不利益だといふのが、その理由だつた。

所が或夏の夕べ私の友人の或る有力米人が談偶々その事に及び、日本人町へ來て日本文字の看板を見ぬのは物足りない。米人は英語文字よりも日本文字の方を歡迎する。あれはやはり日本文字に變へる方が望ましいと米人の見たありのまゝを語つたが、これなどは米人と日本人の考へがスッカリ反對である好例である。

それから日支事變に關する獻金についても、これまで度々腹藏なき意見の交換をして見たが、米人は其點でもトテモよく諒解してゐる。米人が日本に住む場合假りに米國とフランスとが開戰したなら米人が種

分習得することを奬勵してゐる。日本人農家がアバラ屋に住居する點に關しても日本人は農地所有やリースの權利を持たぬから、いつ立ちのかねばならぬかも知れぬが、明日でさへ判らぬやうな不安の土地へ何千弗の大金を投じて立派な住宅を作ることの無暴である位のことは米人は悉く承知してゐる。從つて日本人農家の住宅が外見上いかに見すぼらしくてもそれを排斥の種にするやうな判らぬことは斷じて云はない。

又日本婦人が男と一緒で農園で働くことについても眞面目な米人は排斥する所か、却つて感心してゐる。日本人が他の人種よりも安賃金で働くといふことは根も葉もない虚言で日本人は他の人種よりも能率が上るから、それに比例して他人種よりも高給を貰つてゐる。

次に日本へ送金云々の事についても、國に妻子や老父母を殘して其人々を扶養するために送金するのは歐洲人等もやることで、人間と生れた以上この人情を無視するやうな屁理窟を決して米人は云はない。のみならずその反對に眞面目に働いて其給金を本國の家族扶養に送金するとは實に感心だと排斥する代りに賞めるといふ始末である。

以上の物語は決して机上の空論でなく實地にこれ等の問題について私が米人と腹藏なき意見の交換をしての上の實驗談である。これは餘談であるが、私の同窓生の中には加州大審院判事をつとめてゐるエドモンド判事や控訴院判事のホワイト判事、其他羅府上等裁判所判事數名がゐる。

加州下院議員候補のウールワイン氏も私と同窓の親友であるが、この外諸處方々の檢事長の職にあるものも可なりある。政治界、實業界、勞働運動方面の人々の中にも私は澤山の知己を持つてゐる。

會社法試訴を何故領事が反對したか？

既にくり返へしてのべた如く排斥の種なるものを發明したものは同胞間の有志家であるが、これ等有志家が排斥の種を製造するに際し領事の意見を徴したこともこれ亦事實である。だから排斥の種を發明した本家本元は同胞間の有志家と領事とであると云へぬこともない。

此の弊害は同胞有志家や領事が眞に米國を理解せず又米國人なるものを充分知らぬことから起るのである。過去において加州土地法を中心として幾多の訴訟が提起せられたことは何人も承知してゐることだが、それに關聯して加州檢事總長ウェップ氏の名を知らぬ日本人は一人もないと言つてもよい。と同時に日本人の殆ど全部がウェッブ氏を大の排日屋にしてしまつてゐたのである。

會社法試訴の際に當時の領事や同胞有志家が私の主張に反對した理由は第一、訴訟など起して萬一敗でもすれば檢事總長が前に倍して益々排日法律案を作るであらうから、そんなことはよした方がよい。第二、それよりも外交によつて日米條約を改正することにすゝむ方が可能性が多いといふのであつた。

此の議論は素人の誰もが成る程と同感であり得ることで、一面無理もないことである。だが條約改正は米國上院の協賛を經ねば駄目である。その上院が加州の反對を押し切つてまで日本の希望を容れて條約改正に同意するであらうか、曰く斷然あり得ないことである。

のみならず土地に關する權利は各州が絶對にこれを保留し、たとへ米國上院と雖も州の同意なくしてこ

種の方法で自分の國をヘルプするであらう。獻金もするであらうし、又品物を贈るやうなこともするであらう。

其の場合に其の米人が日本に住むといふだけの理由で日本が米人の獻金を不都合だと言つて排斥するだらうか、そんなことは決してないのみならず、日本人はかゝる愛國心を見て却つて米人達は感心だと賞めるであらう。

近頃一人の日本人老人が朝早くから往來で銀紙をピクアツプするのを見るが、あの老人が「日本に住む米人老人」であつた場合を想像するなら、われ〳〵は只感心するといふより外にこれを形容する言葉を知らない。

自分の國を愛し、自分の國を忘れぬところに偉大なる國民性が發見せられる。何處の國の人でも自分の國を愛せぬものはないと私の友人の米人が語つたが實に其通りである。

かく考へると俗に「排日の種」といふのはあれは日本人仲間で勝手に發明した製造品である。そして米人に云はせるとそんなことが排斥の種になるなどとは爪の垢程も考へてはゐない。

過去において日本人有志家の多數が實際に米人と膝を交へて語り合つた上で「排斥の種」を考へ出すのでなく、自分等が種々想像を描いて勝手に「種」を作り出すのだから實に困る。

其の點になると私は日本人一世の誰よりも多く白人社會へ顏を出してゐる關係上、その方面の交際が廣いと同時に多數米人の氣質を誰よりもよく諒解してゐる。

なことである。日米通商條約により此權利が日本人に附與されてるかどうか、この點をハッキリして置きたいと自分としても永年希望してゐた。しかるに日本人がどうしたわけか今日まで此の點に關する試訴提起を躊躇してゐた。

今回君達が遂に此試訴を起してくれたので自分も滿足した。自分と雖も病院を組織する權能がないと斷言する程の確信はないが少くともいくらかの疑議があると觀るのは又止むを得ぬ。この疑議を一掃するには是非大審院において此點に關する判決を仰がねばならない。幸ひに今度こそはこの點が悉く解決されることとなつたが、誠に喜ばしいことである。

以上がウエッブ氏の會社法試訴に對する私への直談であつた。この談話から見ても日本人が加州を相手取つて提訴したことを憤慨するが如きことはいさゝかもなく却つて提訴を奬勵し、且喜んでゐるといふ次第である。

此の明白な事實が證明する如く、日本人有志家や領事が考へてゐる事と實際とが正反對であることを少くとも私だけは承知してゐたが、悲しいかな領事や有志家は檢事總長にぶつかつて話したことがないのだから檢事總長がどんな態度であるか又いかなる人物であるかについて諒解が出來ず、只排日ウエッブ〳〵と、俗にいふ「喰はず嫌い」であつたのだから遺憾である。

ズット以前から私はウエッブ檢事總長とは知り合ひの間柄だつたので桑港へ行つた際に度々面會し、日本人土地所有權についても種々と總長の御高見を拜聽したがウエッブ氏は非常に日本人に同情し好意を示

れを左右する條約を締結する權能がないといふのがアングロサキソン人種の法の精神である。だから加州土地法に關する限り大審院において法理の上から黑白をつける以外に外交によつてこれを處置することは不可能なのである。しかるに日本人有志や領事は此の專門的知識を持たぬため一も二もなく外交によつて解決し得ることと考へてゐた。

私に言はすと米國を知らぬから、こうした誤解を生ずるのである。次に私はウエツプ檢事總長の人となり及び其態度について私の實地の經驗をのべて見やう。

ウエツブ氏は決して日本人が想像するやうな排日家でもなく又加州を相手取つて日本人が訴訟を起したから意地にでも今後益々排斥してやるといふやうな氣持の人でもない。私はウエツブ氏とワシントン行きの列車で三日も一緒に同車し、種々の話をした。

反對の立場に立つて會社法試訴で華府へ行く日本人の私にウエツブ檢事がどんな話をしたか、之から少しばかり語る事にする。

前加州檢事總長ウエブ氏の人物

檢事總長ウエツブ氏は當時既に七十に近い好々爺であつた。會社試訴に關し、この老紳士はから云はれるのである。

加州に住む日本人が會社を組織して病院を經營し得るやの點を法に訴へて解決して置くことは最も必要

獻金と日米親善

以上述べた目的は日本人が排斥の種と考へる事が米人の眼から見たら排斥の種でもなんでもない場合が多々あると云ふ事を日本人に知らしたいが爲である。恤兵金や慰問金を日本人が故國日本へ獻納する事がなぜ排日の種をまくか、そんな理由がないではないかと云ふのが米人自身が私に問返した事實をも日本人有志や領事が充分知つて置く必要がある。

領事が或旅行先で同胞の獻金を奬勵せぬ口吻をもらした其話のついでに「或白人が領事館へ電話をかけて自分が家をレントしてる日本人は近頃レントの支拂ひを怠つて居る、其理由を聞けば日支戰爭の入費を日本へ獻金するからレントが拂えぬと云ふがそんなに日本は貧乏してゐるのか。日本政府が在米日本人から入費を取り立てるのは不都合だ」と言つたと云ふ例を引いて間接に在米同胞の獻金が排日の種となるとほのめかしたと傳えられるが、甚だ失禮な申し分だが、私は此話をきいて領事が米人を了解せぬからこんな事になるのだと實に殘念でたまらなかつた。

個人間の貸借關係を國際問題としてわざ〳〵領事館へ電話をかけるやうなものが果して眞面目な紳士であるか、乃至は別に目的があつて故意にそんな嫌味を言つたのか苟も領事たるものはそれ位の判斷がつかねばならない。

それから日本人について考へて見てもレントが拂えぬために「一時のがれに」日支事變を引き合ひに

してくれてゐたことを私は痛切に感ずる。

日本人が「金を出して其子供の名義で」土地を買ひ取つた場合其子供が市民であるなら「法律の網をくぐつてゐる」などといふやうな申告があつても取り上げぬ方針だと検事總長が私に語られたやうに記憶してゐる。

加州土地法違反のかどで幾名の日本人が過去において處分を受けたか？　幸ひにして殆ど皆無と言つてもよい程「土地法はあつてなきが如き」有樣である。

司直の任にあたる檢事總長が峻烈な排日家であつたなら日本人はヒドイ目に合つてゐるであらうことを私は信ずる。蓋し米國を知り加州を知り米人を知るものが居ないと飛んでもない「ヘマ」なことを仕出かすといふのはこれがためである。加州土地法が、いよ〳〵實施される直前に同胞農家は悉く失望落膽した。

領事も有志家も萬策つき「百姓をよす」より外に方法がないとまで悲觀したが、平素米人氣質を知り米國の政治機關を誰よりも深く廣く諒解する私は斷じて「かゝる心配なき」ことを信じ、其當時日本人農家を集めて「心配するな」「自分が保證するから安心して百姓をして呉れ」と啖呵を切つたが、その啖呵がその後今日まで立派に命中してるではないか。

それは私が他の日本人の誰よりも米國と米人とを理解してゐることに起因する。

と別に必要はない、其代りに爲替相場の維持が出來るやうに白人の誤解を防ぐ事が大切である。此間もサンピードロで日本行きの油を積荷し代價支拂の段になつて、正金が保證すると言つたが、それでも賣手が承知しなかつた。其位日本の信用が落ちてゐる。だから此際ボロや銀紙や獻金を大袈裟にやるためにいかにも日本が貧乏してゐるやうに見られ、それと同時に米人の反感を買ふのは愼しみたいものである」云々。

以上は領事が平素日本人に對して述べる意見であるが、私は此話をきいて實際あきれて開いた口が塞がらぬ程領事の不認識に失望と憤怒とを感ぜざるを得ない。

領事は日本人の獻金を米人が憤慨してゐるやうに信じてゐるらしいが實に不認識も甚だしい。此事は前に既に詳しく説明したから再びこれをくり返すの煩をさけるが「油積込みの代金云々」に就ては一般同胞の參考ともなるから、少しばかり述べて見やう。

米國には戰時中立法といふのがある。例へば戰時狀態が日本と支那間とに存在すると認めた場合大統領は必要に應じ戰時中立法を適用することが出來る。此中立法適用令が大統領によつて發せられたが最後それ以後は交戰國へ軍需品の販賣が斷然禁ぜられ、その軍需品目の如きも一々明記せられる。尤も此場合現金取引きのみは許可されるのが普通の原則である。

日支事變は宣戰布告はせぬが公然の戰爭である。だから速に戰時法適用を宣言せよとの輿論が既に大分やかましいが大統領は、思ふ所あツて未だにその儘に放任してゐる。だが假令公然と戰時中立法を適用はしないにせよ、その精神を間接に尊重する種々の政策を採用してゐる事は事實である。

して借金の言ひわけをするものがたまにはないでもないが、そんなものに限つて獻金など喜んでする質の人でない位のことはこれ又領事が承知してゐる筈だ。

獻金でもするやうなものは平素勤儉貯蓄してこんな場合には喜んで出す質の人物である。私が知つてゐる多額の獻金者中に不眞面目なものは幸ひに一人も居らない。「ホラ一千圓、ホラ五千圓」と「心よく獻金する」人の商賣はいづれも隆々として榮えてゐる。

獻金したために米人へ不義理をしたり破産せねばならなくなつたといふ人が萬一あるならどうぞ知らせて貰ひたい。が、私は南加同胞中にかゝる者が一人もないことを斷言し、此の斷言が誤つてゐたら藤井整のサイズ十七の頸を差し上げてもいゝ程、相當の自信を持つてゐる。

領事の認識不足

在米同胞中の愛國者が慰問袋や銀紙やボロ等々の獻納につき領事の意見を叩くと其度毎に領事はかゝる愛國的行爲を目して、反つて日米親善に有害であるかの如き口吻を吐いてゐると傳へられるが平素の領事の話し振りから考へるとそれが決して一片の噂でない事を私は信ずる。

領事の談話

「日本の爲替が下がれば日本は困る。爲替が五厘下つても其影響はトテも莫大である。銀紙やボロを拾ひ歩くのもよいが、餘り大規模にやつて貰ひたくない。獻金や慰問品、銀紙やボロなどの獻納はどちらかといふ

にかゝる。賣手が多くて買手が少數であれば公債が益々下落するのは當然である。エチオピアとイタリーの戰爭中、イタリーが到る所で大勝を博し破竹の勢ひであつた。普通から言へば戰勝國としてイタリー公債が强味を見せるはずだのにその反對に千弗公債が四百弗まで下落した。

なぜ下落したかと言へば、米國銀行家が中立法の精神に準じてイタリー公債擔保の金の融通を全然斷はつたからである。これはイタリーの信用が無くなつたからではない。大體米國の主義としてどんなに信用があり又戰爭に勝ちつゞけてゐても交戰國へはお金と軍需品とを絕對に貸さぬといふのが家訓である。だから日本公債を擔保として金も貸さず、況んや戰爭に使用される商品代金を僅か三ケ月間でも融通せぬといふのに不思議はない。

在米日本人が獻金を中止し、銀紙拾ひを止めボロ集めを全廢して見ても米國銀行家は斷じて日本公債や軍需品代金にお金の融通はせぬ、何んとなれば日支事變がつゞく限り中立法の精神を遵守するからである。

以上の說明により「日本政府の信用が無くなつた」と云ふ考へかたが根本から間違つてゐることが分らねばならない。又これを他の方面から言へば、日本公債や軍需品に對し融通を拒んでゐる程の米國銀行家が「圓爲替相場」において廿八、九弗の所で長い間取引してるのは何故であるか、これこそは日本といふものに揺ぎなき信用があるからである。

斯ふした財政關係や經濟問題を同胞指導者や領事が平素少しは專門的に硏究して置く必要がありはせぬか、さもないと同胞全體が大變なヂレンマに陷る。

たとへば形式的の中立法適用の發令はせぬが、軍需工業者は自發的に中立法の精神を尊重する態度に出てもらひたいといふ意味の聲明を發し、此聲明が米國銀行家や軍需工業家へ傳達されてゐる。

此の大統領の聲明に基き今日では米國銀行家が日支兩國の公債（ボンド）や私立會社の株の擔保には全然貸金をせぬことにきめてゐる。それと同時に日支兩國行の軍需品に對しても手形の割引を一切やらぬ事に相談をまとめてゐる。

だから日本政府公債や東京電燈乃至横濱市債等々に對し只の一弗でも今では金を貸さない。これは公債に信用がないからではなく「中立法の精神」を尊重するがためである。領事がこれを目して日本に信用がないからだと誤解してるとすると寧ろ滑稽の部類に屬する。

日本公債と信用問題

日支事變前までは日本公債の米國市價が千弗額面その儘で取引きされてゐた。そしてそれに對していつでも八百弗の金が銀行から借りられたが、此の節ではその取引市價が七百弗に下落し、その上何處の銀行へ行つても只の一弗の金も借してくれない。

素人の眼から見ると日本政府の信用がスツカリ無くなつたやうに見えるが此の考へ方は間違つてゐる。既にのべたやうに信用の有無に拘らず中立法の精神尊重の意味で日本公債には全然貸金をせぬのである。貸金をせねばお金が入用の場合役に立たぬから貯金を目的に公債を所持する以外の者は急いで賣り

も怪しからぬことである。若し領事がかゝる報告を情報部長へ送つたとすれば、獻金者は兎も角として、少くとも出征將兵諸氏に對し謝罪すべき筈のものである。

我が日本から來る幾多の涙ぐましい報告を見るにいづれも白衣の傷兵慰問や忠勇な將兵の遺家族慰問の美談が光り輝いてゐる。妻子や老父母を殘し、中には「明日の日から生活に困る」であらうやうな家庭もあるが其の一人一人が胸に無限の悲しみを秘して勇躍、御國のために鄕關を出で行く將兵の身の上を考へながら私は涙の袖を拭ふ。

私は徒らに奇を好むものでなく、亦外務省や領事から惛まれる事を決して喜ぶものでもないが、苟も國を思ひ將兵に感謝する日本人の一人として憤激を感ぜずには居れぬから、南加同胞愛國者に代り、その義憤を晴らさんとする者だ。

國民外交と眞の日米親善

外務省情報部長や領事が、日米親善のために各自が國民外交の實を擧げよと、在米同胞によびかけてくれたのは非常によいが、私はこれに關し情報部長や領事に私の方から反對に忠言をさゝげたい。國民外交による日米親善といふことは米國の習慣と米人とを充分に理解し、多數米人の好感を得ることでなければならない。

米國人が以つて「怪しからん奴だ」と言つた風に惡感を抱くやうな惡習慣は今後スツカリ捨てることで

在米同胞の赤誠を侮辱する聲明

外務省情報部長が在米同胞の獻金を間接に戒ましめる意味の聲明を發表したが、蓋し情報部長がかゝる言明をするには領事が特にかゝる弊害がある旨を報告しない限りそんな輕卒なことはせぬと見るのが正當である。一般同胞は領事が外務省へ報告したのではないかと信じ、私も亦正直に言へば同感である。いづれにしても情報部長の聲明は日支事變以來愛國の赤誠を見せた眞面目な在米同胞を侮辱しその反對に「陰で日本の惡口を言ひかねまじきケチ〳〵坊主にそら見たことか」と鼻を高くさせたことは爭はれぬ。

あの聲明では「陸海軍將兵の忠義に感激し」喜び勇んで恤兵金や町村出征兵士遺家族慰問金へ多額の金を獻金した人々の顏が丸潰れの憾みがある。陸海軍大臣の丁寧な感謝狀や町村長からの涙そのものの如き御禮狀が來るほどの愛國行爲に對し情報部長や領事はなぜ嘲るやうな口吻をもらさねばならないのか、私はこのことだけはどう考へても怒らないでは居られぬ。

零下廿度の寒中に大河へ飛び込んで渡河進擊する將兵や、百四十度の炎天下に飲料水もなく、銃劍を荷なつて命を的に進む將兵の身の上を思ふ愛國者が感激の餘りその遺家族でも慰問せんと涙もろともに獻納する「義金」を「身分不相應なことは愼めとか、それよりも日米親善に盡せ」とは餘りにも情ない不謹愼な言ひぶりではないであらふか。

一點非難すべき所もないのに恰も獻金者に愼まねばならぬ弊害があるやうな聲明をなすとはどう考へて

私は米人の眼に映じたこれ等の印象をいかなる方法によつても打ち消すことの不可能を遺憾とする。日米外交といふことは口のさきで立派な事をいふことではなく實際に米人に好感を與へることに邁進することである。

七十にも八十にもなる日本人の老人が、ボロ着物を着て杖によつて朝早くから、白人の住む町で日本の御國のために銀紙を拾ふ姿を見て米人は決して日本人を排斥する氣にはならないが、その反對に領事が四五千弗の自動車に乘つてショファーつきで威勢よく通過すれば必ず物議を起す。

「なんだ此の野郎、日本國民は非常時に血ミドロになつて凡ての物を國に捧げてゐるにも拘らず領事等はあの贅澤を平氣でやつてゐる。實に日本民衆が氣の毒だ」

などと米人らしい義憤を感ずるのは爭はれぬが、在米卅有餘年間の私の實生活の經驗から見た日米外交上、情報部長や領事に私は日本國を心から思ふが故にこの忠言をのべざるを得ないことを許して貰ひたい。

日本領事と米國の風習

在米同胞間の有志家の大部分が米人を知り米人の仲間へ入り込んでホントーの米人氣質を學んでゐるであらうか？　私は其然らざるを悲しむ。羅府駐在外國領事がいかなる生活をしてゐるか、又この人達が自國民に對しどんな仕事をしてゐるか、遺憾ながら在米同胞はそれ等についても何等の知識がないと言つてもよい。

ある。米國では上は大統領夫人と雖も非公式の場合は自分自身で自動車をドライブされるが、國務大臣以下悉くさうである。加州知事メリアム氏のやうな七十有餘のおぢいさんですら公式以外買ひ物や私用で、そこいらをドライブする場合決してショフアーなどをつけるやうなことはない。

羅府駐在の各國領事が悉く此米國主義を尊重してゐる。しかるに日本領事のみが、この民主々義の國柄の風習と正反對にショフアーつきで役所通ひをしたり、そこい等をドライブするやうなことはそれこそ日米親善に有害でありはせぬか。私は或時知名の米人から

「日本は今でも非常に貴族的ではないか、日本人は何故にデグニテーを好むのか、日本人がデグニテーのためには不便をも忍ぶ點が、我々米人には判らぬ」

と惡口の意味でなくて不思議がつてゐたのをきいた。

それから又或時の事であつたが、或野外會合へ領事夫妻がショフアーつきで四五千弗もするピカ〱と光る自動車で乘り込んだ際に多數の米人が、あとで、

「お前達日本人が澤山の子供を産んで其養育に容易ならぬ苦勞をしてゐるが、その國民の苦心に日本政府は同情してゐないのか、領事夫妻はまだ若い人達ではないか、無理にショフアーをつけなくても自分達がドライブした方が却つて樂みでもあり、又政府としても其方が經濟である。のみならず米國人はあんな態度に對し一種の反感を抱くことは免がれぬ」

と語つてゐた。

し、その人々の生活線上にいつも自分自身を置くことが大切である。

例へば百人中九十八人までが働かねば食へぬ社會であれば、その社會の指導者は其中の二人の金持の生活を以て自分の生活標準としてはならない。その反對に九十八人の勤勞者と苦樂を共にしてこそ眞の指導者であり、又憂國の士と言へやう。

思ふに在米同胞十萬及び全米一億三千萬の民衆から歡迎される人間味を持つた外交こそ眞の日米外交である。其反對に、その内の一割にも足らぬお金持を標準に日米外交をやらんとするならそれは大きな誤であると私は信ずる。

日本領事が果して此の米國の民主主義に歡迎される外交の道を踏んでゐるかどうか、借問す、同胞自身が「國民外交を忘れるな」といふ領事や情報部長は對米國民外交に關し、われ／＼に何を教えんとするか？

外務省へ忠言

高價な自動車に乘りショフアーを雇ひ込んで多額の金を浪費するのは今に始まつたことではなく、ズツト以前から外務省がこれを許してゐることも事實である。

だからそんなことは今更領事をとがめることにはならぬが、この外務省の不案内の點を駐在地の領事が獻策して今後改革さすやうにするのが、國を思ふものの義務であることを私は信ずる。

駐米獨逸大使館員が獨逸非常時の際一切の會合にも出ず又お客を招待する宴會をも開かなかつた非常時

大分昔の事だが、時のフランス總領事と私は親交が深かつた。スエーデンやベルギーの領事のところへも其當時度々話しに行つたものである。メキシコ領事や副領事とも以前はしば〳〵往來してゐた。

南米諸國の領事も悉く一時はお友達であつた。羅府の裁判所でこれ等の國々の領事が自分の國のもの等のために通辯してやツたり面倒を見てやる例がいくらもある。土地を買つたり家賃を拂つたりする場合に面倒が起ると領事が一々始末をしてくれる。

ランチタイムになれば田舍じみたおぢいさんやおばあさんをつれて十五仙ミール位のランチ、カンターへはいつて一家族の如き親しみぶりで御飯をいただいてゐる外國領事を澤山見たことだ。

是等の國の領事さん達は自分で自動車を手輕に操縱し、決して官吏振るやうなことはない。自國民の一人が貧乏で困つて居ればテク〳〵歩いて行つていろ〳〵と慰めてやることはこれ等の領事仲間では敢て珍しくはない。私はこんなのを見ると涙ぐましい程感激するたちである。

米人との親善をはかるには先づ自國民との親善をはかることに力を致すことが必要ではないだらうか、どの國民にしても人情に變はりはあらう筈がない。自ら別階級を作つて人民共を眼下に見おろすやうな態度は昔日の遺物である。私は昨夜も大阪朝日新聞を讀みながら中部防衛官松井中將や、大阪市長、大阪市會議長等々のお歴々がゲートル姿で終日勞働奉仕をしてゐる記事にぶつかつて嬉しくてたまらなかつた。

戰地にある將兵の苦勞を思ふものが、その將兵の立場に自分を置いて一介の勞働奉仕者の氣持ちをシンミリと味はうといふ態度がこれ卽ち擧國一致の姿である。指導者の位置にゐるものは大衆の心を以て心と

隣の白人に接し珍しいものがあれば近處へ分配すると云つたやうな日本式を見せてゐる程のトテモ親切な家庭である。
近處の米人が此人達を心から愛し、且尊敬して「ナイス　ピープル」と言つて口を極めて賞めてゐる。こんな點を外務省の人達は知る必要がある。國民外交を語るものは先づこの「デリケート」な人情を知らねばならない。

何故獻金が惡いか？

情報部長や領事が無理をしてまで獻金するなと聲明し、少數の者が多額の金を獻金したからと言つて政府はそれを必ずしも喜ばぬと聲明した。
少數の者でも財政が許せば喜んで多額の金を獻金する事をなぜ政府が喜ばぬか、それから一人でも多數の人々が少しづゝでも獻金する事が望ましいと云ふ事は進んで獻金する者以外に進まぬ者でも獻金せよと云ふ結果となるが、それでは仕度くない者が無理にする事とはならぬか、實に其矛盾亦甚だしいと云ふべきだ。日本政府は此非常時にあたり一仙でも澤山のお金を必要とする。頭數が天の星の數程居ても慾張りケチン坊のグループでは何の役にも立たぬ。三百人或は五百人の事業家が百弗か二百弗の金を出したつてそれが何故誇りであるか。
それよりも人數は僅か十人でも一人が百弗宛出して千弗の獻金をしてくれた方が、非常時日本のお爲め

氣分を私は新聞で讀んで感心した。

羅府領事館だけで毎月五百弗の節約は決して不可能ではないが、爲替關係で五百弗が日本の二千圓に相當することを考へた場合この二千圓が出征兵士の遺家族救助に振かへられるなら、國家がどの位助かるか、これ等の點を考へることが眞に國を思ふものの採るべき途でなければならぬ。

併し、節約をしたために日米親善に多大の故障を生じて、その結果日本が五百弗の何十倍に相當する損失を招くやうなことになればそれは却つて有害だが既にのべた如く領事が高價な自動車に乘り、お宮のやうな官邸に起臥し、一流の米人を招いて山海の珍味の御馳走をしてもしなくても日米親善には爪の垢程の影響はない。

甚だ言ひ難いことだが邦字新聞紙上で紹介される「日米親善」云々の運動などは米人を知る私に言はせると先づ三文のネウチもないと言つてもよい。

英語がよく出來てハイトンな白人と交際する日本人が其近所の白人から毛蟲の如く嫌はれ、その反對に白人の住む裏の小さい家を借りて其處から毎日ガーデナの仕事に出かけて行く日本人家庭がトテモ近所の白人から可愛がられてゐる實例を私は知つてゐる。

此ガーデナの日本人家庭は英語は非常に下手であるが、なぜこうした現象を生むかといふに前者は米人の惡い所ばかりを學んだタイプの米化ハイトン日本人になりすまして大いに威張り近處のものにロクに言葉もかはさぬが、その反對にガーデナの日本人は言葉はわからなくても日本式の丁寧と謙讓と親切とで近

に有害であると云ふ情報部長や領事の考へは米國の民情を認識しない證據である。米國の新聞記事や映畫ファンの態度でビク〳〵するやうでは駄目である。

日本人が自分の國をヘルプするのは當然であると米人の多數が十分了解してゐる好例が今回の市民協會大會や二世週で明かに吾々の眼前へさらけ出されたではないか、日本着物を着た何百人の二世子供達が愛國行進曲に合はせて街上を三時間も踊りつゞけて行列したが約八萬人の見物人がトテモ喜んでそれを眺めた。

その見物人の半數以上が白人であつたことや、日の丸の國旗を立てながらモーターサイクルに乘つた白人巡査が行列の先頭を引き受けた情景や、市長や警察署長が自動車でこの行列に參加しその上三時間も北セントラル街の演臺で嬉々として委員と語り合ひ、愈々プログラム開始となるや其の祝辭中に極力日本人を賞讃したあの事實を領事は何と見るか。

動もすれば領事や情報部長は平素日米親善が足りないやうな口調で吾々一世にそれを教訓せんとしてゐるが二世週における二世の米化振を見てあれでもまだ不足を云はんとするか。二世をあれまでに育て上げた功勞を領事は誰に歸せんとするか。二世が上手に英語を話し、白人と對等に交際し、何一つ他の人種に劣らぬのを見て二世は實に偉い、「二世はあれを見ならへ」と云ふならそれは大なる間違ひだ。二世の今日あるは二世自身のみの手柄ではない、その反面に言葉も分らず風俗にもなれぬ第一世たる兩親が苦心慘憺の結果あれまでに育て上げた努力が與つて力あるのだ。

になる。金額の高よりも頭數が多い方が望ましいとは何事ぞ、頭の數が多いのも物にこそよれだ。綱引きか乃至は烏のオドシなら兎も角吾等の御國を永遠に護り立てる爲に炎熱百四十度の戰地で働いてくれる將兵の銃後の守りを固めるには頭數がいくら多くても「シミツタレ」では駄目である。今一息と云ふ所で彈藥が切れたり食糧が缺乏したりするような事があれば何と申しわけをする。

試みに支那兵が吾國へ押しかけお互ひの住家を脅かした場合を想像するがよい。そんな場合日米親交上控えた方がよいなどと「タイヘイラク」を言ふて居られるか、支那住民と吾等の今の位置とを考へて見るがよい。今頃われ等の故郷の家族が枕を高くして寢る事が出來るのは皆んな忠義を勵んでくれる戰地の將兵達のお蔭である。

其將兵の銃後に憂ひなからしめんと喜び勇んで平素の貯蓄を獻金するのがどうして惡いか、何が故にそれが國民外交に有害であるか、其事から聞かして貰ひたい。

米國に居住する日本人が自分等さへ安樂な生活が出來れば日本はどうなつてもよいと云ふのなら何事を捨てゝも日米親善を先に口にするがよからうが、平素日本から厚恩を受けた大和民族の氣持はそんなものではない。

第一世の功績と無言の日米親善

歷史あつて以來の一大國難と言はれる日支事變に際し自分の國である日本をヘルプすることが日米親善

キリスト教以外のものは排日の種子をまくからいけない、日支事變に日本へ獻金するのもいけない、儲けたお金を日本へ送金するのもいけない、米國で儲けたお金は米國で使へ、たとへば二世のために二世會館を建てることに使へといふやうなものである。

他の人々の意見は日米親善といふことは日本人が米國を諒解し米人が眞の日本を諒解することである。從つて互に掛引の交際を止して、しら正味で交際するといふ主義の日米親善をやらねば駄目だといふのである。從つて日本語を話す可なり、日本食も食ひ又米人に日本食を廣めるのも大いに可なり。日本人街には日本文字の看板が却つてよい。

米國で儲けたお金を故鄕へ送金して家族の生活をヘルプするのは寧ろ當然である。宗教の如きも佛教可なり、天理教大いによし、神道も無論歡迎すると言つたやうな日本を其まゝうつして其の眞の姿を米人に知つて貰ふことによつて日米親善に盡さうといふのである。

此派の人々に云はせると日支事變が何も米國を相手とした戰爭でないのだから在米日本人が自分の國の日本へ獻金するのに何の遠慮もなく、又そんなことで米人が日本人を排斥するやうなことは斷じてあり得ないといふのである。

第一段に於いて述べた樣な主張の人々は第二世指導に於ても白人の前に出たら、「吾々の親は日本人だから日本をヘルプするであらうが吾々は米國市民だから親のする事に無關係である。日支事變に於ても獻金は吾々の親がするので吾々第二世たる米國市民は斯かる運動に無關係である」といつた風に進まぬといけ

モツト分り易く言へば、第一世の「米化運動」宜しきを得たことによつて今日のあの立派な二世を作り上げたのだ。借問す、これ程立派な日米親善の國民外交が外にあるか。

私は二世週を通じて第一世の國民外交の功績の偉大さをつく〴〵と感じた。あの何千の二世を育て上げた第一世の多數は一流の白人お金持や有志家と一緒に飯を食つたこともなくダンスをしたこともない人々であるが誠心誠意加州開拓に心を致し傍ら粒々辛苦これ等の第二世を養育した眞面目な良き日本人である。その第一世に關し羅府警察署長は他人種と比較し遙かに優秀のレコードを持つ事實を列擧して極力賞讃したではないか。

これこそは正に第一世の優秀な國民外交を語るもので領事と雖もその點に關し異論はあるまい。以上のべた事實にてらし吾々第一世は既に立派な國民外交の實を擧げてゐる。それにも拘らず、「無理をしてまで獻金」するよりも各自日米親善のため國民外交に心がけよとは何事ぞ！

日本を無視する日米親善？

日米親善には二ツの方法があると多數の有志家が考へてゐる。その一ツはなるべく日本といふものを引合ひに出さずに其他の方法で日米親善を促進せんとするのがそれである。この派の人々に云はすと日本語を使用するのもいけない、日本娘が日本着物を着るのもどんなものか、日本飯をたべるのもいけない、日本文字の看板もいけない、日本婦人が農園で働くのもいけない、日曜日に開店するのもいけない、宗教も

を凡ての土臺として國際關係を見る種類の人達である。

所で世の中のことが金の力ばかりで支配出來ないことは此節では誰もが承知してゐる。米國人經營の養老院を見るがよい。例へばホンダ養老院には多數の日本人老人が感謝と幸福とにみちて樂しくらして居られる。

郡立病院における日本人同胞の待遇はどうであるか、お金がなくても出て行けといふやうなこともなく亦大病人には專門醫が六人も七人も立會つて親子も及ばぬ親切のかぎりをつくしてくれるではないか。杖を一度び療養院へひけば其處には天女のやうな溫い看護婦やドクトルが人種を超越して懇に介抱してくれるのを見るであらう。家庭の不幸から其日々々の渡世に困る日本人に對して米國政府は每週いくらかの生活費を惠んでくれてゐる。

我々は外面に現れた排日移民法や排日土地法や排日歸化法のみを見てそれが米國の凡てだと誤解してはならない。と同時に日本品ボイコットや公會の場所例へば白人目拔きの場所における活動寫眞や洋食店が日本人を歡迎せぬといふことのみが米人の凡てではないことも明白だ。

私が先きにのべたやうな仁慈の社會が米人間に存在し薄倖な日本人がそれ等の愛に抱擁されてゐる涙ぐましい尊い姿をも我々は知ることが必要である。排日土地法が出來ても生活を脅かされるやうなことはそれこそ絕對にないといふ事を我れ〳〵は旣に十分知つてゐるではないか。

此のデリケートな米國や米人といふ者を知ることによつてのみ日本人の一人々々が有效な日米親善外交

ないと言つてゐる。

之に反し第二段に於て逑べた派に屬する第一世日本人は、第一世は米國へ移住して以來米國の爲に多大の貢獻をして居る。米國政府に反對する樣な行動は過去に於て爪の垢程もない。犯罪の比例に於ても日本人程立派なレコードを持つ人種が外にあるか、例へば布哇全人口三分ノ一が日本人であるに拘はらず人種的爭鬪もなく、少數の米人（白人系）の支配下に誠心誠意米國政府を支持して行くがこんな例が他の何處にあるか、即ち日本人第一世の米國におけるレコードは何處へ出しても賞められこそすれ決して排斥される理由はない。英語の分る第二世間の指導者はこうした輝かしい第一世の長所や美點を白人系米人の前で堂々と高調して、自分達の先代が如何に米國に忠實であり亦貢獻したかを誇りとする態度で進むべきである、と信じて居る。情報部長や領事などは第一に屬する人々で私は第二に屬する部類の旗頭である。

人類愛に充ちた米人社會の一面

米人を知るといふことは米人大衆を理解するといふことである。老人となつて働きも出來ず、從つて飯が食えない日本人やお金のない大病人の日本人が米國からどんな風に親切に取り扱はれてゐるかと言つたやうな實際の社會を知らない限り米人や米國を知るとは云へない。

金の光りや自分の位置で交際する場合の米人社會と日本人といふ人間一疋で交際する場合の米人とは自ら其立場を異にしてゐる。日本人が儲けたお金を日本へ送金するから排斥するのだといふ種類の米人は金

儲けたお金を更に米國で投資し何十萬何百萬弗の財産を作り上げたとしても、其金を只の一文も日本へ送金しないならそれこそ日本は私を米國へ移住さしたことによつて得るところは爪の垢程もないではないか

それを領事が我々在米同胞へ勸めるのだから馬鹿らしくて開いた口がふさがらないと私が斷言するのに無理があるだらうか、こんなつまらぬ移民を持つたとしたら、日本の損失は實に莫大だ。黄色人種だなどと排斥されながらも日本が米國移民を送つてゐた目的は一體何處にあるのだ。

お役人よ、鐵砲の丸と同樣な日本移民を米國へ送つて日本は何を利するか私はそれが聞きたい。考へて見るがよい、われ〳〵移民が日本食料品を購入すればそれだけ日本が助かるがそれには日本飯を食ひ其日本食料品を購入するだけのお金を稼ぎ出してそれを日本へ送金しなければ駄目ぢやないか、それが輸出そのものの一面の姿なのだ。

輸出を盛んにせよといふ口の下から「この國で儲けたお金は此國で費消せよ」日本は在米同胞から獻金して貰はなくても決して困りはせぬといふ情報部長や領事の「訓示」はホコトンではないか。こんな馬鹿馬鹿しい愚論を同胞間の先輩有志までが、名論卓説のやうに考へて、同胞多數の前で米化運動の虎の卷として「米國へ永住せよ。此の國で儲けた金を日本へ送金したらいかん」などと本氣で喋つてるのを見ると私は大豆のやうな涙を流して「此の馬鹿野郎！　日本と緣切をして何になるか、汝等の說いてる方法は日本を倒す方法だが正に汝等は非國民だと心の中で憤激を感ずるのに無理があるか」

をなし遂げ得ることを私は感ずる。いづれにしても美衣美食の生活をなし、立派なハウスに住まねば米人から排斥されるやうなことは斷じてない。これは何を語るかといふに人情を無視した日米親善は絕對に駄目だといふことだ。

パナイ號事件における我が外務省の外交はどうであるか、あの事件は米人を全然知らぬものの考へた遺憾千萬な無智の曝露だと私は信ずる。

米國で儲けた金は米國で使へ？

米國で儲けたお金は米國で使用せよといふことや一旦渡米したら日本へ歸國するやうな考へを持つなといふことを代々の領事が同胞へ說いたが、私はこんなことを聞く度に馬鹿なことをいふ人間だと呆れた次第だ。日本政府が我れ〳〵に旅券をくれて渡米させた目的は何處にあるのだ。

渡米後も日本のお爲になりたいとの望みを抱いて我れ〳〵も渡米し又日本政府も我れ〳〵にさうした期待を持つてゐるのだ。渡米移民が米國で儲けたお金を全部米國で費消し、一生日本へ歸らぬとしたら、日本は渡米移民によつて何物を得るか、假に私が米國へ渡航し各地で働いた金をためたにも拘らず、一文も日本へ送金せずして其まゝ米國の土となつた場合を考へて見るがよい。

米化運動といふことがこんな事であるなら一番馬鹿を見るのは日本の留守家族や日本政府ではないか、

更に又別の例を示めして說明するなら私が渡米後働いて溜めたお金を元手に商賣を始めた場合に其商賣で

此外に雜費が每月五弗いるとすれば四十弗飛ぶではないか、考へて見るがよい、每月六十弗儲けたとて、四十弗は米國で使ふのではないか、だから假りにその殘金を全部日本へ送金したとしても儲けただけを全部日本へ送金することに絕對にならない。こんな事を米人に話してそれが排日の種になるかと試みに尋ねて見るがよい。米人は大口を開いて笑ふであらう。

此國に自分の子供も住み、嫁も孫もゐるやうな老人夫婦へ日本へ歸れとすゝめても歸らぬと同樣に日本へ妻子を殘し自分を待つ老ひたる親がゐるものに、この國へ永住せよと說いても豆腐にカスガイである。人情を無視したところに眞理はない。だから日本へ送金するな米國へ永住せよと第三者が說くのは馬鹿の骨頂だといふのはこれがためだ。

日本人同志の親善を怠り日米人の親善は不可能

日米親善を目的とする國民外交といふ事は日本の利權はどうなつても專ら米國の利權と好感とを得れば、それでよいといふ事ではない。日米兩國が平等に喜び且つ利益する事を計つてこそ眞の日米親善外交といへよう。併し不幸にして代々の領事や有志家の國民外交は動もすれば或る場合日本の利權無視を日米親善の虎の卷と考へてる嫌ひがありはせぬか。

その結果日本人が日本人同志で互ひに輕蔑する傾向を生むことは免れぬ。例へば領事や有志家が第二世敎育といふことをやかましく云ふが、その第二世の或者が、果して日本人として恥づかしくない精神を涵

歐洲移民と寫眞結婚、永住を强ゆる愚

在米同胞が働いてためた金の一部を日本へ送金したからと言つて眞面目な米人が我れ〳〵を排斥するやうな事はない。又日本人が少しばかり貯金したのを幸ひに歸國して故鄕で安樂に餘生を送ることを排日の種などにするが如きこともない。又日本人ばかりでなく歐洲移民が日本人と同じことをやつてゐる。

歐洲移民は故鄕への送金や成功後故鄕へ歸還する點では日本人よりもズツト無遠慮である。この分り切つた事實を領事や同胞有志家は知らないのだから困る。寫眞結婚の如きも亦日本人よりも歐洲移民の方がズツト多數だつた事實を知つてゐる在米日本人は蓋し少數であらう。

食ふか食はずに渡世する貧乏な南歐人仲間で米人がいふやうな結婚前の交際が出來るかどうか。そんなハイカラなことをいふ騷ぎではなく寫眞結婚でもなんでもドンケアだ。暮しに困らねば何處へでも行くといふのが貧乏移民や事情あるものの實際の境遇なのだ。

それにも拘らず寫眞結婚は日本人のみの惡風と考へて、それが排日の種をまくと誰かゞ云ひ出せば猫も杓子も成る程さうだらうと日本人同志が勝手にきめるのだから困る。

儲けたお金を全部日本へ送金する事について少しばかりのべて見るなら早い話しが、假りに私が毎月六十弗を儲ける場合に其內から食つても行かねばならず、又寢ることもしなければならない。食料代が二十弗とし、ルーム代が十五弗とすればそれで三十五弗かゝる。

下町の日本人町がどんなに良い品物を揃へどんなに勉强してもロビンソンやブラックスと云ふ符牒がない限り現在のやうな氣持では第二世を顧客とすることは困難であらう。第一世の親が品物を買ふ時代には日本店が榮え、それが第二世の時代となれば反對にさびれるといふのは之が爲である。下町の日本人店が他の外國移民町に比較して劣るどころでなく、一際目立つて立派である。

北メーン街、北プロードウエー街、ブルクリンアベニュー等々の他の移民町と日本人町との店をくらべて見るがよい、日本人程新式の設備と美しさを持つ店は他にはない。日本店を改良せよといふ議論は實際理由なき「たはごと」である。それよりも第二世の精神を今少し眞劍に民族的に植變へねば駄目なのだ。其のツラブルの原因は第二世が身分不相應なハイカラ且ハイトン氣分に溺れて居るからだと私は斷言する。

日本人は日本人と取引せよ！

日本人が日本人店でのみ買ひ物をすれば白人から排斥されるとよくきかされたものだが、これも日本人有志家が勝手に發明したことで、實際にはそんな事はない。白人が日本店で品物を買ふやうなことは極めて稀だが、その上に日本人までが日本店で品物を買はぬやうになつたら、どうして日本人の店の經營が出來るか。

日本人の店で品物を買ふ場合と雖も、其の日本人の店は白人の卸店から商品を仕入れるのだから、つまりは日本人の金が日本人の店を經て白人の手におちること位の經濟關係を知らぬやうな白人指導者は一人

養してゐるかどうか、「ママ〳〵」と言つて色の黑い母親へ附まとふ幼い時代が過ぎて娘の子なら白粉をつけ、男の子なら一人前で何處へでも遊びに行く年頃となれば、自分が日本人の子でありながら日本人といふ事を避けるやうな傾向はないか。

甚だしい日本人家庭になると、その內の子供達が他の日本人子供と交際する事をさけて白人とのみ交際しそれを得意としてるやうなのがある。こんなのは日本人を馬鹿にする事が、米化運動であり亦日米親善でもあると考へてゐるのであらうが、誠にあきれて物が言へぬ次第だ。以下述ぶる所は實際に每日のやうに聞く話であるから參考のために揭げるが、東一街邊の日本人商店で買物をすることを第二世がさけるといふ事實は公然の祕密である。

或人はプライスが白人店よりも高いからだと云ふが私が調べた所によると日本人店の方がズツト安い。それでもワザと白人店で買ふといふ氣風があるやうだ。日本人の母が自分の娘に日本人店からドレスを買つて歸へり、其のドレスが非常に氣に入つて娘が喜んで着てゐたが或日の事他のお友達の娘が其のドレスのレベルに日本店の名前がはいつて居たのを見て「此れは日本人店で買つたのか、ミーのはロビンソンで買つたのだ」とロビンソンを鼻にかけたので、折角母が日本店から娘のために買つたドレスをそれきり其後着なくなつたと云ふやうな例がいくらもあるが之などは日本人社會の指導者達が日本人を輕蔑するから其餘波が段々と第二世に及ぼし日本物や日本といふものを馬鹿にする結果となるのだ。だから私の主張は日本人自身が今少し自らに對する尊敬を持たねばならぬと云ふのだ。

ルや教會で開けば日本人の傍聽者も多數入場し自然ホテルや飯屋、洋食店、その他の店が直接間接に利益を受けることとなるから萬事さういふ風にした方がよい。

日本人商人が惠まれることは卽ち間接に白人がうるほふことである。日本人の店におちた金は商取引の關係で最後には白人の手におちる。それ位の事は少し頭のある白人は容易に理解してゐる。だからそんなことに氣兼する必要は少しもない。これに反し日本人が日本人の所で會合を開かぬやうな場合には白人は却つてそれを不思議に思ひ變な事をすると考へる。」

と、ザツクバランにその所見を私に語つた。此の見かたは單に此の白人一人が持つ感想でなく、普く一般白人なるものの氣持を表示した意見でもある。これから考へても日本人が日本人店で品物を買ひ、日本人ホテルに泊り、日本飯屋でミールを取ることが決して排斥の種とならぬことが容易に判るではないか。

此點に關する第一世並に第二世の認識を將來是正する必要があると私は信ずる。

汽車旅行に三日分の握り飯

以上述べた目的は白人系米人が割合に人情を辨えた見地から日本人に對しよき諒解を持つてゐる事實を紹介するにある。他の言葉で言へばこちらが氣兼ねしてゐることを往々にして彼等は考へたことすらないといふやうな實際に就てお話した次第だ。

米化運動や日米親善國民外交は立派な衣服を着ハイトンな風をすることではない。私は在米四十年の長

も居らない。

伊太利人やフランス人、ドイツ人、その他メキシコ人が各々自國人經營の店から品物を買ふのは米國到るところで見られる現象だ。それを日本人のみが日本人の店から品物を買ふと思ふのは大なる見當違ひである。

此事に關して私は最近の二世週及び全米第二世大會を中心に白人有力者と意見の交換をした。或知名の白人が第二世のハキハキした點を深く賞讃してゐたがその際に此の白人がいふには日本人第二世が大會やその他委員會を全部白人經營のホテルで開催しデナ・パーテーや、舞踊なども悉く白人經營のホテルで開催したがあれはどういふわけか。

日本人經營のホテルや洋食店その他委員會開催に恰好な敎會を彼等は何故に好まぬのか？　私は成る程これは面白い質問だと考へたが、取敢へずそれに對し私は、

「白人から誤解を受けぬやうに、なるべく白人社會へお金をおとし、且白人と少しでも多く往來が出來る方法を選んだところに日本人二世としての苦心があるのだ」

と說明してきかすと、其白人が深く日本人のさうした氣苦勞に對し同情を表し、それと同時に寧ろ驚いたと言つた態度で、

「斯かる心配は無用である。日本人が日本人社會へ金をおとし、日本人社會をうるほすことは當然のことである。それをかれこれいふやうな判らぬ白人は一人もゐない。第二世が委員會を日本人街のホテ

權利主張といふことは威張つたり理窟を言つて相手と喧嘩して最後に喧嘩別かれで遂に其目的を遂げぬことではなく、その反對にこちらが頭を低くして遠慮がちに且控え目にした態度で出ても先方が同情と好意とで喜んで白人同等に對遇してくれるなら其方が眞の權利主張である。

私は國民外交の祕訣は實に玆にあると信ずる。

人種的僻見は遂に無視が不可能

第一流の日本人紳士數名が態よく斷わられたため嚴重な談判をしたといふ白人一流のホテル食堂で私だけは其すぐあとで排斥も受けず立派に御飯をいたゞいた面白い話がある。

此ホテルはハイトンな人達が出入りするトテモ立派なホテルであつた。主人は日本人を歡迎し決して排斥するやうな人ではないが、悲しいかな白人お客の中には日本人が華々しくはいつて來ると眉をひそめるやうなのもある。

之は一面無理からぬことである。いくら人類愛を説くクリスチヤンや佛教信者でも、色の眞黑い一見汚ならしいアフリカ人と同じテーブルで飯を食べることになると、ロハで御馳走になるのなら別として自分でお金まで出してそんな人間の顏を見ながら飯を食はないでもいゝと言つたやうな氣持となるのは十人が十人までまぬがれ得ぬ人間の缺陷である。

權利から言へば白人も日本人も同權だ。ホテル食堂へ行く場合に片言まじりの英語で日本式に肩をいか

きに亙るが、白人から嫌がられて排斥されたことは一度もなかつた。

私が握り飯を食ひ味噌汁を吸ひ、お豆腐や油揚に舌鼓を打ちお團子や卷ずしを好んでたべることは有名である。洋服は十五弗以下のものを着用しカラをかけたことは殆どないといふてもよい。

其私が何千人何百人の白人に招かれて一緒に洋食を食つたり英語の演説を數へ切れぬ程やつてゐる。ズツト前までは（今のやうに老人でもない時代）殆ど毎晩のやうに白人の所へ出入りし、私は自慢をするのではないが、十五弗以下の洋服で今日まで立派に其職責をはたして來てゐる。

餘りやゝこしい洋食が出た場合は「これはどうして食ふのか」と短刀直入的にそばの白人お客さんへ尋ねる。時には其白人も知らぬ場合がある。そんな折は「口の中へ放り込めばいゝだらう」と笑ひながら食べるが、そんなことがチツトモ恥にはならない。

私がワシントンへ行く時は握り飯のお辨當を三日分も仕度して汽車へ乘るのが常だつた。列車の食堂へ其辨當をさげ込んで「日本飯をくひたいが、文句はないか」と食堂の支配人に許可を求めると「オラにも少し食はして見い、珍らしいじやないか」と云つた風だから、排斥どころか大歡迎である。

米人を知るといふことは此のデリケートな人情をスタデーすることだ。洗濯したアンダ物や清潔なシヤツを着、同じ日本語を話すにも他の人々のさまたげにならぬやうに低い聲で話し、日本辨當をたべるにしても出しやばらぬ謙讓の態度でやれば可愛がられこそすれ決して排斥されるやうなことはない。私は自分が日本人であるといふことを凡ての場合において、いつも念頭においてゐる。

法はこれより外にはない。他の日本人ハイトンメンが排斥せられたあとでバンカラの私が其反對に歡迎される祕訣といふのは即ちこれなのだ。

日本飯や味噌汁外交

以上述べたところにより國民外交による日米親善にも種々の方法があることが判る。私の話は机上の空論でなく、四十年間自分で體驗した事實物語だから情報部長や領事のボートした日米親善論よりも論據があると自惚れてゐる次第だ。

第二世やお役人や有志家の日米親善は不幸にしてハリウツド映畫界やお金持や大實業家や政治家や米國官吏を背景とした親善に限られてゐるやうだ。ところが日本人同胞にしてかゝる社會の米人と日米親善國民外交をやり得るものが幾人ゐるであらうか。先づ千人に一人位である。

斯かるハイトンな連中と飯でも食つてゐたら千人の內九百九十九人までが悉くブロークし、破産でもして、それこそ米人債權者へ迷惑をかけることになる。私が平素遺憾に思ふことは日本人の多くが米化といふことを一流の米人の眞似をすることのやうに誤解してることである。

例へば映畫界の女優と交際するには頭の髮を縮らかして、シガレツトをプウ〳〵吹かさねば肩身がせまくビールも飲み正宗もかたむけ、半分裸體のドレスを着ないとモダーンでない氣がする。さういふやうな二世が出來たら、それこそ大變なことである。

らし、白人お客を押のけてツカ〳〵食堂の眞中へ座り込んでも差支はない筈だ。實に其通りである。が主人としては實際困るのである。白人のお客がさうした態度を嫌ふからそんなことが度重なると白人お客から抗議が出る。

それを其儘放つたらかしたら大切な白人お客が逃げてしまふので言ひにくい事だが、背に腹は變へられぬから最後にはコツソリと紳士を食堂の片隅のテーブルへ案内することになる。かうなると日本人お客が馬鹿にするなと怒り出す。實に困つた事件である。こんな例はよくあることだ。

日本人はいくら大學を卒業し、又どんなお金持の旦那樣でも白人とはルクスが違ふ所の日本人である。そして此の土地は白人の住むアメリカでもある。この事實を無視することはいかなる場合でも不可能だ。で私は身分不相應なホテルや食堂へはいる場合は遠慮した態度で最初「自分は日本人だが、お前のところでは日本人お客を取つてくれるか」と恐る〳〵尋ねるのである。

さうした場合白人はトテモ丁寧に「どうぞ遠慮なくサアおはいり下さい」といふ調子である。食堂にはいる場合でも、なるべく自分だけは後へ〳〵と控え目にすることだ。

のみならずいよ〳〵自分の番が來た場合に「私はあの隅のテーブルでよいから」と此處にも遠慮勝ちな美點を發揮すれば、あべこべに他の白人お客達や食堂の支配人が、「こちらへ〳〵」と始めて口をきくやうな場合でも思ひやりを見せてくれる。

此態度で私は今まで白人を悉く征服して來た。權利を強請せずして却つて「より以上の權利」を獲る方

移民仲間で最優秀な日本人

日本人は白人の中にあつても何處までも米化せぬから排斥せられると領事や日本人有志家が日本人の不利を吹聽するが、この吹聽も亦全然根據なきことである。例へば白人は話をする時でも大きな聲は出さない、夜間九時以後はレデオの聲をひくゝして隣家へ妨げにならぬやうに注意をする。日曜日には必ず敎會へ行くが、日本人はその反對だから困るといふことを日本人有志家が日本人に說敎する例はすくなくない。その有志家が實は平素日本人住宅區域內へばかり住まひ、白人とは沒交涉であるのだから白人の事情が判るわけがないやうな人物だから驚く。

よしんば白人社會に住んでゐるにしても、例へば領事官邸の如く「グルリ」が百萬長者の住居であるやうな場合は家の周圍もキチンと片づき、レデオにしても二三百弗もするやうなのを据えつけてゐるのだから、音の高低も自由自在だ。そんな白人を標準に日本人の住居はどうも「亂雜でキタナイ」と言はれたのでは立つ瀨がない。

日本人百姓の生活を比較し又タウンの日本人住宅を批評するには同じ程度の暮しをする白人住宅とを比較して批評することだ。一般日本人と同等程度の白人の生活ぶりに不案內なものが上流白人の生活ぶりを見てそれに比較して遙かに見劣りのする日本人の生活を惡罵するのは寧ろ「する方」が間違つてゐる。私は墨國人やイタリー人或はロシア人その他アルメニア人、スエーデン人等々の移民諸君の眞中にはいり込

さうでなくても二世の或者は身分不相應な眞似がしたくてやり切れぬ悪いハビットを持つてゐる。其處へ一般の模範とならねばならぬ位置にあるものが、二世の虚榮心をソヽるやうなことをしたらトテモたまらぬ。口に日米親善とか米化運動とか眞面目なことを言つても實際の行ひがそれと反對では困る。

若い女や二世子供が映畫女優のやうなハイトンな眞似をすれば第一世たる親は誠に血の涙である。これを一般米人社會から見ても、不眞面目で生意氣な日本人を見れば自然と反感を持ち惹いては日本人全體を嫌ふことになる。換言すれば排斥の種をまくことである。これは決して國民外交の日米親善ではない。

日本人が一世二世の別なく日本飯が嫌いだの味噌汁はすかぬといふやうなことでどうするか。握り飯や、味噌汁や、お豆腐を食ふのと其反對に、小麦の粉をコネ上げて焼いた「パン」へバターをつけて食ふのと、どちらが甘いか、そんなことは別に説明する必要はない。

今頃大きくなつた第二世は幼少の時分には一人殘らずライスやお豆腐や味噌汁で育つてゐるではないか、その第二世が物心がついた頃から「パン」の方が好きになつて稲荷壽司やウドンや「乾しイワシ」の焼いたのが嫌いになるのには何か理由がある筈だ。

其病氣をよんで私はハイトン病と命名する。私は此の病氣にかゝらぬやうに平素第二世達へ自ら其の攝生法を示めす事に努めてゐる、ボロ〳〵になつた自動車や粗衣粗食に甘んずることを自慢にして普く廣告する私の眞意が玆にあることをどうぞ知つていたゞきたい。

在米四十年間の此の老人が實際から割出したものなのだ。

同國人の店へ行けと米人店主が忠告

情報部長や領事のやうな殿様ぐらしをするものにはトテモわからぬ方面の米人なるものゝ氣質を次にのべて見やう。

「米化運動や、日米親善のために日本はなるべく白人の店で品物を買へ、さもないと日本人は日本人の店で取引するから駄目だと排斥される」

とハイトンな日本人有志家の口から耳にたこが出來る程きかされる事實は既にのべた通りだが、或日の事であつた。或白人店の主人と私が心やすかつたので、その人の店に行つて話してゐると其處へロシア人がやつて來た。餘り英語がわからぬので店員が閉口した氣味だつた。このロシア人は七八人の連中だつたが、この店の主人がこれ等のロシア人へ丁寧に

「此所から半マイルも行けば、お前達の國の者が店を經營してるからあそ處へ行つてお買ひなさい。大變親切な人だから」

と言ひきかして自分の得意客をワザ〳〵ロシア人の店へ送るではないか、この米人店主が私にいふには

「自分達は決してロシア人を排斥しない。あの人種はおとなしくて非常によいが、併しロシア人の店があるから双方の便利のためにもロシア人はロシア人の店で買ふのが當然と思ふ。店が多忙な時間に言葉

んで住んだ經驗を持つてゐる。

彼等は多數の日本人同様に洋食店經營者であつたり、庭園業者であつたり、又或者はツラック使ひである。イタリー人は日曜日には友人や親類を集めて樂しさうにお酒を飲み、アルコールがまはるとメートルをあげて大聲で歌を歌ひ出す。

近所隣りなどに決して遠慮はせぬ。暑い時にはシャツまで脱ぎすてゝアンダ物一ツの姿で平氣で戶外へノコノ＼出て來る。メキシコ人になると午前二時三時にレデオをかけて安眠を妨害して氣の毒ともなんとも思はぬ様子である。ロシア人はどうかといふに男は泥棒のやうなロヒゲを生やしてお湯には一ケ月に一度も入らぬ位のキタナサである。

食物はどうかといふにメキシコ人は墨國人のみが食べるカライ料理やトリテアを常食とし、イタリー人も亦あの有名なマコロニーをおいしさうに食べる。彼等の多くは平常自分の本國の言葉を使用し、英語は解目解らぬといふてもよい。

ロシア人に至つては動物でも食はぬやうな粗食をしてゐる。それに比較すると、日本人の生活は雲泥の差である。毎晩お湯にも入り、御馳走をたべ、家の掃除もキチンと出來てゐる實に立派な生活だ。かけねのない所他の移民に比較して日本人は正に第一等である。私に言はせると日本人は同化せぬとか、程度が低いとかいふのはウソの皮である。

國民外交から言へば他の移民に比して日本人は「殿様程度」なることを私は信ずる。そして此の觀察は

うどんや壽司の嫌ひな二世は駄目

今迄の日米親善や或は米國に關する國民外交において領事や有志家の踏んだ途は私に言はすとテンでなつて居ない。私の經驗から言へば此人達は「米國も知らず米人も知らず無論米人の氣質をも知らぬ」事夥しいと言ひたい。米國や米人を知らずしてどうして國民外交が出來るか、私が米人を研究した結論から言へば一部日本人の日米親善の虎の卷と目せられる或程度迄日本國や日本人を無視する事が間接に日米親善の一つであるように考えるのは大なる考違ひである。

二世問題にしても日本食を食ふよりも洋食を食へ、日本語を話したらイカン、英語ばかり話せ、日本人の巣を作つて住むのは宜しくない、ダンスや、集會をする場合は白人の所でしろ等々の事が、二世問題の解決であるなら日本人としての第一世が第二世に將來何を期待し得るか、それこそ第一世の立場から言へばそんな二世なら、曰く絶對に吾々第一世の役には立たぬのである。

これを要するに日本精神から放れる事に專ら意を注いで育てた第二世が日本品や日本店や日本人社會を愚弄するのに別に不思議のない事は今更云ふだけ野暮だが、蓋し日本が海外へ移民を送つたのはそんな譯も分らぬ事ではなかつたと私は信ずる。第一世歿後第二世が日本氣分を多少でも受けついで、米國をも利し同時に日本をも利する何かの 仕事をしてくれてこそ 日本が移民を 米國に送つた 意義が存在するのではないか。

の通ぜぬ風變りの外國人が來ると他のお客に滿足を與へることが出來ぬやうな不便な場合がある。

メキシコ人はメキシコ人の店、日本人は日本人の店に行つて買へば言葉もよく判るし、何かにつき便利である。又世の中はさういふ風に渡世せねと、やつて行けぬではないか」

といふのである。

以上は一例に過ぎぬが日本人が日本人の店で取引せずしてワザと白人の店で取引することが必ずしも日米親善にならぬ。これが好例だ。のみならず甚だ不愉快なことではあるが、或白人によると、

「日本人が白人の店へ來て買はなくても同じ品物が日本人の店にもあるのだから日本人の店に行けばよいのに言葉もロクに判らずに多數白人顧客の中へはいツて來て貰つては困る」

といふやうな例が多々あるこんな例はこれを掲ぐれば山程ある。

領事や情報部長の日米親善や國民外交とは何を指していふのか、考へて見るがよい。米國人に無關係な日支事變に在米同胞が日本陸海軍恤兵部へ獻金することが排斥の種となるやうなことは斷然ない。それから日本人のクセに日本人店を馬鹿にしたり日本品を輕視したり日本飯を嫌だと言つたからとてそんなことでは白人が日本人を殊更に可愛がるが如きことはネバー〳〵だ。

日本人の獻金が日本品輸出の妨害になつたり圓爲替下落になつたりするやうな馬鹿なことも決してありはしないのだ。

工會議所の會員、日米貿易委員等々といふやうなドエライ名前を頂戴して夢中になつたり、白人商業會議所のお歴々や領事と毎週飯を食ふのを此上もない光榮と考へ、それが實業家の歩む道であると喜びかへるやうな連中が我が同胞社會には不幸にして多數ゐる。

此連中を私が今まで場合によつては糞味噌にやツつけた。その理由は必ずしもこれ等自稱知識階級に恥をかゝすためではなく、これ等の連中の抱く思想が第二世に傳染すればそれこそ大變だと信じたからだ。日本人の百姓やガーデナやその他筋肉勞働によつて眞面目にお金を儲けるものを馬鹿にし、と同時にハイカラをかけ折目のついた洋服やピカ〳〵光る靴をはいてお膳つきの飯を食はねば人間ではないやうに心得、日本人が排斥されるのは其の多數が勞働者のやうな生活をするからだと飛んでもない「日米親善國民外交論」を辯じ立てたのが此の連中だつた。

然かるにだ、この連中のお得意樣は然らばどんなクラスの人間かといふに「白人が買ひ物」に來るやうなことは天が地に引つくり返つてもない。日本人の中でも此の連中のクラスに屬するものや彼等のミセスや娘やボーイ達は

「日本人の店で買ふよりはハイトンな白人の店で買つた方が品物がハイクラスだから其方がよい」と日本人の店を馬鹿にして白人と取引をする連中ばかりである。これに反しこれ等自稱知識階級の日本店の最上のお得意樣が實は彼等が平素輕蔑する百姓やガーデナや勞働者だから實にホコトンである。

私は此點をズツト前から憂慮してゐたから東一街邊の商店主人に「ハイトンな眞似をすることは止せ」

領事や日本から來た視察者等がいかにも物知りらしく米國で生れた二世に飽くまで米國人としての生活に努め、決して日本趣味を學んではいけない、日本食などはスツカリ止せ、其所迄行かねば眞の米化ではないなどと日本を捨てる方法を自慢で說くのをきくと私は「何を寢言を言つてやがるんだ」と憤慨しないでは居られぬ。此節は白人でさえすき燒を食ひに來るではないか。

ウドンや、天プラやお壽司などをもおいしいおいしいと言つて金を出してわざわざ日本町へ食ひに來るのにそれに何ぞや第二世がウドンやお壽司を頂く事を恥のやうに思ふとは實に情ない事だ、只今のやうに父母の祖國が非常時に直面してる場合は日本品の輸出を援助する意味に於てもなるべく日本食料品や日本國產品を買ふやうにするのが人間の踏むべき道ではないだらうか。

人情や仁義を解する米國人の多數は賞めこそすれ決してそれが爲に日本人を排斥するやうな事はない。

日本人店のお得意は蠻カラの日本人

私が此數年來加州每日新聞を引つさげて間斷なく認識是正に努力したため此節では大分日本人社會が私に云はせると朗かになつたが、一時は知識階級ぶる人間が黨派を作つて一般在留民を馬鹿にすると言つたやうな悪い傾向があつた。

別に學問があるでもなく又一段秀でた見識があるでもなく只少しばかり小金をためたとか、或は自分の商賣を會社組織にしてその社長又は專務理事になつたとか、又或者は店を持つたとかいふやうなことで商

自ら實行して範を他に示めすべし。正にそれなのだ。

銃後國民を侮辱する成金黨

日支事變勃發に際し日本人として海外在住者もこの際銃後の赤誠を勵まねばならぬと私が同胞のすゝむ途を說いた時に領事や自稱知識階級はそれに對していかなる態度を採りいかなる言辭を弄したか、彼等は我社の態度へ悉く反對したではないか。

日本の聖戰を支持するといふよりは寧ろなるべくそんなことに觸れぬ態度に出たのが彼等ではなかつたか。これがために二世知識階級者がそれを眞似て「慰問袋や獻金は」日本から渡米した老ボレ第一世のやる事で、われ〳〵第二世の米國市民にはかゝる運動に參加するもの一人もなしと英字新聞へ公然と聲明したが、私はあの時涙が出た。

其聲明を領事達は「流石は第二世は偉い、これで米人の誤解が一掃された」と蔭で喜んだのだから呆れる。その後引つゞき陸海軍への獻金や飛行機獻納基金に對する領事や知識階級の態度はどうであつたか。

かゝる事を公然とやつては米人に對し惡感を與へるから寧ろやらぬ方が賢明といふ立場で、今日まで彼等は遂に在米同胞の銃後の運動に誠意ある支持を與へなかつたではないか、その後パナイ號事件起るや知識階級や彼等を代表する邦字新聞はこれをなんと批評したか。

「かゝる事をして貰つては在米同胞は實に苦境に陷る」とまで苦情を言ひ出したではないか、其時に極力

と警告を與へた。ハイトンな眞似をする日本人に限つて日本人の店と取引きをせぬ事實を知つてゐる私としては商店の主人自身がツマリモセン事にハイトンな眞似をすれば多數の日本人第二世がそれを眞似て其結果東一街邊の日本人店で買ひ物をせぬやうになるが、それでは自分がまいた種で自分自身が閉口する結果となることを恐れたからだ。

此の私の先見の明を今日まさか打消すわけには行くまい。私が握り飯を食ひ味噌汁をすゝり油揚やお豆腐おはぎ餅に雜煮で腹をふとらかしオバシヤツを着て飽くまで日本人玆にありといふ主義でやり通すにあたり彼等は「加毎は田舍新聞で百姓の新聞だ」と冷評して直接間接ボーイコツトの意味で加毎へなら新聞や放送の廣告はすゝんでは出さぬ。出すにしても言ひわけ的に出す事實を社會は悉く認めてゐる。

所が現在の日本人社會は一體どうであるか、日本人街へ品物を買ひに來るものの多數や日本食料品の最上のお客は加毎黨と稱せられるカラをかけぬ百姓やガーデナや汗水ながして眞面目に働く日本精神の持主ではないか。

彼等が田舍新聞として反感を持つ加毎社長の藤井整が此等インテリ黨の反加毎工作におかまひなくどうぞ日本食料品や日本國産品を此際日本人店から買つてくれと男らしく日本人同胞へよびかけ彼等の提燈を持つ態度に對し文句があるか。

ボロ〲の洋服に穴のあいたアンダ物をつけ、綿の出たシーツの自動車をドライブしてニギリ飯に大根漬けで何處へでも行く此の老人の意氣が奈邊にあるかを靜かに考へて見てくれ、百聞は一見にしかず！

立場とは私に云はすと雲泥の差である。併しそれでは上御一人に對してすまぬと思ふ。

獻金や慰問品と此れに對する米人の態度

私が既にくりかへし〳〵云つたことだが、日支事變において米國にゐる日本人が自分の國へ獻金するそれ自身が爪の垢程も排日の種子とならない。米國內に住む外國人がたとへ自分の國のためとは言へ戰爭に必要な獻金をする場合かゝる外國人は排斥するといふのなら此議論は日本人ばかりでなく支那人へも通用すべき筈だ。

無論獨逸人へも亦イタリー人へもエチオピア人へも通用せなければならない。試みに支那人の場合を考へて見るがよい。米國に住む支那人仲間の蔣介石援助の獻金運動の有様はどうであるか、トテモ日本人などに眞似が出來ぬ程の大仕かけではないか。

特に驚くのは支那人は排斥法の餘波を受けて米國在住者にして市民でないのは現在では殆ど居らぬと言つてもよい。チャイナ　タウンにゐる支那人の九割までが米國生れの米國市民なのだ。その米國市民の支那人が到るところで獻金運動に大童となつてゐるのだから驚かずには居られぬ。

米國に對する氣がねもヘチマもあつたものではない程彼等は一面において無鐵砲である。のみならず米人の彼等に對する態度はどうであるか、非米國主義として支那人を排斥するかといふに排斥する所か、一緒になつてヘルプしてるのだから實に面白い國民だ。

我帝國海軍を辯護しパナイ號事件はあの場合萬やむを得ぬと正論を吐いたのは獨り我社のみであつた事を何人も記憶するであらう。

「獻金を奬勵し過ぎるので近頃は日本人街が不景氣になつた」と不景氣の原因を獻金に擦りつけた日本人商人連もゐたと傳へられるが、何ぞ知らん不景氣は日本人間ばかりでなく白人社會は日本人社會よりも數等深刻だつたのだから其不明又笑ふに堪えたりだ。

「獻金するよりも米國で儲けたお金は二世のために使用する方が有意義である。日本政府も寧ろそれを喜ぶ」と領事が言ひ出した背後にガリ〳〵亡者の知識階級がゐたことを忘れてはならない。彼等のオダテに乘つて馬鹿げた聲明をした領事に對し私が立腹するのに無理があるだらうか。

夏は百四十度の暑氣を冒し、冬は零下二十度の寒氣と戰ひ食ふ物も食はず故鄕に家族を殘し、あらゆる辛苦を嘗める忠勇な皇軍將兵があれだけの犧牲を拂つてくれてゐるのに自分達の金儲けがすくなくなるとの理由で公然と在米同胞の獻金運動を侮辱するが如き聲明をするとは何事ぞ。

更に私が領事に忠告したいことは「日本の國を思ひ、すゝんで獻金するものは」領事が平素賴みにする自稱知識階級者でなく、その反對に無名の士であることだ。眞に日本國家を思ひ皇軍の忠誠に感奮して銃後の守りを心がくるものを輕視し、その反對に日本人とも外國人とも判らぬやうな思想の持主の言を丸呑み込みにして同胞のすゝむ途を誤らしむる領事はいかにして其罪を償はんとするか。

數千弗の自動車に乘りゴルフにウツヽをぬかしてゐるものの立場と生命を捧げて聖戰に從事するものの

因は日本軍が餘り强過ぎるからである。私が米人を研究せよといふのはこれがためだ。

眼糞、鼻糞主義の米人氣質

小さい者や弱いものなら理窟の善し惡しに拘はらず無闇にヒイキして見たいのが米人氣質である。エチオピア問題の際も米人がエチオピアの肩を持つて同じ白人種のイタリーをコキオロしたのも此の任俠が其の原因である。印度と英國などのゴタゴタにおいても米國新聞は百中九十までが印度人の肩を持つといふ始末である。

米國人の多數がユダヤ人を個人的には決して歡迎してゐないにも拘らず「小數民族として殆ど無力のユダヤ人を」ドイツ人が迫害するといふ見地からドイツやヒトラーを糞味噌のやうにやつつけてゐる。

今回のズデーテン事件などは本來から言へば平素米國主張の主義即ち民族自決主義の實行だから大いに歡迎すべき筈なのに、片一方が强いドイツで其相手がドイツに對し大刀打ちの出來ぬチエツコ國だから平素の「民族自決主義」までも投捨てゝ火のやうになつてドイツへ喰つてかゝつてゐるばかりか、仲裁役の英佛までもコキオロスといふヤンチヤぶりである。

日本對支那問題も日本が連戰連勝により支那をやつつけてゐるから米國人の氣質から言へば支那人へヒイキするのが當然である。これは理窟をヌキにした弱いものへヒイキするといふ米人の短所でもあり又長所でもあるのだから、第三者が米人の認識を是正しやうなどと運動して見ても豆腐にカスガイである。

支那人二世が五仙か十仙のチヤシユー一皿と支那茶を出してパーテーを開けば、お金持の米人が押かけて出席する。其會費が一人前十弗といふのだ。その金は蔣介石の軍事費に獻上されるのである。

米國新聞が太鼓を叩いてこの種のパーテーの提燈を持つのだからたまらぬ、そればかりか、第二世支那人が飛行機を研究して支那空軍へ參加するなどの記事はトテモ大歡迎を受けるのだ。これなどはどう考へても非アメリカ主義行爲だがそんなことに米人はお構ひなしだからやり切れぬ。この事實から考へても米國に住む外國人が自分の國が戰爭してる場合に獻金したからと言つてそんなことが排斥の種とならぬことが判るではないか。

然らば支那人の獻金運動に一生懸命になる程の米人が何故に日本品のボーイコツトを奬勵するかといふに其理由は簡單明瞭である。一言にして云へば支那が弱くて日本が强過ぎるからである。

米人はトテモ面白い氣質を持つてゐる。善く云へば俠客肌とも言へやう。あれ程全國民の人氣を背負つてゐる大統領ローズヴエルト氏が最近の議員選擧において片ツ端から背負ひ投げを食はされてる事實が遺憾なく米人氣質を證明する。

大統領が自ら出馬して自分の好まぬ議員の落選に一肌ぬげば選擧民は只わけもなく大統領を向ふにまはして難戰苦鬪するのは可哀想だ、ドレ一丁ヘルプしてやらうと反對に反大統領派の議員へ肩を持つたのが、卽ちあの選擧の結果を見たのだと政治通の意見が一致するが私も此の結論に贊成だ。

日支戰爭で日本の氣受けが惡いのは日本人が獻金するからでもなく慰問袋を送るからでもない。その原

は斷じてせぬ。

ボイコットも實は一種の流行

排日土地法が斯くの如くにしてトテモ未曾有の大多數で通過した。當時日本では加州同胞の身の上を心配して留守宅から「すぐ歸れ、家内一同心配」と言つたやうな電報が屆いた例も一つや二つではない。ところが其後加州の同胞農家はどうかといふに反對に農家がふえて益々のびて行くといふ始末だ。日本人農業禁止の法律はあるが、それかと云つて其法律で日本人をイジメルやうな官吏も居らず又市民も居ない。「日本人が眞面目に百姓するのにそれを監獄に入れて何の利益があるか、心配せんでもよい。今まで通りやれ」といふのが加州人全體の態度である。

排日土地法通過を投票する選擧に日本人側が當時五萬弗からの入費を費消した。私が一人これに反對して「そんな無駄なことをすな。爪の垢程の效果もないから、但し其法律が通過しても農業は從前通り出來るから、そんなことに今から取越苦勞をすな」と廣言を切つたが、それが悉くあたつた。自慢するやうで言ひにくひが、私は米人をよくアンダースタンドしてゐるに反し有志家にはそれが判らぬから實に困る。

ボーイコットなどもその通りである。新聞や映畫が盛んに日本品ボーイコットの宣傳をやる。その宣傳を見たりきいたりすると日本から來た視察者などはビックリ仰天して、こんなにボイーコットされてはやりきれんと狼狽するが、そんなら實際はどうかといふに、日支事變の爲のボーイコットは殆どないと云つ

斯うした米人氣質を無視して「只說明すれば直ぐに解る」などと日支事變の講演に浮身をやつし、或は英文パンフレットを盛に配布じても實際のところ先づ效果はないと言つてもよい。彼等は日支事變の眞相を知りたいとも思はず、又知つてゐてもそんな事には無頓着で「やつつけられてる支那人」のヒイキがしたいのである。

此點を日本の外交官や政治家は十分承知することが肝要だ。それから米國人といふ人間は國內のことなどは見て見ぬ風をしてそんなことはドンケアで他國のことをギアー〳〵いふくせを持つ。特に其一方が弱い場合はトテモやかましく嘴を容れる。

獨逸がユダヤ人を迫害すると言つて米人は怒るが、然らば米國南部諸州において黑人をリンチするあの不人道なムゴたらしい蠻行はどうだと詰問されると「ウンあれはよくない」と簡單に其非を承認する、それはそれ、これはこれ主義だから他國に起つた事件なら仲々以て火花を散らして理窟をのべ立てる。

之に反し米國を範圍とした場合の喧嘩口論、例へば加州人が南部諸州のリンチを論ずる場合は思ひ切つて南部を罵倒する。なぜなれば南部諸州の出來事は加州と無關係だからだが、然らば加州土地法はどうかといふに異人種だから日本人には百姓をさせぬといふことは無茶な話であり、又加州人はそれが正しくないことを十分承知してゐながらも、そんな問題が一般投票に附せられる場合、それがよくても惡くても「加州對」の事件として飽くまで其目的を貫徹すると言つたやうな一種の野次氣分が認められる。

がさうかと言つて一旦自分の顏が立てば其後はその法律を楯に何處までも日本人をいじめるが如きこと

ボイコットは共産分子の專賣

白人の店へオモチャを買ひに來る白人お客の中に其オモチャの何處かに日本製といふ文字があると「コレは日本製だから買はない」と言つて日本品ボーイコットをやるものがないでもない。處が此種のお客は實はお客でないボーイコット宣傳のために赤色分子のお手先となつて運動して歩く其社會の職業屋なのである。

世界平和組合とか、反獨裁主義同盟とかの看板を掲げ表面は平和や人類主義を唱へながら其實共産主義宣傳に死に者狂ひとなつてゐるのが此種分子である。私の知人の白人店賣子がいふには、オモチャが欲しいといふから日本製オモチャを見せると驚いた風で自分は日本物は一切買はないと劍もホロロの挨拶なのでそれでは米國東部で出來るこれをと他の米國製品を見せるとなんだかだと言つて遂に買はないで行つて仕まう。

此の同じお客が外のセクションに入り込んでスリッパーを見せてくれといふ、そのスリッパーに日本製といふ文字が記してあると此處でも日本製なら御免を蒙ると刎つける。それではと賣子が米國製を見せると相變らず、なんだかだと言つて遂に買はふとはせぬ。

それは其筈なのだ。朝から晩まで市内の白人の店や日本人の店をウロツイて「日本製品なら買ひたくない」といふいやらがせをいふのが、此連中の商賣なのである。そして彼等は悉くコミンテルンのお手先だ

てもよい。

此節米國もなか〳〵不景氣で失業者が多いから外國品の代りになるべく國産品を買はすやうにしてそれによつて米國内の仕事口が増える政策を採つてゐる。その程度において日本品が排斥されるのはやむを得ぬ。日本品ばかりでなく他外國品も同然である。この意味のボーイコツトと日支事變とを混同してはならぬ。婦人クラブの會長や米人新聞社長等々と、この點に關し私は度々意見の交換をしたが、

「日本品をボーイコツトせよと時と場合では自分等も云はぬことはないが、之は一種の流行なのだ。日本製シルク　サツクスは買はぬと演說した本人が會場を出ればすぐにお隣の店でシルク　サツクスを買ふのは事實だ。アハ…。女に木綿のサツクスでパーテーへ出ろと言つて見たところで、そんなことが實行出來るもんか、宣傳する方でも本氣で言つてゐるわけではない。日本人がそんなことを眞に受けて躍起運動を起すのは寧ろ豫想外だつた。そんな必要はない」

と笑ひ話の種をまいた例が片つ端からだ。日本品がボーイコツトされるといふ背後の理由は日支事變よりも實は不景氣が生んだ國內經濟政策から來た自然の統制と見る方があたつてゐる。米人は大衆運動には判らんことをいふが、個人々々が他人の商賣を妨害するやうな無理解なことはせぬ。こうした點を十分知る必要がある。

日本人も米人も人情に變りなし

私のお友達の米人が或日本人家庭に就いて或時こんな話をした。此の米人が住んで居る近所に日本人が住んで居る。其内の或日本人は相當お金をためて居ると見えて家屋敷も購入して家具などは仲々立派な物をいれて居る。子供は大學へ通學してハイトンな自動車へ乘つて飛び歩いて居る。時にはお客を招いてパーテーも催してゐる、だが此家の子供達は親のヘルプをするやうな樣子もなく亦近所の白人家庭とも親しみのある交際はして居らない。

悪く言へば自分達の豊な暮しを鼻にかけて白人に頭は下げぬぞと言つた態度である。これに反し、今一人の他の日本人家庭は朝から晩まで夫婦が農園へ出て一生懸命に共稼ぎをする、子供達も學校から歸ればすぐに農園へ出て日が暮る迄父母の手傳ひをする、自動車もガタ〳〵の古物だが日曜や土曜のピクニックには一家仲睦ましくそれに乘つて遊びに行く。

主人夫婦は英語が餘り分らぬので委しい話しは出來ぬが近所の白人家庭の前を通過する際はニコ〳〵顔で頭を下げて丁寧に挨拶する。子供達もトテモ愛嬌がよいのみならず時々、自分の農園で出來た野菜を近所の白人家庭へくれてやる。こんな風だから近所の白人が尊敬し且讃めてゐる。

ところが或日の事日支事變の話が出ると此日本人家庭の子供達が、此戰爭で澤山の日本兵士が戰死するから其遺族を慰むる爲にお金を送るのだといふのである。これに反し今一方のお金持の日本人家庭の子供

から實に驚く、一寸見るとお客のやうな風を裝ひ其實巧妙に共產主義を宣傳し同時に日本品ボーイコットをやるのだから呆れる。

最初は此事情を知らぬため店主や店員が日本品を取扱へばお客が減るとスツカリ彼等の奸策に乘つたが、それもほんの一時で此節ではかゝる策動に動かされるやうな商賣人は居らぬ。「ウン又か」といふ調子である。

以上の事實にてらして見ても世間で流行する日支事變後日本品ボーイコットが烈しいといふ內幕は實は其の多くは赤の手合ひの奸計に過ぎぬことが判るではないか、この話は空想や想像でなく白人店員の其日其日の實地の經驗談だから以てわれ〳〵の參考とするに足るのである。

之を一部の日本人に言はすと「日支事變以來日本品のボーイコットが到るところで行はれ、此頃は白人の店でも日本品は取扱はぬやうにしてゐる。日本製といふ符號を見たらサツサとお客が出て行く」といふのだがこれなども日本人が甲から乙へ、乙から丙への又聞きをさも事實らしく傳へ、却つて赤色分子の宣傳の魔の手へ引つかかつた好例である。

甚だしい有志家になると日本から來た實業家や政治家を招いた歡迎會の席上で此種の「日本品ボーイコット談」をまくし立て、日支事變後、日本の評判が惡いと物知り顔に說明しそれをお客樣が眞面目に受けて日本へ歸つて「米國人の日本品ボーイコットは實に烈しい。あれ程ではないと思つたが」などと報告するといふ始末だから困る。

と言はれる働いて生活する人達を知ることが卽ち米人に對する國民外交ではないかと私は信ずる。
在米同胞の多數及故國の有識者が不幸にして米人大衆に對し認識を缺いてゐる事實を私は認め、同時にそれを悲しむ。
「米人は親孝行を知らぬ。萬事がお金でさへあれば親も子もない。米國の學校には倫理科もない。あれだからロクな子供は出來ない。兄弟姉妹の間柄も日本人とは雲泥の差である。その間に兄弟らしい氣持は更にない」
といふのが日本人が見た米人觀である。
併し之が果して事實であるであらうか、これから私の實驗談を少しばかりお話する。私が旣に重ね〳〵のべた如く米人も日本人も人情には寸毫も變りはない。自分と同じ階級の米人と親類つきあいをして見ぬと實際の米人の氣持は解らぬ。
私が知つてゐる或米人は其妻君がフトしたことから大病に罹つて體の自由すらも利かなくなつた。内には六歲と漸く二歲になつた幼兒がゐる。別にお金があるではなく每日働かねば食へぬ境遇である。手足の利かぬ病妻と二人の幼兒とを殘して生活の爲に働きに出て行く亭主の心中を考へると實に同情に堪へぬ。
併し此主人は年もまだ三十を越したか越さぬ位の若者であるにも拘らずトテモ眞面目に働く。日中はハードな仕事をして家に歸れば御飯の仕度から子供のお洗濯から妻君の看病に至るまで實に至れり盡せりである。

達はどうかといふに日本へ獻金するような考もなく又どちらかといふと自分が日本人である事をもなるべく避ける態度なのだ。以上は私の友人の白人が私に語つた筋途だが此二軒の日本人家庭に對する此の白人の觀察が實に面白い。日本人有志家や領事の參考となるから此所に之を掲げる。

「自分が日本人であるといふ氣持から日支事變に出征する兵士の留守宅へ金を贈つてやるといふのは誠に感心である。こんなやさしい親切な人間ばかりなら世の中に喧嘩もなく口論もない。日本人同志へ親切な者は他の人種へも親切である。日本人として立派な者は米人としても亦立派である。自分が若しも日本に住んで居る場合に米國が假りにソ聯と開戰すれば自分としても自分の國の米國の出征兵士の家庭を慰める氣持となるであらう。又さうなくてはならない。

其反對に米國が戰爭してるにも拘らず自分は日本に住んで居るんだ、何處を風が吹くかと知らぬ顔で居る米人がゐるとしたら日本の國の人が其米人をどう思ふだらうか、こんな人間はロクな者ではない。」

以上の談話は抑々何を語るか日本人も米人も人情に變りはないと言ふ眞理が嬉しい程現れてるではないか、眞面目な米人が日本人の慰問金をどう見るか此好例をかゝげて眞の米人の正しい姿を同胞に紹介する。

仲睦じい米人の家庭

國民外交といふことは米人大衆を知るといふことである。米人大衆を知るには一部の米人、例へば映畫役者や一流のお金持を知つたばかりでは駄目である。寧ろそれよりも百人の米人中の九十五人を網羅する

遙かに及ばぬ感ずべき美談である。

相當教養もあり人格者でもあるのだから良緣は降る程あつたが、彼女は今日に至るまで遂に獨身をつづけた。年寄りの兩親を抱へてどうして結婚が出來るか、老人夫婦を捨てゝ結婚生活に入るなどとは思ひもよらぬことであると、其の終生を捧げて兩親へ孝行をつくさんとする尊い心に誰か感ぜぬものがあらうか。

米國には到るところにオールド　ミスを見るがこれ等のオールド　ミスの半面にはかうした尊い犧牲生涯があることを我れ〳〵は知つて置く必要がある。誰が米國人に孝行なしといふものぞと、私は米國人のために氣を吐く氣になる。

私が知つてゐる今一人の米人夫婦は妻の父親を其家庭に入れて眼の中へ入れても痛くない程の親切の限りをつくしてゐる。このおぢいさんは世にも珍らしい長壽の人で今年九十三歲になる。耳が遠くて眼も無論うすい。足もフラ〳〵である。

此夫婦が側へつき切つて耳の遠い老人を相手に其日々々の出來事を一々話して老人を喜ばせてる。老人が散步がてら外へ出れば夫婦の內一人が必ずつき添ふて出て行く。いつかの事であつたが、朝から晚まで亭主が老人の相手となつて淚ぐましい程の親切を盡してゐるので私が試みに「あなたも隨分お勞れでせう、每日々々御老人のお伴も容易ではなからう」とそれとなく同情した口吻をもらすと、その主人が「自分はこれが樂みである。いつ死ぬるか判らぬ程の老齡の父だから一分間でも父を慰め父を喜ばすことを考へてゐる。父が亡くなれば其時いくら考へたところで、もうツーレートである。夫婦は同體である、妻の父は

此夫婦愛を目撃して私はこれだけ親切な日本人が幾人あらうかと感じた次第である。米人は金が大切で人情には冷淡だといふ一部日本人の考が誤つてゐる例をかうして私は實地に見せつけられた。

此妻君に一人の妹がある。歳の頃二十二三でボーイ　フレンドを持ち既に婚約もすんで結婚日まで決定してゐる。普通なら姉の大病なんかどうでもよい、早くボーイ　フレンドと結婚の上、ハネームンでもしたいのが年頃の娘の常だが姉が大病で床について居り內には二人の幼兒がゐるのを放つて結婚するに忍びぬといふやさしい心根からその時まで金持の白人家庭に働いてゐた仕事までやめて姉の家へとまり込んで看病から子供の面倒までスツカリ自分で見るといふ實に感心なやりかたである。

此姉妹は早く母親に死なれて幼少の折から父親の手で育てられたのだが、父親思ひでもあり又姉妹間も淚ぐましい程實に仲睦まじく亡くなつた母親が、この有樣を草葉の蔭から眺めて、さぞ喜ぶだらうと私などは思はずホロリとする。

此姉妹が米人でも人情に變はりはないといふ好例である。われ〳〵は書物の上やイ、コロ加減な想像でのみ米人を觀てはいけない。蓋し國民外交といふことは實際について米人を學ぶといふことである。

米人間にも親孝行者あり

此次には親孝行の米人の話を揭げる。私が玆數年間交際してる米人家庭は八十歳に近い老人夫婦と四十餘歳になるオールド　ミスとの三人暮らしだが、このオールド　ミスである婦人の親孝行などは日本人が

其時の日本人社會の不安と憤慨と言つたら想像の出來ぬ種類のものだつた。當時同胞間では日米通商條約を理由に大いに權利を主張せよといふ議論が有力だつた。英語のウマイ或米國通が或晩のことだつたが折柄押しかけた米人を相手に日本人の權利についてマクし立てた。

相手の米人はそんなことには耳もかさず、日本人は日本へ歸れ、何も米國にゐる必要はない。その方がツラブルがない。權利や義務の事で口論に來たのではない。三日以內に出るかどうかといふ權幕である。

警察署へ電話をかけると巡査が直ぐ來たが、別に治安妨害でもなく反對に物やさしく「こんな連中の附近へ住居すれば君達も不愉快だから一層のこと日本人が住む場所へ移つた方がよくはないか」といふ態度なのだ。

此事件で其後私が双方の中にはいり種々斡旋したが、警察でも他への移住を勸告してゐた。感情の行違ひから怪我でもしたら大變だと親切から言つてくれてゐる點が無論よく判る。その後此町の白人代表者數名と或晩材木屋の廣場で私が日本人側を代表して面會した。寒い冬の晩だつたから、廣場で火をたいて交涉談判を開始した。

私の友人が今晩の交涉は多分に危險性を帶びてるから巡査でも賴んで行つた方が安全だと心配してくれたが、そんな恐れはないと私の十八番のオバシヤツを着て身輕に出かけた。委員連の多くがカラをかけぬ無作法な男ばかりだつた。

却つて私の身なりの方がハイトンに見える位だから自分ながら驚いた。別にむつかしい挨拶などなく最

卽ち自分の父でもある。自分が妻の父を大切にすればそれを妻が喜ぶ。それが亭主に對する妻の感謝となる。世の中が、こういふ風に行けば家庭が春風駘蕩でいつも樂しいことばかりである」といふて聊かもその老人を邪魔者扱ひにすることなく心の底から孝行のありだけをつくしてゐる。

此外例をあぐれば、此種の美談が米人間にはいくらでもある。これが孝行でなくて何であらう。米人の或者は日本人がトテモ及ばぬ程の孝行を勵んでゐる。これ等の美談は實際に米人の中へはいり込んで彼等のインサイドの生活を知らねば判るものではない。

私がズット前に新聞へ掲げた十二、三歳の少年が感謝祭の前夜學校放課後未亡人の母が作つたケーキをバスケットに入れて夜遲くまで行商してゐた孝行物語りなどは涙なくしては聞かれぬ孝行美談である。

私が卅有餘年間に體驗した米人の親に對する孝行ぶりは正に百パーセント感激そのものである。日本人よ! アメリカには倫理なしといふなかれ、米人に孝行なしとは米人を知らぬもののいふことである。それを私は斷言し得るものだ。

白人から追立てられ其の談判にあたつた實驗談

十數年以前のことだが、當ロスアンゼルス市の一部においても住宅區域において日本人排斥が流行した。日本人が住宅を購入して白人の住む近邊へ移住することに恐れを抱いたのがこのツラブルだつたが十數名の白人男女が群をなして日本人住宅へ押かけて「出て行け」といふのだからずゐぶん無理な話である。

氣でもなく、日本人はお前達を一段上に立てゝ行くではないか。
あなた達が日本へ行つて日本人からこんな目に遭はされた場合を考へて見てくれ、お互に他人の立場になつて考へれば一番よく判るのだからとて私が涙を流さんばかりに説明したり、嘆願したりした。
私が最後の條件として既に移轉して住んでゐる日本人は今まで通り住居を許すこととし今後日本人の移住を許さぬといふことにでもしたらどうだらう。その位の所で話が纒まれば私並に日本人一般社會が心を一にして此地方へ日本人が移住せぬやうに誠心誠意努力するがと提案すると一座の面々が互に顔を見合はすばかりで口を利くものは一人もない。
其内に一人の先輩らしい人が口を開いて町内の人々と相談の上、返答したらどうかと極めて適切なサゼツションを與へた。無論その案に不贊成のものはなかつた。その結果を委員が私まで返答してくれることに約束が成立した。その委員の姓名もアドレスも其際無論貰つて置いた。
其夜から二三日して私の方から其委員の宅を訪ねた。すると其委員がいふには「自分はオーライである。大體自分は日本人を尊敬してゐる。氣の毒だが町内で小數の人々が日本人を嫌つてゐるので、それが原因でこんな事になつたのだが、お互に喜ばしいことではない」と半ば同情を表してくれた。
排日屋が日本人を嫌ふ理由は「朝夕會つて、こちらからグット　モーニングと言つても日本人は知らぬ顔をしてゐる。自分達が働き人だと思つて却つて日本人が我々白人を馬鹿にしてる」と不平を言ふて居る始末である。

初から私は「ハロ〳〵」とニコ〳〵して相手に接する態度に出た。その内に、「何だか面倒臭いからネクタイを取らう。ワシはネクタイをかけるのは嫌いぢやが、今晩はお前達に會ふのぢやで、其の嫌なネクタイをかけて來た。來て見ればお前達は却つてネクタイなしの、のんきさである。御免なさい」とネクタイをはづすと、その委員連が大喜びだつた。

暫く無禮講の話などで親交をあたゝめたが、その場の空氣はとても平和な友情的なものだつた。

排斥委員と最初の會見

其内に話をボツ〳〵始めて日本人の境遇や子供をつれて一所懸命で働く話などしてきかした。言葉が判らぬから行違などもあるが、交際して貰へば日本人は決して惡い人間ではない。

折角苦勞して少しばかりのお金をため其貯金で家屋敷を子供のためにと買つてやつて、これから一家仲睦まじく暮らすといふ際に「お前は日本人だから出て行け」と言はれては實際ツライのである。あなた達が日本人の立場になつて考へてくれたら一番よく判る。子供をつれて眞面目に稼ぐものを顏の色が違ふからといふて排斥するのは親切がなさ過ぎる。

我々日本人は白人となんとかして仲よくやつて行かうとしてゐるのである。家のまはりを綺麗にすることから、近處へ迷惑をかけぬことから日本人が淸潔である事實は誰でも知つてゐるではないか、別に生意

案はないか、兎に角此の町内にむつかしい人間が二三人ゐるから其人を訪ふてお前自身で圓滿に話してくれキツト彼等も承諾すると思ふ。

其の二三人のものを說服すれば其他の町内のものはどうでもいゝんだから」と敵の祕謀を全部私に話してくれた。私は無論其晩はカラもかけず、ネクタイもかけなかつた。三年越しの頭から被るスヱターを引つ被つてノンキな風で此排斥屋の宅を訪問したことだつた。

之を機會にそれから每晩のやうに排斥屋の張本人を訪問して一人々々について敵の本城攻略の手段に出た。打ちとけて話して見ると案外判りが早い。「オラのおやじはドイツ人で、おふくろはアイリツシユぢや、オラは五ツの時に米國へ移住した」といふやうなのが町内には可なり多いのである、だから白人といふてはゐるが、それと言つて生えぬきの米人ではない。

就中實に面白いと思つたのは其町内の有力者の或白人を訪ふた晩のことだが、當時旣に私は孫が何人あつてもよい程の老人なのに「お前の年はいくつか四十を過ぎてゐるか」といふではないか。私がクスクス笑ひながら「オラはヱヽお爺さんだぞ」と本音を吐くと、この一家がスツカリ驚いた。「オラは年寄ぢやで立腹はせんが、こんな仕事は少々ハードだ」と悲しさうに訴へると家内一同がしほれて私に全幅の同情を表してくれた。

「此町内には多數の移民がゐる。彼等は米國の學校へも通はず、英語も出來ぬ、只慾一方だから始末におへぬ。この問題は此まゝでしばらく放つといたらいゝ、そしたら其内に時間が凡てを解決する」と百パー

話して見れば人情もある

何はともあれ一度排斥屋の親分と目せられる白人を訪ふて談判してみやうと其翌晩其人の宅を訪ひ來意を告げるとなんだか調子が悪いやうな恰好で心おきなく話さうとする様子がない。先方ではいくらか不安を感じてゐるらしいのである。

私は短刀直入的にザックバランに話しかけた。「なぜ、あなたは日本人が嫌いなのだ。日本人が近所へ住めば地價が安くなるやうなことは決してない。日本人が家をレントした場合にレントの支拂ひを怠つたやうな例は殆どないと言つてもよい。兎に角交際して見て呉れ、キツト、あなたが日本人を歡迎する氣になるから」と私は此處ぞと言はんばかりに辯じ立てた。話してゐる中に多少づゝお互の氣心が判つたやうな感じがしてだん〳〵と親しみを持つやうになつた。おかみさんも出て來る。子供も寄つて來るといふ始末で、時間が經つにつれスツカリお友達になつた。

其内にフルーツなど運び出して食へといふではないか、その晩はそんなことでグツトバイをした。それから二三日後に再び其排斥屋を訪ね日本のオセンベイや子供の喜びさうな、オモチヤを持つて行つておかみさんへ進呈した。

白人の事だから私の眼の前で、オセンベイを摘まみ出して、おいしい〳〵と言つて食つてゐる。もう日本人排斥はスツカリ何處かへ飛んでしまつた。「日本人立退き問題をどうして解決したらよいか、お前に妙

に紹介した實例は同胞を悩ました生きた事件へ自分自身が飛び込んでそれによりて自ら受けた經驗談である。そして私を始め在米同胞がいかに平素國民外交の精神に基づき個々別々に日米親善に微力を捧げてゐるかの事實が此實例によつて立證される事を私は信ずる。

情報部長や領事が、こうした同胞自身の苦心と努力とを知つてゐてくれるかどうか、こんな例を擧ぐれば私の三十有餘年の在米生活中には數限りなくある。地方で日本人が迫害を受けた際に其地の市長や判事と解決について祕密に熟議をこらしたことや、又或時は五十名からの同胞が夜間土地の白人から追ひ立てられて布團や茶碗などを肩にして村外れまで追放される悲劇や其すぐあとを三十餘名の米人がピストルやライフルを手にして丸で捕虜でも追込むやうに脅迫してる情景を私は今もなほ忘れることは出來ない。

かうしたツラブルの眞中に私は何回となく引き出されて日本人のために微力を致したことだつた。だから在米日本人のなさねばならぬ國民外交に關する限り私は敢て何人にも劣らぬ確信を持つてゐる。この次には今日まで誰にも知れてゐないサンデーゴで起つた土地法事件の內幕の一端を話して見やう。

此の事件は故谷越氏とライト氏とが取扱つた事件だが、あの事件が不幸にして有罪となつたため同胞農家がスツカリ暗雲につゝまれた。いよいよ有罪となつた其後に私が何をなしたか。

サンデーゴ郡土地法事件

土地法で有罪となれば極刑の場合二ケ年の懲役と二千弗の罰金を課せられる。サンデーゴ事件に於ける

セント私の味かたになつてくれてゐるではないか。

排日屋を個々別々に訪問

其後私は毎夕排日の親分と見られてゐる此の邊りの米人を散歩がてら訪問することをつゞけた。ヴェジテーブルやフルーツなどを自動車に入れて其處い等のミセス達へ贈ることをも忘れなかつた。

野菜フルーツはお金に見積もればなんでもない。おかみさん達も別に慾氣でそれを欲しがるわけではないが、東西人情に變はりはなく僅な物でも贈つてくれると言つた心持を其おかみさん達は喜ぶのである。からして日本人立ち退きは無期限に延期となつた。そして私は相變らず此町内の「親分訪問」を怠らなかつた。

其内に貸家を持つ彼等の仲間が內々日本人の「借り手」の周旋を頼むといふ親日振に變化した。こんな次第で今まで日本人には決して口をきかない白人が途で會へばニコ〳〵して時候の挨拶もすゝんでするやうになつたが、もうこうなれば萬事こちらのものである。

私は當時羅府日會長の職を汚してゐた。此處に發表するお話は未だ今日まで一度も一般へは公開しなかつたが、日本人會長が世間で知られぬ苦勞をする國民外交の一端を披瀝して今後の參考に供する。日米親善は決して一流の米人と食卓を圍んで貿易や團體觀光を語ることばかりではない。

特に在米同胞が米人と交際する日常の親善外交は人情を土臺としたものでなければならない。私が此處

に乘つてサンデーゴへ出張し先づ檢事局を訪ひ係り檢事と意見の交換をした。その時の私は止むを得ねば五百弗位ゐの罰金ですまして貰ひたい覺悟を抱いてゐたと同時に其事件の上告に好意的協力を與へてくれと云ふ事がねがひたかつた。そんな話を持ち出すと檢事が「ではあとに殘る二つの事件はどうするか、やはり公判を仰ぐかそれとも服罪するか」と尋ねた。

いろ〳〵と相談のあげく、他の事件も潔く服罪する事とし、罰金は五百弗づつたる事、但し執行猶豫の恩典を仰ぐ事、そして直に上告を許す事といつたような條件を出して見た。話して見ると、仲々物のわかつた親切な檢事である。日本人農家の立場に悉く同情し、「土地法が惡法である事を自分でも信じて居る。監獄に入れるが如き處罰を自分は決して要求せぬ」とザツクバランに私に語つてくれた。

宣告は何を言つても判事の權限だから檢事がこれを左右する事は無論出來ない。判事と面會して事情をのべ其上で了解を得る必要がある。此檢事や判事を日本人社會では有名な排日屋だと信じ、さうした噂が傳へられた。私は今其の評判の排日屋と話してゐるわけだが噂と實際とは雲泥の差である。

排日屋と考へられた判事檢事が實は親日家

其日の午前は檢事との交渉でスツカリ時間を取られそれからランチを食つて午後二時に再び裁判所へやつて來た。それ迄に親切な檢事は大體のことについて判事に說明し、大略のOKを得て居てくれた。檢事の紹介で判事のプライヴエートルームへ案內されたが、此判事は今回の土地法事件の判事としてワザワザ

一名の同胞と白人とは既に陪審官によつて有罪の判決を受けたのだからこれに對し判事がどんな處罰をするか無論門外漢の伺ひ知る所ではない。其の當時一部の白人は土地法違反行爲に關し或種の怒りを持つてゐた。

此違反行爲に白人が加擔してる場合は特に憤慨の程度が激しかつた。

此の事件の被告の一人は白人なのだから從つて其處分に相當困難があるわけだ。

と同時に一方日本人側としては有罪になつた事件を大審院迄上告して土地法の修正條項が憲法違反ではないかと云ふ點の吟味もしたかつたのである。

憲法違反や否やの點に關し大審院まで試訴を持つて行くには被告が有罪とならねば上告の途がない。此事件は不幸にして有罪となつたのだから上告をするとすれば其儘これを上等裁判所へ持つて行けばよいわけだ。

然し困つた事は上告をするにしても最初の裁判所が被告の處罰をどうするかが先づ私を惱した事だつた一ケ年も監獄へ送られてはあとに殘る妻子が困る、罰金にしても二千弗も科せられたのでは各地日會が分擔するのに骨が折れる。其上此事件の外にまだ繫爭中のものが別に二事件程あるがそれ等をどう始末するか。事件の性質から言へば略同一だから殘りの事件を無罪にする事も或は困難かも知れない。

それに一件の裁判に何千弗の入費がかゝるに於ておやである。

自分がハンドルした事件ではなかつたが私には「或る案があるので」誰にも相談なしに或日の朝自動車

の事件は五百弗の罰金、但し執行猶豫となり、數百の日本人農家が今も尙平和にサンデーゴ郡内で農業に従事してゐる。のみならず第九條のA項及びB項が上告によつて華府大審院において日本人側へ有利に判決されたことは一般が承知してゐることでもある。

以上の物語は今まで誰にも話したことのない「自分自身が」同胞農家のために國民外交の意味から微力を致した次第だが、無論この背後に日本人へ好意を持つ私の友人の白人辯護士が居た。そして此の事件成功の全部が此人の努力に俟つこと素よりである。

米人は實際物判りがよい。無茶なことを云つて他人種を陥れるやうな人種であると私は信ぜぬ。日支事變に在米日本人が日本へ獻金することを排日の種にするやうな判らない人間でない事を私は平素米人に接した體驗から承知してゐる。

其體驗は以上のべたやうな事實を土臺としたものだが、そんな意味で茲に私の過去の體驗をワザ〳〵引例して愚見を發表する次第だ。

黑人に同情深い多數白人を發見

米人が人情に厚い點も決して日本人に劣りはしない。以下これについて述べて見よう。抑々ヴアジニア州やメーン州などでは汽車でも電車でも又渡船でも黑人と白人とは別々の席へ座ることとなつてゐる。黑ン坊は黑ン坊だけの汽車、電車、渡船に乘らなければならない。

他の郡から出張して來た人である。世評によると日本人反對タイプの人と見られる種類の米國人である。

私は此判事とかねて知り合ひであつた。二回も三回も氏の法廷で裁判したこともあつたが私が知つてゐる範圍においておだやかで親切で且公平なかただ。判事は私の顔を見るや、席を立つて溫顏に笑ひを浮べ「ハロ〳〵、久しぶりだつた。達者にやつて居ますか?」といふ挨拶である。「ア、よかつた」と半ば安心した氣持で勸められるまゝに椅子に腰をかけて談判を開始した。

既に檢事から話があつたので萬事承知してゐる挨拶である。判事は加州の日本人や土地法や、その他に言及して四方八方の物語をつづけた。それが悉く日本人を尊敬し、且日本人を愛してくれる言葉である。話が進むにつれて被告が服罪する件や罰金五百弗やそれを執行猶豫することに異議はない旨をのべ表裏共に日本人農家の境遇を百パーセント諒解してくれてゐる。

加ふるに判事は上告の要點である土地法修正法第九條A項B項が違憲なりや否やにつき疑議を抱いてゐる旨の意見をものべて間接に日本人側の上告を奬勵した。私は感謝せずには居られなかつた。人間といふものはぶつつかつて話さねば判らぬ。

話が枝から枝へわたると誤解を生じて益々疎遠となるばかりである。この檢事と云ひ判事と云ひ排日どころか、日本人をヘルプしてくれる點において例ふるに物がない次第だ。日米親善といふことはこうした點を一般社會が充分承知することだと信じた。

こんな風に交渉の萬事が圓滿に運んだので宣告の日を定めて私は其日の夕方羅府へ歸還した。そして此

此れを見た電車の車掌が其老人の手を取つて背負ふやうにして懇に下車をヘルプした。こんな情景を觀るとたまらなく嬉しく、米人にも實に良い點があると心服しないでは居られぬといふ氣持が滾々と湧くのである。

心掛のよい米人の親切つたら全くこれを何物にも例へることの出來ない程涙ぐましく嬉しい。これは何を語るかといふに米國人は決してわからぬことを言はぬといふ好例である。

社交方面では日本人を排斥

以上述べた米人氣質を十分のみ込んで第二世を養育し、又日米親善工作を講ぜねばならない。米人は社交的に日本人を對等に取扱ふことを好まぬ。例へば芝居や活動寫眞館で上等のシーツへ日本人と一緒に坐はることを潔よしとせぬ。又年頃の白人男女が同じ年頃の日本人男女と交際することをも好まぬ。

況んや緣組をすることなどは眞つ平御免といふところである。宴會やダンスなどでも其通りである。その反對に仕事口の事などでは日本人だからと云つて排斥するやうな事もなく寧ろ日本人を歡迎する傾向がある。これを約言すれば白人系米人は白色人種以外の人種と社交的に往來することを好まぬ。

即ちそれだけ有色人種を輕蔑してると言へぬこともない。此點をわれ〳〵は平素認識しなければならない。この米人の氣質と逆行する方向にすゝめば必ず衝突を生じて排斥の種を蒔き、然らざる道を踏めば却つて同情を受けて愛撫せられる。だから日本人が立派な活動寫眞を見物に行き其處で排斥せられた場合

汽車や渡船で黑人だけが、特別のシーツへ座つてるのを見るとなんとも云へぬ淋さで、又可哀想でもある。だが實際についてしらべて見ると外面に現れた、つめたい法規にも拘はらず、深き思ひやりが種々の形式で示めされてゐる。

一例を擧ぐれば私が或時渡船に乘つて或町へ遊びに行く途中、黑人の女が乘り込んで例により一人淋しく黑人席へ陣取つてゐた。上品な白婦人が白人席から其處へツカ〳〵行くではないか、そして其黑人婦人のすぐ隣へ席を占めて白人の方から世間話しを持ちかけて、さも愉快げに話をつゞけてゐる。無論黑人を毛嫌ひする如き形跡は露程もない。

所が假りに黑人が自分は米國市民だから白人糞喰らへだ。オレも貴樣もあるものかと云つた態度に出れば生意氣な事をぬかすが、今に見て居れ、其自慢鼻をへシ折つてやると言つた態度で飽くまでイジメルといふような缺點が白人にもあるが、之れに反し別々のシーツに座り、黑人としてかけ放れた待遇を受けるのを見ると彼等米人は氣の毒だといふ氣持を持つのである。だから表面はさぞイジメルだらうと思はれることが、その內面へはいつて見ると案外やさしい。例へば渡船や列車內で個人として白人が黑人を侮辱するやうなことは決してない。

電車について例を示すなら或時私が電車へ乘つてマウント・ヴアーノンに遊んだ。その電車には例により白人と黑人との別々のシーツがある。其黑人席に七八十位の黑人老爺が乘つてゐた。其黑人が途中の停車場で下車する時のことだが、餘り老齡なので手足が普通人の如く自由に利かない。

物と人とどちらを大切にする外交を選ぶか

従來の在米同胞の日米親善は領事や銀行家や貿易商人等を中心とした米人との交際に限られたかの如く考へられた。少し小金をためて遊んで飯が食へるやうになると百姓も働き人も「アキンド」もわれもくと爭ふてこれ等の紳士の仲間へ入れて貰ひ白人と一緒に洋食を食ふことを光榮とし、そんな事が日米親善と考へてゐた。

其の白人の相手はどんな人々かといふと日本人側が領事や銀行支店長や貿易商の支配人と來てゐるから相手の白人も主として白人商業會議所會員が多數を占め、その白人商業會議所會員は町内でも有數な實業家である。

斯ういふ人間の眞似をするのが卽ち日米親善であるやうに一般が考へる理由は卽ち此處にあるのである。米國の商業會議所は資本家の親玉である。從つて勞働者階級とは犬猿の間柄と云つてもよい。給料を上げてやることや、働き時間を短縮するやうなことには商業會議所は多くの場合反對をつゞけて來た。

然るに米國全人口の九割五分までが働き人のクラスに屬し、資本家のクラスに屬するものは僅に全人口の五分に過ぎぬ。大統領ローズヴェルト氏は世の中を「人と物」とに二大別して、いつの場合でも先づ人に重きをおいて居られる。

卽ち大統領は「九割五分」の働いて御飯をいたゞくものを主として凡てのことを割出してゐる。あの有

に飽まで權利を主張するやうなことは害あつて益なしである。

何も立流なシーツへすはり込んで見物する必要はないではないか、一弗シーツも十仙のギヤラリーも映畫を見物する上においていさゝかの相違はない。かゝる場合に我等は喧嘩を買つてまで米人と對等のシーツを要求するが如き愚をなすことなくそれよりも寧ろ白人から同情を受ける方法に出た方がより多く有效な國民外交であると私は信ずる。

此反對に生活の安定を脅かす問題に直面した場合決して遠慮することはない。日本人なるが故に店を貸さぬとか又は仕事口が貰へぬといふ場合はあらゆる手段を講じて其禍根を除去せねばならない。それを米人は決して排斥の種とはせぬ。

由來在米同胞の日米親善工作は私を以てすれば米人が嫌がる方面へのみ進み出んとする嫌ひがありはしないか、米化することが一流の白人場所で飯を食ふことであり、又一流の白人と同等な場所でダンスをすることであると信じたら、それは大變な間違ひである、何となれば彼等は日本人へ對等な社交的權利を與ふることを好まぬからだ。

第二世教育も此の點に誤なきことを期せねばならない。早い話が社交方面へ顏を出せば排斥の種を蒔きその反對に働き人で滿足して居れば白人から喜ばれる眞理を十分知る必要がある。

なる。

我々同胞は情報部長や領事からこんな國民外交を教へて貰へば却つて迷惑する。

自惚れが强い點でも米人は世界一

甚だ遺憾ながら日本外交官がアメリカやアメリカ人を充分理解しない實例が重大事件發生毎に續發する。獨り齋藤駐米大使だけは米國や米人を知る點において何人も平素敬服する所だ。日支事變突發以來鳴りを靜めて空トボケてゐるところに彼の非凡の才が益々光る。

此際いかに名論を吐いてもそれが屁の突ッ張りにもなりはせぬ。それどころか辯解がましいことでも言へば却つてそれだけ對日感情を害するといふのが齋藤大使の肚と察せられるがいかにも其通りである。日本が强過ぎるがための「不人氣」を好人氣にするには戰爭にまけてやる外に方法はないが、今の場合さういふわけに行かぬから當分だまつてゐる方が、かしこいといふのが彼氏の態度と思はれるが、其處に一種風變りの非凡が認められる。

私が既に再三のべた如く米國人は一面非常に親切だが、それと同時に自惚れの强い點ではこれ又實に驚くの外ない。前にものべた如く米國南部諸州で時々起る野蠻極まるリンチングを「見て見ぬ風」をしながら一方では他國の非人道問題に熱をあげてこれを糾彈する。例へばドイツがユダヤ人を排斥するため米人はドイツ人のことならそれこそ糞味噌にいふのである。

名な大統領のニユーデールが働き人救濟に重きをおいてゐるのはこれがためである。

それと同時に商業會議所や銀行や巨萬の富を有する資本家等が大統領や其の政策を喜ばぬのも亦その理由が此處にある。蓋し米國商業會議所の殆ど全部がローズヴエルト大統領の惡口をいふ事實は餘りにも有名である。

此餘波を受けた日本人同胞間の有志家又は俗稱知識階級者が傳染病患者の如くに白人資本家の眞似をしてニユーデールの惡口を言ひ、時にはローズヴエルト大統領を罵倒する。これは間接に九割五分の大多數を占むる米國人を侮辱する結果となる。

かくの如きは決して米人大衆と日本人とが交歡を結ぶ所以でもなく、又「國民外交」の進むべき途でもない。然るに不幸にして我等同胞社會の指導者特に邦字新聞の殆どどれもが斯の間の眞相を知るだけの素養がないため「やれ、ユニオンは赤だ。ユニオンを認めたら同胞事業の根柢が崩れる」などと十九世紀の遺物を今なほ平氣で喋り立てて、その無知を恥とせぬやうな珍現象を生じてゐる。かゝる態度は決して日米親善を促進する聰明な國民外交ではない。

政黨政派の關係上米國人が大統領の政策をかれこれいふのはまだしもの事だが、その眞似をして日本人が大統領を罵るが如きことは愼まねばならない。然るに日本人同胞代表者を以て自認する領事や知識階級者等が九割五分の米國大衆の利害に逆行して少數の資本家の提燈持をすることは對日本人感情を惡化する氣分を作ることで「人よりも物」に重きを置く結果となり、知らず〳〵の内に排日氣分をそゝることと

てた。此時に海軍空軍が遁走の敵に大爆撃を試みんとすることは、理の當然である。當時敵は多數のジャンク船を利用し江上横斷を企てゝゐたのである。

こんな有様なので我軍司令部から各國海軍司令官へ南京附近へ近寄らぬやうに前以て警告が與へられた然るに米艦パナイ號外油船二隻が此戰線内へ入込み米國船乘組員等は砲艦から油船へ油船から砲艦へとピクニックを催しお酒を飲み御馳走を頂き、それと同時に日支兩軍の交戰や空中の飛行振りを活動寫眞に取つてゐたのである。

その當時パナイ號や油船に多數の新聞記者や寫眞班や活動會社撮影技師が乘り込んでゐた事から考へても彼等は見物半分に其處い等をウロ〳〵して居た事が自ら明白である。

前以て警告があたへてある事とてそんな所に米國船がゐると信ぜない我空軍がパナイ號其他を支那ジャンクと間違へて爆撃したのは萬止むを得ぬ事である。其日は霧も深く米國旗が全然見へなかつた事も寫眞によつて明白である。

此爆撃でパナイ號が沈沒した事は無論氣の毒な事だが今其立場をかへて、假に米國と墨國とが戰爭を開き、米國が墨國海岸を攻め、今日明日中に占領するといふ場合に豫め危いから其近所をウロツクなと警告したにも拘はらず、見物がてら酒でも飲んで、日本砲艦がその戰線内へ侵入して活動寫眞などとつてゐるとしたら米國空軍がこれを敵船と間違へて爆撃するに不思議はあるまい。

其時に日本が米國へやかましく抗議した場合、オイソレと米國が日本へ謝罪するであらうか、私は日本

何んぞ知らん人間平等待遇を高調する其の同じ米國が支那人や日本人に土地所有を禁止し叉移民法を制定して、東洋人移民の絶對入國を防いでゐるではないか。ドイツがジユーを排斥することと其點では兄たり弟たり難しである。

それから叉サンフランシスコ地震の際、大森博士が地震研究にサンフランシスコを中心としバークレーオークランド等において調査に從事した當時博士が日本人であるが故に排日屋から一度ならず二度も白晝街上でヒドイ目にあつてゐる。

更に叉二三年前に發生したアリゾナにおける邦人家屋への投彈事件はどうであるか、農家の不景氣原因は農產物の生產過剩である。しかして此原因を除去する最上の方法は日本人農家を追ひ立てることであると信じ、一方に於て土地法違反の理由のもとに官憲と協力してドシ〳〵日本人農家を檢擧し、それと同時に他方において日本人農家へ直接投彈の方法で脅迫した。あの時は日本人は物質的にも精神的にもいふに云はれぬ困難をなめた。これに對し米國はいかなる態度を採つたかといふに證據不充分の理由で、この事件は大森博士事件同樣遂に有耶無耶に終つた。

パナイ號事件は不可避

試みにパナイ號事件を見るがよい。あの當時日本軍艦は揚子江を溯航し、南京の裏へ進航を續け陸軍は湧くが如き喊聲をあげて南京へ迫つた。吾軍の追擊に狼狽した南京の敵數萬が江上を對岸へむけ遁走を企

ても帝國海軍の聲明をホゴにするが如き回答は出來ないので故意に爆擊したといふ點には極力反對の旨を發表した。

アリゾナ事件において米人等は故意に日本人住家へ爆彈を投じた。そしてその目的が、農產物市價維持にあつつた事も爭はれぬ事實だ、日米條約により當然住居の權利を有する日本人が農業を經營してゐては自分等の農產物のプライスが上らぬからといふ理由で爆彈を投ずるとは言語同斷である。だが此言語同斷の行爲がアメリカ政府治下で公然と行はれたのだから驚くのみならず、それに對し損害も拂はず一人の犯罪者の檢擧もなかつた事は更に驚きを深くし米國の爲に悲しまないでは居られぬ。が併し日本政府はあく迄米國政府を信じ、事件を擧げて國務省の善處にまかせた。

その後此事件は不幸にしてあのまゝだ。今假に日本と米國との立場をかへて日本に住む米國人へ日本人が爆彈を投じたとしたら米國政府や米人は果して、どんな態度に出るであらうか、斯んな重大事件でさへ日本は爾來今日まで泣き寢入にしてゐる。これほど我慢强い國民が何處の世界に居るであらうか。これは日米親善關係にヒヾが入らぬやうに祈り且つ願つてゐる日本政府及國民の誠意の現れに外ならぬ。

斯うした心持の日本國民が何故に故意に米國艦船へ投彈するか、そんな筈がないではないか。アリゾナ事件や大森博士事件で米國は一仙の損害さへも拂つて居らぬが、記憶せよ、此等の事件は悉く故意でやつた事件である。これに反しパナイ號事件は純然たる過失ではないか、米人よ！どうか公平であつてくれと事實を列擧して、米人の反省を促すなら必ず米人達は成る程尤もだと日本の立場や主張を充分是認してく

がパナイ號に對して披瀝したあの誠意を米國が日本へ示すかどうか多大の疑を持つものだ。然かるに日本はどうであるか、取敢ず我が外務省は陳謝の意を表し、國民擧げて悲しみの雲に包まれた。

あの乘組員慰藉金募集は何を意味するか、日本國民性としては善かれ惡かれ、かゝる場合に滿腔の同情を表するのが習慣である。所が相手が此の國民性を遺憾なく諒解してくれるなら誠意を披瀝して、それだけの效果が現れるが米人はそれを反對に受け故意に米艦を沈沒したから米國から責られては大變と日本がひたすら陳謝態度に出たと解してるのだから實に困る。日本が擧國一致であれだけの誠意を表したにも拘はらず米國輿論の惡化は到底筆紙に盡し難い程だつたが、私に言はすとパナイ號事件における日本外務省の「三拝九拝主義、又の名、陳謝一天張り」が却つてあの事件を惡化し、そしてその原因は米人氣質を充分飲み込んで居らぬからである。あんな時には大森博士事件やアリゾナ爆彈事件を引用して、日本が從來いかに隱忍自重して苟も米國へ敵對行爲をしなかつたかの友情的態度と、それに對し米國側があまりにも冷淡であつた點を詳細に説明すべきであつた。

アリゾナに於ける日本人住宅への投彈事件

パナイ號事件に於て米國人は「日本空軍が」米國船艦と言ふ事を知りつゝワザと爆擊したと誤解し米國からの抗議もその點を强く主張してゐた。帝國海軍はその前に精密な調査を遂げて聲明書を發表し故意でない點及び全く、あの場合「敵ジヤンク」と間違へるに充分の理由があつた點を説明した。我外務省とし

同時に價格支拂ひの誠意を示すため此の際沒收土地の評價期間中保證金を積むべし等々の條件であつた。

これに對し墨國は何と答へたか、その返答たるや劍もホロロの挨拶である。

米國政府の抗議は實に理由なきことだ。抑々墨國が大地主の土地を沒收して、これを國內農民へ分割し、それと同時に其の沒收せる土地評價や其の支拂ひ方法は內國法の規定によるべきもので其間毫も外國の干渉を受くべきものではない。たとへ米人と雖も墨國土地所有者としては墨國人同等の權利のみを有するもので米人なるが故に墨國人が有せぬより以上の權利を所有するが如きことなし。卽ち米人土地所有者には特に一時金で支拂へ、同時に其支拂ひにあつる保證金をも積むべしといふが如き理由もなく又權利もない。これは近頃奇怪な抗議であると頭からやり込め、一方において米人大地主の土地を續々と沒收した。米國はその後再三同じやうな抗議を提出したが、墨國は一歩も讓らざるのみか、これに類似した行爲を過去において米國が、しばしばやつてゐる事實を列擧して反對に米國をギューギュー言はした。

第三者が之を見ると墨國があんな態度に出れば最後には兵力に訴へてども米國が其目的を貫徹するかも知れぬが、墨國大統領も無鐵砲のことをいふものかなと白氷を踏むの感じがするが、御當人の米國は案外平氣で別に喧嘩に出るでもなく「それべく候」といふ態度で放ッたらかしてゐる。加州排日土地法制定の際米國は日本の抗議に對し、加州法律が憲法や日米通商條約に違反せぬ場合これを如何ともすることはできない。

又たとへ日米通商條約に違反する場合でも、國防上の見地から警察權行使を目的とする場合如何ともす

れたであらう事を私は信ずる。

國民外交といふことは米人を知り米人を動かして正しく朗かな途を歩むことである。米人は斯ゝる態度に對し反感を持ち益々日本へ挑戰態度に出るやうな事はせぬ。例へばメキシコ對米國との土地沒收事件やチェッコ事件を中心とする獨逸對米國のあの事件はどうであるか、少しばかり愚見を述べて見やう。

墨國政府の土地分割と對米交渉

墨國政府が農民保護のために大地主の所有にかかる何千何萬英反の個人所有地を沒收して、これを小區分し農民達に分割してやる法律を制定して既にこれを實行してゐるがこれ等大地主中には多數の米國人がゐて一人で十萬英反、二十萬英反の土地を所有するものが可なり多い。

是等の米人大地主の土地が片ッ端から沒收せられるのだから米人としては實際やり切れないのである。沒收と言つても無論只で取るのではなく土地を評價して其價格を支拂ふのだが何しろ墨國政府には金がないのだからオイソレと支拂ひは不可能なので內國債を募集してそれによつて拂ふか又は年賦の方法で支拂ふといふやうな計畫について目下研究中である。其後此の墨國の土地分割方法に對して米國政府がハル長官を通じて墨國へ嚴重抗議するところがあつた。

其の抗議の要點は第一、代價の支拂をなさずして米國人の所有地を沒收することは國際法及び一般法律に違反してゐる。第二、墨國は速に土地の評價をなしその評價價格を米人地主達へ支拂ふの義務あり、と

ない。墨國人も米國人も墨國議會が制定した法律を遵奉する義務に變はりはない。

其法律の施行に妨害となるが如き行爲ある場合に其相手が米人なりとの理由で墨國の內國法を無視し米國政府が抗議を提出するのは實に理由なきことである。と此處でも劍もホロロにハル長官の抗議をやつけた。

英米油會社の全財産はその後墨國政府がこれを押收して引續き經營してゐる。これに關し米國は時々形式的の抗議を試みてゐる位の事でそれ以外に別に何等の手段を取つて居らぬ。この兩國の抗議と囘答とが公然と各新聞紙に掲げられてゐるが米人の多數は無關心でこれをながめ、墨國の言ひ分にも成る程理窟があるといふ態度で別に憤慨する樣子もない。

之は何を語るかといふに理窟さへあれば、たとへ米國の主張を一蹴する結果となつても米人は喜んで相手の理窟を聽取するだけの餘裕と誠意と公平とを持合はせてゐる好個の實例である。

獨逸が米國へ一本まゐる

其次にチエツコ問題に關しドイツが米國大統領に與へた書簡について考へて見やう。あの事件で英佛が仲介者となり平和解決が成功せんとする間際にヒヨツトすると再び戰爭になるのではないかといふやうな雲行きとなつた。その時に米國大統領がヒトラー總統に宛ててなんとか平和な話をすゝめて貰ひたいと米國一流の理想論をのべた。これに關しヒトラー總統は左の如く答へた。

ることは出來ぬと、うまく逃げた。今や墨國は其點を堂々と列擧して最後の勝利を得る段取まで進んでゐる

ハル長官の抗議も無力

其次に他の一例をあぐれば最近墨國政府は油井戸その他これに關係の工場從業員の給料値上げの法律を制定し、同時に從業員を罷免する場合は三ケ月間の割増し手當金を給與せねばならぬことを規定した。

此新法律に不服の英米油會社は增給支拂ひを拒み、この法律が憲法及國際條約違反である點を指摘して墨國大審院まで持ち出したが、遂に敗訴となつた。其處で英米會社は事業經營を一時中止した。此れが爲に從業員全部が解雇同樣の運命に陷つたので政府は過去の增給手當に加ふるに罷免手當三ケ月分の給料支拂を命じた。

英米會社は無論この命令に應じなかつた。此所において墨國政府は從業員にかはり英米油會社の全財産を差押へて公賣の手續きによりこれを沒收せんとしてゐる。その後英米會社が本國政府へ泣きついて何とかしてくれと嘆願したため例により米國々務長官ハル氏が長文の抗議を提出した。

カーデナス大統領は此處にも再び米國の抗議を一蹴した。曰く、このオイル問題たるや內國法の處分を受くべき事件である。給料や働き時間を規定する此種の法律は旣に米國にも多數あるではないか。

其規定賃銀の支拂ひを怠る場合、法の手續きにより雇主の財産差押をなすことはいづれの國においても行はれるところである。相手が米國人なるが故に墨國の國內法に違反しても差支なしといふが如き理窟は

チェッコ國から放れて別に獨立せんとする運動を援助することはウヰルソン大統領の民族自決主義に準據する正々堂々の態度だ。

此獨逸の態度を非難するが如きは不認識この上もないことである。ドイツは徹頭徹尾平和を愛するが故に今日まで隱忍自重してゐる。若し歐洲の平和が萬一破壞せられることありとすれば其責任は悉くチェッコ國側が負ふべきものである。

米國大統領ウイルソンが熱心に唱へた民族自決主義の大精神を尊重して其實行を期するドイツの態度を米國が是認することを信じ、玆にドイツの所信を披瀝すると結んだ。この意味は我々平民の言葉で云へば「お前の先祖が聲を張りあげて廣告したことをドイツは實行してるんだぞ。それに對し何の文句があるか控へて居なさい」といふ意味である。

米國民はヒトラーの此の言を素直に謹聽してゐる。そしてヒトラーは遂に目的を貫徹した。何と言つてもヒトラーは米國氣質をよく呑み込んでゐる。しかるに日本外交官のみは日米間に問題が發生した度毎にこのビッグポイントを列擧する明を缺いてゐる。

日本が一本米國へまゐつた例

その後支那航空會社の飛行機が南支から漢口や重慶に向け航行中我が空軍がこれを追ひかけて中途で追擊を試みた。その飛行機が狼狽の結果遂に墜落して乘客の大多數が慘死を遂げた。

平和解決も又その反對に不幸にして戰爭となるのも一に懸つてチエツコ國の出かた次第である。ズデーテン領土その他ドイツ人が住む領土をドイツへ渡せといふことは、これ實に先に米國大統領ウヰルソン氏が歐洲で高調した民族自決主義そのものの延長である。一ツの民族が他の民族の支配を受けて種々の點において迫害を受けてゐる場合にその民族は一般投票により迫害されてゐる民族から獨立する權利を持つてゐる。この權利を國際聯盟が保證するといふのがウヰルソン大統領の民族自決主義である。

ベルサイユ條約において今のチエツコ國は當時のオーストリー、ハンガリーの一部を割いて成立したものだ。その動機はチエツコ民族は民族自決主義に基づきオーストリー、ハンガリーから放れて獨立する權利を持ち、又それが正當であるとの見地から獨立國が組織されたわけだ。

其際ズデーテン地方のドイツ人達はチエツコ國に併合されることに不服を持つたが、その當時のドイツは歐洲戰爭で一敗地にまみれ立つ能はざる境遇にあつたのでズデーテン領土民のために一臂の力をかすことが不可能だつた。そんなわけでズデーテン領土民はチエツコ國の平等待遇に關する公約を信じて、其支配下にあることを承諾したものだ。

然るに其後チエツコ國政府は此公約を無視して事毎にズデーテン領土民へ壓迫を加へてゐる。茲においてズデーテン民族はチエツコ國政府へ民族自決主義の精神に基き須らく領土民多數の希望を容れ、ズデーテン領土民へ自治獨立の權利を與ふべしと叫んだ。

彼等は其後同族國のドイツへ併合を望んでゐる。この秋にあたりドイツがズデーテン民族の希望を容れ

知りつゝもその輿論の提燈持となつて外國へ抗議を提出する場合がないでもない。

その抗議に對し相手の外國が名論を列擧して反駁すればその反駁が間接に國內の愚論に一擊を與へる米國政府の答辯そのものともなる。米國大統領や政府自身が直接に愚論を反駁すれば反動を起す憂ひがあるがこれを外國がやつてくれるなら幸ひにかゝることが政爭の具に惡用される心配がない。だから往々にして國內政策上馬鹿らしいと知りつゝも形式的にでも政府が第三國へ抗議する場合がないでもない。

こんな場合には政府としては或はウントやつつけてくれと暗に相手國へ要求してゐると言つてもよいわけである。米國や米國人を知るには斯うした國內政策をも充分承知する必要があらう。

結局米人も日本人もやはり同じ人間なのだ。理窟に二つはないと同時に人情に人種も國境もない、「善い事は善い、惡い事は惡い」のである。これだけの理解があれば對米國民外交が實際に輝くのではないだらうか。

日本精神を米人間で大いに說け

日本と云ふ自分の國のために大切な生命を投出して一天萬乘の天子樣を、お護り申上げる忠誠の心を日本人の一人々々が持合はせてゐる。君國のためならどんな艱難辛苦をなめても更に厭はぬ。のみならず從容として笑つて死につくあの心が卽ち武士道である。

百萬の大敵が押し寄せても「何ツ、此の野郞、日本男兒の意氣を見せてやる」と敵陣へ飛び込んで碎け

その惨死者中に上海大銀行の頭取や支配人がゐた。そして飛行機のパイロツトは米國人であり又その飛行會社の株を多數の米國人が所有してゐた關係でハル國務長官が早速日本へ抗議を提出した。

時の外務大臣は陸軍大將宇垣老將軍でその頃の支那事變に關する外交は專ら陸海軍がイエス、ノーを握つてゐた。我が政府が米國へ答へた文句が日本外交史上初めての快文字である。

曰く、あの飛行會社は支那飛行會社である。その株を米國人が所有してる事實や又たま〳〵パイロツトが米人であつたがために此の事件が日米間の國際問題化する理由は一つもない。この問題は悉く日支間の問題である、從つて「米國が抗議を提出するのは誠に理由なきことに御座候」とやつてのけた。墨國やドイツがハル長官へ答へたのと同一筆法である。

之に對し米國は敢て抗議をくり返すことなくして其のまゝ放つたらかしてしまつた。

パナイ號事件に比較して正に雲泥の差ではないか。これは決して日本の鼻息に米國が恐れたからではない。

米國民は世界で最强最富の國は米國だと信じ世界のどの國と戰つても敗るもんかと言ふ自惚れを持つてゐる。だから他國の强さに恐れて引つ込むといふが如きことは更にない、が併し理窟に敗けると默つて知らぬ顏で引つ込むといふ思ひ切りのよいところを見せる實例が過去において多々ある。

米國人と言ふ國民は新聞や放送で勝手な熱を上げることで有名だが、その言論の自由が餘りにも極端であるため誰も彼もが大統領や政府を無茶苦茶にコキオロス弊害も多分にある。政策上政府が時には愚論と

神とよび以て誇りとしてゐる。この米國精神と日本精神とがピツタリ符合してる例を私は餘りにも多く發見する。**公平にいふなら日本精神と米國精神とは完全に一致してゐるではないか**、私はそれを信ずる。

世の中には、日本には日本精神といふものがあつて、それが大和魂や武士道を生んでゐるが、悲しいかな米國にはそれがない、だから日本人の血を受けた第二世は米國で學び得ぬ日本精神を父母の祖國から學ばねばならぬと同時に日本精神のない米國の教育は此の意味において物足りないと米國を卑下するものがゐるが、この議論はやがて米國や米人を中傷することとなり、到底かゝる議論は米人仲間で公然と容れられないのみならず、假にこれが事實であつたら日本精神と米國精神とが自ら相反するではないか、それでは米國の立場から考へて米人達が日本精神を歡迎せぬのに不思議はない。

日本精神はかゝるものではない。日本人にしても米人にしても、苟も其人々が立派な人格者である場合共通に此の大精神を所持してゐる筈だ。米國ではこれを米國精神とよび日本はこれを日本精神とよんでゐるに過ぎない。だから日本精神を二世へ鼓吹することはやがてあの立派な米國精神をつぎ込むことでもある。不幸にして日本人間の自稱知識階級者仲間には此眞理を辨へずして日本精神が米國精神に違反するが如く誤解し「二世へ日本精神を說けば」米國人から排斥されるなどと驚くべき愚論をのべ立てる馬鹿者がゐる。

領事が此種の米國半可通者の言を丸呑み込みにして動くやうなことがあれば、そは誠に悲しむべきことで、そんな考で國民外交の實を擧げることは絕對に不可能である。私は米人の前に出て堂々と日本精神を

るところの勇氣が卽ち大和魂である。これを日々の生活について考へるなら、自分を生んでくれ自分を育ててくれた高恩ある親に孝行をつくし親を喜ばせ親を幸福にするためなら自分はどんな艱難辛苦でも厭はぬといふところが卽ち武士道である。薄倖なもののために一肌ぬいで其ものを助けてやるといふそれ自身が卽ち大和魂である。

年寄りや弱きものの肩を持ち、まさか違へば一命を賭しても尙且任俠を示すところに悉く武士道が輝き大和魂が光る。私はこれを日本精神といふのである。然らばこれと同じ精神が米國にもあるかどうか、若し米國に米國精神といふものがあつて其すゝむ道が日本精神と同一軌道を走つてゐるなら名稱こそ違へ、その本質は日本精神である。

試みに私が今日まで述べた米國及び米國人について再考して見やう。親を大切にする米國人について私は其實例を示めした。病床にある妻をいたはる親切な夫の話をかゝげた。この實話は一例に過ぎぬが、よく調べて見るなら此の種の美談が米人間にも片ッ端からである。

日本人が困つた場合に自ら飛び込んで其窮境に滿腔の同情を表してくれた任俠の米人を私達は到るところに發見する。米國人は弗の奴隷であると考へた一部半可通の不認識が果して事實であるかどうか。その然らざる點が餘りにも多々發見されるではないか。無論米人中にもロクでもない奴がゐるには違ひないが日本人間においても其點は同一である。

だが一般からこれを見れば米人の多數が立派な主義と高潔な理想とを持つてゐる。彼等はこれを米國精

來を眞面目に考へると」やはり領事や有志家へ反對しないでは居られない事件であつたことをツクヽヽ感ずる。土地法事件にしても會社法事件にしても私が反對して奮闘をつゞけなかつたら今頃日本人の權利がどうなつてるだらうか。

大分以前に密告事件といふのがあつたが、あの事件で公共團體の役員が中途から引ッ込んだので私が一人其犧牲となつた。憐むべき被密告者の境遇に同情を表したあまり遂に私は最後に只一人となつた。それは飽まで責任を重んじ、米國官憲を支持し、社會廓清にすゝまんとしたためだ。

そして私は八年前凮寒き十一月廿六日の眞夜中にピストルの的となつて倒れた。だが其當時は同胞を思ひ日本といふ自分の國を愛するあまりに微力ながら躍然として立つたことを考へ、あの時死んでも我家の先祖に對し少しも恥ずることなく否寧ろ、大なる誇りを感じた次第だつた。私の在米の歷史は凡てが奮闘のページなのだ。

此奮闘に私は悉く勝つてゐることをも感ずるがそれが一ッも私自身の奮闘でなく悉く在米同胞のための戰ひだつた。人間の世界にはいろヽヽの情實がある。親類だとか、同縣人だとか、友達だとか、後援者だとか、又同じ敎會のメンバーと云つた凮にコンガラカツた情實が充滿してゐる。この凡ての情實を捨てゝ眞乎正義人道に向つて敢然としてすゝむ事は並大抵ではない。が併し此藤井整はそれを斷行する事に努力した。

正義や人道の前には兄弟も友人もメンバーも後援者もなく此の全身を投げ出して「ヨシ、この俺が立つ

說き毫も遠慮するところはない。なぜなれば、日本精神は卽ち米國精神と其主義主張を一にしてゐることを信ずるからだ。

米國や米人を知るといふ事は斷じてウスッペラなハイカラ人得意のあの吹けば飛ぶ様な言動ではない。

情實を投げ捨て敢然と進む可し

日米親善といふことは米國に住む日本人が日本へ百パーセント忠義を盡すことを躊躇するやうな風を米人達へ見せることだと考へてゐるハイカラ日本人や不認識の米人がたまにはゐるが、いや早何とも形容の出來ない笑止千萬のことである。

こんな馬鹿げた謬論を吐くものが第二世の今後を語り、日米親善を口にするのを見て私は「此の野郞何を云つてやがるんだ」と腹が立つのを感ずる。私は今日まで五十何回つゞけて愚見を發表してゐるが、これは悉く私の在米四十年に垂んとする血が出るやうな體驗を綴つたものだ。

私はもう棺桶に兩足を入れたも同樣の老人である。いつお淨土へ行くか判らぬ程の年寄りだから一生の間にこんなことをいつかは綴つて後世孫達へ遺して置かうと思ふてゐた。だから此の記事は單に領事一人の反省を促すといふことでなく、どちらかといふと同胞全體への私の「かたみ」とも云へやう。

私が此れ迄領事や有志家と反對の立場に立つて大久保彥左衞門式を發揮したことを今私は悄然として燈下に沈思默考してゐる。私は多くの人々に反對してすまぬと考へながら「日本の前途を思ひ大和民族の將

み米人からも大歡迎を受けた。それから先日英國がパレスタインへ今後一切猶太人を入れぬと云ふ發表をしたに際し、當羅府のユダヤ人會では副會長マグニン牧師及び合衆國判事ホールツアー兩氏の名で數日前米國大統領やハル長官を通じて英國へ抗議を提出する事を決議した。

米國に居る米國市民である第二世又は第三世のユダヤ人が歐洲に住むユダヤ人の爲に斯うした政治的運動に活躍し、彼等は何千萬弗の金を米國内から募集してそれを公然と歐洲ユダヤ種族へ貢いでゐる。シカゴ市のチエツコ國支持運動主宰者も悉く第二世、第三世の米國市民なのだから彼等は純然たる米人でありながら、恰もチエツコ國人であり又歐洲のユダヤ人であるかの如き言動を平氣でやつて居るではないか。此れは日本人が「二重國籍」に氣を揉んでゐる心理狀態に比較して正に隔世の感がある。

斯んな事は米國事情や米國領土内に住む種々の人種や、又彼等の生活を委しく研究すれば容易に解る事だが殘念ながら在米同胞間の指導者や領事等にして今日迄其研究を怠つてる者が片ツ端からだから失望しないでは居られぬ。此れを約言すれば日本人有志家や領事は米國事情に不案内なため對米問題に關し驚くべき引込み主義を採つてゐる。

シカゴに於けるユダヤ人會の決議と云ひ又チエツコ人の集會と云ひいづれも我等の好參考となるべきものだ。蓋し米國に住む第一世は歸化不能のため何處迄も日本人なのだ。其日本人が日支事變に於て獻金するのに何の不都合があらうぞ、私の經驗から考へて物判りのよい大多數の米人達は斯かる行動を排斥するが如き事は更にない。

てやる」といふ主義で猛進して來た。「同胞相爭ふことを謹めよ」といふ言葉は誠に美しいが併し、強い者にはまかれ又一文の得にもならぬから弱いものは放つたらかして仕舞へといふ主義で爭ひを避ける事が眞の人類愛や平和幸福を祈る途であらうか。蓋し私のやうなつまらないものでも過去において領事や有志を相手にして鬪つたればこそ同胞の權利を擁護し得たことが一ツや二ツではない。

同胞間の眞の調和は眞劍に同胞の將來を思ふことだ。他人に憎まれないやうに誰も彼もが足並を合はすことのみが平和でもなく調和でもない。

故國へ獻金するのは日本人ばかりではない

米國に何十年といふ長い間住居してゐた日本人指導者と目せられる人々が遺憾ながら米國や米人及び米國事情に疎ひ事には實際驚いて仕舞ふのである。寫眞結婚や米國で儲けたお金を日本へ送金する例などに就いて此欄で其謬論を既に委しく說明したが、日本人有志家は日本人のみがそんな事をするから米人から排斥されるのだと自分でこつちから決めてゐたのだから呆れる。此間チエツコ國と獨逸とがスツタモンダの爭ひをした折柄、米國ボストンやウイスコンシン果てはカンサス地方に住むチエツコ系の白人達約十萬がシカゴの大ステデアムに集まつてチエツコ國支持大會を開催した。米人達はそれを無理のない事だ、同種族民が先祖の祖國をヒイキするのに何の不思議があらうぞと平氣で見て居た。そのときの事だが當時のベネシユ大統領の弟に當るベネシユ博士が折柄大西洋航海中船上からシカゴ大會へ呼びかけて愛國演說を試

判らぬ。お金持やお役人を招いて御馳走するなら、それと同時に此種の尊い仕事に從事する人々をも招いて感謝會でも開くのが當然ではないだらうか。

白人方面ばかりでなく日本人社會におけるこうした尊い奉仕者をも領事や有志會が率先して表彰する事が何より必要である。上に立つ人々が範を他へ示せば一般の人々がこれを見習ふ。メリノールのシスターや、敎會聯盟の幹事さんなどを少くとも年一回や二回位は官邸に招いて其の勞を犒つて然るべきである。此の人達はかゝることを別に望みはしないだらうが、領事や有志家がこれ等の人々を尊敬すればそれがひいて一般社會へ非常な好印象を與へて直接間接その人々の尊い仕事をヘルプすることとなる。

有志家や領事が貿易商人やお役人や金持ばかりを大切にして「人よりも物」に重きをおいた從來の態度を改めて今後は今少し「物よりも人」に重きをおくやうに心がけてくれることを祈る。第二世問題もその通りである。

大學を卒業したものを毎年招待して祝つてやることは無論惡いことではないが、それよりも大學へ通學するにも貧乏で學資の出る途がなく秀才でありながら生活のために貧乏な親をヘルプして孝行をつくす殊勝な心がけの青年男女へ「より多く同情」を表す方法を講じた方がモット人間らしいやりかたではないだらうか。

實業家に厚く社會奉仕者に薄い悪習慣

國民外交による日米親善といふことは、例へば薄倖な日本人のために米國政府や親切な米人達が親身も及ばぬ情や憐れみを加へてくれる尊ひ仕事に對して理解と同情と感激とを表し、これを援助することでもあることを悟らねばならない。同胞間の有志家や領事が此の方面における尊い仕事にどれだけの認識と理解とを持つてゐるか、私は大なる疑問を持つものだ。

實業家や貿易商人やお役人を招待して御馳走することも悪いことではないが、かゝる方法が其社會關係の日本人、例へば輸出入商だけは御利益を蒙るには違ひないが併し日本人同胞の大多數が決して輸出入商人ばかりでない事をも考へねばならぬ。それにも拘はらず領事が此方面ばかりへ力を入れるとしたら餘りにも不認識ではないだらうか。試みにモンロビアの療養院をのぞいて見るがよい。サンフアナンドの療養院や、郡立病院やメリノール、ホームやホンダの養老院や、その他南加小兒院を訪ふて見るがよい。

南加小兒院は日本人經營だが、その他は悉く白人經營のものばかりだ。日本人同志でさへ匙を投げて顧みてくれぬ病人や子供達を人類愛の手をひろげて人種違ひの米人が親切丁寧に面倒を見てくれるあの尊い仕事を我々は知つておく必要がある。

日米親善はかうした方面の米人の親切をシンミリと味はふことだ。「落ぶれて袖に涙のかゝる時、人の心の奥ぞ知らるる」といふ歌があるが、養老院や療養院へはいつて厄介になつた人でなければ此の氣持は

い。

斯かる氣の毒な境遇にあつて充分勉強するタイムもない程生活に追はれ、他人にわからぬ苦勞をする苦學生と金に不自由を知らぬ金持の學生とを一緒にして、成績がよいとか惡いとか言つたのでは實際公平とは云へない。ゴールドのピンを持たぬ苦學生の、こうした一面をも考へてやるだけの同情がなければならない。

蓋しゴールドのピンを貰つたといふこと必ずしも無上の光榮ではない場合がある。世の中には自分の全生涯を働きつゞけて其血や涙の塊を全部子供へ捧げ子供を最高學府に送る子供思ひの親がある。然るに其子供の中には不幸にして親の苦心を感謝するだけの氣持がなく、徒らに美衣美食を求め、老たる兩親の生涯が子供の幸福のために一切づゝ切取られて行くことの憐れさを感じ得ぬ不幸者がゐる。

學校卒業後相當な地位にありつけば貧乏な親が社會的にあまりにも時代遲れであるため却つて敬遠するやうな心得違ひのものも居る。私はこんな氣の毒な子思ひの老父母の胸中を察してサメ〴〵と泣きたい心持となる。

子供がゴールドのピンを貰つて讃美されてゐる反面に我子からでさへも顧みられることとなく、一生涯獨力でちいさい煙りを立てて食つて行く不幸な父母の姿に同情せずには居られぬ。故に曰はく、學問が出來ることのみが決して民族の誇りではない。

善良な苦學生に今少し同情を表せ

日本人の子供の中にも學校の成績優秀でゴールドのピンをいたゞいたものが多數あるやうだ。無論それは只に其子供や其親の名譽であるばかりでなく日本人といふ其民族の光榮でもある。だが私は一方においてこんな事をも考へる氣になる。

大學へ通學する女學生や男學生の中には金持の親からあり餘る程の學資金を貢いでもらつて何の心配もなく勉强さへすればそれで役目がすむ程物質に惠まれたものがゐる。例へば土曜日には入場料を拂つて對抗フツトボール、マツチ見物に行き、夜はおいしい洋食店に出かけて高尙なダンスでもしながら空腹をみたしてゐる。

此種の若旦那やお孃樣達は食べる心配や着る苦勞は全くそれこそ少しもない。眞面目に勉强すればそれでよいのだ。これに反し金に惠まれぬ女學生達は大學の食堂の給仕をしたり又お金持の家庭のスクールガールを働きがら、そんな方法で御飯をいたゞき日用品を買ひ求めて勉强をつゞけてゐる。朝飯がすめば早速お皿を洗ひケチンを片づけてそれからブツクをさげてテク〳〵歩いて通學する。

午後には再び夕飯の仕度をして御飯がすめば又それを片づけて、それがすんで其後漸く其日の復習や明日の勉强を始め、此外土曜日には終日家內勞働をしなければならない。又或女學生スクールガールの如きは土曜と日曜だけ暇を貰つて我家へ歸り金に惠まれぬ父母を、ヘルプしフツトボールやダンスの段ではな

切れとなり日本人のために働くどころか却つて日本人を輕蔑することとなる。不幸にしてかうした不心得者が日本人間には必ずしもないとは云へぬ。此現象は大いに考へねばならぬことである。

これはどういふわけかと云へば從來日本人社會の指導者が「人よりも物」に重きをおいたことが知らず知らずの內に青年男女の頭に此氣分を生みつけたものと斷定し得るのである。

一流の白人と交際することが日米親善であり、又出世であると第一世自身が信じてゐるから其子供が「自分も大きくなつたら」偉くなつてあんな白人等と一緒に飯を食ふやうにならうと、それを理想とするから大學卒業が一般社會の指導者となる資格を作るためでなく、一流の米人やハイトンな日本人と一緒に飯を食ふことであると考へるやうになるのである。

私は此種の人間を同胞社會から出すことを決して光榮とせず、又目出たいことゝも思はぬ。其反對にたとへ大學を卒業せずとも親の膝下にあつて飽くまで親に孝養をつくし親を慰め、親の力となつてくれる青年男女を一人でも多く出したい、それを念じてゐる。

此空氣を日本人同胞社會へ作ることが何より大切ではないかと信ずる。この節地方の學園で孝子表彰といふことがボツ〳〵行はれてゐるやうだが、誠に結構なことである。

大學卒業生を招いて祝賀會を催すよりも先づ孝子表彰や孝子慰勞の會でも開く方がモット〳〵有意義でもあり又青年指導といふ點から見ても奬勵すべきことである。

大學卒業よりも親孝行が大切

折角親が汗水流して子供に大學を卒業させそれがために親子の縁を切つたも同然になる生活をせねばならぬ程子供と親の位置とに懸隔が出來たとしたら、親の失望と落膽とは察するに餘りがある。こんな事なら學問をさせるのではなかつたがと泣きの涙で後悔する親が世の中にはないではないが、そんな學問なら實際させぬ方がよいのである。

學問して自分が偉くなつたために親を親とも思はぬ樣な人間が社會の指導者としてどれ丈のねうちがあるかといふに決して只の一仙の價値もないと私は斷言する。學問をして立派な學士や博士になれば生れ故郷の人々にはロクに言葉もかけず、又親の許へも寄りつかず、その反對にハイトンな連中の住宅區域へ陣取つて別社會を作らねば自分の身に光りが出ぬと心得てるやうで一體どうするか。學問といふものは決して威張る道具ではない。

學問をして自らの人格を高め弱者の味方となり忠孝の道を益々重んじ慈善の心を養ひ、自分の生れた家は勿論のこと、その生れた村や町のために粉骨碎身して人々の面倒を見るといふところに深い意義があるのである。

立派な大學を卒業して一かどの學者となつたのはよいが、それがために親兄弟の所へも寄りつかず、況や日本人の友人その他日本人社會へは一切顏を出さぬとしたなら、學問したことによつて日本人社會と縁

十人が九人まで「サイ」とよぶのだから驚く。整を英語でエス　イー　アイとつゞるからでもあるが、白人は「セイ」と發音するよりか寧ろ「サイ」と發音する。

こんな調子でセイであるべき筈の藤井整を米人は「サイ」にして仕まうのである。私の母の名前が「サイ」だから寧ろなつかしい氣持で私はそのまゝで通してゐた。つまりこれは何を語るかといふに米人は決して苗字をよばずに其人の名前をよぶ、それもよび捨てゞある。

藤井とよぶよりも「サイ」とよぶ方が親友同志間で餘計に使はれる言葉である。兄弟姉妹の間柄でも、弟が兄を「兄さん」妹が姉を「姉さん」とよぶ代はりに「フランク」又は「ヴアージニア」とよび捨にする。

此の米人の國民性を充分のみ込むことが大切だ。日本人を米人が「チヤーレー」とか「ジヨン」とかよぶ半面に彼等にはこうした國民性があることをも知らねばならない。甥が伯父さんをよぶ場合でも米人達は平氣で其名をよび捨てにするのだから日本人には變に聞こえる。

對談に敬語を用ひぬ米人間の風習

私が米國の學校にゐた當時の事だが、學長さんが、四ケ年間の在校中一日だツて、ホンマの發音で私の姓名を呼んでくれたことはなかつた。藤井といふのを時にはフジヤイとよび又或時はフイとよんだりしてケガにもフジイとよんでくれた事はなかつた。だから點呼の際此學長さんは「サイ」、「フジヤイ」と云つ

名前を呼び捨てにする米國人間の習慣

日本人でありながら日本人を愛することが出來ず、日本人と交際することを避けるやうな心持の人間がどうして白人と圓滿に調和が出來るであらうか。家庭にあつて自分の生みの親や血をわけた兄弟姉妹を疎んずるやうなものに「社會に出て」立派な人物であれと期待するのと恰も同樣である。

自分の親を衆人稠座の中で親とよぶことを恥ずるやうな人間にロクなものがゐないと同樣に、自分が日本人でありながら日本人を輕蔑し日本人との交際を避けるやうなものに感心な人物がゐる筈がない。

大學にでも行き始めるか又は店でも開いて獨立した事業家になれば大概の日本人が變な氣持となつて一般同胞をさげすむといふ惡癖を持つ。「ハロー　チヤーレー」又は「ジョン」とよばれて白人から馬鹿にされる働き人クラスの日本人からはなれて別社會を作らうとするのが、やがて此傾向を生む原因である。

米人は日本人を見たら「チヤーレー」や「ジョン」で手ツ取り早く片づける。これに反し日本人は古來からの習慣上、他人をミスターとよび自分をもさうした風によんで貰ひたい氣持を持つてゐる、が併し米人の立場からいふと「ジョン」とか「チヤーレー」とかよび捨てにすることが必ずしも日本人といふ人種を輕蔑してるからではなく、寧ろ親しみの言葉であり、亦それが米國人の習慣なのでもある。

日本なら藤井整をよぶには「藤井さん」といふが普通だが、米人は「藤井さん」の代りに「セイ」とよぶ、私などは學校當時にミスター　フジイとあたりまへに呼ばれたことは只の一度もないと言つてもよい。

ーサー」を簡單に「マク」とよぶのである。

日本人をチャーレーとか、ジョンとかいふ風によぶのは強ち日本人を馬鹿にしてるからではなく、第一には日本人の姓名がむづかしくて呼びにくいことと多くの場合日本人の名前を知らぬからかゝる場合に使用される英語の代名詞「チャーレー」や「ジョン」を使用するのだと考へた方が寧ろ穩當である。

米人同志が途中で會つて何か話しかけて相手の姓名が判らぬ場合にミスターといふ敬語を使用するが如きことは斷じてない。この米人の風習を知ることによつて、蓋し今日まで米人が日本人を馬鹿にしてゐたと考へた怒が幾分か和らぐ。そしてそれは日米人がそれだけよき理解を得る途でもある。

机上の空論めいた親善演說は時代遲れ

一時流行したあの雲を摑むが如き大演說を試むる時代は過ぎてしまつた。「太平洋とよぶ平和の大海を中にして、その兩端に日本と米國とが平和の守護神として構へてゐる」、この役目を持つ米國と日本とが戰爭するなどとは思ひも寄らぬとか、ペルリ提督が日本を開いてくれて以來日本は今日の位置を得たのだからその恩を決して忘れぬ、今後も兩國は益々親善を深めやうと言つたやうな美言麗辭や、それから日本は支那大陸の開放及び機會均等を主張し、又米國が平素高調する不可侵條約の精神を飽くまで尊重すると言つたやうなツーマツチテクニカルの事件にのみ、觸れることがどれだけ米人大衆の心にひゞくであらうか。

ては生徒を爆笑させてゐた。

之と同じ様な話を前羅府領事の大山卯二郎氏が私に語つたことがある。卯二郎といふのを白人が「ウジヤイロー」と發音するので、時には赤い顔をする。特に日本から名士が來られて其名士と一緒に米人の宴會へ出席してる場合に相手の白人から「ウジヤイロ〱」と讀みあげられると實際閉口すると大山さんが私を笑はしたことを記憶するが、それはよくあることとである。

我々日本人はこうした方面の米人の氣質をもよく知らねばならない。日本の上流の家庭で下女が其處のお孃さんや坊ちやん、例へば「秋子さん」とか「太郎さん」と云つた名前を、お孃樣とも坊ちやまともよばず、「秋子」、「太郎」とよび捨てにしたらそれこそ大變なことが起る。早速ゴーホームである。これに反し米人仲間ではお孃樣だの坊チヤマといふ言葉はテンデないのである。下女や下男が主人の娘や愛息を呼ぶに「秋子」、「太郎」とよび捨てにやつてのける。

無論廿前後にもなつた若者や娘をよぶにはミスジョンソンとか、ミスタージョンソンといふ風に尊稱をつけてよぶ場合がないでもないが、それは何かの理由でワザと「フオーマル」に出なければならぬ場合なのだ。米人仲間へはいり込んで親しく彼等の風習を學んだものなら、こンなことは充分承知のことだ。

辯護士達の間や判事と辯護士との間でも心易くなると名前をよび捨てにする。名前といふ意味は其人の姓でなく名である。姓をよびそれにミスターをつけるやうな事は普通の親しい間柄ではない。甚だしいのになると其名前ですら、完全によばないで「ウキリアム」を「ビル」とよび又姓をよぶ場合なら「マクア

だから私は机上の空論に類した日米親善論は今後よして、それよりも人間の日常生活と切つても切れぬ事實を背景とした常識論です〻まねばならぬことを主張する。

見えすいた宣傳は却つて有害

何か問題が起るとこれまで日本から商賣人の演說屋が渡米して種々の運動をしてくれた。此人々は無論誠意でやつて居てくれる事だけは私と雖も認める、が併しか〻る運動が事件を好轉する上においてどれだけの效果があるかと云ふとそれこそ私の十八番の形容詞ではないが爪の垢程も役にはた〻ない。日支事變突發當時遣米使が渡來して此所彼所で聲明をしたり、パンフレットを配布したりした。

在米同胞間でも同じやうな事をやつた。其後新聞や映畫が排日を止したかと云ふに私の見る所では反動的に以前よりも一層烈しく排日宣傳をやり出し正直に言へば此種の運動が三文のネウチもない事を立證した。こんな事はどちらかと言ふと氣の毒で言ひにくいが事實を事實としてハツキリ言ふた方が今後同胞の參考となるからザツクバランに言ふ次第である。

例へば平素貿易だとか、通商だとか言つてお互に日米間の利益促進に共鳴した連中が事變後手のひらを返したやうに冷い態度になつたが、日本が事變で米國から日用品を買はぬやうになれば米人輸出業者達は「日本糞食へ」である。お金を儲けさせて呉れればこそ大切にもするが其れがバツサリ止んだら金の切レ目が緣の切レ目である事に何も不思議はない。親日々々と從來禮讃した英字新聞が事變以來日本反對の親

四十年米國に住んで親しく米人を研究した私に言はすと殘念ながら、かゝる演說が爪の垢程も、本當の日米人親善に貢獻するところはない。「ア、又か、もうあんな御座なりの御上手なら聞かなくてもよい」と言つた氣持ちが誰の心にも浮ぶ、モツト判り易く云へばピント來ないのである。

日本といふものを問題にしてゐなかつた當時だつたらこんな演說でもして米人から拍手を受けてゐても別に不都合はない、だが日本が世界の大舞臺に千兩役者として姿を現す今の時代にはかゝる一片のお世辭では相手が承知せぬ。

米人の心に成程とひゞく何物かを與へねば何の役にもたゝない。蓋し不戰條約論や九ケ國條約の精神やモンロードクトリンでは日本人も米國人も承知が出來ぬのである。

米人がモンロー主義を主張するのに何故に日本人がアジヤ大陸でモンロー主義を叫ぶことが不都合か、これは日本人の多數が知りたがるところだが、それと同時に米人にしても判るやうに說明されると「全くそうだ」と容易に合點が行く。英國が支那から香港を奪ひ印度を取り又アフリカを占領してるにも拘はらず、米國は一言も其事をやかましく云はないにも拘はらず、一旦日本が支那で兵を起こせば侵略國は世界で日本ばかりのやうにやかましくいふが、何故に英國や佛國のあの侵略の既存事實を知らぬ顏でゐるのか。

そんな點を日本人は知りたがつてゐると同時に米人の大多數も亦、悉く說明されると成る程と日本へ同情するであらうことが明かだ。米人が「最もな言ひ分だ」と日本の主張を是認することは日本をそれだけよく諒解することで卽ち日米親善のよき空氣を作る早道である。

點は變はらぬ。意味が解りかねるやうな漢語をまぜて高遠な理想を型にはまつた口調で話せば聽衆が忽ちに飽く、こんな調子で一時間以上のお話をしては駄目である。

「嫌だな——、もう止ぜばよいのに」と止してくれと祈るやうな氣分の聽衆へ話したところで何の役に立つか、雄辯法の秘訣は此處にある。聽衆をあかさぬやうに話すことが何より大切だ。私は九州人がお國なまりで話すのをきゝ、廣島人が有名なガンス言葉を交へて聽衆を笑はす大演說をきいた。

いかにも無邪氣で面白い〱とつり込まれて時間の經つのを忘れる。演說はこう來なければ駄目だ。これに反し山口人が、かたくなつて江戸ツ子言葉で、しやべるのはどんなものか、九州人が「ヨカ」を捨てて都言葉を使へば餘りにも「コンモン」になつて仕まう。

何も殊更に「善い」といふことを九州人に「ヨカ」と言へといふのでもなく、廣島人に「ヨウガンス」と強ひるのでもないが、聽衆が飽いたらしい時に目さまし藥に時々、お國言葉を出すだけの餘裕とユーモアだけはあつて欲しい。

結婚の祝辭や開業式の挨拶などでも日本人は百人が百人餘りにも「正月言葉」を使ふ弊害がありはしないか、米人のお話は實に簡單で平凡で面白くもある。殊に名聲の高い人になればなる程聽衆を喜ばせたり笑はすことが上手である。

結婚式の祝辭に結婚の意義を嚴そかに說くことと必ずしも惡くはないがホヤ〱の結婚當事者の耳へ「そんな忠告」はシンミリとはいりつこなしである。その祝辭を拜聽する他のお客様にしても「今止めるか、

分に早變りした實例などは今度我々が以て參考資料とすべき事である。

慾でくつつき合つてる人間同志が利害關係ではなれる事に別に不思議はない、蓋し正義や人道が物を言ふ場所は別にあるのである。お金儲けが目的で出來て居る團體へ損得にお構ひなしで日本の正義や人道の立場を說いて見た所で豆腐に鎹だ。軍需品でも購入して相手に儲けさせる機會をやれば日支事變において日本の正しい事を宣傳してくれるがそうでない限り眞つ平御免と云ふのに不思議はない。

支那は多額の銀塊を紐育の銀行へ持ち込みそれを擔保として米國弗を借り入れてドシ〳〵軍需品を購入した。他の言葉で言へば、支那人等は金持の製造工業會社關係人へウント儲けるチヤンスを與へた。だから其點では日本人よりも支那人が可愛いのに無理はない。此事實を無視して、「ペルリが浦賀へ來た」事等を述べ立て雄辯を振つて見ても手ごたえがせぬ。だから此種の運動は寧ろ最初からやらぬ方がよい、それよりか糞度胸を据えて「何んとでも言ふがよい今に見て居れ、日本の正しい所を見せてやるから」と大國民の態度でおさまりかえるのだ。實力は何物をも解決するが特に米人は多分に此氣分を愛好する。私は日支事變當初からこれを主張した。從來指導者とでも言はれる人々の演說をきく度に私が悉く失望する事は其言ふ所が現實の人生や社會と餘りにもかけはなれて居る點である、あれでは相手の心にピント來ぬ。

固苦しい演說は米人に對し禁物

米人に話をする場合は餘り固苦るしいことを云つたのでは效果がない。米人でなくても日本人でもその

くれてやつたことや、その外こうした仁慈を施した例がいくらでもある。

日支事變の原因やソ聯の赤化運動や延いてこれが日本へ及ぼす悪影響について論ずるのも決して悪いことではないが、それよりも支那窮民に對する日本軍の人道的行爲を説明した方が、より多く米人にピント來る。

占領地の支那人が、わが軍の仁慈をきいて競ふて避難地から歸還する事實などをなぜ遣米使節は米人へ語らぬのか、それから植つけの種がなくて困つてゐるものには軍部が其種を供給してやつたり、黄河の洪水で牛馬を失つた貧農へ臺灣から水牛を取寄せてこれをくれてやり、以て農地耕作を可能ならしめた事實などはいづれも米人の頭へピント來る種類の善行である。

英字新聞が動もすれば日本軍が戰鬪員非戰鬪員の區別なく片ツ端から爆彈を投下するが如く宣傳するが何ぞ計らん事實は之に反し日本空軍の襲撃は其目的物が敵軍事機關に非ずんば軍需品輸送の鐵道線路に限られてゐる。この種の空襲は軍事行動としてやむを得ぬ。

一時日本軍が歐米人經營の教會や學校や病院へ投彈したといつたやうな記事が盛んに英字新聞や雜誌に掲げられたが、實際はどうかといふに、これ等の建物を支那兵が占有して敵陣地として使用してゐたのである。その以前は兎も角として既にそれが敵軍事機關として使用されてゐる以上曾て教會又は病院として使用されたとしても當然軍事機關として投彈しても差支ない筈だ。

之等の事實を解り易く説明するなら米人の頭へピント來ること受け合ひである。鑛山や工場などの經營

もう止すか」と止すのを待つといふ始末だ。

第二世子供の日本語祝辭にしても、餘りにも美言麗辭すぎる弊害はないか、私はかゝる會に出席した度毎になんとか今少し、イージーな言葉でのべられないものかと考へる。蓋し米人にピント來る何物かを與へんとするには何よりもかたくるしい言葉や、かたくるしい理窟を避けるやうに心がけることだ。

我々の其日々々の人生と無關係のことについていくら屁理窟をのべ立てゝも米人には何等の效果がない日支事變を說明するにしても、日本が米國から一ケ年間に何億弗の品物を買ふなどといふ話は或は其場で拍手を受けるかも知れぬが、五分も經たぬ間にオール　ゴーンである。

日本軍が北支や中支を軍事行動により片ツ端から占領してゐながら日本は領土占領を目的とせぬといふやうな演說を試みたところで、それが米人の頭にピントは來ぬ。占領したつてよい。米國がハワイを取り加州を取り、ルイジアナ州を取つた例もあるぢやないか。

占領必ずしも惡くはない。米國がこれと同一のことをやつてる例を引けば萬事は解決する。問題は此處だ。米人を知るといふことは此呼吸を吞み込むことである。

何故に日本軍の仁慈を米人に話さぬ？

日支事變において日本軍が占領地における支那窮民へいかに親切であるか、叉いかなる方法で彼等を救助してゐるか、抑々宣撫員はどんな仕事をしてゐるか、上海占領後松井大將が一萬元の大金を支那窮民へ

心を動かすことは出來ぬ。
支那領土へ日本が兵を送つて支那へ挑戰してるのは「理窟に合はぬ」と米人が早合點するのは無理のないことである。そのクセ米國も支那領土の天津や北京へ常備軍二千有餘を駐屯させてるのだが、そんなことに感づかぬのだからこまる。
最初英米人は日本と支那が今のやうな大仕掛の戰爭をやるとは夢想だもしてゐなかつた。それと同時に自分等の利權が多大の損害を蒙らぬ前に日支事變を一刻も早く片づけさせたいといふのが英、佛その他諸外國の態度であつた。
支那領土における彼等の利權擁護を確保する最も賢明な方法は、どちらかと云へば日本をヘルプするよりも支那をヘルプすることだと彼等は考へてゐた。だから勝敗の數が不明時代には英、佛その他が日本の妨害をして事毎に支那の便利をはかりこれを援助する方針に出るのに別に不思議はない。
斯うした態度を持つてゐる英、佛、米の使節を派遣して善き諒解を得やうとした所で「オイ、ソレ」と日本側の主張を是認するが如き事がある筈がないのである。日本が英、米の立場になつて考へて見ればかういふ事は一番よく判る。
過去における日本の隱忍自重や、國民政府の條約無視の行爲をいくら上手に說明して見たところで殘念ながら利き目はない。早い話が遣米使節の目的は一體何處にあるかと言へば、出來るなら日本へお金を貸して貰ひたい。其次には日本品を米國で多量に使つて貰ひたいといふのである。

に關しても亦わが軍の態度とそれが支那住民へいかなる恩典を與へてゐるか、そんなことも詳しく說明してよいことだ。或鑛山では日本軍の占領後何千何萬の多數支那人に職を與へたと謂はれる。日本軍は戰爭に强いばかりでなく、こうした方面においても亦支那住民の幸福に努力してゐる。

此事實を米人に紹介することが何よりも最も大切である。支那兵が外國傳道師を迫害し甚だしきに至つては耶蘇敎僧侶を誘拐して最後には殺害した例が多々ある。これに反し日本軍はどうかといふに苟も敵陣地に使用されて居らぬ敎會であれば何よりも眞ツ先にこれに保護を與へ、それと同時に傳道師を遇すること實に到れり盡せりである。

蓋し我軍は到るところにおいてこうした立派な行ひをしてゐる。わが軍の仁慈を知る支那住民は今やわが軍を心から歡迎し、又わが軍へ悉く感謝してゐる。共產主義の侵入を防止することや、ソ聯の赤化運動が支那を通じて將來いかに日本を毒せんとしてゐるかと云つたやうなことを米國まで來て語るよりも、誰の頭へも成る程とピント來る人情問題に言及した方が效果が多い。

然るに悲いかな今までの遣米使節は此重點を全然無視してゐる。

正義ばかりでなく利害得失からも論ぜよ

日本が餘り强過ぎると米國のやうな富强國でもいくらかリンキする氣持となるらしいが、それは人情の然らしむるところだから止むを得ぬ。ネタミ心が多少でもあるところへ正義や人道ばかり說いても容易に

相手を見て日支事變を說明すべし

既に再三のべた如く正義人道が巾を利かす場所で話す場合は、日本軍が支那人に對して慈善を施してることや、苟も破廉恥的行爲のない點を列擧することは非常に有益な事である。敎會や社會事業に從事する人々や金錢を中心とした利害に無關係の一般民衆も亦こうした話を歡迎するであらう。

之に反し此クラスの人々へ日本が米國の善きお得意客だなどと言つて見たり、又は日支事變は防共のためだと說いても決してピント胸に來ぬのである。なんとなれば一般民衆は日本がいかによき米國の顧客であつても更に直接利害關係がないからだ。

商工業者に對するお話はこれとは正反對であることが必要ではないか。それかと言つて二枚舌を使へといふのではない。わが軍が慈善を施し、支那人を愛撫しその他善行をなしてる事實は決して嘘でも、かけひきでもないのだからその事實を其まゝ語ることに些かの躊躇は要らないが、それよりもお金を借りるためや、飛行機や油などを信用賣りにして貰ふ場合は相手に不安を抱かせぬ點を列擧することが何より必要であらう。昨日の本欄でのべた如く歐米資本家が掛賣代金や貸金を確實に取り立て得ると信ずる方法とは一體どんなことかと言へば、例へば日支事變において日本が最後まで戰爭に勝利を占め支那の全資源を日本が奪取して將來これが開發に全力を注ぐことの保證を與へることである。それは徹頭徹尾日本が支那に勝つことである。

今日本は日支事變で大童となつて居り、その事變に必要なものはお金と軍需品とである。少々惡口を云はれても、お金や軍需品を貸してくれるなら別に日本の正義や人道を今すぐに知つて貰はなくてもよいのである。

正義人道を說いて日本の立場を說明するといふことはそれによつて誤解を取り去り兼ねて同情を得、その結果事變に必要なお金や軍需品を融通して貰ひたいといふのが最後の目的でなければならぬ。蓋し英國人にしても米國人にしてもお金を貸し又は軍需品を貸賣りにするには第一其金が後日心配なく支拂つて貰へるか、第二にはそれに對していかなる報酬が貰へるかといふ事を一番先に要求する。

貸金が無事に返還され、その上に相當な利益があれば正義や人道はどうでもよいといふのが人情である。萬一日本が支那からやられでもすれば貸金の回收も出來ず又軍需品の代價もいたゞけない。

即ち日支事變が海のものとも山のものとも不明の間は寧ろ自分達が莫大な投資をして現在立派な條約の下に利權を有する現地支那を支持し、これを援助する方が安全だと考へるのは寧ろ當然である。

斯ういふ考へから英、米、佛が日本を繼子扱ひにして其反對に支那に厚意を持つ事情が理解されねばならぬ。其處で然らばいかにすれば彼等が日本を支持するやうになるか、これを考へることが今後の日本としては最も大切なことである。

になるから」と指示したのは此處なのだ。

廣東陷落以來がらりと米國輿論が變化した事實はあれは抑々何を語るか、私の豫言が正に的中したのだと私は信ずる。

米國で儲けた金を米國で使へとは言語道斷

一つの社會には立派な指導者がゐなければ駄目だ。特に在米同胞の如き社會にあつては世界外交の大舞臺に立つ千兩役者の氣持で同胞を指導する司令官を要求すること恰も戰地における陸海軍司令官の如くである。米人がボーイコットすると言へばビツクリ仰天して「日支事變が早く片づけばよいが」と嘆息するやうな我利々々でどうするか。

親日米人に至るまで日本へ好感を持たぬときけば、「これでは困る、なんとかして貰ひたい」と泣き言をいふやうでは大和魂が泣き出す。働き先の主人が日本人を解雇するとおどかせば領事館へ其辯解を嘆願するやうで「日本男子」が立つか、そんな泣き言を言つて見たところで、しからばどれだけの益があるかといふに「絶對に皆無」である。

日支事變の當初英字新聞の多くが日本を惡罵した。その英字新聞を讀む第二世の一部が其感化を受け日本が惡いと早合點して恤兵獻納に反對したやうな事件もあつたが、イヤ早困つたことだつた。

それと同時に親は子に卷かれる例へに漏れず、第一世の中にも「日本へ好意を持つ運動は愼んだ方がよ

果して勝つか負るかが判らぬのに米國や英國の資本家が日本へお金や軍需品を貸してくれる筈もなく又占領地の資源開發に投資するやうなことも無論ない。外國人達に日支事變の勝敗がハツキリと判らぬ間は吾々同胞は寧ろ知らぬ顔で鳴りを鎭め彼等に言ひたいだけの惡口を言はして置き、その反面に戰爭に勝つやうに一生懸命に努力することだ。

幸ひに日本軍が連戰連勝旭日の勢ひで進擊すれば最後には實力が凡てを解決する。最近日本軍が廣東を取り、漢口を占領し、それと同時に蔣介石の下野說や亡命說が擡頭し國民政府の瓦解が噂に上るに至るや別に日本側の宣傳の必要もなく英、米その他の指導者達が支那への同情を忘れたかのやうに「もう蔣介石も大概のところで兜を脫いだ方がよい」といふ態度に出てゐる。

そして占領地の資源開發にしても日本軍が此まゝ占領をつゞけるなら安全だから投資してもよいと云つた氣分が多分に窺はれる。外國資本家ばかりでなく支那人資本家自身ですら其態度だから面白い。浙江の支那人財閥が日支事變以來奥地へ投資する傾きがあつたが、廣東陷落以來急に日本側に好感を持ち奥地への投資を回收して新たに日本占領地域へ投資する傾向に變じたといふ事實が、遺憾なくこれを立證してゐる。

何んと云つても戰爭は勝たねば駄目だが、實力が最後に凡てを解決するといふのはこんなのを指示するのである。私が事變當初同胞に向つて「米人が日本の惡口をいふても泣き言を云はないで知らぬ顔で居なさい、そして一生懸命で祖國をヘルプして一時も早く戰爭に勝つやうに祈らう。勝てば何もかも思ふ通り

と言つてゐる連中が其當時どんな態度でゐたか。

今において見れば人間の明不明の境界線がハツキリと判るではないか、わが加毎は別にこれ見よがしに鼻を高くするわけではないが、愛國新聞としての光りが最初から輝いた。これを自慢せずに世の中に外に自慢があるか、曰く斷じてない。

あの不認識の空氣の中にあつて祖國愛を高調し日本精神を說いた加毎の正論とその勇氣とは單に加毎の名譽のみでなく實に在米同胞の名譽にあらずして何ぞや、其加毎の司令官たる私が今日肩をいからし、天狗のやうな鼻で横行濶歩することを諸君は許すであらう。

日本武士道鼓吹は米國精神涵養でもある

日本人間で正しいと考へられることは米人間でも正しい。日本人間で慈善であると考へられたり崇高な行爲と貴ばれる動作は米人間でも珍重がられる。顏こそ違つてゐても、腹の中はいづれも同一だ。だから日本古來の日本精神を此の國で生まれた日系市民へ吹き込むことが反米化運動だといふ理由は斷然ない。日本精神とは何ぞや、武士道如何、大和魂は何を指すのかと先づ私は尋ねて見たい。

不幸にして同胞間にもアメリカ迄來て武士道や大和魂を說くのは賢明の策でない、必ず米人から色眼鏡で見られるなどといふハイトンメンがゐるが、これなどは不認識も亦甚だしいと私は云ひたい。大和魂や武士道を「人殺し道具」のやうに誤解してるから、こんな馬鹿げたことを考へるやうになるのだ。

から」と煮え切らぬことを云ひ出すものがないでもなかつた。幸ひに今頃は猫も杓子も獻金だの報國貯金だのと感心なことを言つて「その勇敢振り」を見せてゐるが、去年の八九月頃は悲しいかな、さうではなかつた。

米國で貯めた金は米國で使へ、獻金するよりもその方が有效である。日本政府も亦それを希望し暗にそれを奬勵してるなどの言葉が盛んに流行した。そんなことをいふ人間に限つて只のニツクルの金も獻金せず、又祖國愛が爪の垢程もない連中だから呆れて物が言へぬ。

然らば此種のハイカラメン達が平素米國や第二世のためにどの位盡してゐるか、それがきゝたい、チエストなどへ思ひ切つて寄附をしたり、大水害や大火事が起れば、それへも寄附金を出して米國で儲けた金は米國で使へ主義を實行してゐるか、乃至二世のためにどんな仕事をしたか、先づそれからきゝたい。蓋し自分の親を親とも思はぬやうなものにロクなものなし。日本人として日本祖國を忘れるやうなものが米國のお役に立つわけがないではないか。

千萬言の理窟や議論をのべ立てるよりも、この點が萬事を語るではないか、領事や公共團體の役員達が昨年の事變突發當時、日支事變を厄介物扱ひにした事實はないか。無論それが非國民氣分からでないことだけは私と雖も百パーセント認める。

其の理由は時局を達觀するだけの明を缺いてゐたからだ。親愛なる在米同胞よ！　千九百三十七年暮から翌年春にかけての在米同胞社會の日本字新聞を今一度讀んで見るがよい。この節は報國だの慰問金だの

日本語では武士道と云ひ大和魂と呼ぶがこの立派な精神が米國にもある。英語でそれをアメリカニズムと稱する。だから武士道を日系市民へ鼓吹することは卽ちアメリカニズムを力說することだ。從つて武士道や大和魂を敎へるから米人から排斥されるが如きことは天が地に引つくり返つてもある筈がないぢやないか。

遺憾ながら一部日本人指導者間にはこの判り切つた道理を辨へずして武士道や大和魂を喧嘩の道具のやうに誤解して傳へるから間違ひが起る。

米國にも大和魂に類した米國魂がある

例へばリンドバーグ大佐が單身大西洋を渡洋して世界最初の飛行レコードを作つた事は是れ正しく大和魂の現れである。コリガンが僅か九百弗餘の古飛行機に磁石もコンパスも無く、紐育から英國へ飛翔した事なども日本人の立場から云へば大和魂を持つた者のみがよく爲し得る偉業である。米國の消防夫の勇猛果敢は吾々が夙にしば〲目擊する所だが彼等は猛火の中へ飛び込んで女や子供果ては老人を救ひ出し自らは時と場合では一命をも捨てるか、さもなくても重傷を身に受ける場合が多々ある。之等は大和魂其のものの働きである。

又日本人が或米人の住む町で排斥を喰つて立ち退きを强請されてゐるやうな場合に他の米人が敢然起つ

戰爭の場合に武士道や大和魂が姿を見せることは無論のことだが、それかと云つて別に喧嘩の道具ではない。否武士道や大和魂は寧ろ喧嘩口論を避けて弱いものを助け傲慢チキな無禮者をこらしめる正義の教へである。

卽ち戰爭と反對に平和な社會にも武士道があり、又大和魂がある。老ひたる親が一生涯子供のために尊い犧牲を拂つてくれたればこそ子供が一人前の人間になれるのだが、その子供が親の恩を忘れず、親に老後の慰安を與へるために親を休ませて自分が朝から晩まで身を粉にして働くのも武士道である。

友達が困つてゐる場合に「可哀想だから助けてやる」と自分の身を忘れてその人のために親切をつくすならそれも武士道である。弱いものが不都合な奴からイジメられて泣いてゐる場合に、「コラッ、この野郎貴樣は何といふことか、そんな不都合なことがあるか、この人が今窮境にある場合にそれにつけ込んでイジメルなんかよくない。男らしく止せ、止さなければ此オレ樣が喧嘩の相手になる」と啖呵を切るなら其處に大和魂が光る。慈善を行ひ立派な行ひをすることは悉く武士道や大和魂の精神があるからだ。例へば支那の事變地において支那窮民が難儀してるのを見て日本軍人が可哀相といふて食糧を惠んでやつたり、衣服をくれてやつたりするのはこれ悉く武士道であり、大和魂である。

此反對に鐵砲やピストルを出して女や子供や弱いものと見たらコケ脅しをいふて、お金をユスるやうな不屆き者はいくら強くても大和魂があるとは言へない。喧嘩がいくら強くても理窟の立たぬ强さは屁の突ツ張りにもならぬ。そんなものは武士道でもなく又大和魂でもない。

和魂はたしかに米人の中にもあり、そして立派な米國市民を作る最も肝要な要素でもあると。何故に智識階級者は武士道や大和魂を米人間に活かして使ふ事を考へぬか、日本精神はこれを世界に傳へそれによりて將來人類を善化すべき大精神である。世界のどの人種からも決して排斥されるような不都合のものではない。

資本主義が過分に威張る米國の政界

既に述べた如く多數米人中にも武士道や大和魂が發見されるが、それと同時に米國にも他國におけるやうな資本家の權力や、その反對に赤色分子の活躍も亦決して輕視することは出來ない。これ等の分子と調和してアメリカといふ大きなボートを漕いで行く大統領の苦心たるや又想像に餘りありと言つてもよい。

米國や米國人を知り米國外交を知るには此の國內事情を知ることが又必要だ。國務大臣卽ち日本の外務大臣格のハル氏が日本やメキシコやドイツやその他の國に對し抗議や聲明を發表する裏面にどんな事情があるか、われ〳〵は其點を充分理解せねばならない。

米國の聲明や抗議は他の國のそれに比較してトテも鼻息が荒く、俗語で言へば喧嘩腰である。その點において日本政府の外交文書の如きは其字句が丁寧で全文を通じて謙遜の氣分が溢れてゐる。所が米國の抗議はこれと正反對にその主張點を短刀直入的に列記しヒドク噛みついて來る。

日本人が米國の聲明や抗議を讀んで、或場合「ヒョツとしたら日米戰爭になりはしないか」などと心配

て日本人を庇護し「そんな不人情な事はない、自分が充分盡力してやる」と其のツラブルの渦中に飛び込んで人種や國境を超越し人類愛を見せて呉れるやうな場合はこれ等米人に武士道があるからだ。英語で云へば其のよびかたは違ふがそれは悉く日本語の武士道であり、大和魂である。卽ち米人中にも武士道や大和魂を持つ立派な人物が多々ある證據だ。

これに反し日本人の中にも武士道や大和魂と全然正反對の道を歩む者が必ずしもなしとは言はれぬ、斯く考へると武士道や大和魂は至誠を生命とする愛國者間に共通な最も崇高な精神である。此精神を日本人が日系市民へ敎へ込む事が何故排斥の種をまくか、そんな馬鹿な事がある筈がないではないか。

由來日本の大和魂や武士道が米國において動もすれば誤つた方法で傳へられて居たが其罪はこれを第一世知識階級に歸せねばならない。

米國には親孝行がない、武士道もなければ大和魂もない。金さへ儲かればそれでよいのだと米國人を知らぬも甚だしい不認識な言動を弄ぶ知識階級者が不幸にして吾等同胞社會には少くない。そして彼等は言ふ武士道や大和魂は米國と相容れぬが其相容れぬ武士道や大和魂を米國で鼓吹すれば其處には日米人間に衝突を生ずる。加州毎日や藤井社長が武士道や大和魂を說き日本精神を鼓吹するのは不都合だ、將來これが烈しい排日の種をまく、と一時彼等は本氣で加毎や藤井社長を非難した。

其藤井整は米人を四十年に亙り何から何まで知りぬいて居る。其米人を知る彼藤井整の智識は一片の理想論や空想論でなく、自己の經驗に基いた確固不動の血と涙との體驗だ。その藤井整は言ふ、武士道や大

て尊重されると否とは別として其理想だけは發表しておくといふ傾向が米國外交には多分に認められる。この主義は一旦言ひ出したら刀にかけても通すといふ主義ではない。

日支事變中發生した種々の事件に米國が其都度聲明や抗議を發表した。そして其抗議や聲明が悉く高遠な理想主義のものだつた。今回の支那領土保全や門戸開放も、此主義から割出した米國特有の十八番なのだ。素より日本が賛成すると否とは問ふところにあらず、只いふだけは言つておくといふのが米の態度たること一點の疑ひもない。

米國や米國人を知るには此のデリケートな國情をも充分諒解することだ。

抗議濫發で有名な米國

エチオピア問題の際米國新聞は盛んにイタリーを攻擊してエチオピアへ同情を表した。この新聞輿論が民衆へ喰ひ込み、知らず〱の間に反伊氣分が全米へ漲つたことも亦事實である。この氣分を生み出した原因が何處にあるかと云へば、エチオピアへ在住した米國人達が米國領事を動かして米國へ訴へたことに基因すると見れば誤りはない。

米國の對外聲明が、いつも此の方面から生れて來るのも不思議だ。エチオピヤ事件の際も米國は數回にわたつて十八番の聲明を續發した。その聲明は實に秋霜烈日の如き峻烈を極むるものだつたが、その聲明がこれ又悉く無視され遂にイタリーはエチオピアを併呑した。

するのも無理のないことではあるが、しかし、米國人を知るものの立場から言へば、實は何でもないことなのだ。聲明や抗議が相手國の反省を促し且相手國に眞面目に何物かを要求してる場合と、さうでなくて自分の國の國內事情を背景としたる政治的意味で以ていや／＼ながら發表せられる場合とがある。

米國の聲明抗議は主として後者に屬すると云つてもよい。蓋し米國の國是は本來から言へば他の國のことに無關心ですゝむといふことである。東洋において支那と日本とが喧嘩してゐても、それは米國領土以外の場所における事件だからそんなことに手を出すことは不賢明だといふのが米國の肚である。

特に世界戰爭後、この氣分が濃厚になつて來た。米國は二十餘年前にデモクラシーのために戰ふのだと言つて三百萬餘の米國青年を歐洲の戰場へ送り何百億弗を費消した。それればかりか、その當時英、佛等々の國々へ用立てた金の內不拂ひ殘金が今なほ百二十億弗といふ多額に上り其貸金が今に一仙もはいつて來ない。

デモクラシーのために戰つた其デモクラシーは今や、その形體を改めて共產主義となり、又或物はファシイストと握手してゐる。こうなると米國があの時英、佛を助けたことが丸つきり意味をなさない。

だから今後どんなことがあつても、かゝる美名に醉つて開戰するが如きことは無暴だとの輿論が米國內に悉く漲つてゐる。

此空氣を日本人はよく味ふことだ。米國が支那事變で日本と喧嘩するが如きことは絕對にないといふ結論はいづれの場合でも間違ひのないところだ。米國は高遠な理想主義の國である。その理想が他國によつ

弾劾すべく米國華府へむけ出發したと傳へられるが、これなどは其好例である。
斯んな事が果していかなる程度まで、米國政府を動かし得るであらうか、甚だ疑問ではあるけれど。

國際間の紛爭の原因は外國人投資者

私が既にのべた如くこの點に關し墨國大統領カーデナス氏が適切な論評を試みてゐる。墨國領土内に米國人經營のオイル會社が多數あることは既に說明したことだが、そのオイル會社の權益を墨國が片ッ端から取りあげて仕まつた。それは勞働法その他を理由として法律上の手續きによつたのだから米國としても別に文句の言ひやうはないわけだが、米人權益所有者は米國政府を動かして有利な解決を得んと種々の運動を起した。其の當時ローズヴエルト大統領は米人資本家を支持するといふよりも寧ろ墨國政府の行動を容認する態度に出た。

そしてローズヴエルト大統領はこんなことを云つてゐる。米人資本家達が外國領土において殆ど泥棒に等しき不法な取引により高價な權益を獲得し、その權益が正當な法律行爲により喪失されんとするに際し、米國政府を動かして墨國政府へ嚴重抗議を提出せしめんとするが如きは不可である。米國人が墨國において投資する場合、最初からその投資が墨國法律の支配を受けねばならぬ位のことは充分承知すべき筈である。然るに墨國政府が內外人に平等に適用される法律を制定して、これを施行するに至るや米人であると

それ以來米國は忘れたやうに其事件をあのまゝ放つたらかしてゐるといつた事程米國が理想主義ですすむ點が過去の聲明で悉く立證される。その後イタリーがエチオピア占領後、エチオピア在住のスマートな米人商賣人等は今度はイタリー當局に喰ひ込んでそれ相當の利權を獲得し、それで埋め合はせをつけてゐる。

支那事變における米國聲明の根源も亦その悉くが支那に在住する米人利權屋だと云つても間違ひはない。米國有識者間にも既にこの點に關し聰明な意見が發表されてゐる。エキザミナー新聞社長ハースト氏や上院のボレー議員などが此意見の代表者だが「少數の海外在住米人の利權を保護するために其利權の何百倍に上るお金を消費し、その上多數の米人青年の尊い生命を犧牲にするやうなことは愚の極みである。

今後米國はこの點に關し充分外交の建て直しが必要だ。例へば米人が上海において貿易又は製造工業に從事するなら、支那人同樣の立場と決心とで、これに從事せねばならぬ。これに反し萬一少しでも不平があれば直ちに本國の米國政府へ泣きついて國際問題化せしめ、そればかりか甚だしきに至つては本國をして出兵せしめたりするが如き空氣を生み出さすことは愼むべきことだ。かゝる場合米國政府は其渦中にもぐり込むよりも寧ろかゝる境遇の米人の立のきを奬勵すべきだ」と論じてゐる。この意見はいかにも眞理を穿つてゐる。蓋し本國依賴主義は單に米國だけでなく英國なども其點では同一である。特に支那在住の英、米、佛人には此の氣分が意外に强烈である。

最近在上海英、米商業會議所會頭米人プラントなるものが、在上海英、米人の權利侵害について日本を

既報上海在住のプラントの暗中飛躍も蓋し今の米國においては恐らく徒勞に歸するであらう。日本としてもかゝる徒輩の小刀細工に重きを置くことなく信ずるところを勇敢に斷行すべきだ。

對米外交交渉は遠慮が禁物

アメリカといふ國を遠慮なく解剖すればザツト前述の如く觀察することが出來る。そして其結論は米國に對する限り掛引外交は無用といふことになる。即ちこちらに理窟があれば外交文書においても遠慮會釋なく堂々とやつてのけることだ。日本外交官が英國その他へ對すると同樣な方法で米國へ對したら必ず大なる失敗を招く、何處の國でも同じだが、米國にも少數の我利々々亡者がゐて米國といふものを惡用して私利を貪る手合ひが皆無とは言へぬ。

是等の手合ひの手先に使用されて米國自身が誤解を招くやうな拙劣な外交に陥ゐる政治家も無論ある。そんな場合は其の誤つた點をドシ〳〵眞正面から突ツ込むことだ。そんなことに憤慨して國交上の危險を生む程米國は判らぬ國ではない。米國上下兩院にはよい事はよい、惡い事は惡いとハツキリ公言する程の正義觀念を多分に持つた勇敢な士が居る。

それが米國に不利で日本に有利である場合でもそんな事は眼中にない。其處が米國及び米人の如何にもよい點である。例へば上院の大政治家ボレー氏の如きは模範的好例である。既にくり返し〳〵說明した如く米國外交が多くの場合高遠な理想に重きを置き實際を無視した例が片ツ端からである。國際聯盟も元を

の理由で、米國政府を動かして墨國政府に談判を申し込めといふが如きことは理由なきことである。

以上のローズヴェルト氏の意見は流石に公平無私、氏にして始めて言ひ得ることである。と同時に米國輿論の動向を雄辯に言ひ現した公正な議論と云はねばならない。それと同時にこれに關する墨國大統領の論評は一層問題の中心を突き恰も人間の心臟をえぐるが如き感がある。

カーデナス大統領は、その一節において次の如くのべてゐる。國際間のツラブルを作るものは他國領土内において投資をなし、利權を獲得する外國人である。例へば米人が墨國内のオイル事業に投資し、オイル事業を經營する場合彼等は一旦思ふ事意の如くならざる場合、戰爭も倚辭せぬ不謹愼な態度に出る。米墨兩國が戰爭を避けんとするには此種の米人投資を將來奬勵せぬことである。換言すれば墨國領土内に投資せる米人投資家は往々にして兩國親善を破壞する癌とも云へぬことはない。カーデナス大統領の此の言は或意味において傾聽に値する。

今之を支那問題について考ふるに今回の日支事變においても日本と英國、日本と米國、日本と佛國との國際關係を惡化せしむるものは在支權益を所有するこれ等外人資本家が牛耳を握つてゐるところの外國租界が即ちそれではないか。

彼等が駐在領事と結托して本國へ打電し、嘘八百をならべ立てて本國政府を動かし、抗議の形式で日本へ文句を申し込んだ例が餘りにも多く發見せられる。今や聰明な米國政府や外交通の米國大政治家が此の弊風を認め、自ら警戒する態度に出たことは日米兩國のために慶賀に堪えぬ。

日本人へは差別待遇東洋では機會均等

白人を喜ばす爲の機會均等や門戸開放では有色人種が不滿を抱くのに決して無理はない。人間が悉く神様の子供であるといふ米國主義からいふなら、米國が日本へ抗議した支那における機會均等や門戸開放は矛盾した點が多々あるやうに私は信ずる。

アジヤはアジヤ人が住む領土である。支那大陸にはモンゴリア人が住んでゐる。そのモンゴリア人を米國は悉く排斥してるではないか。米國歸化法には何と規定してあるか抑々米國憲法には人間は生れながらにして平等であり又平等の權利を所有すると明記してある。

然るに米國政府は此大精神に違反し、日本や支那人がモンゴリア人であるとの理由で、彼等の米國歸化を禁止してゐる。移民問題にしても他の外國人へはコーター制を適用しながらモンゴリア人だけに絕對入米禁止制を施行してゐるではないか、それのみならず先づ加州を筆頭に四十八州中その多數の州においてモンゴリア人の土地所有や農園借地を全然禁止してゐる。

モンゴリア人なるが故に米國が我等に門戸開放や機會均等を拒む例が誠に多い。それのみならずモンゴリア人がメキシコや南米へ移住する場合や、大規模の貿易を計畫すればモンロー主義を持ち出して、悉くこれに反對するではないか。モンロー主義は抑どんなものであるか。

「米國大陸における移民問題や資源に關する權益獲得やその他貿易取引は悉く米國合衆國の協贊を必要と

ただせば米國大統領ウイルソンが生みの親だが、いよ〳〵生れ上がつた時には米國兩院の反對にあつて遂に産婆役自身が聯盟加入を拒んだといふ變な現象を生じた。

日本外交官ばかりでなく歐洲の政治家も米國政情や米國人氣質を呑み込んでゐなかつたことが此の一事でも判る。九ケ國條約や支那門戸開放なども悉く米國十八番の理想主義から割出した机上の空論の一種だ。本來から云へば此條約へ日本が加入する必要はなかつた。加入することによつて損こそすれ得はないのである。

無論其當時の日本はそれを蹴飛ばすだけの實力がなかつたには相違ないけれど、大體支那における門戸開放や機會均等或は支那領土不可侵主義などはこれを英、米、佛の立場から考へれば抱腹絶倒の至りである。英國が香港を剝奪し佛國が廣州灣を九十九年の借地權で事實上奪取し米、英、佛が租界の名義で上海や天津、漢口の一部を自國の領土同様に占有して置きながら支那領土保全もないもんだと誰にしてもその矛盾に腹立たしさを感ぜずには居れない。

機會均等などでも公平に云へば日本としては豈一言なかるべからずである。機會均等といふことは各國人を平等に待遇すべしとする正義人道主義から割出されたことだ。人種や國籍による差別待遇は不可といふ主義が卽ちこれである。然らば支那において此主義を聲高らかに叫ぶ米國が自國領土内乃至米大陸においてこれと同一な正義人道を土臺として平等待遇機會均等主義を誠心誠意實行してゐるか。

加州土地法や漁業法や歸化法や移民法は抑々何を語るか。

人にも困る。だが實例を擧げて「これでもか」とグイ〳〵せめつけると「成る程」と氣持よくスツカリ降參してくれるだけの「ヨサ」を米人は持つてもゐる。だから米人を知るにはこうした其長所なり短所なりを知る必要がある。理由なき遠慮は禁物なのだ。

東洋モンロー主義などは今後勇敢に雄叫びすることだ、そして其例を米國に取るべしだ。支那領土保全門戸開放——悉くその例を南北アメリカ大陸に取つて公開的に卒直に米人へ說いてきかすなら必ず彼等は日本の主張を是認し、これに共鳴することと請合ひだ。米國政府としては無論政治的意味や其他の關係で、「オイソレ」と日本の仕事を是認する事が不可能な場合があるには違ひないがそんな形式や理論はどうでもいゝ、今後米國が理論上の抗議や形式的の不平を持込むことを日本は決して氣にする必要はない。

經濟的や文化的や宗教的や社會的や貿易的に實際に日本へ反對行動を取られては困るが、それさへなければ少し位の文句はオーライなのだ。米國は「話が判る」から或國などの如くに意見が衝突すると種々の妨害をするが如き手段に出る國でもなく又人間でもない。その點では甚だしくザツクバランである。九ケ國條約をさもえらさうに說き立てる米國新聞だつて腹の底では無理があることを知つてゐる。只輿論と言ふ人氣の浪に乘る場合はソラトボケ九ケ國條約を說き立てゝ日本を非難するのだから驚く。

併し之は或意味において支那が敗るのが可哀想だといふ外に何等の利害關係を考へてもゐない事實を立證する好例で、かうした方が得であるとかあんなものに係り合つたら損だといふ利害を考へるものにはこんな態度は取れない。米國人は口では支那における米國貿易が喪失されるなどと人並の事をいふが實際に

する。何となれば地理的關係や風俗習慣からたとへ米國合衆國の領土でないとは言へ、米國合衆國は南北大陸における友邦の出來事を他人事として無關心でゐるわけには行かぬ」といふのが米國がやかましく叫ぶモンロー主義の大精神である。

然るに日本が地理的關係においても人種の點においても又文化や風俗の點においても悉く密接な關係を持つ支那大陸へ、何事かなさんとする場合に米國は機會均等や門戸開放の美名を濫用して、聊かでもこれに違反したと考へた場合トテモやかましく吠え立てる。

自分の國がアメリカ大陸に關する限り機會均等も門戸開放も絶對に日本へ拒絶して置きながら、それが一旦東洋に關する問題であれば、その反對に地理や風習や正義や人道を投げ捨てゝ傍若無人の此の態度は何たることぞ。實に正義米國のために悲しいことだ。

米國の十八番抗議濫發は寧ろ默殺せよ

此所まで突ッ込むと米國人が、いかにも無茶な人間のやうに思はれるが、私が既に再三のべた如く個人的にも亦その他の關係においても涙もあり血もあるのが米國であり、亦米國人である。と斯う言へばなんだか其處に矛盾があるが、實際米國人はかういふ人間だから止むを得ぬ。

モンロー主義だつてあの主義が米國の至寶であるなら東洋において同じ立場にある日本人へも亦さうでなければならないが、その點をフランクリーに說かぬとピント來ない程アメリカ全能主義だから實に米

るか、或年などは餓死支那人數百萬に上るといふ支那內地の民情が歐米人によつて少しも改善されぬ事實を誰もが見せつけられて居る。印度を征服した英國の印度政策が悉く英國資本家の私利をはかるにあつて土着印度人を救ふものでない事が過去の歷史に照して明白ではないか。領土保全といふ事は法律上の所有權を確保するといふ事ではない。岩石や砂漠や河川を所有して居てもそれが悉く不生産的である場合それが何になるか。

鐵道に航海事業に或は鑛山事業にそれ等を歐米人が悉く專有した場合名のみの土地が支那人に何の役に立つ？　問題は其處なのだ、最後の目的はいかにして支那民衆をモット幸福な生活へ導き得るかと云ふ事だ、それを我日本が今計畫して居る。日本人と支那人と滿洲人とが腹を合はせて互に助け合ひ生活の向上發展をはかる事が卽ち日滿支三ケ國の亞細亞ブロックなのだ。

米國が眞面目に支那民衆の幸福を希望するなら九ケ國條約と稱せられる門外漢の約束よりも直接眞劍な利害關係の眞中にあえぐ日滿支三ケ國の亞細亞ブロックを支持すべきではないだらうか、日本が九ケ國條約の代りに日滿支聯盟を作ると云ふのは蓋し悉く理由ある事だ。

日本人を差別待遇する米國の機會均等は矛盾

世界平和といふことは家庭よりスタートすることが必要である。そして萬人が悉く滿足することが平和の條件である。無論人間世界にあつて完全無缺の滿足を求めるといふことは不可能のことだが「自分がそ

英、佛人の如き大きな利害を持たぬから、一言に言へばドンケア主義であたり構はず言ひたいことをザックバランに言つてのける。

日本は此の米國人の氣質を餘りにも眞劍に考へすぎてるのではないだらうか。

白色人種が支那で領土掠奪をした歴史

今回の日本の聲明によると九ケ國條約の代りに日滿支三ケ國が亞細亞聯盟を組織して支那領土保全及び東洋平和の大責任をはたすと云ふのだが是は誠に尤も至極の言ひ分である。元來九ケ國條約は讀んで字の如く支那大陸の領土保全を目的としたもので、支那大陸の土地を他の第三國が奪取するやうな場合それを監守するといふのが其精神なのだが、然らば此立派な條約に署名した九ケ國の一つ一つが其精神に恥じぬ公正な行ひをしてるかどうか。

上海や天津漢口や廣東等々の外國租界の横暴振りはあれは何を語るか、一度び足を之等外國租界へ運ぶ者は悉く歐米人の傍若無人に憤慨するであらう。支那領土保全とはよくも言へたものだと東洋人の頭には直にピンと來る。彼等は支那領土保全といふよりも其領土を喰ひ物にして居る。支那内地における鑛山や鐵道、河川による運輸等々の權利が大規模において彼等に専有されて居る事實をどうする事も出來ない。借問す、何處に支那領土保全があるか。

歐米人の投資によつて支那人は過去において何を得たか、支那人の生活狀態の見じめさはあれは何を語

響もなく又日米人の雑婚なども夫れこそガミ〳〵いふ程の問題ではない。

つまり米國が正義人道や國際道徳を振りまはして極東における門戸開放や支那大陸における機會均等を強要するなら日本としても「米國は案外判らぬことをいふ國だ」と其わからなさに失望すると同時に米國が平素叫ぶ「フェアプレー」や「スクエアー　デイール」に多大の疑ひを持つ氣になる。

米國が日本に對する差別待遇を撤廢するか乃至その反對に支那大陸において日本が白人種へ差別待遇をなす特殊の權利をオーケーするかどちらかの公正な態度に出ぬ限り日本人は斷じて米國の誠意を認めぬであらう。そして此の考へかたは正當だと私は信ずる。

次に平和は家庭からスタートすることに關し愚見をのべて見やう。

東洋永遠の平和は日支提携より出發

世界平和は各國の一ツ一ツの國內に平和が漲らなければ駄目である。例へば支那に內亂が絕えず、佛國にも國內に政變がつゞき又墨國にも革命の絕え間がなくスペインが年から年中兩派に分れて交戰してるやうな場合に其國々が國際的に平和を望むが如きことは實際に不可能である。

各國が其國內に完全な融和をはかり得て始めて國際間の平和確保が出來る。さもない限り世界平和はいふべくして行はれ得ないのである。國內の平和は其國家を形成する各人の家庭より始まらねばならない。家庭に融和が出來て喧嘩口論を避ける美しい習慣があつて始めて其國全體の仲睦まじき空氣を生むことが

れを要求して置きながら其の同じ事を他人が自分に求める場合に劍もホロロにはねつける」といふやうな現象が存在すれば其處に不滿や不平を生ずる。それでは到底平和や親善を生み出すことはむづかしい。

本來から云へば人種や國籍の如何を問はず、自由貿易や無條件移民が許可される程國際間の城壁が取られるのが理想だが、今これを米國について見るに移民問題にしても既にのべた如く日本人なるが故に他の人種に與へられたコーターをも附與せぬといふことや、白人種との結婚をも許さぬこと、米國人としての歸化をも禁ずるといふことは換言すれば日本人に關する限り米國内においては他人種と同樣な機會均等や門戸開放を適用せぬといふことで其處に白人種と黄色人種との間に確然たる境界線が引かれてゐる。

それもオーライであるが、然らば黄色人種の領土である支那大陸においては日本に有利な差別を認めるのが公平を尊ぶもののなさねばならぬ當然の歩みかたである。例へば「米國は黄色人種を歡迎せぬ。從つて米國の門戸を黄色人へ開放することを拒む。又機會均等も無論附與せぬ。其代はり黄色人の領土極東においては日本人同樣の權利を米人にも與へよとは主張せぬといふのなら多少其處に合點の行くところもあるが、九ケ國條約を米國が固執する背後には「日本人が米國へ來ることを拒む、但し米人が極東へ發展する場合、日本人同等な權利を要求する」といふ誰がきいても無茶苦茶の無理があることを認めぬわけには行かぬ。

今頃になつて日本人は米國に對し何も平等な移民法や結婚法や歸化法を日本人へ適用せよなどといふ程空理空論にとらはれはしない。一ケ年百名内外の日本人移民が入米しても、しなくても大海の一滴程の影

アメリカ大陸の平和確保にはアメリカ大陸諸國が相互親善條約を結び、その實現を期すると同様に歐洲の天地に平和を布設せんとするには先づ歐洲大陸諸國間に平和パクトを結ぶことが必要だ。

之即ち英佛が在來の反獨伊態度を投捨て親獨伊工作に踏み出した所以である。それと同じ理窟で極東平和を眞に望むとしたら先づ日滿支間に平和工作が行はれねばならない。日本は今その工作に踏み出してゐる。これは恰も米國合衆國が汎米大陸パクトに力を入れ、英國が歐洲四强國ブロックに精進してると同じ道理である。

此の日本の極東ブロック工作に反對行動をなす國ありとすれば矛盾も亦甚だしいと言はねばならない。「己れの欲するところを他に拒む」が如き態度に出るなら日本は斷じて承知せぬであらう。世界平和は先づこれ等別々の大陸に平和パクトが締結されることによつて生れるであらうが、平和はホームからといふのは卽ちこれを指すのである。

此意味において日滿支パクトは最も時期に適したものだ。

對米外交交渉には米國の矛盾を列擧せよ

以上述べたやうなことは詳しく說明すれば誰にでも容易に判る。米人はこういふ事には特に解りが早い程の常識を多分に持つてゐる。だからこんなことに遠慮したり用捨したりする必要はない。私が何回となく、くり返し〳〵說明したことだが、米人がモンロー主義を金科玉條の如く信ずる背後に何物があるか日

出來る。

世界を大別すれば南北アメリカ大陸、アフリカ大陸、歐洲大陸、アジヤ大陸と區分が出來るが、これ等の大陸にある諸國が先づ國際平和運動を起し、これを確保する條約を締結することなどは有效なことであらう。

米國合衆國が汎アメリカ大會を開いてモンロー主義を唱へ、アメリカ大陸における諸國間に親善條約を結んでゐるのは此目的遂行に外ならぬ。十二月九日にパルー國リマ市において第九回汎アメリカ大會が開催されて米國ハル國務長官自ら出席することが發表された。

歐洲に於てもドイツミュンヘンにおいて先に英、佛、獨、伊の四ケ國が會合を催し、歐洲平和確保の下相談を遂げた。英國の如きは在來の反獨反伊態度を捨てゝ、その反對に親獨、親伊工作にすゝんでゐる。佛國の如きも共通りである。

從來赤色蘇聯と攻守同盟に類する條約を結んで居りながら今や間接にそれを紙屑同然に取り扱ひ、從來共産主義乃至社會主義分子が牛耳を執つてゐた觀があつた政治を投げ捨て現總理ダラディエ氏はドイツヒトラーと意氣相投ずる態度に出てゐる。

佛國は過去一、二年間駐伊大使を召還して伊國との國交斷絶の狀態をつゞけたが約一ケ月前から再び新任を送るに至つた。斯くの如くにして英、佛、獨、伊の四强國ブロックが歐洲に實現することとなつた。これは恰もアメリカ大陸における汎アメリカ同盟と其性質を同じくすると言つてもよい。

も解釋の仕やうではどんなにでもなるが、日本は日本國策に合致するに一番便利な解釋を下し、それを固執することだ。機會均等といふ意味は九ケ國が同等な機會を得るといふことではない。

其國々の地理的位置や人種や歴史等々を考慮に容れて最も公平と考へられる待遇を各國へ與へるといふのが此の條約の精神である。何もかも頭から同等だとすれば、各國の投資も利權も同等でなければならぬが、英國が香港を占有し、佛國が廣州灣を長期リースし又英國が毎年他國よりも遙かに多額の輸出入貿易を營み更に又鐵道、汽船、鑛山等への投資において無論他のいづれの國よりも多くの利權を持つてゐる。嚴格な意味から云へばこれは決して機會均等ではない。だから支那開放だの機會均等といふことは地理や歴史、人情、文化等を考慮に入れてそれから生み出した條件つきの機會均等である。日本と支那との地理的關係、日支の文化や歴史、人種や風俗、それ等をどうして無視することが出來るか日本は支那に關する限り特殊な位置と深い關係にあるのだ。

國民外交とは特殊階級者との交渉ではない

外の事は不案内だから知つたからしくのべ立てる資格は私にはないが、太平洋沿岸における日本人同胞對米國人問題に關しては誰よりも多くの經驗と正しい認識とを持つ自信を持つてゐる。

同胞社會の有識者を以て任ずるものや領事などが日米親善といふことは、其町や其地方の一流と言つても人格や人望識見において一流といふよりも只お金を澤山持つてゐたり社交界の中心人物であるといふや

本は宜しく此の點を高調せねばならない。

米大陸へモシロー主義がそんなに大切ならアジヤ大陸にもそれと同一の主義が必要なりと日本が主張することが、なぜ無理であらう。米國モンロー主義の因つて來る所以を研究し、その點を平易に米人へ說いてきかしてグイ〱突ツ込んでやることだ。

外交文書にしても其通りである。米大陸へ日本人が踏み出して米人同様に機會均等を要求した場合、米人はよろこんでこれを許すか、米國が頑としてこれを許さずして日本人なるが故に差別待遇をしながら支那大陸へ來れば門戸開放だの機會均等とは少々理窟が合はぬぢやないかとハツキリと外交文書においても素破ぬくのだ。

米國や米人を知るといふことは斯うした點にも精通することだ。私が四十年も米國に住んだ長いタイムに此の態度で凡ての問題に直面したが幸ひにまだ一度も失敗しなかつた。日本政府や日本人有志家が米國との喧嘩を避けんと努力してる點を何人も認め、それと同時に又なんでもないことに日米親善を破るやうなチープな行動に出ることを愼むあの大國民的態度は無論私と雖も、これを多とし且感謝する。

だが米國は日本と無暗に戰爭するやうな不眞面目な國でもなく又賢明な米國人はそんな現象を傍觀しない。東洋問題で日本が假にダダをこねて米國に對し無理を强いてもそんなことで日米開戰をも尙且辭せぬやうな輕擧に出ぬことを私は保證し得る。

支那大陸に關する限り斷じて米國に遠慮する必要はない。九ケ國條約も門戸開放も支那領土不可侵條約

世する人もある。自分の子供達が通學する學校を取りまいて其子供の親達が學校の先生と一夕を共にする親善會が卽ちそれなのだ。或地方では日本人兒童が多數なので日本ナイトといふやうな集會が催される。

そんな會合では日本人は自分の娘に派手な日本着物を着せて其會へ出席させ、餘興に日本の踊りなどが見せられ、あとで日本のお煎餅やうどんの類が來會者へサーブされるが、白人が喜ぶこと夥しい。私が心から喜ぶことはこれが動機となつて、其地方の米人が日本人に親交を持つに至ることだ。

父母敎師會と日本人とが密接な關係を持續する地方には日本人なるが故に排斥するといふやうな傾向は微塵もない。ウォルテリアやトーレンス地方が好例である。

此地方へは會合毎に私が出席して日米人間の通譯や取持役を拜命してゐる。これについて少しばかり愚見をのべて父母諸氏の參考に供したいと思ふ。

今後は第二世日本人を利用せよ

私が地方に出かけて感ずることは此の節では米國生れの第二世が旣に立派な指導者として恥づかしくない程の成長ぶりを示めしてることである。これなら何處へ出しても「ヒケ」を取るやうなことはない。英語はお手のものであり、白人との交際も我々第一世より遙かに上手である。それに學校時代の友達が白人間に多數ゐる。

是等の二世諸君を召集して日本人とアメリカ人との間の仲介役をやらしたら、それこそ鬼に金棒である。

うなことで有名な米人と飯でも食ふことと考へてゐる惡弊があるが、ザックバランに言へば其反對に此クラスの米人は在米同胞に有效な何物をも貢獻してくれることが不可能である事實を私は喝破する。

米國にも二ツの階級がある。お金の守をして働くことなくして食つて行ける人間と今一ツは朝から晩まで勞働に從事しなければ命をつなぐことが出來ないクラスの人達だ。立派な着物を着て、おいしい食物をいたゞき、機會ある每にお客を招いて御馳走をいたゞくクラスの人間に對して働かねば食へぬ人達が有形無形に或種の不平を持つが小數の特別階級よりも多數民衆との親善が大切、之は何處の國においても發見される事實なのだ。

然らば米國內で働き人と遊んで食つて行く人間との比例はどうかといふに百人中九十五人は働き人クラスである。米國のやうな金の多い國でもかういふ狀態だから驚く。領事や有志家達は九十五人の米人との親善をはかる方法に出でずして、その反對にこれ等九十五人が動もすれば不平を持がちな遊んで食ふハイトン　クラス　メン達との親交を溫めそれが日米親善であると誤認してゐる。

何ぞ知らんそれは却つて多數米人に反感を與える動機を作ることとなのだ。この節地方々々で其土地の公立學校の先生や父母を中心とした父母敎師會が日本人の加入を奬勵し、叉歡迎してゐる。私は此二三ケ年間此の會合へ招かれてお話をさせて貰つたことだが、その會員の多數が其地方のあらゆる階級を網羅した人達だからトテモ好都合だ。

市長格の人もあり銀行家も無論ゐる。さうかと思ふとツラック　ドライバーも居り、農園働きをして渡

ルプしたい。

別にタウンから雇ふて來る必要はない。その地方で生れた第二世が主となつてこういふやうな運動に携はる方が效果も多い。これは農業方面ばかりでなく、例へばターミナル方面の漁業問題の如きも同然である。米國人の間に澤山の友達を持ち英語がよく出來て米國市民權を持つ「伸び行く二世」をかうした生きた方面へドラフトすることが今後は何より必要である。

此事は別に來年まで待つ必要はない。機會さへあれば早速今からでも始めて貰ひたい。

お金が何になるか人間は仁慈と愛だ！

國際間の平和や親善は人と人との問題である。その人なる者が平和や親善を愛するものでなくて、どうして國際親善が望まれやう。日米平和や親善を說く前に、我々は日本同胞間の平和や親善をさきに說き且實行する必要がある。それが出來もしないのに日米親善を叫んでも駄目である。

人間が公平であり親切であり正義であり、人道を濶歩するにあらずしてどうして溫かい社會を作り得るであらうか。在米同胞が自らを投出して人の爲につくすだけの親切と犧牲的精神に缺けてゐたら日米親善を望んでも無駄であらう。

日本人仲間でさへ自分さへよければ外のものはどうでもよいやうなことで何になるか。自分の立場を辯護するためには罪もとがもないものを陷れることを平氣でするやうな人間に國際親善どころか、日本人社

尤も地方の第二世は年長者が漸く二十歳を越すか越さぬ位だから少々若過ぎるといふ嫌ひはあるが、何も立派な演說をすることが目的ではないのだから、そんなことに氣を揉むことはない。

日本ナイトの司會者をするといふことは其晚のプログラムを順々と進行させればそれでよい。學校長さんや白人代表者が英語で話される其お話を日本語へ飜譯する必要がある場合は何も立派な日本語で話さねばならぬのではないから平素自分の家で父母と話す程度の日本語で日本人出席者へ通譯すればよい。

此役目を今まで私が受持つてゐたが、今後は第二世にやらして見たいと思ふ。誰でも最初から上手にやれるわけのものではない。習ふより馴れよといふ諺や、百聞は一見に如かずといふ言葉の如く物といふものは自分が實地にやつて見ねば駄目である。

第二世をベビーだと思つてる間に二世は立派な指導者として成人してゐる、親の眼にはそれが判らぬが第三者から見れば、最早子供ではない。たとへまだハイスクール通學中でもよい否却つて通學中の方が好都合の場合がある。娘の子でもボーイでもよいから第二世の子供を利用して日本人と白人との會合の仲介役をさせるやうにしたいものである。

トーレンスの吉延君の如きは誠に模範的第二世である。この間もトーレンス教師父母會の日本ナイトの司會者をされたが英語も日本語もよく解るので双方共滿足した。こういふやうな第二世を一人でも澤山に養成する必要がある。今後は第二世男女を此の方面へドラフトして日米親善に利用したいと思ふ。及ばずながら私もさういふ會へ進んで出席して私の知つてゐる點を若い者に敎へて若い者が經驗を得るやうにへ

親が子供の眼の前で學園の先生の惡口をいふやうな不眞面目や無責任でどうして子供が其先生の云ふことをきき又、その訓話に傾聽するだらうか、宗教は愛だ、正義だ、仁慈だ。然るにその尊い教へに從事するものがキリストの踏める道や釋尊の旅した軌道を踏むことなくして怪しからぬ言動をなす場合宗教は全然滅茶々々だ。われ等は凡ての社會において人格者を要求する。

宗教家同志の喧嘩は天下の恥辱

お互ひ同胞同志が慈悲の心で相助け合つて行く所に親善があり幸福が生れる。

此理解に欠けてゐる社會に親善のある筈がない、いづれの社會においても一番隔離されてるのが二つの相違した宗教と其信者とである。キリスト教と佛教とは實際犬と猫のやうだ。同じ佛教でも宗派が違ふと表面ではそうでもないが内心は犬と猫に近い。神道と佛教、キリスト教と神道、いづれも似たり寄つたりの喧嘩相手である。

バプテスト教會派と美以教會派、或は聖公會派コングリゲーション等々互ひに自分の派をほめ其反對に他派に心よくない、等々わからず屋の天狗ばかりと私は言ひたい氣がすると同時に神道の中にも種々の派があるが、それがそれ相當に喧嘩腰だから困る。こんな狀態を感ずる度毎に宗教を說く人々や其信者を侮辱する氣持となるが、それは止むを得ぬ事と私に共鳴する者が世間には多數發見されるから實際遺憾である。

會の親睦をも期待することは不可能である。

我々日本人同胞社會に此麗しい犠牲的精神が果して漲つてゐるであらうか、正義が物を言ひ人道が役に立つか、それとも權勢やお金の方が猛威を振つてゐるか、私達は胸に手を置いて眼を閉じて靜かに考へる事だ。子供を教育する日本語學園の理事長や精神教養を旨とする宗教團體の頭株が眞に社會の指導者として恥かしくない高潔な人格者であるか。お金持であれば其人物の醜惡な臭ひを嗅いで嗅がぬやうな振りをして其反對にこれを持ち上げ寄附金でもさせることに一生懸命になつてるが如き悲しむべき現象が存在してはゐないか、そんなことで何になるか私は此種の空氣を見るにつけ心から憤慨を感じないでは居られぬ。

正義も人道も金の前には縮み上つて仕まうやうな社會が何の役に立つか、そんな宗教は寧ろない方がよい。斯んな態度は悉く宗教の尊い精神に違反してると私は斷言する。弱きものが弱きが故に放つて顧みられぬ澤山のいたましい例がありはしないか。

悲境に泣く憐むべき薄倖な同胞に對し同情を表すだけの溫情と任俠とを持つ指導者が同胞社會に果して幾人あるであらうか、私はそれ等の世相を考へただけで、時には失望落膽する氣持となる。日米親善を唱へ國民外交を高調する同胞指導者が同胞のために喜んで自分自身を投げ出し、財產も名譽も地位も棒にふつて勇敢に迫害に對抗するだけの正義觀念がない限り世界平和や日米親善はいふべくして實果をあげることは不可能だ。

相違があるか、これに關し、今日迄一人も私が滿足するアンサーをした學者もなく亦書物もなく又體驗者も見つからなかつた。

私は尋ねる！　宗教は悉く善事を教へる！　何が故にキリスト教の立場から言へば佛教が惡いか、それと反對に何故に佛教の立場からキリストを排斥せねばならぬか、此點について眞面目にそして正直に誰がアンサーし得るか？　私が生長の家に共鳴するのは實に此點だ。

他宗教の非難は禁物

宗教といふものは實に立派な教である。キリスト教にしても佛教にしても亦神道にしても其教義を研究すればする程有難味が深くなる。これに反し牧師や神官や開教師の話にはなんだか、奥齒に物が引ツかゝつたやうな感じがして物足りぬ點が往々發見される。

宗教が自分の幸福のためにのみ說かれてゐると考へたら間違ひであるのではないだらうか、他人の幸福や成功や健康を先づ祈り、そのためには自分を投出して全力を捧ぐるといふところに宗教がある。自分が他人の犠牲になり、それがために其他人が幸福の身となれば最後には知らず〳〵の內に自分も幸福の身となるといふ所の眞理を何物も動かすことは出來ぬ。

佛教の地獄極樂は自分自身が自由自在にこれを作り出すことが出來る。例へば良心に恥じるやうなことをすれば立所に地獄が心へ現はれて良心の呵責を受けるが、自分が迷惑しても別に文句も言はず、それに

私がいつも言ふ事だが釋尊やキリストが現代此世に生きて居られたら、牧師や神主さんやお坊様たちが他のツマラなさを說き立てゝ自分の宗教のみを讃美するやうな喧嘩腰で居られるだらうか、私は斷じてそんな事がない事を信ずる。

宗教專門家が口角泡を飛ばして爭ふ所の者は一體なんだ。私に言はすと實に三文のネウチすらもないつまらない事なのだ。

たとへ萬卷のお經を讀んでも佛道を知らねば何んの役にも立たぬ。佛教にしても、キリスト教にしても其最後の目的は善い事をする敎へではないか、其善い事をするには愛の力が必要だ。慈悲も悉く此愛から生れる。愛の存在する所例へば親の愛、先生の愛、神の愛、兄弟愛、夫婦愛、一つとして自分の身を投げ捨てゝその相手がたを助ける方法でないものなしだ。釋尊の一生を見るがよい、又キリストの生活を味ふがよい。

自分の立場をよくする爲に他を傷くるやうな醜劣な行ひを爪の垢程でもなし給ふたか、否、斷じてそんな事をなさらない。「キリスト敎は駄目だ。あんな敎を信ずるものは地獄に行く」などと惡口を言ふやうな下等な人物では釋尊は決してあらせられなかつた。それと同時にキリスト樣にしても、「佛教は邪教だ偶像崇拜だ、あれは異教だ、あんな物を信ずることは自分の無知を示す事だ。それよりも一日も早く悔ひ改めてキリスト敎を信ぜよ」と、キリスト樣はそんな下等な事を言はれるには餘りにも高い人格の持主なのだ。

私はこゝに宗教家に尋ねる。佛敎とキリスト敎と神道と其儀式にこそ違ひはあるが根本の敎への何處に

私は多くの表面熱心な自稱キリスト教信者を知つてゐるが、其平素の行爲たるや實に鼻持のならぬ程の我利々々亡者である點をも餘りに多く知つてゐる。他人が困つてゐても、お金が要ることなら、眞ツぴら御免といふキリスト教信者がザラにある。

是等のケチン坊信者等が高價な土地や多額の預金を持つてゐることも私は知つてゐる。同胞相集まつた村で同胞の共同一致の仕事にいつも知らぬ顏でゐるやうな金持の自稱キリスト教信者が彼處にも此處にもゐる。その悉くが煮ても燒いても食へぬやうな人物ばかりであるから驚く。

彼等は非キリストの方向へ進んでゐる。私はキリスト樣が、大豆のやうな涙を出して泣かれるであらうことを信ずる。

僞キリスト教信者と本物のキリスト教信者

コンミユニテー　チエストや其村の學園や日本人會や其他こういふ公共團體への寄附ならなか〱五仙のお金も寄附しないやうなキリスト教信者が何になるか。自分は金を持つてゐるから他人の厄介にはならぬ。從つて寄附の必要を認めぬといふのが、こういふ人間の口實だが、これなどはキリスト教の精神を全然はき違へた僞キリスト教信者である。

キリストの如き生活を營むことを心がけるには自分の幸福はさておき他人のお爲になることを勵まねばならない筈なのにそれと正反對に他人の世話にはならぬから自分も他人の面倒まで見るわけに行かぬとい

よつて他人が助かるやうな場合に喜んで其他人が助かる道を選べば一時は或は物質上の損をするかも判らぬが、最後には勝利を得る。のみならず人を助けて置けば、いつも心が朗かで胸の中に極樂が現はれる。

近頃の宗教信者の多數はこれと正反對だから悲しい。アーメンや稱名を稱へるのは他人のためでなくて自分のためのみであるといふのが彼等の信仰のやうである。キリストや釋尊が果してアーメンや稱名を自分が助かるためのみに稱へられたか、斷じてそんなことはない。在米同胞間の第二世について考へて見るがよい。キリスト敎の敎會に出入するものと佛敎會へ出入するものとはそれこそ其つめたい事恰もアイス同樣である。

彼等ははなればなれに別々の道をたどつてゐる。天理敎や神道に關係する青年會の如きも同樣な境遇にある。共同一致といふのはこんなのをいふのではない。同じ日本人でありながら其處に高い垣が作られてゐる。

日米親善だの人類平和などと口で立派なことをいふて見た所で既に日本人同胞でさへ、かういふ始末では仲々どうして曰く難しである。此悲しむべき現象の原因は宗敎が自分一人の幸福のために存在するやうに誤解してゐるからである。

自分を捨ててそれによつて他人を助けるのが卽ち宗敎である點を考へて其主義方針で世の中を渡ればモツト、キリスト敎や佛敎や神道が生きるが今のやうでは甚だ言ひ難いことだが大した效能はない。蓋し宗敎信者と自稱するもの等がキリストや釋尊の歩まれる道とは正反對の方向へ行つてるから駄目である。

信者の假面を被る僞キリスト教信者になると、これ又實際その解らなさに愛憎がつきる。强情で我慾でケチン坊で公共心に乏しく共同一致の精神なく自分さへよければ他人はどうなつてもよいといふのが彼等の態度である。

前者即ち立派なキリスト教信者に屬する人々の多數が概ね貧乏人である。その反對にお金持の自稱キリスト教信者に悲しいかな、物解りの悪いものが多い。然りしかうして教會で羽ぶりを利かすのは此の分らず屋の僞キリスト教信者だから實に殘念である。その僞キリスト教信者が教會を代表して社會から笑はれるやうなことを喋つたりしたりするから一般キリスト教信者が世間から誤解される。

キリスト教信者自身が「教會の會員といふても實際判らぬものが多いので閉口する」と時には本音を吐いてゐるのをきくが、これは實際である。愛國心にかけ人情に乏しくケチン坊で公共事業に寄附などせぬものは大概僞キリスト教信者にきまつてゐるやうに同胞社會で考へられ、「あいつは耶蘇ぢやから寄附金なんか出すものか」といふのが近頃の形容詞になつてゐるが、これは必ずしも一片の悪口のみではない。

獻金や慰問金は軍人への感謝の一端

キリスト教は實に立派な宗教である。仁慈と親切と同情と任俠と無慾と憐愍と凡ての善事を教へるのがキリスト教である。私はキリスト教を心から尊敬し且愛慕する。私が本欄で僞キリスト教信者といふのはキリスト教信者を指すのではなくて認識不足の半かじりの自稱僞キリスト教信者を指示するのである。

ふ態度ではキリスト教信者たる資格はない。

在米同胞中の金持や先覺者と稱する僞キリスト教信者に限つて其町や村の多數の同胞から爪はじきされてゐるものが片ッ端からである。日本人學園の如きでも自分を理事長にでもすれば働くが、さうでなかつたら寄りつかぬやうな僞キリスト教信者が仲々多い。中には學園などにはテンデ顏を出さぬやうなのもあり又寄附金なども無論快よく出さぬやうなのがザラにある。こんなキリスト教信者が何になるか。

日支事變が起つて以來獻金に冷淡な日本人と言へば其多くが僞キリスト教信者である。甚だしいのになると公然と日本が侵略主義だから、外國から誤解されるなどと不認識極まる暴言を吐くやうなのが現はれる。この種の僞キリスト教信者が獻金を潔よくせぬのに別に不思議はないが、これを要するに僞キリスト教信者の缺點はお金にケチ〳〵することとである。

そんな事でどうしてあの人格の高い仁慈無限のキリスト樣の踏んで來給ふた道が步めるか。キリスト教信者の中にも實際のところをいふと二種類ある。一つは眞實のキリスト教信者で其一ツは僞キリスト教信者である。眞實のキリスト教信者は實に感心である。他人の難儀を見れば我事のやうに一生懸命になつて親切の限りをつくしてやる。

例へばカトリツクのシスターの如きが好例である。その他救世軍の獻身的行爲やミショナリの神の如き尊い仕事や教會聯盟の幹事の働き等は悉く此の部類に屬する。これ等はキリスト教の精神を其まゝ實行してるに外ならぬ。キリスト教其ものはかくの如く誠に尊くて有難い教へである。所が其反對にキリスト教

から遠慮用捨もなく爆彈を投下した場合戰爭や喧嘩は罪惡なりとして防禦の方法にも出ず其まゝ放つたらかしてすむであらうか。問題は其處である。

國家を組織してるからには其國家には軍隊がある筈だが、それに伴ふ兵役の義務が國民の一人々々に課せられることも當然だ。身體强健な壯丁が防衛のために兵役の義務に服する場合其軍人達は國民の身代り即ち我々一人々々の身代りとなつて一身を捧げて戰つてくれるのである。

あたり前なら我々即ちキリスト教信者も佛教信者も一人殘らず命をまとに戰場へ出て行つて鐵砲のまとになるべき筈なのである、喧嘩を好むわけでもなく又戰爭がいかに嫌ひでも一旦國家が宣戰を布告した以上否應なしに銃を肩にして命を捨てに行くのが國民の義務だから仕方がない。

兵隊さん達は今それをやつてくれてゐるのである。モット判り易く言へばわれ〳〵に代つて大切な一命を捨てゝくれるのではないか。それを考へた場合血も淚もあり又恩義を知るものであればジツトして放つてすむか、獻金慰問品等々の獻納は即ち此恩義に感奮した人間が謝意を表する手段の一ツに過ぎない。

ヘベレケに醉つた人間にも此のキリストの仁慈がある

人間は他人の立場になつて物事を考へたら一番よく判る。假に自分が貧乏して其日々々の渡世がやつとやつて行けるやうな場合に一家の杖とも柱とも賴む働き盛りの息子が召集に應じて戰地へ出征し、あとには年寄や子供が殘つて食ふにも困るといふ場合に親切な人が出て來て「お國のために忠義を盡してくれる

是等の半かじり連が平和だの人類愛だのといふことを二口目には說きたて戰爭は憎むべきものであつて戰爭奬勵に類する行爲は不可だと宣傳する。無論誰にしても大切な人間の生命を取合ふやうな戰爭を好んだり又奬勵する筈がない。彼等は戰爭は罪惡だといふ理由で日支事變に關し日本への獻金や又日本國民としての愛國心をそゝるやうなことは餘り好まぬといふ態度で煮えきらぬこと夥しい。

よく考へて見るがよい。個人間においても泥棒がはいれば引ッ捕へて警察へつき出し、監獄へ入れねばならぬではないか、夜間途中でホールドアップが自分を襲へば正當防衛で腕力で相手を懲らしめねばならない。特に婦人や子供や老人を同伴してゐる場合に其人達が亂暴者のために襲はれたなら身を躍らして其難を救ふのが人情であり、又人間の道ではないか。

然るにかゝる場合に喧嘩は謹まねばならぬと知らぬ顏で居たら其結末はどうなる。社會の治安がそんなことで維持されるか、立派なキリスト敎信者はこんな場合に自分の身を投出して婦人や子供や老人を助けることと保證つきである。種々の口實を設けて逃出すのは僞キリスト敎信者のみがすることである。

之は我々の社會における個人間の引例だが國際間の關係も理窟は同樣である。蔣介石の國民政府が日本を輕蔑して在支日本人の權益を蹂躙し、ソ聯と組んで共產主義を宣傳し、その餘波で日本が危險に陷らんとする場合戰爭は罪惡なりとソラトボケテじつとして居れるか、それが果してキリスト敎の踏むべき道であらうか。

例へば將來共產主義が勢力を得て日本九州を攻めて來た場合を想像して見るがよい。敵の飛行機が上空

日支事變獻金は決して理由なき犬猫の喧嘩の爲ではない。日本人はこれを聖戰と稱する程の正義の戰である。僞キリスト教信者にして巨萬の富を貯はへ、何不自由ない身でありながら、二弗か三弗位の獻金でさへ出し澁るといふに至つては實にサジにかゝらぬ不都合者である。こんなものがキリスト教信者などと大手を振つて出入するとは實にキリスト樣の面汚しである。

かういふ種類のキリスト教信者は死後決して天國へ行ける見込みはない。鬼が火の車で迎へに來るであらうこと必然だから其覺悟でゐるがよい。蓋し何千弗何萬弗といふ程の財產を持つたもので出征遺家族の慰問金を出さぬものや、たとへ出してもホンの言ひわけ的のはした金を出すやうなものに對する制裁があつて欲しいものだ。そんな人間がエラさうな風をして威張るやうな社會は三文の價値もない。

然り而して僞キリスト教信者に此の種の不心得者が多數あることを私は遺憾とする。チットばかり聖書の端くれを讀んだ位ひで一角の米國通の如く考へ動もすれば日本を輕蔑するが如き態度なしとせぬが、彼等に何が判るか、キリスト教を誤るものは彼等僞キリスト教信者であると私は斷言する。

出征勇士の遺家族援助は軈て基督の精神

此の一弗は明日の自分の食料代だが、しかしそれかと言つて今現に眼の前に、貧乏人が、かつえてゐるのを見ては此の金を投出してくれてやらないで居られるかといふ人間味こそ即ちキリスト樣の御心である。十字架の上であの尊い血をながされたのは「自分は一身を捨てゝも」一般人類の幸福を祈らずには居

のは皆んな我々の身代りである。あんた達の生活は此の私が引受けた。今日から渡世に困らせはせぬ」と一肌ぬいでくれるなら其時どういふ氣がするか、人情は此處である。

其の反對にお金をドツサリ持ち土地家屋をも始末におへぬ程所有するにも拘はらず知らぬ顏で見て見ぬ振りをするなら其人間に對していかなる感じがするか、其處を考へて人間としての道且は國民としての義務をはたすことに心がけねばならぬ。僞キリスト敎信者には此判り切つた道理さへも判らぬのだから實に失望する。

酒を飮まぬのもよいタバコを喫はぬのも感心である。何となれば害があつて益のないことはなるべくやらぬ方がよいからだが、併し酒も飮まず、タバコも喫はぬといふてもそれと同時に出す事なら只の一仙も出さぬやうなキリスト敎信者ならそれこそ下の下である。

へベレケに醉ふた日傭稼が夕飯もまだ食はぬといふ氣の毒な行き倒れに出會つて明日の食料代としてのけてある五十仙の銀貨をポケツトの底から摑み出してグデ〳〵に醉つてゐながらも「可哀想だ、これで夕飯を食つて呉れ」と貧乏人を勞はる其人間愛を私は尊ぶ。

其の反對に酒も飮まず、タバコも喫はぬ自稱キリスト敎信者が立派な自動車に乘つて路傍の行き倒れに眼もくれずサツサと敎會詣ふでをする場合私は寧ろ醉ツ拂ひの方を選ぶ氣になる。なぜなれば其方がキリストの御心に叶ふと考へるからだ。物質的に惠まれた自分の幸福を他に分ち與へてやるだけの親切と慈悲とがないやうなキリスト敎信者が何になるか。

其私が日支事變勃發以來聲をからして同胞へ獻金をすゝめてるのは以上のべたやうな遺家族の身の上を思ふからである。これは決して反キリスト敎行爲であるどころの騷ぎでなくキリスト樣が悉く喜んで下さる立派な仕事であると私は信ずる。

然るにキリスト敎信者であるなどと自稱する僞キリスト敎信者がかうした尊い運動に冷淡で、獻金をケチケチするが如きは憎みても尙餘りある不人道行爲である。日本人同志でありながら出征兵士の遺家族に對し同情を表することの出來ぬやうな不人情者がどうして一步進んで日米人の親善に力を致すことが出來るか、自分の利害得失を顧みず、他人の幸福のために盡力するところに他人との親善が結ばれる。それには先づ自らの周圍から實行せねばならない。

大體宗敎を信ずるものが、そんな薄情なことでどうするか、財產に目がくらんで慾一方で神佛の道がわかるものか。いくら何萬弗のお金をため込んで我利々々亡者のありつたけをやつても息が切れて眼をつぶつたら其金は何の役にも立たぬ。その時にいくら後悔しても無益である。

平素からお金を綺麗に出して困つたものを助けて置けば此世ながらに神の國や極樂が眼前に浮んでこんな嬉しいことはない。宗敎家は此心がけが大切だ。

宗教信者たる者は金拂ひに綺麗であれ

何んだか大變宗敎くさいことを言ふやうだが、國民外交によつて國際親善を高唱するには我々の一人一

れぬといふあれが卽ちそれである。

「今後汝等人間が」キリストを信ずるなら此の自分卽ちキリストの踏んだ道を眞似てくれ、たとへ自分の肉體は消滅してもキリストは常にお前と一緒にゐる。キリストと常に同居を希ふならキリストのなしたことを思出して其同じ行ひをしてくれと說かれてゐる。その同じ行ひといふのは善行をせよといふことである。

一人の青年が御國のために召集に應じて戰場へ出征したため留守宅で老人や子供が其日々々の渡世に困つてる場合、キリスト様はそれを知らぬ顏で見て居られるだらうか、聖書を通じ窺ひ知ることの出來るキリスト様はそんな場合三度の食物は只の一度にへらしても、その貧乏にして憐れむべき出征兵士の留守宅を救つてやられることを私は信ずる。出征兵士の遺家族慰問金といふのは卽ち此種の家族を慰むる金である。

僞キリスト教信者が慰問金や恤兵金獻納を拒むならそれは正にキリスト様と正反對の道を歩むことであるから、キリスト教の逆をすゝむも同然である。こんな人間が教會に出入すれば善良なキリスト教信者や教會が迷惑をするではないか。私は戰爭を奬勵するものでない。支那と日本とが仲睦まじく交際することを平素祈つてゐる一人である。從つて不眞面目な日本人が故なくして善良な支那人を馬鹿にするのを見たりきいたりすると實に癪にさはる。その反對に占領地の善良な支那民衆へわが親切な皇軍將兵が食物を惠んでやつたり農產物の種子をくれてやるやうな淚ぐましい仁慈を耳にした場合うれしくてやり切れぬ。

れば病院、醫者代、藥代等々悉くお金の問題である。

家賃、食料、衣服代等々此處にもお金の問題が起る。食ふに困る人間を助けてやる方法、病人をヘルプする早道、手許不如意の商賣人を救ふ手段等々いづれも金がなくては、どうにもならぬのであるといふことを程使ひやうによつては金が人間世界の凡てのことを支配する。

金持が氣前よく金を出せば人も喜び又それだけ自分の人氣もあがるが、その反對にケチン坊で錏一仙も出さぬなら人氣は無論悪く、又社會のために爪の垢程にもならない。「あの人はキリスト教信者だから流石に金に綺麗だ、寄附なら先方から御禮をいふて出す」と言はれるやうな模範的行爲を示すことによつてキリスト教が光る。

佛教にしても神道にしても道理は同じである。だから私はキリストや、佛教や、神道を信ずるものは誰よりも金に綺麗であつて欲しいと力說する。況や他人のものを横取りなどして慾張るが如きは言語道斷である。

釋尊の生きた人生を何故僧侶は說かぬか

正直に言へば今の儘では既存宗教が一般民衆から飽かれる日が來るのではないだらうか。それは宗教其物が悪いのでなく宗教を說く傳道者に罪がある。キリスト教については既に稿を重ねて論評したから別に此上小言を言ふ必要はあるまい。最後に老婆心で一言申したい事はキリスト教の牧師さん達が今少しイキ

人が眞の宗教者の心を持つことであるやうに私は考へる。蓋し人間の誰もの心に佛教やキリスト教や神道が宿つてゐる。佛教ではこれを佛心と呼んでゐるが、私が既に說いた如く其宗教が何宗であつても一樣に善いことを教へるものである以上その善いことをする心を益々涵養することによつて人間相互の親善が結ばれる。

他の言葉で言へばキリスト教や佛教や神道の正しい姿を其まゝ自分の心に移して社會に働きかけるところに人類愛を作り出すことが出來る。そしてそれはキリスト教でも佛教でも神道でも其間聊かの違ひもない。だからお互に同一の目的にすゝむ者は益にもならぬことに口角泡は飛ばして小ぜり合ひすることを止しその反對に相助け合つて行くことだ。

然るに世間往々にして宗教を說くものが不心得にも宗教を喧嘩の道具にせんとする惡弊があるのを見て私は殘念でたまらぬ。人間社會を放れて宗教はない、人間社會がたとへ汚れてゐても不淨であつても其中へ飛び込んで一肌脫ぐところに宗教が生きて働くのではないだらうか。

つら〳〵考へて見るのに人間の人氣と不人氣とは多くの場合金にケチ〳〵すると其然らざるとによつて區別される。金にシミツタレであるものに人氣はない。金拂ひは須らく綺麗であるべしだ。可哀想な境遇のものにはポケツトを開いてお金をくれてやるべしである。

慈善を施すことや他人に親切である場合や、一肌ぬぐといふことの其多くがお金を出してやることである。世間ではよく「お金なんかどうでも」といふが、その金が何よりも重要だから仕方がない。病氣にな

自力とは何んだ。何物をも捨て自分の心を清浄に保ち、其方法によつて佛の道を歩まんとするのがそれだ。自力往生に、必要條件は無慾である事である。お金が欲しかつたり、名譽に未練があつたりしては決して自力修業は出來ない。卽ち此世を捨てゝ山に籠り一心不亂に自力修業で覺りを開くといふ事それ自身が悉く無慾を意味する。それ程、慾張るといふ事は人間の心を不純ならしむるものである。

だから私の觀る佛教を其儘現代的に言ふなら「佛教の自力往生」に進む修業は慾を捨てた人間になる教である。慾さへ捨てるなら人間は誰でも親切であり得る、叉慈悲の人でもあり得る。さう考へると佛教が先づ人間に自力往生卽ち遁世修業を說いた點がハツキリする。

佛教の自力修業と民衆化した現代人

日米親善や國際平和は悉く宗教からスタートしなければ完全を期することが出來ぬのではないかと私は信じてゐるといふ見地からキリスト敎や佛教を實際的に論じて見たいやうな氣持となる。佛教にしても既にのべた如く時勢に適合した方法によつて今日まで發達して來てゐる。と同時に其時代々々にふさはしく說かれてゐる。それのみならず相手によつて其方法が皆んな違つてゐる。蓋し宗教にキリスト教があり佛教があり、神道があるのは人種や時代や風土や食物などによつてかゝる相違の必要を生じたからではないだらうか、同一宗教の中でも相違した宗派があるが、これなども相手によつて其必要があるからであらう。

イキした時代適應の說教をせぬ限り信者がだん〳〵教會から離れて行くやうになりはしないか。

これを佛教について考へるに其點では兄たり難し、弟たり難しである。私は或宗派における有名なお坊樣の著書を讀んで悉く失望した。其の說く所が全然机上の空論にして一として時代にふさはしい教を發見する事が出來なかつた。平素たまにお寺に參詣してお說教をきいても何等感心する所なく反つてツマラなさを感ずる。佛教を信ずる者が何故に釋尊の如くあり得ぬのだらうか、宮殿を飛び出して何もかも捨て給ふた釋尊の姿を何故お寺で說いてくれないのだらう。

自力だとか他力だとかは枝葉の問題である。自力とは何ぞや。他力とは何ぞや。蓋し宗旨に依つては自力專門で極樂へ行ける道が說いてある程の佛教ではないか、然るに其佛教の一派例へば淨土眞宗の僧侶が他力本願をはき違へて「些かでも自力の心があれば地獄へおちる」などとそれが眞宗の凡てであるやうに說く事や、又それを眞ッすぐに其儘信ずるやうな事では到底現代の我等社會の民衆を滿足さす事は不可能だ。蓋しそんな事が佛教の生命でもなく又信仰でもない。

他人の難に赴きこれを救ふだけの親切が卽ち佛教其ものである。釋尊が何故に榮耀榮華の生活を投げ捨て薄倖な者の社會へ飛び込んで來られたか。それは悉く自分を捨てゝより不幸な者等のよき伴侶とならんとの慈悲の御心からではないか、自力とか他力とか云ふ事は釋尊が我々衆生へ示し給ふた尊い御心と其御心から湧き出た四十有餘年間の社會奉仕の御仕事をジッと考へる事によつて始めて自力他力の意義が了解出來るのである。

生活をすることを心がけねばならないがその一番早道は社會から離れて深山幽谷に遁世することである。蓋し酒の香をかぎ立派な着物を見れば無理をしてもそれが欲しくなつて邪念がこれに伴ひ、想ひが想ひを伴つて最後にはロクなことはせぬ。

此邪念を去り淸い生活を行はんとするには世を避け、山へでも籠つて修業することで釋尊も最初それを試みられた。自力修業のスタートは悉く此處にある。

從つて一方において自力修業は消極的であるとも言へる。併し民衆化した現代において自らの心を救ふのみならず、積極的に他の心をも救はんとする事業に携はるには最早自力修業の佛敎では駄目である。

深山に遁世した佛敎と都に出た他力佛敎

人文が發達しない時代には財産權の如きも別に規定されて居らぬから修業をするにしても、どんな場所へはいり込んでもやかましく言はれる心配はない。從つて自力修業が其點において容易なわけである。それと同時に家庭關係や社會關係にしても、現代の如く國際關係、敎育、社會制度、家庭內の權利義務といふが如きコンガラかつた對外關係が絕無だから面倒がない。

此れに反し人文が發達すれば親が子に對する義務、その反對に子が親に對する義務その他所有物に對する權利義務等々が新たに生ずる。例へば深山幽谷にして誰でも勝手に行けた場所が個人の所有になれば、その後は通行遮斷となる。さうなれば今までのやうに人類の共同所有物として自由に出入が出來た修業場

佛敎について見るに例へばお武家は禪宗を信じ平民は眞宗を信じたといふやうな傾向がないでもない。今から何千年前の佛敎は釋尊を除く外、民衆的であつたといふよりも寧ろ遁世的卽ち自己本位とした傾向を多分に持つて居た。旣にのべた「自力往生」なども此意味を其まゝ表現したものである。

人間は先づ第一に自分の行ひを正しくして他に迷惑をかけぬやうに努むることが必要である。これだけのことが守れる人なら以て他の模範とするに足る。我々の社會には人樣に迷惑をかけお謝びをせねばならぬやうなことが片ツ端からである。

例へば經濟不如意のために店の借りが拂へなかつたり、小遣ひ錢に困つて友人からお金を借りたり、又酒の上のあやまちで他人と喧嘩したりするやうなことは誰にでもありがちな事だが、それは悉く他人へ迷惑をかくることである。この不始末をせぬやうに努力し又それが出來る人であれば先づ模範的の人と云つてもよい。

更に今一歩すゝんで他人へ迷惑をかけぬばかりか、他人を救つてやるやうな人物になればそれこそ社會の師表として尊敬を受ける資格がある。他人のものまで自分のものにしたい程の人間慾の盛んな今日の社會にありて自分のものまで投出して他人の不幸を救ふといふところに釋尊やキリストが我々人間へ示し給ふた處世訓があるのではないだらうか。

私の宗敎觀は實に此點にある。卽ち自力も他力も、お祈りも最後には此點に落ちつくのであると信ずることが私の宗敎の凡てなのだ。そこで話がもとへ歸るが、われ〳〵人間は先づ第一に他人へ迷惑をかけぬ

佛教信者は慈悲を施せ！

佛教にしてもキリスト教にしても乃至神道にしても別にワザと專門的にむつかしく考へる必要はない。茲にのべた如く宗教の目的は歸するところ悉く同一である。そしてそれは自分を捨てるやうなことになる場合と雖もそれを覺悟の上で他人を助けるといふことである。

多數の宗教信者と自稱するものが此の點をハキ違へて自分が天國に行くことや極樂に行くことばかりを念願し其間他人の幸福を祈り又他人の幸福のためなら、たとへ自分はどんな苦勞をしても決して不服は云はぬといふ點を少しも考慮せぬ。

之では誠の宗教の眞髓に到達することは到底不可能である。佛教にしても他力であらうが自力であらうがそんなことは問題ではない。眞宗可なり、淨土宗大いによし、なんでも來いだ。又キリスト教もオーライだ。いかなる宗教宗派の人々と雖も互に各人の宗教を尊敬して圓滿に渡世するところに平和の人生が送られるのである。

宗教の宗派が黨派を作つて其黨派の力を惡用して感心出來ぬやうな行ひをするなら、その宗派や其教會は有害無益である。現今在留同胞の教會の現狀を見るに往々にして宗教の眞の目的を忘れて宗教と何等無關係の方面に餘りにもウツツをぬかすが如き弊害が多々ありはせぬか。

教會が大切な本尊をおろそかにして飲み食ひや餘興を本業としてそれによつて盛衰を爭ふが如きことで

所がスッカリ門戸閉鎖となる。

之は其一例だがこんなことも原因となつて自力修業が段々さびれる。それと同時に妻子や父母に對する義務を負ふ一家の亭主が自分勝手に山へ立て籠つて家族の生活に一顧を與へぬといふやうなのんきなことも許されぬから、此處にも自力修業が從來の如く誰にでも出來ぬこととなる。他力信心が後世生れた筋道をかういふ風に考へると時勢が自然にさうさせるものであることが判るではないか。

自分の心を清淨にし我欲を起さず又他人に迷惑もかけず更に進んで自分の家族をヘルプし町村のためにつくし、國家に奉仕する義務をはたすには山に立て籠つたのでは仕事が出來ぬ。此處に山を出でて、都に出るところの時代宗教が生れるのは當然である。

他力信心は卽ち此處から生れるものだと私は信ずる。別に山に立て籠つて修業をせずとも都會にあつて渡世の方法を講じつゝ、佛道に入る道があればそれは實に時代が要求する最善の方法である。その方法は俗塵を離れて、默想の生活に入ると同樣な心を養ひ都會に住みながら其まゝで佛の道を歩むといふ事より外にはないが、佛の道を歩む事を心がくるには先づ佛の敎を學び、佛が示された行ひを實行する事である。

自力にしても他力にしても、結局は惡い行ひをすれば佛の道に反し、よい事をすればそれ自身が佛敎である。佛敎はこれより外に何物もない。

ふやうな議論を宗教家が根本的に好まぬ傾向がある。

之は實に嘆かはしいことではないだらうか、キリスト教の牧師が佛教のお寺へ參つたことを滅多にきかぬ、それと同樣に佛教の僧侶がキリスト教の教會へ禮拜に參詣したといふ話をきいたこともない。宗教といふやうな名稱をしばらく忘れて人物本位から考へて見た場合にキリストはたしかに偉大な人物である。と同時に釋尊も亦歷史上他に並ぶもののない程の人格者であり又學者でもある。此の兩偉人が聊かでも惡い事をされたやうなことがあるかといふに、それこそ斷じてない。從つて此の兩偉人は人間としても一般社會の模範とすべき立派な人物であることに異論はない筈である。

即ちキリスト教信者が釋尊を尊敬しそれと同時に佛教信者がキリストを愛慕するのは寧ろ當然切つた事である。例へば佛教徒が孔子や孟子を尊敬することやキリスト教徒がリンコルンやハクスレーなぞを賞揚するのと毫も異なるところはない筈である。然るに事實は正反對でキリスト教徒は釋尊のことを口にも出さぬ程嫌い、佛教徒も亦キリストを敬遠する。

即ち佛耶兩教はこれをたとへれば恰も犬猿の如き間柄である。こんなことでどうして人類社會に眞の愛や平和が望まれるであらうか、私の愚見を以てすれば宗教を信ずるものは其何宗何派たるを問はず互に尊敬し合ひ協心同力して人類幸福のためにつくさねばならぬ。

それが出來ぬ道理は決してない。佛教の僧侶がキリストの言はれたことや行はれたことをも引例して說教をなし、又キリスト教の牧師が佛教經典を參考としてお說教をするといふところまで啓けて行かねば駄

は實に嘆かはしい至りである。かくの如き心得で教會を經營するなら、其結果は必ずや悲しむべき事件を生むであらう。俗臭紛々たるものが教會内に跋扈し僧侶や開教師がかゝる分子に低頭平身して槌を合はせねばならなくなつたら精神指導者としての價値は絶無である。

慈悲の手をひろげて救ふてやらねばならぬ教會が俗人と雖も潔よしとせぬやうな人道に外れた行爲をなして平然として社會を欺瞞せんとするなら社會はかかる教會に愛憎をつかし、自然と遠ざかるであらうことはこれ素より當然至極のことである。

日本人同胞間において既にかゝる冷酷な行ひが許されるとするなら、いかにして一歩進んで米人社會に踏み出し日米相互の親善を促進することが出來るであらうか、私が切に望むところは宗教が今少し正義に勇敢に正を正とし、善を善として社會を指導して欲しいといふことである。

なンだかテクニカルの理想論を持ち出すやうだが、宗教の正しい力で同胞社會を淨化し、更に進んでこの愛の力で日米人が互に親切を盡し合ふところまで到達しない限り、日米人間に善き理解を得ることはむづかしい。

何故に佛耶兩教が互に尊敬しあはぬか！

宗教例へば佛教とキリスト教とが車の兩輪の如く調子を合はせて行くことが出來るなら人類のために貢獻するところ又廣大であると私は信ずる。然るに佛教もキリスト教も「最後に行く所は同一である」とい

の親善を期待することは不可能だ。

例へば平素自分の親友と信じた友人が蔭で自分の惡口をいふことを耳にすれば其時から「そんな奴か」と急に嫌氣がさすであらう。そして其後は仲睦まじき友交をつゞけることの不可能を感ずる。その反對に今まで何年間反對者であると信じてゐる人間がどうしたことか、第三者に對して其敵であるべき自分の性格や自分の平素の行ひを賞めたといふことを耳にすると其時から其敵であるべき相手に對し、なんとも云へぬ懷かしさを感ずる。

之は人間の誰もが持つ共有性であるから仕方がない。諺に口は禍ひの元といふが、いかにも其通りである。その反對にいつも他人を賞讃する言葉を「發言」するなら口ほど人類親善に貢獻するものは他にない。佛教にもキリスト教にも此事がハツキリと敎へてある。これを簡單に且判り易く說明すれば人類幸福や世界平和は他人の惡口を言はぬといふことから起るといふことであらうと私は信ずる。

個人間においても國際間においても此の點は同一である。理窟ツポク抗議や非難をつゞけて居れば事件が圓滿に解決する望みなく却つて兩國關係が惡化するばかりである。

在米同胞間の現狀を見るにどの家庭でも宗教のない家庭はない。

キリスト教、佛教、天理教、金光教、神道等々の立派な宗教が何處の家庭にも嚴そかに祭られてある。これは實に喜ばしい現象である。蓋し宗教心のない人間は此の世に一人もない筈だ。宗教心を通じて正しい生活を行ふといふことでなければ世の中の平和は十中八九まで望まれないと言つても過言ではない。

目である。

クリスマスが來れば佛敎の寺院內へクリスマスツリーを飾つて偉人キリストを崇めるだけの眞面目と至誠と人格とを私は佛敎の僧侶に要求する。と同時に釋尊降誕會をキリスト敎會が盛大に行ふ程キリスト敎徒が無限の愛と偉人崇拜のよき習慣とを持ちあはすことを切望してやまぬ。

佛敎の僧侶がバイブルの敎訓を引用してキリストをほめ、キリスト敎の牧師が佛敎を禮讃する態度に出れば自然に其人物が光るが、その反對にお互に惡口を言へば聞く方の第三者としても何となく嫌氣がさす。

蓋し生長の家が凡ての宗敎を調和せしめんと努力するが如き運動が眞劍にわれ〳〵の社會に起つて然るべきである。

自分の信ずる宗敎以外の宗敎を決して誹謗するな

同胞が共同一致して仲睦まじくやつて行かねばならぬといふことを誰でもが熱心に說く。演說に敎育に訓示に挨拶にそれこそ耳にタコが出來る程やかましくのべ立てる。誠によいことである。が併し概ね其說くところが只口でいふダケのことで實行はどうでもよいといふやりかたゞから甚だ言ひにくいが、何の役にも立たぬ。

共同一致で何事でもするといふ第一條件はお互が他を尊敬し愛慕するだけの友情を持つことである。友情を持つといふことは惡口を云つたり罵ることではない。甲が乙のことをかれこれ罵る間は到底甲と乙と

のである。

教會の會費も拂はぬ會員が何の役に立つか

宗教に關聯して最後に今一ツ私が注意して置きたいことは諺に「山高きが故に尊からず、木あるを以て尊しとすと」いふ言葉がある如く教會が立派だといふばかりが決して能ではない。教會内の柱石となるものがシツカリして居らねばならないのである。世の中には借金をしても宏莊な教會を建立せんとするやうなものがあるが、これ等は誠に悲しむべきことである。

寄附金の額によつて信者の位が決定するやうなことでは其教會は既に墮落してると見ても大した見當違ひはない。教會がお金のために頭を下げるやうでは最早宗教としての價値はない。本來から言へば、お金がなく窮してゐるやうなものこそ教會の保護を受けねばならないのだが、それが其反對に金持に厚く、貧乏人にうすくては實際困つてしまう。

併し其反對に信者の側から言へば自分の教會を守り立てゝ行くだけの經濟的責任をはたすことが何より大切である。牧師や開教師の手當でさへも滯納になるといふやうな教會が何の役に立つか、開教師にしても牧師にしても食つて行かねばならない。又子供に學校教育を與へねばならないことも俗人と同樣である。

教會の水代、掃除代、電氣、瓦斯その他修繕費と言つたやうな當然必要な入費でさへも支拂ひが出來ぬといふのは教會員に誠意が缺けてゐるからである。每月一弗や二弗の會費でさへも支拂ひを怠りがちである

宗教心はこれを良心とも言へやう、即ち人間の誰でもが持つ良心が即ち宗教心である。佛教の佛心とは私に云はすればこれ即ち良心である。だから無宗教だなどと宗教を無視する態度をとるのは理窟に合はぬことである。

人間が親交を厚くするには子供の時代から家庭において、さういふ教育を受けることが何より大切である。その方法は前述の如く他を誹謗せぬことである。然るにこれに反し家庭における一番大切な宗教において既に此の教へが遵守されて居らずして、平然として他宗教を悪口するやうな事でどうして親交がはかれやう。

子供時代にかうした悪習慣を吹き込むことの弊害が、いかに大なるかは私が事新しく玆に説明する必要はない。この意味において宗教家が他宗教の悪口をいふことは有害無益であるから大いに愼まねばならない。私はキリスト教を罵る佛教のお坊さんが大の嫌ひであるとともに牧師が佛教を非難するやうな場合不快を感ずる。

此他天理教にしても金光教にして亦神道にしても自分の宗教を自慢する餘り他宗教を冷評するやうな場合悉く其人格の劣等なることを自ら立證するやうに考へられてなさけない氣持となる。宗教が家庭と家庭との間に深い溝を作ると假定したら宗教そのものが却つて世界平和を攪亂することとなるが、私は宗教が決してそんなものでないことを信ずる。

若しかゝる現象が認められるなら其罪は殘念ながら宗教を誤つて解釋する宗教家及自稱宗教信者にある

人間を見れば慈悲の心を起して、お金をくれてやるだけの思ひやりが必要だ。かうした心で世の中を渡れば個人間においてもツラブルはない。と同時に米國に住んでゐる間、米人からも必ず歡迎される。

どんなにお話が上手であり又交際にたけて居てもイザ金を出す場合になんだかだと口實を設けてケチクサイことを言へば必ず其の町のものから排斥される。啻に寄附や慈善事業ばかりでなく普通の支拂ひも同樣である。どうしても支拂はねばならぬビルをわざと引きのばして「拂ひが惡い」惡癖をさらけ出す位損なことはない。特に米人と取引する場合は此の點に充分注意せねばならない。

日本人は金拂ひがよい。意地きたなく支拂ひをのばすやうなことはないと米人から好評を受けることは即ち日本人がやがて米人から歡迎される早道で金拂のよい人や金拂ひにキチントしてる人は必ず信用のおける人である。人間がズル〱ベツタリであるといふことはいかにも嫌なことである。

多數の子供を抱へて收入の途がなく實際生活にも困るやうな場合はやむを得ぬが、これと正反對に平素贅澤をし過ぎてビルの支拂ひが出來ぬやうな人々はその不心得を改心せねばならない。收入のあてもないのに無茶苦茶にお金を浪費して、あげくのはてには借金をなし返金を怠るといやうな事は言語道斷である

假りに一日の收入が僅一弗しかなくて三度の御飯が二度しかいたゞかれぬ場合は他人に迷惑をかけるよりも二度の食事で我慢するだけの心がけがあればその人は將來キツト成功し、又社會から好かれる。特に米人社會にあつて人氣をおとさぬやうにするにはこれ位の決心が常にあつて然るべしである。

やうな敎會員はキリストや釋尊の敎へを正直に實行するものとは云へない。が併し甚だ遺憾ながら、この僅か毎月一弗か二弗の會費さへも怠つてゐる敎會員が羅府においても仲々多數であるであらう。

支拂はねばならぬ筈の金を支拂はぬといふことは實際恥づかしいことである。敎會がレント滯納したり電氣、瓦斯代の支拂ひを怠るが如きことはシエームである。蓋し敎會員が各自の責任をはたさぬため敎會が金錢の事で他人へ迷惑をかけるとしたら、それは會員に德義心がないからである。

いくら宗敎を信じても其行ひが宗敎の精神に違反しては實に困る。敎會員は先づ敎會員としての當然の義務をはたし以て模範を他に示すだけの德義心の持ち合はせがあつて欲しい。

金拂の綺麗な人間たる樣に心懸けよ

金にケチケチすることは宗敎と反對の道を歩むことではないかと私は常に考へてゐる。キリストにしても釋尊にしても人格を涵養する第一義として無慾といふことを強く說いて居られる。慾程人間の心を汚がすものは他にはない。だから金に綺麗であるといふことが宗敎を信ずるものの遵守せねばならぬ事柄である。

個人間において、あの人間はいやな奴だ。「ケチ〳〵してゐること彼の如きはない」と批評される間其人は他人から尊敬されつこなしである。寄附や社會事業には一切ヘルプせぬやうな人間では實際始末におえぬ。これに反し公共の事には自らすゝんでお金を寄附するタイプの人間でなければ駄目である。困つた

ントンの國是であるといふのが、ハーストの持論だが、これなどは日支事變において間接に日本に有利である。

九ケ國條約だの門戸開放だのと言つてハル長官がやかましく抗議を續發してるに際し、ハースト系新聞はこれを冷評し、東洋の新事態に處し日本が新政策で進むのは當然である。此事態を米國はすゝんで承認せねばならない。然るにハル長官が日本を侮辱するが如き抗議を提出して徒らに理想論に走るのは遺憾である。

かゝる米國の態度が果して米國に對し、いかなる利益を與へるか、元來支那といふ國は古來內亂に次ぐに內亂を以てした無秩序の國ではないか、それは今に始まつた事ではない。英國や佛國が支那の內亂を利用して漁夫の利を占めた例は過去に於て幾らでもある、現に彼等は支那領土の一部を占領してるではないか。

かゝる事實を無視して日本の行爲を事每に非難するのは公平でないと、ハースト氏は公然とハル長官に警告を與へた。

無理解で評判の米婦人を說き伏せた苦心

日米親善は個人同志の氣持から始まる。いくら名論卓說を吐いても其人物に接した場合いかにも「イケ好かぬ奴だ」と言つたやうな印象を相手に與へるやうでは眞の親善を望むことは出來ない。親しむとか喧

米國輿論に對し不認識な在米同胞

日本が米國の抗議に對して正直に其信ずるところを披瀝して九ケ國條約放棄をハツキリとほのめかすや米國の輿論が却つてこれを是認する空氣を示したのはあれは何を語るか。米國人は判るやうに理窟を說けば案外物分りが早い、これが何よりの好例である。

平素在米同胞はハースト氏所有の日刊新聞例へばエキザミナー新聞を排日の親玉の如く誤解してゐた。私は此の點について一般有志先輩と意見を異にしてゐた。果せるかな、日支事變以來我が日本の態度を正解してくれた米國新聞中、ハースト系新聞にしくものはない。

其處になると羅府タイムスなどは實に認識不足も亦甚だしいと云はねばならぬ。たつた此の間まで日本は長期戰において最後は支那に敗けるとか、だん〳〵奥地に入れば其時は支那が日本をいよ〳〵やツつける時だなどと事每に日本軍にケチをつけたのが羅府タイムスである。

今日においても時々不認識極まる論說を掲げて日本を侮辱してゐる。しかしお恥づかしい話だが、日本領事や有志家は羅府タイムス紙を親日新聞の手本として拜み奉つてゐた。これなどはこれ等有志の不認識と米國に關し無智であることを立證する好例である。

其反對に排日の親分視せられたハースト系新聞が、日本に有利な論說を掲げてくれるのだから世の中は面白い。他國が米國領土へ侵入した場合の外米國は決して他國と戰を挑んではならない。それが國父ワシ

が主人の米婦人は益々感情を害するばかりで圓滿解決は不可能と見られる形勢となつた。

其當時私は通學中の一介の書生だつたが、好奇心から其米婦人の許へ談判に行つて見たいやうな氣がしたので或日の午後にその婦人の宅を訪ふた。ベルを鳴らしたら、おかみさんが出たが日本人と見るやすぐに戸をしめる風だつたので私はワザと笑顔を見せて嘆願する態度で話しかけた。

最初から理窟をぬきにして「あの青年は私の友人」なのだが、短氣で仕やうがない。キツト貴女にも失禮なことを言つたのではないか、その謝罪に參りましたと、あべこべに其おかみさんへおわびを言つて見た。

親切丁寧な言葉は何物をも征服する

ところが私の挨拶を聞くや其おかみさんが、今將に戸をしめんとしてゐるのを止して私の話をきいてくれる態度に早變りした。私が權利要求の態度に出ず其の反對にこはれた皿の損害を支拂ひ其上に友人の失言の謝罪に來たと下から出た事に對しおかみさんはスツカリ好い氣持になつてくれたらしい、「ではカムイン」と言つてくれるではないか、私は喜びながら恐る〳〵、パーラーへはいつた。

おかみさんが言はれるには「斯う〳〵しか〴〵」と何處の國の女も言ひさうな不平不滿の連發である。私は「お氣の毒でした。誠にすみません」と相槌を打つより外に發言する機會なんか到底ありつこなしである事程おかみさんは雄辯家なる事を發見した。自分は白面の一書生だから無論お金は持たない。併しこ

嘩する氣になるといふことは其人の言葉つきや態度がさうさするのである。

日米國交がどんなに圓滑に行くにしても例へば日本を代表する大使やお役人が劍もホロヽの態度で横柄な言葉使ひで相手に接した場合その結果は決して喜ぶべきものではないであらう。人間は謙讓で親切丁寧でなければならない。米人に接した場合われ〳〵日本人は此心がけを寸時でも忽にしてはならない。私は次のやうな經驗を持つてゐる。

或時の事だつたが、或日本人青年が米人家庭に働き二週間も經たぬ間に其家庭の大切なお皿をこはしたそんなことから氣まづくなつて其家をよすことになつたが、こはれた皿のことがあるので給料のことがツラブルとなつた。その時に其日本人青年は飽くまで給料全部を請求して皿の損害を支拂ふなどとはオクビにも出さなかつた。

主人の米人にして見れば僅か二週間働くか働かないのに大切な皿を打ちこはして、サツサと仕事をよし給料全額を拂へとは餘りにも人情がなさすぎると考へたわけだ。いかにも無理のないことである。

かくて此談判は不調に終り主人は給料支拂ひを拒むばかりか、あべこべに皿の損害を支拂へと請求し日本人青年はそんなことがあるものか「皿がこはれたのは不可抗力だ」給料は勞働者の生命だからそれを拂はぬといふ道理はないと不幸にして喧嘩わかれとなつた。

お金は主人が支拂ひするのだから其主人が「ノー」と云つて支拂ひを拒めば働き人としてはまさか其位の給料で裁判にかけるわけにも行かず、閉口する次第である。その後二三の日本人がかけ合ひに出かけた

無愛嬌な官吏に此の忠告を提言する

個人と個人との應接に丁寧な言葉を使ひ相手に對し謙譲であると云ふ事はなんでもない事のやうだが、それが時と場合では大事件となり、政黨を動かし、內閣を瓦解させ、國交斷絕をもたらす動機となるから之を輕視する事は出來ない。例へば私が或集會へ招かれた場合に私を歡迎するのみの目的で出席して吳れて來てゐる親切な人々に其の歡迎會席上で握手もロクにせず挨拶もしないなら折角出席してくれた親切な人々がどんなに感ずるであらうか。

人情味のない奴だ、あんな人間にどうして同胞の大事が委かされるかと云ふ考がすぐに其人々の心に浮ぶであらう。其反對に遙々何百哩の遠路をやつて來て疲れはてゝ居るにも拘はらず、厭な風など見せるでもなく、丁寧な言葉で來會者の一人一人に私が握手をねがひ感激した態度で御禮の挨拶をした場合來會者は其の一事で私の味方になり、又私を大切にしてくれるのであらう。

領事が同胞の集會に出席する場合に時々私も同じ集會へ出席したやうな事があるが、其度每に甚だ殘念だが私を失望させたいろいろの事件を發見した。

嘗て私はガーダループにおける同胞諸氏の會合へ當時の領事と同席した事がある。土地の先輩がズラリと勢揃ひをして居られた。其の多數の先輩が居られるパーラーに顏を出した領事が其地二三の有志と握手をして言葉をかはしただけで他の先輩とは握手もせず挨拶もしなかつた。折角遠い所から歡迎に來られた

れから働いてお金を儲けて其の皿代を「支拂ひます」と其損害をたづねるとおかみさんは七弗五十仙だと言ふではないか。併し「ボーイに拂ふ金が十七弗あるから別にお前から皿代を頂かなくてもよろしい」とおかみさんは友情を示してくれる。

此所まで漕ぎつけたらもうあとはイージーだ、私は此の談判にスツカリ成功した、其おかみさんは段々判つた話をしてくれた、「ボーイの給金をお前が持つて歸つてくれ」とまで言ひ出した。そこで私が「給料は貰はんでもよろしい、皿の損害も拂ひます、若い靑年が貴女のやうな年長者へ失言した事をお詫さへすればそれでよい」と日本人の氣前を示してやつた。

さうしたら其おかみさんが今度は「皿の損害はいらぬ、給料全部を拂つてやる、これを持つて行け」と皿代も差引かないで十七弗の金を現金で私の手に無理に入れやうとするではないか。人情に變りはない。こちらが丁寧親切に相手に對へば同じ樣な親切で相手が私を愛撫してくれる。

法律でさへも權利主張が出來ない場合があるが其反對に人情で行けばどんな事でも貫徹する。爾來私は人生の第一義は謙讓で親切で丁寧である事だと深く信ずるやうになつた。

コレクターや法律事務所のをぢさん達や桂庵のボスや友人達がお百度を踏んでも遂に成功しなかつた事件を乳臭い素寒貧のスクールボーイ藤井整が只の一回の會見で給料全部を貰つて來てやつたのみならず、難しいとの評判のあるおかみさんから「サンキユー〳〵」と感謝されたのだからたしかに偉い。併しそれは藤井整が偉いのでなくて此の謙讓と親切と丁寧な言葉とが偉いのだ。

領事や指導者は丁寧親切であれ

立派な第二世を作るといふことは第二世を仲介者として日米親善を促進せんとすることも其の仕事の一つである。その立派な第二世とは抑々どんなタイプの青年男女を指すのか、移民タイプの舊式の日本人をぢさんやをばさんを馬鹿にするやうなタイプか、それとも身分相應な生活を主義とし親を大切にする孝行息子や孝行娘をいふのか無論われ〳〵は前者でなく後者を要求する。

後者のタイプの第二世を一人でも多く作り出すには第一世が先づ手本を見せねば駄目である。第二世達は領事や商工會議所や、日本人會の有志の一擧一動を大なる關心を以てながめてゐる。その領事が横柄な言葉を使ひ、不遜な態度で同胞に對するなら第二世達はこれをどう見るであらうか。

其次には多少でも威張れるやうな地位を得た場合、先輩や年寄を馬鹿にしたつてオーライだ。あの領事を見よといふやうな悲しむべき悪印象を受けることも亦まぬかれない。昔から日本の諺に郷に入れば郷に從へといふ言葉があるがその通りである。米國のやうな勞働者を勞はる國においてはお互が其の氣分にならねば駄目である。

在米同胞社會には階級といふやうなものは全然ない。官吏も商人も百姓も働き人も會社員も其點では絶對に同一である。米國に赴任する領事は此點に十分認識を持つことが必要だ。今後領事に望みたいことは先づ第一に自分よりも年上の先輩に對する場合、辭をひくゝし、丁寧親切であつて欲しいといふことであ

元老の立場になつたらずい分馬鹿々々しい感じがするであらう。

私は領事の此の態度を見た時に「民衆を心服せしむるには聰明な指導者が確に必要だ」と半ば憤激した態度で考へさせられた事だつた。

其の次にエルセントロでも再び領事と同席したが、其時などは更にヒドイと思つた。あの地の元老飯塚氏などは私のやうな老人でさへ頭を下げて敬意を表する大先輩ではないか、其の大先輩と領事とが隣合はせに同席しながら自己紹介もしないで平氣で飯を食つて居る。

仕方がないから飯塚元老が禮儀正しく起立して氏自身を紹介して領事に敬意を拂はれた。それに對し領事は座つた儘で「ウンそうか」と一言應答したことだつたが、私は其の無禮を眼前に見せつけられた時に獨り領事の爲に惜んだのみならず、實に我日本帝國の爲に悲しまないでは居られなかつた。

日本は禮儀の國であり、日本人は長老を敬ふ國民である。其の日本や日本人を代表する光榮を擔つて居る領事がなんぞ、禮を知らぬこと甚だしきぞと私は失望を感じた。

領事たる者がかゝる横柄な態度でどうして在留民を指導する事が出來やう。自分よりも年長者に對する場合先づ自ら相手に握手をねがひ、例へば自分が坐つてゐる場合、一應席をはなれて其椅子を長老へ讓るだけの謙遜の美德を示してこそ始めて同胞の信賴を受ける事が出來るのではないだらうか。

此點領事たる者が十分考慮する必要がある。

此の責任の大部分を負はねばならない。日本文を巧に書けばそれで邦字新聞記者として資格を認められ、日米問題の論評をなすにあたつても其新聞記者が眞に米國や米國人を知るや否やは問題でなく只少しばかり日本文を書きさへすれば或種の權威が與へられて其人の書くことが輿論となつて在米同胞を指導した。日本から先月渡米したといふやうな先生が日本文を書くといふだけの理由で米國邦字新聞記者となり、米國移民法や、排日問題や、土地法を論ずるやうな場合專門家の立場から見れば片ツ端から間違だらけである。この間違だらけの愚論が同胞の指導輿論となつてそれによつて同胞が動向を定むるのだから全く困つたことである。

例へば日本から來たばかりの新參者の外交官が日本人が排斥されるのは日本人が米化せぬからだと同胞へも語り、又故國の人士へも其點をさも米國通らしく得意で吹聽したものだが、然らば米化とはどういふ風にするのかと問へば、日曜には働かぬこと、婦人はなるべく農園働きをせぬこと、英語を話すことを覺へてつとめて日本語を使はぬこと、住宅や平素の着物の如きも白人並に相當なものを選ぶこと、平素進んで白人と交際すること等々である。

日本から每月交際費何百弗かをいたゞいてゐる領事には無論こんなことが容易に出來るであらうが、働かねば食つて行けぬ在米同胞に、こんな「むつかしい」ことを云つてそれが實行出來ると思ふか、日曜に働かねば月曜の市場へ品物の出荷が出來ぬではないか。

婦人は田園で働くなと云つたところで、多數の子供を育てゝ行く入費を拂ひながら、やつと渡世する貧

る。

例へば宴會などに出席する場合でもなるべく出席者一同に此の氣分をハツキリと見せることである。第二世が其の動作を見て「なる程あれでなければならない」と其の謙讓の美德に惚れ〻〻するやうなよき模範を示してくれる事である。

グラしなくお酒に醉ひ實に聞くに耐へぬやうな猥褻極まる馬鹿話を公衆の面前で平氣でやるやうな不謹愼な領事がたまにはゐるといふ噂を耳にするが、そんな事でどうするか、白人社會へ出入してあそこの市長とホテルで「ヘベレケ」に醉ふまでウキスキーを飮んだといふ樣な事が日米親善にどれだけの効果があるか。

かゝる馬鹿氣たことを自慢にしたり、又同胞有識者がそんなことを巧妙な外交であるかの如く感心するが如きは馬鹿の骨頂である。領事は在留民の善良な指導者であり親切なアドヴアイザーであり、又なくてはならぬサーバントでもあるといふ職責を眞面目につくして貰ひたい。斷じて橫着であつてはならない、特に言葉使ひに細心の注意を拂ふべしだ。それから次に領事ばかりでなく苟も人の師表となるものはいかなる場合と雖も親子同席できく事が出來ぬやうな卑猥な話をなすべからず。

指導を誤つた在米邦字新聞

過去における在米同胞の指導は遺憾ながら片ツ端から誤つてゐた。甚だ言ひ難いことだが、邦字新聞が

人をよろこばすんだといふのだから實際呆れてものが言へぬのである。今回の日支事變勃發に際して彼等は果してハッキリした確信を持つてゐたかどうか？　遺憾ながら、これといふ纒まつた策もなく又指導精神もなかつたことを私は斷言するものだ。

領事にしても先輩有志にしても無論日本人である。だから日支事變に故意に日本の不利益をはかるが如きことのあらう筈のないことも判つてゐる。即ちそれが間違つて居ても間違つてゐないにしても、かうした方が日本のお爲であると考へてやることであることだけは十分了解が出來る。

だが同胞の指導者となるには誠意だけでは駄目である。いくら誠意でやることでも、それが日本のためにならぬことであれば有害無益である。日支事變の當初米國における空氣は頗る日本に不利であつた。米人の多數が日本を侵略國呼はりをし、これに乘じ一部赤化分子が日本をボーイコットせよと宣傳これつとめた事も事實である。

此時にあたつて在米同胞が恤兵金や慰問袋を獻納するやうなことが發表されると大變なことになるから寧ろそんな事は再考した方がよいといふのが領事や有志家の態度であつた。これだけきけば一應尤ものやうにきこえるが、米國に四十年近くゐる私に言はすとかゝる事は一片の杞憂に過ぎぬことで、一種の取越し苦勞である。

此點については本欄において既に詳しく説明したから再び玆にくり返す必要を認めぬが、いづれにしても領事や有志家がこんな理由で恤兵金や慰問袋獻納に氣乘りがしなかつたことは何と云つても爭はれぬ事

乏百姓には他人を雇ひ入れる餘裕はない。夫婦共稼ぎで働かなければ食ふ事が出來ぬではないか。土地所有の權利もなく又表面では農園地リースさへ出來ぬ土地へ永住の目的で家を作れといふた所で、そんなことが出來るわけがないではないか。

汗水流して儲けたお金で折角家を作つてもすぐに出て行けと言はれたら一體どうするつもりなのだ。又米國の法律によれば永住的目的で土地の上へ家を建てた場合、その家は特別の許可がない限り其土地から他へ持ちさる事は出來ない。そんな場合を知りつゝ多額の入費を出して白人の住むやうな家が建てられるか。

英語を上手に話せと言つて見たところで早い話が日本の大學を出た者でさへ米國に來て米人とスラ〳〵と英語會話が出來ぬではないか、それに我々老人の百姓や女に英語をうまく話せとは何事ぞ。出來ぬ註文を持ち出してそれが出來ねば米人から排斥せられるとこれ等の自稱米國通が本氣で吹聽してゐるのだから實に呆れる。

私に云はすとこんなことが決して排日の原因ではない。しかし不認識な領事や有志家がこういふ愚論をはいて在米同胞を長い間誤らしてゐた。

愛國飛行機獻納と同胞を憤慨させた領事の不認識

是等指導者の考へてゐることは、日本を忘れ日本といふものを無視することが卽ち米國のお氣に入り米

で云へば在留同胞を指導する領事や、先輩有志が米國や米人を十分知らぬところに不認識があつたのだ。

私は日本帝國のやることを徹頭徹尾正しいと信じて其の方針で今日まで進んで來た。日本精神とは公明正大に堂々と且勇敢に濶歩することとである。在米同胞は永年米國に在住しても此の日本精神を忘れぬところに民族の誇が認められる。

支那大陸において米國が日本に門戸開放や機會均等を要求してゐる。歐洲諸國も此點では似たり寄つたりである。日支事變において彼等は九ケ國條約をかつぎ出して、しきりに支那領土不可侵主義を吠え立ててゐる。然るに米國は此の門戸開放機會均等と正反對のモンロー主義を米大陸において高唱してゐるではないか。それから英國領土の濠洲やカナダは日本移民に差別待遇を規定、日本人に限り門戸を閉鎖し、機會均等を與ふることを拒んでゐる。試みに米國歸化法を見るがよい。

日白人結婚禁止法をも見よ、加州土地法は何を語るか、日本人だけに土地所有を禁じ、農園地のリースをも禁じてゐるではないか、そればかりでなく、一定の場所における住居すらも禁止する法律が合憲として許されてゐる。これ等が果して門戸開放であり機會均等であらうか。これこそは純然たる門戸閉鎖であり又差別待遇である。

此不公平不平等に對して日本は過去において幾回となく抗義する所があつたが、米國も英國も種々の口實を設けその後門戸閉鎖、機會不均等主義をそのまゝ押し通してゐるではないか、日本人は涙をのんで此の侮辱を我慢して來た。

實だ。飛行機獻納運動の如きも其の當時は實になさけないと言つてよいか或は意氣地なしと云つてよいか領事や有志家が全部これに反對し實に煮え切らぬこと夥しかつた。

こんな煮えきらぬ領事や有志家を向ふにまはして遂に陸海軍へ一臺づゝの飛行機を獻納したといふことは以て特筆大書すべき南加同胞の一大愛國運動である。殘念な事だが、然るに同胞間に存在する種々の團體の內特に領事を名譽會長に戴いてゐる會がこんな愛國運動に悉く煮えきらなかつた事實を私は非常な悲しみを以て玆に發表するものだ。

飛行機獻納期成同盟會の主なる人々があの當時現任南京總領事某君を訪ふて後援を求めんとするに際し先づ私の意見をたゞした。私はその時に行かぬ方が賢明だ、あんなものの所に行つて却つて癪にさはらかして歸るのは有害無益だ。

別に煮え切らぬ領事の後援の必要はあるまい。この仕事は我々日本精神で進む愛國者のみで立派にやれると、私は同君訪問に反對意見をのべたが、それでも一應話しだけはした方がよいといふ建前から代表者達は其後同君を訪ふたが、果せるかな代表者達は悉く憤慨して歸つて來た。

日本よりは機會均等、米國は門戶閉鎖

今更愚痴をこぼしても仕方がないから其當時の領事や有志家の態度は此の位にして打ち切りとするが、いづれにしても此の人等の考へかたが誤つてゐたことには辯解の餘地はあるまい。これをむつかしい言葉

法や日白人結婚禁止法が日本政府の抗議にも拘らず依然として其まゝ日本人に差別待遇を與へてゐる事實を今回こそは列擧して米國の九ケ國條約云々の抗議に堂々と答ふべしだ。

此位有效な作戰は他にはない。加州在留日本人が今日まで隱忍自重、甘んじて犧牲となつた事が無駄でなかつたことを私は今において痛切に感ずるものだ。米國の抗議に對し、此節外務省が大分手酷く應答してゐるが、誠にさもあるべきことで、その强硬態度を見て私は大いに意を强うするものである。

此の上慾を云へば玆に列擧した日本人迫害の事實を箇條書きに列擧して、あべこべに米國の非を鳴らしたらどんなものか。この前の米國への正式解答文中に在米日本人の待遇については改めて所見を披瀝するとあつたが、この所見とは蓋し玆にのべたやうなことでなくてはならぬと信ずる。

此際日本外務省はよろしく徹底的にアメリカのモンロー主義や排日法律を引用して東洋における日本人モンロー主義を高唱し、東洋に關する限り、米國は日本の特殊權利を認むることの當然なる事實を說破すべしだ。われ〳〵在米同胞は過去何十年間種々の排斥や迫害を受けて今日に至つたが、その迫害や排斥が東洋モンロー主義を宣言する上に無形の力となることを感ずる時に快心の笑みを持つものだ。

九ケ國條約は何を保證したか、支那領土保全を誓約したことが本條約の生命ではないか。然るに支那領土の一部である滿洲は既に七年前に支那から分離して獨立國家を作り、爾來立派にやつて來てゐる。支那領土保全が滿洲に關する限りスッカリ紙屑となつた。何となれば署名國が支那の味かたとなつて飽くまで滿洲領土の分離を妨ぐことに何等の保證手段を採るに至らなかつたからだ。

在米同胞や我が外務省は移民割當制の特典を得んとして手をかへ品をかへて米國政府と交渉するところがあつたが、私はその度毎にそんなことは寧ろ放つたらかして置くがよい。一年に百人か二百人かの日本移民入米が何になるか、假りに移民待遇が幸ひに他の人種と同等となつたにしても米國歸化法が今の儘では日本人侮辱は依然として永久に一掃されぬであらう。

それよりか今は涙をのんで堪忍し、その內に此不平等な差別待遇を列擧して新ためて米國に挨拶する機會の到來を待つ方が聰明だと聲をからして警告した。果せるかな其時期は今といふ今到來したではないか日本が聖戰に從事し、蔣介石政權を膺懲して北支や中支や南支を占領するや、眞つ先に米國が九ケ國條約を擔ぎ出して支那の門戶開放や、機會均等を日本へ要求して來た。

其米國が在米日本人に門戶開放、機會均等を與へるどころか其反對にあらゆる方法で侮辱を與へてゐるのだから呆れる。

機會均等や門戶開放を主張する米國の體を見よ

米國が自分の國內においてすらあらゆる差別待遇を日本に與へながら、其反對に支那大陸において米人に機會均等と門戶開放とを與へよ、と日本に迫るのは矛盾も亦甚だしい。米國は自國のみか自國以外の米大陸において日本人に對し其の門戶を閉鎖し、機會均等を拒絕してゐる。

此事實を指摘された場合米國たるもの一言も辯解の辭がない筈だ。加州土地法や米國歸化法や米國移民

この場合に於ても滿洲領土が支那全領土から分割されたのだから九ケ國條約の精神から言へば悉く違反行爲である。

從つて九ケ國條約の本來の動向から言へば兵力に訴へても滿洲獨立を打ちこはして、これを舊の如く支那へ返還するのが當然である。然るに英國にしても米國にしても口で不平だけは引きつゞき盛んにのべてゐるが、イザ九ケ國條約實行といふ段になると何等の處置に出て居らぬ。從つて滿洲國は既に過去七ケ年間引つゞき獨立國として益々實績をあげ、相手の支那政府も手のつけやうなく九ケ國條約加入國もこれを傍觀し、その間支那と滿洲國とは平時狀態に復し、內亂の如きも絕對にない。

此點スペインの革命運動とは雲泥の差である。國際法上から公平に言へば內亂が治つて一方の革命派が立派に其目的を達した場合、第三國は其革命政府を承認するのが當然である。滿洲國は立派に革命に成功して獨立政府を樹立した。そして支那と滿洲は全然戰爭狀態からはなれてゐる。

かゝる場合に第三國は潔よく滿洲國を承認する義務がある。即ちドイツやイタリーやポーランドは既に此の新事態を認識して滿洲國を承認した。然るに遺憾ながら英佛米は今日も尙机上の空論にとらはれて滿洲國不承認の態度をつゞけてゐる。

之はどういふわけかといふと、九ケ國條約といふ厄介物が存在するからである。元來九ケ國條約は前述の如く支那領土分割を絕對に許さぬことを以て本領としてゐる。しかるに實際において滿洲國が支那領土內に獨立を宣言しこの九ケ國條約の精神と正反對の行動に出てしかも立派に成功した。

之を他の言葉で言へば形式的や表面的には兎も角として、實際において彼等は完全に滿洲獨立を默認してゐる。卽ち支那領土が此の程度において既に分割されて領土保全が紙屑となつたことを彼等と雖も最早否認するわけには行くまい。日本外務省は須らくこれ等の點を堂々主張すべきだ。

九ケ國條約は今日では無效

九ケ國條約は其精神において既に根本的に矛盾だらけであるが其點は假りに暫く不問に附して、然らば一體九ケ國條約は何を誓約したかといふに第一支那領土保全、第二萬一此の條項に違反の行爲ある場合は兵力を以てするも、飽くまで支那領土の保全を保證するといふ約束である。この二つが一朝事ある場合に實行されなければ此の條約は有名無實にして無效も同然である。

蓋し九ケ國條約の生命は支那領土分割を防ぐといふことである。しかして領土分割には二種ある。其一つは支那領土の一部を他國が剝ぎ取る場合、例へば英國が香港を奪取し、佛國が海南島の長期借地權を獲取したやうな行爲がそれである。英佛が既に追ひ剝ぎのやうな行爲で支那領土を分割して其の一部を自分で橫取りしながら、この自己の泥棒的行爲を棚にあげて、九ケ國條約を發明し、爾後支那領土保全確保に贊成するといふのはいかにも蟲のよい云ひ分である。

第二は他國が支那領土を剝奪することによつてこれを分割するのでなくて、支那人自身が內亂を起してその結果領土の一部が從來の支那から分離する場合をいふのである。滿洲國獨立の如きが卽ちそれである

が明白となれば、第三國はその小數民族の投票を尊重して獨立を承認し彼等を過去の迫害の苦しみから逃れしめてやるといふ主義である。

だから此の主義は弱い者を助けてやる主義である、から考へると米國が民族自決に共鳴する理由がハッキリと分かる。

例へば英領キヤナダや英領濠洲や或は英領アフリカが英國から獨立することを希望して民族自決投票を行ふ場合、米國は双手をあげてこれを支持するのが本來から言へば米國の態度でなければならない。

滿洲人が支那政府の惡政治にスッカリ愛憎をつかして別に獨立國を建設するなら、米國は眞つ先にこれを承認せねばならぬ筈なのになんだかだと理窟をつけて前述の如くそれを拒んでゐる所に不合理が發見される。

民族自決を唱へながら、その半面においてこれを妨害してゐるといふホコトン現象が滿洲國をめぐる米國の態度だからあきれる。政治哲學と言はんか乃至政治道德とよばんか、いづれにしても滿洲獨立と九國條約は民族自決といふ理想主義に打つかつて、たしかに極東に新しい國際問題を捲き起してゐる。換言すれば英米佛は滿洲國に關する限り九國條約を捨てるか、それとも民族自決を紙屑にするか二者の中その一つを選ばねばならぬ苦しい線上にあるのだ。これはたしかに支那大陸における新事態の發生である。

所が英米佛に言はすと滿洲民の自由意志による民族自決ではなく、實は滿洲といふ名義を亂用して日本が支那領土の一部を奪取したに過ぎぬと主張して悉くその罪を日本にきせてゐる。

從つて既にのべた如く一方國際法上から考査すれば當然第三國が滿洲國の獨立を承認することが順序だが、他の方面、即ち九ケ國條約から云へばそれが不可能である。即ち此處に大なる矛盾が生ずる。日本が新事態の發生といふのはこれを指示するのである。

更に今一つ英米特に米國の苦しい立場は民族自決主義の關係である。本來から云へば民族自決主義の生みの親は米國であり又大統領ウヰルソンである。

民族自決主義を紙屑にする英、米、佛

滿洲國獨立は抑々何を意味するか、これ明かに民族自決主義の精神に基づいて現れたものである。支那四億の民族中の滿洲人が支那政府に愛憎をつかして民族自決主義の大精神に基き獨立を宣言し、その爲立派に獨立政府を創設した場合その行爲は米國及大統領ウイルソンの主義主張を其儘實現させたものである

斯うした例は近代外交史上にいくらでもある。

ザール地方自治、近くはズデーテン領土等々が即ちそれである。今少し昔にさかのぼつて考へるならチエコスラボキヤ國や、ユーゴスラボキア國等々が歐洲戰爭後に生れ出たのも悉く民族自決主義の賜ものである。そしてその背後に時の米國大統領ウイルソンが居たことを見のがしてはならない。

抑々民族自決といふのは少數民族が多數民族の壓制下に迫害を受けてゐる場合に假に小數民族が、其の在住區域に於て一般投票により、選擧を行ひその結果彼等小數民族の大多數が別個に獨立を希望する事實

ふ法律が最近米國議會を通過したがこれとても其時期が到來して見ねば、たしかなところは判らぬ。

米國が比島を米國領土として併呑して以來、約四十年の久しきに亙つた。これ等は完全なる領土併呑行爲である。しかるに滿洲と日本はどうかといふに、滿洲には日本の總督といふやうな、いかめしいものは居らない。その代りに滿洲國駐在日本大使がゐるといふ點から見ても其他は押して知るべしだ。斯くの如く、どの方面から見ても滿洲は完全な獨立國で毫も日本の屬國であるが如き事實はこれを認めることが出來ない。

英米佛が滿洲は日本の屬領であるとか或は英語でこれをポッペットだなどと稱して、いつまでも屁理窟をつゞけるのは甚だ怪しからぬことである。玆に一言して置きたいことは米國の法理解釋から云へば苟も滿洲が獨立を宣言して表面上獨立國としての凡ての機關を備へ、立派に自治政治を運用して行くなら滿洲國側の宣言を支持するのが當然である。

然るに滿洲國自身が獨立を宣言してるにも拘らず、米國がこれを否認して飽くまで支那の一領土として此の獨立運動に妨害をなすが如きは米國本來の法理解釋と悉く正反對の歩みかたである。國際法上公平に考へるなら滿洲の獨立は最早一點の疑義なく第三國がすゝんでこれを承認せねばならぬ筈である。

話が餘談に移つたが抑々條約が無效となるには二つの場合がある。これを九ケ國條約の場合について考ふるにその一つは九ケ國條約の署名國が正式に其無效である旨の條約を別に結ぶことである。第二はたとへ九ケ國條約署名國がこれを無效にする新條約を締結せぬ場合と雖も各自の行爲により無效を默許した場

然らば果して日本がかゝる罪悪を犯してゐるかどうか、その立證の責任が悉く英米佛側にあるにも拘らず過去七ヶ年間、英米佛は口のさきで日本を非難するばかりで、此れを立證する何物も提出し得ないではないか。

試みに滿洲國について少しばかり考へて見やう。

滿洲獨立を認めぬとは何事ぞ！

滿洲國には立派な皇帝が君臨遊ばしてゐる。憲法もあれば法律もあり、又總理大臣を始め、その他の大臣が君命を奉じて政治を執つてゐる。一方に關税が課せられて國際條約も締結され、今では獨、伊等は使臣の交換をもなすといふ有樣である。

かくの如く凡ての政治機關が完全に獨立して其間日本の屬國であるやうな點は更にない。日本と滿洲とは締盟國として別に條約により兩國の權利義務がキチンと規定されてゐる。これはイタリーがエチオピアを併呑し、英國が印度を自國の領土とし米國がヒリツピンを一時占領したのとは全然その趣を異にしてゐる。

エチオピアは今では皇帝の行方も判らぬといふ仕末であり、又エチオピア政府といふものは蔭も形もなくなつた。印度も其通りで英國皇帝が印度の王樣を兼ねられ、印度總督といふものが英國から印度へ出張して印度人を統御してゐる。ヒリツピン島も其通りで、今後幾年かの後には同島を完全に獨立させるとい

も滿洲國に關する限り九ケ國條約が紙屑となつた以上、その無效は滿洲國領土のみに限られず、更に進んで支那全領土に及ぶと解釋するのが正當である。

換言すれば支那領土分割を許さぬことが生命である九ケ國條約が滿洲事件でスツカリ破壞されてしまつた。その意味は九ケ國條約はもう完全に無效といふことである。外交史上にかうした例が、いくらでもある。例へばヴェルサイユ條約の如きが就中好例である。

ヴェルサイユ條約の名文によればドイツは陸海軍を當時の規定以上に擴張することは出來ないことになつてゐる。又その他の軍事行動に種々の制限が附せられてゐたが、ドイツはそんなことにお構ひなしに、大軍をくり出して、ドイツ國境を越へザール事件を捲き起した。これに對し佛國も英國もソ聯も悉く鳴りを靜めてドイツのなすがまゝに放任した。

そして獨逸は思ふ存分にあばれまはつた。それ以來ヴェルサイユ條約は完全に無效となつた。無論文字上では嚴然と存在してゐるには違ひないが實際にはスツカリ役に立たなくなつた。英佛にしても今日、ヴェルサイユ條約を彼此れいふ程時代を無視はしないのだ。

英首相がミュンヘンにヒトラーを訪ふたり、佛國首相がヒトラーと不戰條約を結んだ行爲は國際法の解釋から言へばヴェルサイユ條約を無效にした確然たる證據である。ヴェルサイユ條約を無效とするために條約を別に締結する必要のないこれが好例である。

私に言はすと九ケ國條約の如きもこれと同じ理由で、今日では悉く無效である。既に無效となつたもの

合である。

滿洲に關する限り米國は既に九ケ國條約を放棄

私が既に再三のべた如く滿洲國は獨立して既に七ケ年の長い年月を經てゐる。しかるに其間米國が「コラ滿洲國よ、貴樣は不都合だ。支那から放れるなどといふことは許可出來ぬ。九ケ國條約によりサツサと支那へ歸れ、さもないと、兵力に訴へても、命令に服從さすぞ」と言つたやうな態度で九ケ國條約を積極的に支持したやうな形跡は全然ない。

之を反對の方面から觀察すれば純然たる默許である。そして其の默許が既に七ケ年もつゞいた。さうすると九ケ國條約は先づあつてなきが如しと云つてもよい。これは私個人の屁理窟でなくて堂々たる國際法學者が同樣承認するところである。法律には時效といふものがある。

例へば加州內においては、たとへ自分所有の土地でも其土地を無制限に公開し、公衆が五ケ年以上引きつゞき使用した場合は五ケ年後に其の所有主が其の使用を禁止せんとしてもそれはもうツーレートである

それと同樣に滿洲が獨立して既に七ケ年を經過し、其間見て見ぬふりして放つたらかした場合、今頃になつて九ケ國條約を引つ張り出して滿洲を支那領土として取り扱ひ、門戸開放機會均等などと泣き事をいふのは間違つてゐる。

正當なる國際法の解釋から云へば、滿洲は立派な獨立國であると同時に既に滿洲國を中心として少くと

はしないやうに私は信ずる。しかし、私個人も其の弊害に陥り易いが、それと同様に米國といふ國は自惚れの強い國でもある。

自分の國のことには氣がつかず自國内で發生する幾多の非文明的な行爲を棚にあげて、外國におけるそれと同じ事件に對し、顔を赤くして喰つてかゝる。例へば米國内で黑人を火アブリにするあの野蠻的行爲があるに拘らず、そんなことを棚に上げてドイツにおけるジュダヤ人迫害を責め立てゝ、別に不思議とも恥かしいとも考へて居らぬ。これは破廉恥と言へば云へぬこともないが、又一方簡單に考へるなら、人間が正直であるからだとも云へる。

獨逸でジュダヤ人が苦しめられてると聞けば米人は忽ち、氣の毒だと燃ゆるやうな同情を表する。何故にジュダヤ人が迫害されるかについてドイツが深刻な理由を持つてゐるや否やについて考へる餘地がないのである。米人が黑人をリンチするあの殘忍な行爲にしても第三者の我々が只それだけをきけばいかにも殘忍性にとんでゐるやうだが強ちさうばかりでもない。

黑人がリンチされる事件の多くは主として彼等が白人婦人に暴行を加へ、あらゆる侮辱を與へ最後に罪跡をくらますために殺害した場合である。かゝる場合米人は其の犯行をきかされた瞬間狂的に憤慨して前後を考ふるの餘地がない。それは白婦人が受けた侮辱に對する憤怒である。これもやはり正義觀念から生れ出る思潮に外ならぬ。

此理由のもとに平素正義人道を愛する米人達がリンチに對し割合に平氣なのは其の背後に相當の理由が

を改正するなどとは其議論も亦間違つてゐる。

我儘勝手な米國人

以上述べたところを綜合して更に私は讀者の參考として左の結論を附記したい。それは成文の法律を無效にする場合は既にのべた如く、成文の條律を以てその無效を宣言する場合と何等の行動を採ることなくして、周圍の關係から其のまゝ無效となる場合とである。

九ケ國條約無效は後者に屬する。その理由は既に私がくり返しくゝ、事實を列擧して說明するところがあつたので何人にも容易に理解されてゐると信ずる。私は日本政府が今日九ケ國條約を全然無視して、問題にせぬ態度に出るのが寧ろ當然でもあり亦正當だと信ずる。「あんなものは無效だ。わが方はそんな條約があつたことすらも既に忘れてゐた」といふ態度で、放つたらかす位の度胸を見せることを希望する。

幸に此節の外交はなんだか私の此の主張とピツタリあつてゐるやうな氣がして私たるもの豈、喜ばざるを得んやである。例へば米國の抗議に對し、定めし九ケ國條約無效乃至改正を引つ張り出すだらうと期待してゐたら、全然、その問題に觸れてゐないのだから實に痛快だ。この位の度胸と聰明とがあれば霞ケ關も亦以て鼻を高くしてもよいわけだ。

私は過去四十年間に近い長い年月、米國の御厄介になつた關係上、米國に對し多くの感謝を持つものだ。米國人はいつも言ふ如くトテモ　アツサリしてゐる。故意に他國を困らすといふが如き不誠意なこと

の抗議を提出した。

其後の事を委しく話せば長くなるからそれは止すが此のモンロー氏の抗議があつたためマキシミリアン公を擁立しメキシコ皇帝とするといふ案はその後歐洲列强の支持を得ずしてマキシミリアン公は明智の三日天下同様に一旦メキシコ皇帝の位についたにはついたが間もなく暗殺されて、此處に米國のモンロー主義が貫徹され爾來モンロー主義なる言葉が生れるに至つたのである。だからモンロー主義なるものを分り易く分析すればこんなことであるとも言へる。

一、いづれの國の國民も他國の干渉を受くることなく各自の好むところの制體を建設する自由と權利とを有す（内政干渉は不可といふ意味）

一、メキシコは共和國でその國民が共和制體を希望してゐる、メキシコの政治機關はメキシコの國民のみが決定すべき國内問題である、然るに歐洲からマキシミリアン公が飛び込んで來てメキシコ人の自由意志を蹂躙し勝手に帝王政治を樹立せんとするは明かに内政干渉である。

一、併し假令内政干渉と雖も米大陸と無關係の歐洲大陸の或る一國においてそれが行はれた場合米國合衆國はそれに對し別に抗議をする意思はない、之に反し地理上又は思想上等々において密接な關係を有する米大陸の一國においてこの干渉が行はれた場合に合衆國は默視するわけに行かぬ。

一、米大陸へ帝王政治が樹立されることは共和政治への脅威である。

以上の要點を更にコンデンスすれば、モンロー主義は米大陸以外の國が米大陸におけるいづれの國の内

あるからだが、これに反しそれが一旦ドイツがジユダヤ人を迫害する事件の如く自分の國以外の問題となるや只表面に見へることだけを見てワイ〱いふのが米人の短所で、一面正直な考へかたであるとも云へぬことはない。

モンロー主義の由來

誠意は十分認めるがそれにしても米國のやることにもトテモ矛盾が多々ある。私が既に述べた如くモンロー主義は米國の立場から言へば「ワシは、お前たちの家族のことに干渉はせぬ、その代りワシの内の家族のことにも容喙すな」といふのが卽ちそれである。今から百二十年前に米大陸の一國メキシコへマキシミリアンといふ歐洲の皇族が遠征を試み一時メキシコの王様になられた。元來メキシコは共和國であつたが此のマキシミリアン公は共和制體を廢して帝王制體を建設し自ら其王様となられた。

これがモンロー主義が生れた抑々の由來である。その時に米國大統領モンロー氏が「メキシコは共和制體である。メキシコ國民は永年共和政治になれこれを希望してゐる。然るにその意思を無視してマキシミリアン公が歐洲における帝王政治をその儘メキシコへ移し自らその王位に卽くといふのはアメリカ大陸に漲る共和制體思想に違反してゐる。米國合衆國は米國大陸以外の土地において何人がいかなることをするとも別に荒立て理窟を言ふものではないが、事苟も米大陸にそれが發生した場合默視するわけに行かぬ、なんとなればかゝる思想をそのまゝゆるすなら引いて合衆國の共和制體が脅威を感ずるからだ」と云ふ意味

は現在では三歳の童子と雖も知りぬいてゐる。米國は今猶、百廿億弗からの貸金を歐洲列強から取り立て得ぬと云ふ始末である。何はともあれ幸ひに歐洲戰爭は米國側の大勝利で落着した。

其の後間もなく當時の米國大統領ウイルソン氏の發起で國際聯盟が生れた事は誰もが承知する所だが嚴格な意味において此種の行爲は悉くモンロー主義違反である。元來米國の國策は米大陸以外の國際政治に一切嘴を出さぬと云ふのである。然るにこれを無視して歐洲政治否世界政治に干渉する事を目的とする國際聯盟に米國が仲間入りをするといふ事は言語道斷である。

果せるかな加洲選出上院議員ジョンソン氏やアイダホ選出上院議員ボレー氏や新聞王ハースト氏等が先頭に立つて國際聯盟反對大運動を起した。この運動には可成の共鳴者多く戰勝國大統領ウイルソン氏の人氣を以てしてもこれをいかんともする能はずして條約の死活を握る米國上院が悉く反對の氣勢を示した。それが爲にウイルソン大統領は一般米國民に訴へるため四十八州にわたり認識講演行脚に出かけ當羅府へも其當時わざ〳〵出張して國際聯盟の必要を力説した。併し大勢は遂にこれをいかんともなす能はずして國際聯盟は米國上院においてスッカリ一蹴された。

其理由は國際聯盟へ米國が加入するといふ事はモンロー主義の精神に違反し、今後米國が米大陸以外の國際政爭の禍中に自らを投ずるも同然でそんな馬鹿な事をなす可からず、萬一かゝる事を許すなら、今後歐洲列强が反對に米大陸の政治や經濟に干渉するとも其の際文句は言へぬ、それでは折角のモンロー主義が滅茶滅茶となつてツラブルの絶え間がないと云ふのが米國政界の輿論であつた。かくの如くにして此處

政にも干渉することを許さぬ、分り易く言へば「米大陸へ米大陸以外の者がノソノソやつて來るな」と云ふのがその一つであり、その代り、合衆國も亦米大陸以外における第三國の内政干渉はせぬ、即ちこれを分り易く言へば「オラもお前の縄張りへは入らぬ」と云ふのが其二である。

米國がモンロー主義を自ら破つた實例

以上説明した所によるも容易に分る事だが合衆國が米大陸から一歩でも踏み出して他大陸の領土を支配するが如き事は實はモンロー主義に違反して居る。例へば米大陸と全然無關係の東洋におけるヒリツピン島を統御するやうな事は全く矛盾極まる事である。況や比島占領後其處へ米國總督を置いたやうな事は完全に自らモンロー主義を打ちこはしたも同然の行爲である。蓋し比島は米大陸以外の領土である。

其次には其島民の好くと好かぬに拘はらず米國がこれを保護國として今日迄自分の好きなやうな政治を行つて居るのは「内政干渉」であつてこれ又モンロー主義違反である。次に歐洲戰爭に米國が參加したのもこれ又嚴格な意味においてモンロー主義違反である。あの當時、プライアン氏が極力之に反對して遂に國務卿の椅子を投げ捨て、ネブラスカ州選出の有名なノリス上院議員も反對態度に出た。歐洲大陸の喧嘩へ合衆國が仲間入りする事は米國の國是即ちモンロー主義に違反するといふのが其の理由だつたがいかにも其の通りである。

不幸にして米國は遂に歐洲戰爭に參加した。その參加が果して有利だつたかそれとも馬鹿らしかつたか

い種類のものであつた。之等は日本人にとつて又となき參考となるから眞面目に研究する必要がある。然らば抑々米國はエチオピアに同情を表する意味に於て、如何なることをしたかといふに實際のところを言ふと聲明に次ぐに聲明の連發より外に何物もなして居らない。假へば「武力による併呑は全然認めぬ」と言つて伊太利がエチオピアを併呑した後と雖も、盛にそんな聲明を續けて居た程度のことである。

其後エチオピア王が英國へ逃げ、伊太利がエチオピア政府に代つて政治を執つて居るに至つた後と雖もエチオピア駐在米國領事に訓電して伊國代表を相手にすなと命じた程の突飛な行動に出た。今日では米國領事はエチオピアを引上げて全然國際關係を絶つたかたちである。此のエチオピア事件において斯の如く米國は百パーセント伊太利に反對したが、然らば其の伊太利を制裁すると云ふ幕になると、其の反對に決して英佛と歩調を一にしないところに風變りの所がある。米人に言はすとモンロー主義は米國が歐洲列强と共同で國際政治に嘴を容れる事を禁じて居ると云ふのである。

蓋しエチオピア事件に於て米國の態度は實にハツキリして居る。卽ち、第一侵略による併呑は絶對に認めぬ、第二米國大陸以外の國際政治には、之又絶對に頭を突つ込まぬと云ふ等々の米國お自慢の主義が特に輝いて居るわけである。此事實は抑々何を語るか、それは米國は「口やかましく罵る」が言ふだけのことで、それ以上に出ぬと同時に英佛が如何に煽動しても、それに乘るやうな事もない事を立證して居る。

日支事變に於ても米國は此の態度で進むことを日本人は認識する必要がある。殊更に米國を敵にする程に憤慨したり、誤解する必要もなく、又憂慮することもない。私が最初から此の點を在米同胞へ說いて、

に曲りなりにも再びモンロー主義が物を言ふたのである。

口やかましい米國、但し積極的行動には出ぬ

大統領ウイルソン氏時代に一時モンロー主義がグラグラしたが、歐洲戰爭後米國が國際聯盟への加入を剏つけたことによつて、再び以上述べた如く米國モンロー主義が異彩を放つに至つた。それ以來、幸ひに米國は歐洲の國際政治に頭を突つ込むことを絶對に避けて居る。其の一例をあぐればアフリカに於けるエチオピア問題の際に於ける米國の態度が遺憾なく之を立證する。伊太利がエチオピアを併呑するに當り、英佛は種々の方法で米國を味方に引入れ共同戰線を張つて伊太利を牽制せんとした。當時米國は十分エチオピアに同情を表して伊太利にあてつけに峻烈な聲明を再三公表せることは、今尙我等の記憶に新な所である。元來、米國は劍もホロロの聲明を出すことで有名である。此の聲明だけを讀むと今にも宣戰布告をやるのではないかと憂慮せられ米國を知らぬ者がビツクリ仰天するのは此點である。エチオピア問題に於いても以上說明した如く米國は十八番のキツイ聲明を續發して伊太利を威嚇した。英佛及びエチオピア國自身が此の米國の聲明を利用して世界の輿論喚起につとめたことも之又事實である。併し伊太利は餘りにも米國をよく知つて居るから「又始まつた」と云ふやうな態度でドシドシ豫定の計畫を進め、間もなくエチオピアをスツカリ呑んでしまつた。

あの當時の米國上下の伊太利排斥の輿論は、恰もパナイ號事件當時における日本排斥と兄たり弟たり難

支那はへの字なりにも立派な獨立國である。その獨立國の領土保全を保證するなどと遠い米大陸から啖呵を切つたのが米國の立場から云へば、九國條約である。モット分かり易く云へば九國條約加入は米國が東洋問題の渦中へ飛び込む事である。ところがそれと正反對に假に支那に内亂が起り現政府が倒壊され新政府が樹立された場合や或は又現滿洲國の如く其一部が獨立した場合その民意を尊重して新事態を承認するのが彼等の叫ぶデモクラシー主義ではないか。

然るに彼等は九國條約を喋り立て民族自決主義も全然無視せんとする態度に出てゐる。これが、内政干渉でなくてなんであるか。

モンロー主義から言へば米國たる者最初からこんな條約を提案するのは間違つて居る。又たとへ他國がこれを提案した場合と雖も、キツパリと加入を斷わらねばならぬ筈だ。そうしてこそ米大陸以外の領土における政治經濟其他の問題に喙を容れぬ米國本來の國是が輝くではないか、然るに何ぞや米國自ら發起者となつて九ケ國條約を作り出したと云ふことは言語同斷の矛盾である。其後スチムソン氏の如き米國政治家がモンロー主義の大精神を無視し一寸した事にも九ケ國條約を引つ張り出して、口ぎたなくギヤ〳〵叫ぶが如きは此れ實にモンロー主義を無視する行爲其者なのだ。これ以上クダ〳〵しく説明する必要もなく米國の闘する限り九ケ國條約はモンロー主義違反である。その點恰も國際聯盟と同一と言ふべきだ。米國識者は今頃この點を十分認識して來た。

終始樂觀說を揭げたのも之が爲だ。

九ケ國條約はモンロー主義に違反

斯く考へると對歐洲列强問題において米國は現在でも亦將來もどんな事があつても喙を容れるやうな事はあるまい。歐洲戰爭で悉くコリ〳〵してゐると同時に米人一般が斷然それを好まず、又多數米國政治家が此の點に關し嚴然たる認識を持つてゐる。次に私は米國のモンロー主義と東洋とについて聊か愚見を發表する。

米國は今も猶比島に密接な政治的關係を持つてゐるが幸ひに此政治的關係を斷ち比島から完全に足を洗ふ時代が近づきつゝある。卽ち比島の絕對獨立を承認する案が旣に米國議會を通過した一事を以て見ても斯間の消息がハツキリと分る。

米國が比島から手を引けばそれは完全に米國が東洋から足を洗ふ事である。そしてそれは米國モンロー主義强化の必要條件でもある。米國が遲まきながら比島獨立を承認した一面にモンロー主義の眞精神を尊重する氣分が再び生れ出た事を見のがす事は出來ない。米國が比島から足を洗へば其時は東洋においてあとに殘る問題は九ケ國條約ばかりである。

抑々米國が九國條約に加盟した事はたしかにモンロー主義違反である。米大陸と全然無關係の支那大陸の政治問題を中心に何故に米國が喙を出さねばならないのか。

て日本が米國を無視することに何の不思議があらうぞ！　その點をハツキリ發表する態度に出ることによつて、日本が米國から有利に認められることを私は信ずる。幸ひに日本は今その方針で進んでゐるのだから日本人たる私がよろこぶのは當然ではないか。

私一個人の主義から言へば日本人がアメリカの一角加洲邊りで憲法や人道を楯に祖國日本を煩はすやうな權利爭ひをするのは賢明ではないと云ふのである。

それよりも米人からわれ〳〵日本人が不平等待遇を受ける點をその儘支那大陸における日本の政策に移し米國がグウの音も出せぬ攻擊の道具に利用する方が幾十倍幾百倍も聰明な策でもあり又有效でもある。

日本の出やうでは日米戰爭が起るんぢやないかと憂慮する人がないでもないが、それこそ米國や米國人を知らぬも甚だしいことで日米戰爭は日本が米國領土を侵略せぬかぎり斷然ない。

米國領土侵略とは例へば加州を占領するやうな行動を云ふのだが日本は無論そんなことを想像だもしては居らない、だから結局日米戰爭なんか有つこなしである。米國がその屬領比島をさへも、放棄する今日何を好んで理窟のための理窟視せられる九國條約履行をたてに日本と戰爭も倘辭せぬ程腰を入れる理由がないではないか。

私が旣に重ねて述べた如く米國はエチオピア事件の態度をその儘支那問題にもくり返すであらうことが明白である。

エチオピア事件で米國がイタリーと開戰しなかつたと同樣に、日支問題においても日本を相手に戰爭す

國際間のツラブルに投入して馬鹿を見た米國がモンロー主義の大精神に則つとり國際聯盟への加入を拒絶したのは非常によかつた。

米國が何を言つても日本は氣にするな

それと同一の立場において九國條約からも米國が足を洗ふのが前記の如く當然だつたが、その當時相手が東洋だつた爲か米國政治家がその點に氣がつかなかつたのは遺憾なことである。幸ひ今日では或る政治家はボツ〱この點に關して米國民衆の注意を喚起することに努めてゐるが、一般にはこの九國條約がモンロー主義と一致せぬ點に感づかぬと言つてもよい程度の無關心狀態を示してゐる。

此點を日本政府は遠慮なく米國及び米國民衆へ說明する必要がある。そしてそれは支那における日本の立場を有利に米人へ認識させる最も聰明な途でもある。米國への回答には今後須らく堂々とモンロー主義を引用し、その歷史とその精神及び米大陸と支那大陸との地理や政治に關しても大いに論ずべきだ。

從來の聲明や回答にこのことがなかつたことを私はトテモ殘念に考へてゐた。

併し既に述べた如く私が特に喜ぶことは最近の日本の對米外交が正しき軌道を走つてゐることである。

支那大陸の新事態を理由に英米の抗議を理由なきものとして勇敢にはねつけたところなどは天晴の手際である。

米大陸において米國が日本を全然無視してゐる事實を引用し、この米國の態度を眞似て支那大陸におい

と日本とは地理的關係から言つてもそれが恰もメキシコと合衆國以上の關係と言つてもよい。
支那の帝王制度が破壞されてこれに代るに、今迄極東の帝王政治と絶對に相容れざる共和政體が布かれるなら帝王政治のチヤキ〳〵である日本帝國がこれに抗議を提出し、文句を言ふのは當然である。
それは恰もメキシコの帝王政治へ合衆國が横槍を入れて後年此れを稱してモンロー主義と唱へた動機から考へても日本が支那の共和政體に反對し此の共和政治病が日本へ傳染せぬやうあらゆる防禦に出づる事が何故に非難されねばならないのか、況んや其支那の共和政體なるものが今日では一層赤化して悉く共産政治化したに於いてをやである。私は今茲に共和政治の是非を論ずるものではない。共和政治がよかれ悪しかれそんな事は問題ではない。極東の歴史から考へて共和政治は亞細亞人には不適當である。
これは恰も米大陸に帝王政治が不適當であると合衆國が決議せると其理由が同一である。何が故に米大陸にマキシミリアン公が帝王政治を布く事が惡いか、それは理窟で論ずる問題ではないと同時に極東に共和政治は不可なりと論ずる日本の主張に對し合衆國はこれを辯駁する何物も持たぬ筈だ。
斯くの如く論ずれば米國が口にモンロー主義を論じ其反對に其の行ひにおいてモンロー主義を破壞する多々の矛盾を平氣で、やつて居るとの譏りをまぬかれぬ。
ハースト新聞が此點に關する認識を深くし今回の日支事變において徹頭徹尾米國の干渉を不可とする議論をつゞけて居る事は吾等の悉く共鳴する所だ。
試みに南米ペルー國リマにおける汎米大會の最近の決議精神を見るがよい。

るほど米國は戰爭好きではない。私の知つてゐる米人はモット聰明で平和維持者でもあり又理窟のわかる國民でもある。米國の要求を容れなければヒョットすると日米戰爭が起るやうに考へることは根本から間違つてゐる。

支那傳來の帝王政治を共和政治に變更はモンロー主義に違反

支那の歷史を考へて見るがよい。支那は昔から帝王制度の國ではないか、共和政體となつたのはたつた此間の事である。歐米諸國が極東の內政に嘴を容れ何千年帝王制度が布かれた支那へ新に共和政體を樹立した孫逸仙に援助を與へ、これを謳歌する態度に出た歐米列强特に米國の行爲は明かにモンロー主義の根本精神に違反してゐると思はれるが果して如何？

私が既に述べた如くモンロー主義はマキシミリアン公が從來共和政體だつたメキシコ國へ帝王制度を建設し、自ら其の帝王となつた事に歸因する。

メキシコの共和制度を破壞して其代りに、帝王制度を新に樹立せんか延いて其餘波が米國合衆國共和政體に脅威を與ふるといふのが米國の主張ではないか。其の主なる理由がメキシコに接近する合衆國の地理的關係である事も亦多言を要せぬ。

今之を極東の支那及び日本について考へて見るに、我日本は皇統連綿たる輝かしい歷史を持つ世界無比の天子樣を戴く帝王政體である。支那も亦何千年の長い間前述の如く帝王制體であつたのだ。そして支那

獨逸が資源に窮して最近アフリカにおける前領土の返還を望むや現在の所有主たる英佛よりも眞ツ先にこれに反對せる者は米國といふ仕末である。米國が歐洲戰爭に參加した理由は決してドイツの海外殖民地を英佛その他の手へ移讓せんがためではなかつた。其の當時米國が聲高らかに叫んだ事はデモクラシーが脅威を受けたからだと言ふにあつたではないか、借問す、アフリカ殖民地をドイツの手から奮ひそれを再び英佛に割讓する事によつてデモクラシーがどの程度まで保護を受けたか。

阿弗利加黑人が住むアフリカを民族自決主義で處分する事を米人の口から一言もきかなかつた事は米國の爲になんとなく惜しい感じがする。

それはそれとして資源を持たぬドイツから其アフリカ殖民地を奪ひ去つたことは寧ろ後世に戰爭の種を播いたも同然である、今日では英佛でさへも此の事實を認め場合によつてはアフリカの殖民地をドイツに返還するだけの用意があると認める節がないでもない。

然るに獨り米國がこれに賛意を表せぬのはどう考へても了解に苦るしむ所だ、アフリカから追ひ出しを喰つたドイツがどうしていつ迄も安閑として坐視が出來やう。

ドイツと雖も食つて行かねばならない。特にドイツはイタリーと共に資源を持たぬ事で有名ではないか極東にのびんか、曰く餘りにも其の距離が遠く又其所には餘りにも英佛の權益が優勢で今直に喰ひ込むことは不可能である。

玆においてドイツが英佛の勝手氣儘の振舞ひを許さぬ（モンロー主義の睨みのお蔭）南米に手をのばさ

米大陸以外の國が米大陸を脅かすが如き行爲に出た場合、米大陸諸國はこれに對抗して協同戰線を張る事を誓約したではないか。

世界の動向は實際これなのだ、然らば地理や文化や政治を同じうする日滿支が三國ブロツクを形成し自守同盟を形成するのに何の不思議があるか、問題は此處だ。日本政府は須らく正々堂々と此點を世界に向つて叫ぶ可しだ。

民族自決主義を米國が無視

以上述べた事で悉く明白となつたがそれは過去において米國がいづれの場合にも米大陸以外の大陸における政治經濟文化等々に無關心である事だ、何人が米國を引つ張り込まんとしても最後にはいつも巧妙に其のツラブルからぬけ出て居る。國際聯盟然り、アフリカ問題も亦然りである。だが遺憾な事には獨り亞細亞大陸においてのみはいつも歐米列强と足並をそろへて國際紛爭の渦中に飛び込んでゐる。

併しこれとても單に支那大陸に限られペルシア、アラビア、印度、シアム等々の亞細亞の地の諸領土においては完全に無干涉主義をつづけてゐる。無論これ等の諸領土が旣に英佛その他の歐洲列强の支配下にあるが爲に米國の進出を許さぬからでもあらう。

いづれにしても亞細亞大陸における場合はいつも米國がモンロー主義精神に違反した行爲を平氣でやつて居る點がいかにも不審でもあり又殘念でもある。試みにアフリカについて考へて見るがよい。

間接に米國との經濟衝突を意味する。それは恰も獨逸が南米に於けるが如くである。否米國は旣に此點に大なる關心を持つてゐる。

かく考へると日本の支那大陸發展は最後に殘れる唯一の方法である。然るに米國は歐洲列强とはかつて九國條約をたてに此所にも日本排斥を企てゝゐる。これは要するに機會均等とか門戶開放とかいふやうな事を理由として日本の支那進出に妨害を試みる結果となるのが九ケ國條約であると私は結論する。

九國條約が嚴然として存在する間歐米列强と伍して支那大陸における日本の活躍は蓋し不可能である。事此所に至れば止むを得ず南米への進出をはかるより外に方法はない。換言すれば米國のモンロー主義をあらすだけの覺悟なかる可からずである。そして日本は萬難を排してこれを斷行するだけの決心を持つてゐる、それは背に腹はかへられぬからである。

此の日本の南米進出を防止する方法は日本をして支那大陸において自由に活躍せしむる事だ。日本は七年前に滿洲において新勢力を扶植し爾來獨占的雄飛を試みて居る、そして今日又日支事變突發以來北支に、中支に、南支に未曾有の戰果をあげ、支那全土を悉く其勢力範圍に收めんとして居る。

此れを一面から見れば或は支那における米國の利權削減と言へぬ事もないが大局の上から言へば日本の南米進出を防ぐ此上なきアウトレットでもある。日本が支那において獨占的位置を占めて居る間米國のモンロー主義は絕對に安全である。

此の明白な事實を無視して米國が英佛の煽動に乘りなんぞと言へば九ケ國條約を持ち出すのは米國自身

んとするのは當然の動向ではないだらうか。果せるかな爾來ドイツは大車輪で南米に喰ひ込み既に相當の根城を建設してゐる。それも現在では單なる經濟的進出に止まるが、蓋し行く〳〵は文化に政治にモツト根強い發展をなすであらう事が明白だ。

既に米國は南米輸出入貿易においてドイツに壓倒され俄に狼狽し出した。

ペル國リマ市において汎米聯盟組織を叫ぶ裏面にドイツの經濟的躍進を制壓せんとする魂膽を何人も認めるであらう。此當然起るべき結果に氣づかずして米國がむやみに理想論に走りアフリカにおけるドイツの前殖民地返還に反對せる事はこれこそ英佛の詭計にマンマと乘せられたものでなくてなんであらう。

世界到る所日本の發展する土地は支那以外に無し

今これを日本について見るに歐洲大陸は日本から其の距離が餘りにも遠い。そして日本が其所へ發展するなどといふ餘地はない。阿弗利加大陸に至つては既にその悉くが歐洲列强の勢力範圍である、北米合衆國はいかんといふに彼等は過去廿有餘年間に日本に對しあらゆる排斥手段を講じて居る。

かくの如く移民に貿易に日本は何處へ行つてもそれこそ行きづまりである。日本が今後のびんとするには南米か支那大陸か其の一つを選ぶ外に途はない。卽ち獨逸が南米へ鼻をむけたと同一理由が日本にも存在する。

過去十數年に亙つて日本が南米進出に拍車をかけて居たのはこれがためだ、しかして日本の南米進出は

チオピア併呑を絶對に承認しないのである。恐らく今後も數年間此態度をつゞけるであらう。

然らば非公式にも間接にもエチオピアに關する限り米國は經濟的にもイタリーと全然沒交涉であるかといふにそんな事はない、例へばエチオピアにおいてイタリー人が米國品購入を希望するか、又はエチオピアに於ける資源發掘の契約を結ぶやうな場合には、それが金儲けであればイタリーの主權を認めて、平氣で取引をする、無論これは政府の行動でなくて米人自身の個人取引の場合ではあるが。

公式の外交取引に米國はテクニカルで八釜しい事を言ふが、其他の取引には絶對無關心といふのが從來の態度である。だから日支事變を中心にした米國の態度も此の範圍のものである事が略分る。換言すれば自ら進んで九ケ國條約を破棄するが如き事はないのみならず、場合によつては時々テクニカルに出て日本へ抗議位出す事もあらうが、其位の處でアツサリと打ち切り其後は放ツたらかすと見れば間違ひはない。だから米國が九國條約を土臺に門戸開放や機會均等をやかましく言ふ場合に日本が之を斷然拒絶すればそれで萬事が解決するとみれば間違ひはない。

無論其わけは日本に十分正當な理由があるからでもある。そこで私が此所に日本人の參考に供したい事は米國を相手にする場合、本格的に九ケ國條約破棄や修正を提案するやうな擧に出るのはまづいと思ふ。又そんな提案が今の米國輿論に迎合する見込みは全然ない。從つて條約締結權を握る米國上院がこれを承認するが如き事も無論望まれない、從つて見込みのない事は最初から出さぬ方が賢明である。

それかと言つてそれでは九國條約は依然として有効かといふに、日本がこれを有効と認めず默殺すれば

の不利益である事に氣づかぬからだ。

之を例へばアフリカにおける獨逸の前領土返還を拒絶した結果獨逸が南米へ躍進を試みるのと何等異る所はない。

そして不思議にも斯る態度が悉く英佛に有利な結果となる。米國としても此節ボツ〳〵之等の點に感づいたらしい。

汎米大會において米國がしきりに南北米大陸擁護を力說する眞意が奈邊にあるかを考ふる時に、今後米國が引續き英佛の手さきとなつて、九ケ國條約などを固守するや否や、蓋し容易に想像がつくと思はれる、換言すれば、米國が九ケ國條約に執念を持たぬであらう事、自ら明白だと私は信ずる。

米國の抗議は理窟の爲の理窟

併しそれかと言つて米國が公然九國條約から足を洗ふやうな積極的行動に出るかといふに、國內政策その他の事情でそういふ事は先づ不可能と見るのが正當である。

米國政府の採る方法は、「有つて無きが如き行動」に出る事卽ち條約があつて、其の條約が蹂躙されても形式的の抗議位はするだらうが、それ以上積極的の行動に出ぬと云ふ所でケリをつけるのが先づ相場である。これを例へればエチオピア問題におけるが如しである。

私が再三述べた如く、米國は現在においてもエチオピア國の存在を認め、それと同時に、イタリーのエ

に列強が考へるだらうが、彼等がどう考へてもそんな事は問題ではない。一方支那人の立場から言つても新政權に此の重任を負はすといふことは、日本が支那領土を併呑するのではないといふ安心を彼等に與へることにもなると同時に、從來白人輩が治外法權だの、租界だのといふところ加減の名稱を附して、支那の主權を侮辱した行爲を今度こそは引つくり返すのだから、支那人達が喜ぶにきまつてゐる。

が併し折角あれだけのお金を費ひ、尊い皇軍勇士を犧牲にして占領した支那領土を再び支那へ返還するのは怪しからぬと誤解する者がないとも限らぬが、其點は心配するに及ばぬ。滿洲と云ふ好例があるではないか、滿洲が支那から分離したのが今から七年前だつた。其後公然と獨立を聲明し、今では押しも押されもせぬ極東の獨立國だ。

其滿洲は日本と兄弟分の間柄でもある。移民、經濟等々日本內地と毫も異なる所はない、滿洲國の內閣樞要位置に日本人が据つて居る、畏れ多くも滿洲國皇弟の妃は日本の華族樣の姬君であらせられる。

滿洲の資源開發は全部日本人の手で行はれて居る。滿洲防備も亦日本陸海軍がこれにあたつて居る、そして其の間第三國が容喙する餘地は全然ない。日本はこれ以上何物を要求するか、日本も滿洲も現狀に滿足しながら、相助け合つて居るではないか。支那の占領地に對する今後の處分も恐らく滿洲と同一手段に出るであらうが、私もそれを最上の方法だと信ずる。

資源開發や、それに必要な機關は、全部日本がこれを管理し、治安維持上日本軍隊を當分此儘現地に駐屯せしむることも無論の事だ。これは唯に日本の權益を保護するばかりでなく、それと同時に善良な支那

米國も亦其態度で今後これに接するであらう事が前述の如く明白であるから、其結果において九國條約を無效にし得た事となるから、此位有效な方法はない。換言すれば九國條約の改正などといふことは此際言ひ出さずに「九國條約なんかそんな物は既に亡くなつた」といふ態度で、全然問題にせぬ方がかしこい。

支那領土は今後永久に日本が管理

神佛でない私にしても、今後日本が九國條約をどう解決するか、無論一切不明だが、此節の日本外交行動を眺めると、仲々以て巧妙にやつてのけるらしく信ぜられてかなはぬ。日本は今後九國條約を私がこゝに主張するやうな風に此まゝ默殺し、それと同時に一方に於いて、支那新政權をして公然とその無效を叫ばしむる方法に出るのではないかと觀測せられる。

租界や治外法權撤廢なども同樣方法で目的貫徹に進むであらう事が最早一點疑ふの餘地はない。

支那が九國條約や治外法權租界等の無效や撤廢を要求し、日本が眞つ先にこれを支持し續いて、獨逸や伊太利が日本と同一歩調を取れば、その他の列强は次から次へと頭を下げるであらう事疑ひなしだ。近衞首相が、支那治外法權や租界撤廢に盡力すると聲明した「あの盡力」に言ひ知れぬ深い意味がある。

日本が自ら立つて指導者となるのなら「盡力」するのでなく「斷行」だが、新政權がそれをスタートしたら、日本はその運動に盡力するといふのが此意味であらう。實に聰明な聲明だ。

日本自ら表面に出でる事を避けて、支那新政權を表看板に立て背後で、日本がカラクリをやるといふ風

とか、その時はハワイが眞つ先に脅威を感ずるなどと飽まで日本を米國の敵の如く宣傳するが、試みに過去における日本の歴史を考へて見るがよい。米國に對し只の一度でも日本が挑戰的態度に出たことがあるか。

私が既に再三述べた如く、米國は日本人に對し、種々侮辱を加へて居る。歸化法、排日移民法、土地法借地法、日白結婚法等あげて數ふるに遑がない。

此外大森地震學博士の白晝毆打事件、アリゾナ日本人農家への投彈事件などは、假に其位置を轉倒してあんな事件が日本で發生したら恐らく、米國は日本に對しあらゆる强硬態度を以て、戰爭も尙且辭せぬ威嚇を示したであらうが、米國は之等の事件において、いかなる處置を取つたか、遺憾ながら事件の全部が悉く有耶無耶に葬られたではないか、これを日本語で言ひ現せば、蹴られたり、打たれたりであるが、しかも日本は隱忍自重して之等の事件を悉く泣き寢入りにした。これでも米國が平和を愛し、公正を期すると云はれるであらうか、その反對に日本を好戰國とよぶ理由がどこに存在するか。

試みに布哇島について考へるがよい、全島人口の三分の一が日本人ではないか、蓋し民族自決主義から言へば、布哇は當然日本領土たるべき性質を具備して居るにも拘らず、米國がこれを併呑し、爾來永久に米國領と化したが、日本は其するがまゝにまかせて一言の文句も言はなかつた。

以上の事實は、抑何を語るか、曰く米國こそ日本に挑戰してゐる。其反對に日本はいかなる侮辱をも我慢して、專ら平和を望んだ其日本を米國が假想敵視するが如きは言語道斷である。

住民の生活安定のためにも必要であるからだ。

布哇の日本人を見よ、一度でも反米運動を起したか

亞米利加がキューバを統治し、又比島をも統治するにあたり、これ等の諸國が將來獨立し得るに到る時期が來ればその時は喜んでその領土をその國民へ返還して獨立を承認すると揚言した。爾來四十年が過ぎたが依然として比島の如きは米國領土である。それかと言つて私は米國が比島民に誓つた領土還附と獨立承認とを決して疑ふものではない。なんとなれば米國が早晩その誓約を履行するであらうことを信ずるからだ。さもあらばあれ今これを日本の滿洲における態度と比較するに大した相違がある。

日本は滿洲獨立を承認し、その領土を滿洲人へ返還するに四十年の歲月を必要とせずして、千九百三十一年の滿洲事變後幾何もなくしてその獨立を承認し、その領土權を完全に尊重してゐるではないか、そして今日においても引き續き滿洲の獨立を支持し、その主權擁護に努力してゐる。

日本人である筆者自身がこんなことを言ふと我田引水の嫌ひがないでもないが、比島に對して取つた米國の政策や態度よりも、日本の滿洲における態度の方がはるかに近代的で且つ領土民の自治權尊重の上においてより多く國際政治道德に叶つてゐると言へやう。

然るに支那大陸における日本の對支政策を米國がかれこれ言ふのはいかにも心外である。

米國のジンゴー新聞や好戰政治家達が二口目には、日本が將來或ひは米國へ攻め寄せて來るかも知れぬ

福を勝ち得た。それと同様に支那にしても、無能其者である支那政府治下に置かれるなら、それこそいつまでも浮ぶ瀬はない。

これに反し一度び日本政府がこれを統治するなら、立所に明朗化して住民が惠まれた生活を營み得る事恰も滿洲におけるが如しである點を堂々と說明するだけの聰明と度胸とがないなら、寧ろ知らぬ顏で沈默を守る方がかしこい。私が今日まで物足りなく考へたことは外務省方面にしても、乃至は民間有志にしても、米國政府や米國民に向つてこうした事理整然たる議論を堂々と發表しなかつたことである。

私は四十年に垂とする米國生活において、米人を頭の先からツマ先まで知りぬいてゐるだけの自惚れを持つてゐるが、米人は理窟の前には一言の辭もなく閉口する。無論米人と雖も人間であるから意地もあり又見えもある、從つて理窟につまれば其場で直に頭を下げるにきまつては居らぬが、少くとも心の中で成る程と合點することだけはたしかである。

蓋し私が今日まで長々と說明したモンロー主義や、九國條約などは誰がきいても悉く贊成しないではをれぬ程の分り切つた事件である。

話がわき道へ入るやうだが、米國は日本と平素大規模の貿易をしてゐる。昨年の如き日本は支那の六倍に相當する米國製產品を買取つてゐる。貿易の上から言へば、米國にとつて日本は支那よりも六倍だけの好いお客である。從つて米國は日本に對し、支那に對するよりも六倍だけの好遇をあたへねばならぬにもかゝはらず、映畫界や新聞紙の如き米國輿論を作り出す機關があべこべに日本を忌避して支那へより多く

米國にしても以前は他國の領土を併呑

これを以て見ても、貿易の數量が多額である事實を指摘して、それを理由に日本人が米人にどんなに泣きついて見たところが、豆腐に鎹といふ事が分らねばならない。と同時に英文小冊子や宣傳演説が三文の價値なき事がこの一事でも分る。日本から專門の宣傳屋が渡米して、此所彼所の米人會合で演説をするのを見受けるが三十年、四十年前ならいざ知らず、既に日本が世界一等國の仲間入りをした今日はかゝる兒戲に類した事は却つて物笑ひの種をまく事である。

其宣傳專門屋がいづれも日米貿易を引用したり、日本が東洋平和の爲に聖戰をつゞけて居る事等に論旨を集注するに至つては愈よ以て、米人にピタリと來ないのである。

強いて演説をやるとすれば、かゝる抽象的のことでなく、モット短刀直入的に、例へば過去に於て米國自身がやつた事を一々列擧して「之でも分からぬか」といふ筆鋒でグイ〳〵、喰ひつくべきである。「布哇をお前は呑んだではないか、フイリツピン島も亦然りだ、加州もアリゾナ州も、テキサス州もコロラド州もニユーメキシコ州も、もとをたゞせば悉く人様の領土をお前が取つたのではないか」と、事實を列擧して、眞正面から「お面」と一本參れば、米人が降參するであらう。

加州やア州が今日依然としてメキシコ領土であつた場合に、其領民が果して今日の如く幸福であるかといふに決してさうでないのである。加州民やア州民はその領土が米國に併呑されたことによつて、今日の幸

ツトや演説がいかに兒戯に類するかはこの一事でも分る、否多くの場合却つて反動を生む恐れがあるから私に言はせると寧ろ有害無益である。

齋藤駐米大使が日支事變突發以來ワザと鳴りをしづめてゐたことは何を語るか「流石は米國通の齋藤だ」との感を深くせずには居れない。

日本人の英語はザックバランに言へば半可通である。英語がうまいと云ふ評判の日本人の英語演説を私は度々きいたが、その多くは「日本式英語で」其の全部が米人へ通ずるかどうか頗る疑問だ。況んやそんな英語で十五分か二十分位話したために直に米人の人氣が好轉したなどとはそれこそ、不認識も甚だしい部類に屬する。

私が米人仲間へ招かれて講演する度毎に、主催者達が言ひにくい態度で、「すまないが日支事變にだけは觸れてくれるな、支那が弱いため理窟もヘチマもなく無茶苦茶に支那へ同情するのが現時の米人の心理狀態だから困る」と私に語るのだ。

此の告白は米人氣質を語る最も適切な言葉である。彼等は事件の眞相を學んで正しい認識を得やうなどと云ふ眞面目な考へは毛頭なく、例へば相撲を見る時に弱い者に同情するあの心持で日支事變を見るのだからやりきれたものではない。

の同情を表してゐる。

宣傳が上手でも結極は實力に敗ける

支那人が宣傳上手だから彼等に先手を打たれて、日本の方が惡い、米人が日本を惡く言ふのはこれが一つの原因だとまことしやかに吹聽する者があるが、これなども米國や米人を知らぬも甚だしい不認識である。

パンフレットや演説で、米國輿論を動かし得ると思つたら、それこそ大變な考へ違ひである。

米人が支那人のヒイキをする理由は、日本人が強くて、支那人が弱いからだ。だから米人の同情を得やうとするには、支那人の如く戰爭に弱くなることだが、そうまでして同情して貰ふ必要はない。

この米人の同情がどの位役に立つかといふに、先づ三文の價値すらもないと言ふても過言ではない。戰爭は口先の同情では駄目である。軍需品と軍資金と兵隊とがないなら何の役にもたゝぬ。

米國が支那へお金を貸したり、軍需品を供給したり、又は米國軍隊を派遣して、支那を援助したりせぬことは、太鼓の樣な印を捺してもよいほど明確である。日支事變以來、米人の同情が全然支那側にあるにも拘らず、支那の何倍といふ多量の軍需品が日本へ送られてゐるではないか。

こんな事を眞面目に說明するだけでも寧ろ馬鹿々々しいことだが、米人へ認識を與へるためのパンフレ

よい。金持の婦人がパーテーや社交ダンスへ行く場合に木綿の靴下をはいて、支那に義理をたてるやうな殊勝な者が居ると思ふだけでも不認識だ。あの決議文が通過した際に何人出席してゐたか、また決議文の內容が讀みあげられたかそれすらも記憶しては居ないんですよ」といふ挨拶である。

これが米人の氣持でもある。米人は日支事變において日本人が餘り强すぎるのでわけもなく支那に同情するわけが容易に理解出來る。名論卓說をいくら吐いてもそんな事では駄目だ、だから藤井整曰く、ヘマな宣傳は寧ろ止した方がよい。

國際總勘定の上から日本品不買

米國の輿論を日本側へ有利に轉化せしむるには宣傳では絕對に駄目である、と同時に其の輿論を今少し日本側へ同情的であるやうに導くことが、然らばどれだけ有利であるか、其點についても私は多大の疑問を持つてゐる。米國新聞や映畫界方面のものが口やペンの先でいかに親切らしいことを云つてくれても戰爭に必要なヘルプ、例へばお金を貸してくれるとか、軍需品を信用貸で供給してくれるに非ざれば實際に役には立たぬ。

支那人はこの所謂口先きの同情を米人から百パーセント與へられてゐるがそれにも拘らず、イザお金を借りるとか又は軍需品供給のことになると日本よりも遙かに困難な立場にゐる。旣にのべた如く昨年中に

日本品ボイコットと裏面の事實

日支事變突發當時並にその後も暫らくの期間日本品ボーイコット宣傳が流行し、特にシルクの女靴下をはいたらいけないといふ宣傳が盛んに行はれた。金持の婦人クラブ員の如きでさへも此流行の流れに乘つて排日運動に氣焰をあげてゐた。或町の有力婦人クラブが日本製シルクサクスを使用せぬといふ決議をすれば、それが各地の日刊新聞へ大々的に發表せられる。その次の町の婦人クラブがこれを眞似て同じやうな事をやる。こんな新聞記事や噂を聞くと實際日本人同胞は心細くなる。

私はこんな事が何になるかい、此馬鹿野郎共！と言つた調子でテンデ問題にしない程のよいへば、度胸、悪く言へば、無鐵砲主義で悉く樂觀してゐた。だが多數日本人同胞が私と正反對に大分心配してゐたので、試みにこれ等の婦人クラブや日刊英字新聞社の重立つた連中に會つてその意向をきいて見る氣になり、或日面會した。所が驚くではないか、當の婦人クラブ長たる名家の奥樣や新聞社長さん達が冗談半分に「日本人があんな記事を讀んで心配してゐるとは驚いた。あの決議は共產主義の奴が、吾々を脅かすから言ひわけ的に通過したまでのことだ。これを見給へ、この靴下はシルクぢやないか、日本製なのだよ、その日本製のシルク靴下をかうしてはいてゐる吾々が表面では排斥するといふ所にアメリカ式があるぢやないか、其のアメリカ人氣質を日本人は知つてゐるはずなのにあんな決議を氣にするなんて分からんナー、そんな事はどうでもいゝぢやないか、戰爭に勝つのが最後の目的である以上その目的に向つて進めば

物をお前のところから買つてやるといふことになる。これに反し、お前のところの品物は一仙も買ふことは出來ぬが、オレのところの品物だけは是非十弗買つてくれといふのでは相手の商賣人がウンと言はぬのである。

日支事變以來日本は輸入を嚴重に取締つてゐる。從つて米國品輸入に對しても非常に嚴重な制限を附してゐる。映畫の如きが其好例である。當地のホワイト・キング・ソープの如きも日本行きが殆ど止んだと云つてもよい位でその點で打撃を蒙つてゐる。米國商人の立場から言へば、別に日本品のボーイコットをするわけではないが、品物の交換なら兎も角現ナマで日本品購入は多くの場合困難だから、日本品購入量を減ずるのは當然である。

此判り切つた經濟關係に不案内なものが「日支事變をパンフレットや演説で判り易く米人へ説明したために日米貿易が再び漸次增加の徵候を示して來た」などと公然と自慢らしく聲明するのは滑稽である。日本の名士高石さんや鳩山さんが米國を通過して米國輿論の惡化を非常に憂慮されたときいたが、これは一應無理からぬことではあるが、如上の事實を十分諒解せられるなら、さう心配する程のことでないことが判る。

日支事變に對する米人の野次馬態度

米國といふ國は一種不可思議の國であり、又その米人といふ人間はたしかに變はり種でもある。勝負を

米國は其の量において支那へ輸送せる品物の六倍を日本へ賣り渡してゐる事實がこれを遺憾なく立證する。これはどういふわけかといふに民衆の同情といふやつは主として、ワイ〳〵連の野次半分の叫びに過ぎぬ場合が多いに反し、お金を貸すものや軍需品を供給するものは、これ等のワイ〳〵民衆とは別個な純粋の商賣人であるからだ。

商賣人の立場から言へば、彼等が重きを置く點は少しでも多量に品物を賣るといふことと、其品物に對する代金が保證つきで取り立てが出來るかどうかである。だから現金取引の場合はその買ひ主の行爲が正義人道に反してゐてもゐなくてもそんなことは問題ではない。それと同時にお金を貸すにしても其貸金に對して相手がいかなる擔保物件を提供し得るかゞ最も必要な條件である。

日本との取引について見るに、今の米國は政府の嚴正中立主義から日本へ戰爭の入費を無抵當で貸してくれるやうなことは絶對になく、又軍需品その他を信用貸で賣つてくれるやうなこともありつこなしである。これは支那側に對しても同然である。この點を我々日本人はよく了解することが必要だ。米人が日本品をボイコットするといふことを一部の日本人がログセにいふが、此意見も多くの場合當を得て居らぬ。あれはボーイコットではなく日米國際總勘定の上からやむを得ず日本品購入を控へ目にするのである。

日本が多量の品物を米國から買へば、米國も亦日本から多量の品物を購入するが、その反對に日本が米國品の購入をズットへらせば、米國も亦その比例で日本品購入を控へ目にするのは國際經濟上自然の結果である。これをモット判り易く言へばオレの所の品物を十弗程買つてくれ、さうすれば其の十弗だけの品

く吠え立てても駄目だといふ「ヤケ半分に失望半分といふ心境」が米國民衆の排日態度を段々と殺いだわけである。

だから私の信ずるところによれば、米國の輿論を好轉せしむるものは、我が軍部の大勝利そのものであるから今後は宣傳ビラや宣傳演說に浮身をやつすが如き馬鹿氣たことを廢止して、一意專心日本軍の最後の勝利のみに力を集注せしむべきである。それには銃後國民の必死の赤誠が必要である。その方法としては我々在米同胞は自分々々の財力が許す限りお金を投出して獻金に、公債購入に、銃後國民の責務の一端をはたすことが必要だ。

私なども時には、米人から招かれて日支事變の講演を試み、日本の立場を釋明する方法に出る場合もあるが、それかと言つてかゝる講演に何物も期待しては居らぬ。聞く方の米人にしても只物ずき半分に聞く位のことで別にそれによつてどうせうといふのではないから、說明する方でも氣乘がせず又聞く方でも實は眞劍ではない。

正直に云へば米人が支那人へ同情するといふのは、一種の野次馬氣分からなのでそれ以外に何物もない。その野次馬氣分に對して、日本人が眞面目くさつて辯明するのは、聊か乘せられたきらひがある。只併し米國政府の立場から言へば、内國政策上この輿論實は野次氣分にも迎合する或種の態度を表明する(馬鹿らしいことではあるが)必要がある點を我々は諒とせねばならぬ。

これが所謂「ポリチックス」といふ部類に屬する「プレー」である。政治家が衆愚を相手とする場合に

中心とする事件、例へば戰爭といふやうなことには理窟がよくても惡くてもそんなことにお構ひなしで弱い方へ味方をする。吾々日本人はこの群衆心理を十分のみ込む必要がある。

此米人氣質に不案內なものが、演說やパンフツトで輿論を一轉させやうと企てることなどは決して聰明の策ではない。かゝる方法は却つて、反動を起して益々惡化せしむる恐れがある。齋藤大使がシヤベルロを持ちながら空トボケテ無言の行をつゞけたのは私が再三のべた如く彼氏が米國通であるがためで此の方法が最上の賢策である。

米國に關する限り、宣傳めいたことは絕對に效果はない。素より支那人の立場は、我々日本人の立場と其趣を異にする。卽ち彼等は戰爭をやればいつも敗るといふ程の實に弱い可哀想な人間である。その敗慘の國民が米人の「任俠へ」哀訴嘆願すれば必ず其處に應へがある。併し其の「呼應」が實際の勝負にどれだけの效果があるかは旣にのべた如く頗る疑問ではあるが。

日本の立場から言へば、日本大使として何人が來ても米國の民衆を背景とした輿論を好轉さすことは先づ絕對不可能である。この反日米國輿論を下火にするものは何かといふと「戰爭に勝ち、支那軍を追ひつめて到底支那は日本に敵はぬ」といふ點をハツキリさすことである。

日支事變勃發當時よりも、其後南京が落ち廣東が落ち、漢口が陷落するにつれて、段々と米國における反日輿論が下火となつた。これは宣傳ビラや宣傳演說の效果ではなく、日本軍が强いからである。これを俗語で云へば、いくら支那側へ肩を持つたところで結局は日本軍が支那軍をやつつけるのだからやかまし

稱デモクラシー國が二ロ目には獨裁政治だのデクテーターシツプだのと獨伊や日本の悪口をいふが非常時に直面した場合に最も必要なことは一分間を爭ふ程の大問題を最も迅速に處分せねばならぬことだ。

議會も平常はなくてはならぬ政治道具ではあるが、非常時の場合たまには有害無益の場合がないでもない。動員や出兵に必要な軍費の豫算や捻出などは議員よりも大藏省や陸海軍當局の方が遙かに其道の「通」である、だから本來から云へば討議などといふ鹿爪らしい形式は廢止して一層の事非常時期間だけでも議會が其全權を行政機關たる政府に一任した方が便利である場合が多い。

獨逸や伊太利が議會を一時閉會して立法權まで行政機關たる政府のその又代表ヒトラーやムソリーニ等等の個人へ委任したのはこれがためである。軍事費や今後支那をどうするかといふやうな問題に關し假に赤化分子が議會で不認識の反對論でも出せばそれが針小棒大に外國三界まで悪宣傳されて、日本が誤解を受け惹いて迷惑を蒙ること必定である。

獨逸や伊太利が國家危急存亡の場合あらゆる障害物除去の手段として立法權を一時行政機關へ委任せしめたことは、蓋し其處に立派な理由が存在すると同時に聰明な政策でもあつた。しかるに自稱デモクラシー國が非常時なる現象に對し無經驗無智から徒らに机上の空論にかられデクテーターシツプなどと冷評するのは寧ろ滑稽の一種である。

一々詳細に說明すれば際限はないが、デクテーターなるものは大體非常時につき物の當然の産物と心得て居れば大した誤りはない。

自分も或程度まで其仲間入りをするツラサが此處にある。この意味の米國政府の態度を直ちに反日抗議と合點するのは見當違ひである。

一言にしてこれを言へば日本が此際米國の輿論を氣にする必要は全然ない、なぜなれば責任の位置にある米人は賢明であると同時に米國の對外政策は不干渉主義といふことに斷然決定されてゐるからだ。

最近の日本外交が大いに氣に入つた

此頃の日本の對英米佛政策は私の以上の理想論から言へば滿點である。彼等がどんなことを言つたところで日本は馬耳東風といふ態度です〻むべき道をす〻むといふあの態度が實に氣に入つた。諒解を求むるための親善使節などは何の役にも立たぬのみか却つて相手國を增長さすことになる。來るものは心からこれを迎へ、去るものは强いてこれを追ふ必要はない。

獨伊が我日本に好意を表してくれる限り全力を注いでこれを好遇せねばならぬ。滿支における權益に關しても出來るだけの便利をはかることだ。その代り事毎に日本に反對するやうな國へはこちらも其態度で向ふべしだ。その位の度胸と强みを見せねば今頃の世の中は駄目である。由來日本外交官が拜み倒し主義で進んだため大切な日本精神が忘れられその結果外交が全部役に立たなかつたといふ譏りをまぬかれぬ。

松岡洋右氏がジネーバで啖呵を切つて以來日本外交界に新時代が到來した。近頃の外交は正に我等の言はんとするところを其ま〻決行してゐるので實に痛快でもあり又日本國家のためにも喜ぶべきことだ。自

ため憂ふべき一大事件である。

かゝる不祥事を未前に防ぐにはたとへ一時たりとも非常時がつゞく期間議會を閉鎖して其立法權を政府へ委任した方が有效且安全である。これをモット判り易く云へば味噌も糞も一緒にしたやうな「議會」にはかつて議論の爲の議論をたゝかはすよりも國家國民が心から信賴する其道の專門家に任せた方が數等有利であり又安心が出來る。

之を例へば、ドイツについて見るに、やゝもすれば社會主義氣分たつぷりの左傾派議員がまぜくりかへす議會よりも一意專心ドイツ建設のみに一身を捧ぐるヒトラーに任せた方が安心が出來、又それが最上策でもあるといふ理由から一時ドイツ議會が閉鎖された點を考査すればドイツ民の立場から言へばデクテーター決して痛罵すべきものでないことが判る。

正直な所日本なぞも日支事變が最高潮に達した期間だけでも一時議會を閉止し萬事を政府當局へ一任した方が遙かに勝つてゐると考へられる節がないでもない。歐洲戰爭當時には米國も國民總動員法を片ッ端から適用した。前大統領フーヴアー氏が戰後大統領に當選したのは戰爭當時の總動員令總指揮官としての殊勳が認められたからである。

あの當時は洋食店へ行つても砂糖が二切しか貰へなかつたり、又グロサリー店が悉く數量を制限して物品を顧客へ販賣したが、この外殆ど凡ての產物や製品が嚴重な統制にあつた。これは純然たるデクテーターシツプである。

非常時にはデクテーターは當然

例へば帝國議會において總動員令第十一條の如きものが動議に附せられて今後營利會社は一割以上の利益を儲け出すことは出來ぬといふ場合、その儲けはどこへ行くかと言へば需要者たる一般國民のフトコロか乃至は稅金として國庫へ納入され、間接に日支事變の入費を援助することとなるから言はゞ愛國案である。

戰線の兵士は家をあとにし財產を放り出し父母妻子を顧みるの暇もなく我々國民のために生命を的に忠義を盡してくれるのだから一割の儲けはたとへ一分の儲けに減じても尙ほ且銃後國民としてかゝる愛國案には進んで贊成すべき筈のものである。

然るに不幸にして假に議員中に共產分子がゐて「イヤそんな法律を作れば株が賣れぬ」從つて工業が退步する。それでは失業者が益々增加して國家の損失であるなどと理窟をのべ立てると中にはそんな者の口車に乘せられて慾と二人づれで飛んでもない不心得から折角の政府の愛國案を踏みつぶすやうなことがないとも限らぬ。

併し政府としては必要な軍事費はどんな方法によるともあみ出さねばならぬから、議會を解散するとも其目的貫徹に邁進せねばならぬ。議會が解散となつて選擧運動が行はれると其處へ赤化分子が飛び出し無智な國民を煽動して由々しき事件を惹き起さぬとも限らぬが萬一そんな結果となればそれこそ實に國家の

公平に考へて見るがよい。支那主權神聖だとか、領土不可侵なる言葉は一寸きけばいかにも美しいが、果してそんなものが過去において四億の支那人に與へられてゐたかどうか。

支那政府がこれ迄聊かでも、其民衆を幸福に導いたやうな善き政治を布いたか、更に又將來においてもそんな立派な仕事をなし得るであらうか。

私は斷然ノーと叫ぶ、そして歐米人と雖も此事實を無視する事は出來ぬであらう。今日明日の飯が食へぬやうな大多數の支那人は歐米人が美言麗辭で高唱する主權や領土不可侵などよりも、そんなものはどうでもよいからパンを與へよと叫ぶであらう。

問題はこれなのだ、支那大衆を救ふ正義人道の唯一の方法は机上の空論でなく先づ彼等に十分のパンを與へる事である。そして日本は今此人類愛の大事業の準備工作として、蔣介石政權と戰を交へ、其權力下の領土を一先づ占領したのだ。此分り切つた理窟が分らぬとするとそれは誠に困つた者である。歐米人が支那人の味方か乃至同情者かの如く聲を張り上げて偉らさうな事を言ふが、然らば彼等は憐れむ可き支那民衆を今後どうして救はんとするのだ。

口の先きでギヤ〳〵言ふたのでは、支那人の空腹を滿す事は出來ない。それよりも不言實行以て資源開發に精進し支那民衆にパンを與へる事だ。日本は今其の工作を進めて居る。これを例へば朝鮮や滿洲について見てくれ。

其所に輝かしい人道的日本の德化政策が認められるではないか、日本は其政治下において爾來朝鮮人や

米國が此事實を忘れて、獨伊や日本を無暗にデクテーター呼ばはりして熱をあげるのは甚だ以て合點が行かぬ。

飢に泣く支那人に先づパンを與へよ

支那大陸今後の政策は英米佛人等が考へるが如く、日本が支那大陸において我儘勝手な利權を得んとすることではなく、實は支那人の生活を向上さす最上の方法を講ずることである。過去何百年間支那人は水害や饑飢等でいふに言はれぬ苦勞をした。

大地主や紳商は金にあかして榮耀榮華をしてるに反し大多數の支那民衆は身にボロを纒ひ路頭にさまよつてゐるといふ哀れな狀態である。現在においても黃河の崩壞で饑餓民三百萬、水害を被つた災民が九百萬に達し、彼等は其日々々の渡世にさへ困つてゐると傳へられる。

日本の對支政策は、これ等氣の毒な支那民衆にいかにして、幸福な生活を與へるかといふことである。人間が自暴自棄になると人を呪ひ、自分よりも幸ひな位置のものをネタむ心持となる。これが段々と昂ずると共產化する。

支那民衆の間へ赤化分子がソ聯方面からジリジリ喰ひ込むのはこれがためだが、この惡感化を先づ第一に一掃してそれと同時に物質的に今少し惠まれた生活を彼等に與へることが急務である。日本が一方において防共工作に全力を注ぎ他方において資源開發に一所懸命になつてゐる眞意が實に此所に存する。

日本で儲けた金を果して彼等は日本で使用するや否や、日米貿易における米國品輸入額を知る者は何人も米人商人が日本の金を引つさらえて其全部を米國へ送金して居る事實を知るであらう。

今一つ考へねばならぬ事は、日本人移民が米國で儲け出す場合は百中百まで米國産業や農業方面に於て國内資源開發に貢獻してゐる。加州に於ける日本人農家が荒野を開拓した功勞の如きが其好例ではないか同時にこれによりて米國勞働者の仕事口を増加してゐる事實をも見逃してはならない。

荒野が開拓せられて農産物が産出されるといふ事は一方において、農具がそれだけ餘計に販賣され、其外農園に働く勞働者の仕事口が増える事である。卽ち其勞働者の食料品、電氣代、水代、瓦斯代、農産物運送に必要な勞力、運送機關、農産物の容器等々の需要供給が當然増加する事だからこれ等は悉く米國の事業界を好況に導く要素でもあるのだ。日本人移民はかくの如く米國のために製産的奉仕をなして居る。

之に反し、日本へ米國品を輸入する米國商人はどうかと言ふに、米國で作り出した品物のみを賣り込むのだから、日本製産界を助けるどころか反對に内國品を壓倒し、其結果日本人勞働者の糊口の途を奪ひ取るではないか、そして彼等米人が日本から持ち去る金は日本移民が米國から日本へ送金する金の何十倍に達する。

日本人は米國で儲けた金を米國で使用せぬから好ましからぬなどとは、それこそ言語道斷である。過去において白人種は此方法で東洋から黄色人の膏血を絞り取つて居たのだ。

滿洲人により多くのパンと治安とを與へてゐる。之に反し、英國の印度における、佛國の印度支那におけるドダイ成ツチヤーいないではないか？

在米同胞の日本送金を非難する事を愼め

日本移民排斥の口實として或米國政治家等は、在米日本人同胞が米國で儲けた金を日本に送金する事を針小棒大的に宣傳してゐるが、此事に就ては既に私が度々同胞へ其いはれなき點を列擧した。假りに十萬の在米同胞が悉く一人平均毎年千弗を儲け出すと考へた場合に其大半即ち五百弗は生活費其他税金等々の必要入費に支拂はれるであらうが、それは何を意味するかと言へば、儲け出した其半分の金が是が非でも再び亞米利加の領土に還るのだと云ふ事だ。それから其殘りの半額即ち五百弗が悉く日本へ送金されるやうな事は天が地に引つくりかえつてもあり得る事ではないが、便宜上一人五百弗宛を十萬人が毎年日本へ送金すると假想しても其金額は僅に五千萬弗に過ぎぬではないか、今これを日米貿易による米國品の日本輸入について見るに、其金額は實に何億弗の多額に達してゐる。

即ち日本に居留する米國商人が日本で儲け出した金や米國製造業者が米國に於て直接日米貿易商人に賣り渡す金が此巨額に達するのだから笑ひごとではない。日本人が米國で儲けた金を米國で消費せずして日本へ送金するといふ議論で、日本人排斥を叫ぶ米人達よ、在日米人商人の行爲は一體何たる事だ！

ゐるではないか。

然るに、之等將兵の遺家族慰問のために在米同胞が醵金するのをそんなことはよせ、それよりもお前達子孫の繁榮をはかれといふのが情報部長の聲明の意味だが、そんなことを言つて果して陸海軍へ申わけが立つか、そんな考へでは出征軍人並に其遺家族のかたがたにすまぬと私は固く信ずる。かゝる考へを持つてゐるやうなことでどうして將來東洋の新事態に處する大政策が樹てられるか。

米國で儲けた金は米國で使へといふやうな馬鹿らしい愚論は有志家や領事や自稱指導者達が今後決して口に出してくれぬことを祈る。英國が印度における、佛國が佛領印度支那における其他アフリカ殖民地を見るがよい。これ等殖民地の何十年の過去の歷史は抑々何を語つてゐるか、彼等は殖民地の資源を片つ端からさらえて本國へ持ち歸り、これを製品にして再び高價で其土民達に賣りつけてゐる。かくてフトコロにした純益は其全部がロンドン銀行やパリー銀行へ收められてゐるではないか。

憐むべき土人達は益々饑餓に泣き全く地獄の生活だ。故に曰くアフリカや東洋における白人種の殖民のあとを見るものは誰か悲憤の涙を禁ぜずに居られやうか。機會均等——門戶開放——支那領土權尊重——あゝなんと其言の美なる——だが白人が從來支那において殘した足跡は、其美しき言葉と正反對の非道と殘忍と失政とで悉く歷史を汚してゐる。

非常時日本を顧み、在米同胞は祖國愛に燃えて居る

官吏や在米同胞間の指導者を以て自認するもの等が、米國で儲けた金は米國で使用せんとイカンなどと一かどの經世家氣取りで、ギヤ〳〵言ふのをきくたび毎に私は其無智と不認識とに此馬鹿野郎とおこりたくなるのである。こうした矛盾を却つて名論の如く喋りたてるのは、これを要するにこれ等の連中が國際經濟關係や移民の根本目的などを研究もせずして、一部ワカラズ屋の排日米人の迷論を其まゝ丸呑みにして其愚論に迎合せんとあせるからである。私に言はせるとこんな小刀細工は駄目である。

在米同胞が故國の非常時を坐視するに忍びぬと獻金をすれば、外務省の情報部長がそんなことをして米人に迷惑をかけるやうなことでもあつたら大變だからそれよりも米國で儲けた金は米國で使へ、第二世の問題にこれを使用するやうなことも望ましいことだなどとツマリもせぬ事を聲明して在米同胞を憤慨させたが、これなども官吏の不認識を遺憾なく曝露した好例であらう。

第二世の爲に使用するなどといふやうな利己主義や、のんきなことが非常時に言ふて居れるであらうか陸海軍の兵隊さん達や其家族がわれ〳〵民族のために多大の犧牲を拂ひ、天子樣のお役に立つて忠義を勵んでゐる場合、在米同胞は自分達の將來の幸福のみを計畫するやうな不人情なことをするには餘りにも祖國愛にあふれてゐる。事變地の出征軍人の身の上を考へて見るがよい。忠勇無比なこれ等の將兵達は自分等や其家族の幸福を考へるどころか、何もかも投げ捨てゝ東洋永遠の平和のためにあの艱難辛苦をなめて

つてもボロ着物を着た榮養不良の憐むべき印度土人は、相變らず無學文盲で、其日々々の渡世にも窮してゐる。

彼等の資源は英國資本の力で英國船舶會社の腹を肥やす方法により、片つ端から英國の工場へと運ばれて行く、そして再び此處で英國人勞働者の仕事口を作りながら、製品となつて印度へ逆戻りし、それを印度土人が高價で買はされるのだが、これ悉く英人を救ひ印度人を泣かす方法である。

蓋し白人種の殖民地における土人政治は悉く掠奪主義である。これが果して人道であり、正義であり又人類愛を口にするものの踏むべき途であらうか、何故に彼等は土人を指導してヒフテー〳〵ですゝむだけの仁慈を示さないのだ。

土人の幸福を促進することを第一とし、其次に彼我相利する方法に出ても決して支配の位置にあるものが損をするやうなことはない。白人種國はこんな事でさへも過去において一としてしてゐないではないか、日本は其處に至ると自ら其趣を異にし、飽くまで支那人と提携なのだ。

白人種に欺されるな、支那よ、覺醒せよ

英領カナダや、英領濠洲を見るがよい。その領土内に純然たる自治獨立が許され、其處には上下兩院あり、內閣があつて首相以下の閣僚がズラリと選擧される。特にカナダの如きは英國とは別個の使臣を外國へ派遣し、獨特の輸出入稅制度まで設けられて、領土內の製產品保護が講ぜられてゐる。さうなくてはな

日本の對支政策は白人と違ひ五分五分主義

我忠勇な軍隊が過去一ケ年に亙り廣汎な支那領土を占領し、その領土内の資源開發に爾來日本が總動員で邁進をつゞけてゐる。これには大資本と人材と勞力とを要するが、此大事業を計畫し、且實行するにあたり、我帝國は親日支那人とヒフテー〳〵で提携してゐる。

會社を組織するにしても支那資本をこれに投じ、社長に支那人を据え、日本人が副社長となつたのもあり、中には日本人が社長で支那人が副社長といふ樣なのもある。鑛山發掘にしても、事務員には日本人と支那人とを半々に使用し、勞働者に至つては先づ殆ど全部が支那人であると言つてもよい。

かくて掘り出された鐵鑛や石炭にしても悉く其全部を日本へ移送して、日本で他の製品に造りかへるが如き方法を避け、なるべく占領地へ工場を設立して其處で種々の事業を營む方針を採つてゐる。從つて事業增加や擴張によつて惠まれるものは現地に住む支那人自身である。

此一事だけでも、日本が支那民族生活向上のために誠心誠意、奉仕してゐる事實がハツキリするではないか。これを英佛が其占領地や屬領において何十年來實行した我利々々主義に比較するなら眞に雲泥の差である。印度には英國大資本がトテモ動いてゐるが、この資本は印度人の幸福を促進するためではなく英國人が彼等の私腹を肥さんがために印度人の豐庫を資本の力で引つ捉へてさらへて行くがためである。

英人と印度人とがあらゆる資源開發にヒフテー〳〵で提携してゐるやうな例が何處にあるか、何十年經

卿等を此悲慘な境遇から救はんとする其の新興東洋精神をいふのだ。白人種にたよつて果して支那人は將來何を得んとするか、いつまでも彼等の奴隷としてあまんじてゐてはいけない。

國内の資源開發にしても彼等を信頼したら、それこそ毛一本も殘らぬやうにやられて仕まうのだ。然るにこれに反し日本帝國が滿洲を開發するあの腕前を見てくれ。

占領地に於ける日本軍部の仁慈

日本は滿洲の獨立を確保し、その領土開發に多大の貢獻をなしてゐる。そしてそれが悉く滿洲人の生活改善を主なる目的としてゐるではないか、その政治においても財政經濟や實業においても悉く滿洲人を中心とし且つ主としてゐる。

日本が平素主張するが如くに、日本は滿洲領土を滿洲人から剝奪することを爪の垢ほども考へてはをらない。

日本の望むところは、日滿兩國の經濟提携である。それによつて滿洲國も利し同時に日本も利するといふのが日本の計畫でもあり又それが日本の望むところだ。

試みに滿洲獨立以來の滿洲人の治安維持並に生活狀態を見るがよい。滿洲が支那の一部として支那政府治下にあつた當時は到る所において匪賊が横行し、殺人強盗は兇漢の意の儘に公然と行はれてゐた。

一方作物不作その他で農民は渡世にさへ困つたといふ有樣であつたが、それと同時に、鐵道や道路の如

らないのだ。然るに東洋における印度その他多數の黃色人を領土民に持つ地方においては全然この特典が與へられて居らない。

此一事は何を語るか、彼等が同族の民に厚く有色人種にうすい何よりの證據ではないか。濠洲の如きはその土地が我國領土の何倍に相當するにも拘らず、人口僅に六百萬に過ぎない。そしてそれは東洋の一角に存在する。アジヤ人が食ふにも困るやうなせま苦しいスペースであえいでゐる一方に白人輩が無遠慮に東洋まで押かけ、廣汎の沃野を占領し、恰も大の字になつて寢ころんだかたちで威張りちらすのは、これこそは人道に違反する行爲だ。

機會均等、門戸開放！實にきいて呆れることばかりだ。アフリカや印度や佛領印度人の生活を見る者、あゝ誰か同情一掬の涙なけんやだ。勝手に領土を取られて、その泥棒の命令下に漸く糊口をしのぐところの東洋人を同族の民日本人が憤慨しないで見て居れるであらうか、日支事變は斷じて支那人と日本人との喧嘩ではない。日本は今白人種の暴戾から支那人を救ひ出さんとしてゐるのだ。

然るに蔣介石が共產黨に乘ぜられて民族の將來を誤ること今日の如き、これ悉く支那人自身の覺醒を促す大事件である。香港の町で人力車をひく支那車夫を見よ、白人に追ひ使はれて恰も犬猫の如き侮辱を受けてゐるではないか。風景絕佳な山莊に住むものは悉く白人であるが、その反對に半病人然として町の場末に細い煙りを立てゝゐる榮養不良のあのウジョ〳〵する支那人の生活はあれは抑々何を語るのだ。

支那人よ！　どうぞ奮起してくれ。そんなことでどうするか、日本が東洋の新事態發生せりといふのは

私は日本が人道と正義とを骨子として、支那政策を織り出す點をながめながら、多大の誇りを感ずる。蔣介石一派の如きわからずやに對する場合斷乎たる軍事行動あるのみだが、苟も支那民衆との取引においては專ら德化をもつてすゝむべきだ。日本軍部が涙ぐましい多くの仁慈を施し、人類愛を氣の毒な支那民衆に見せてる點を我々は見のがしてはならない。

支那人を勞はり兄弟の如くせよ

今後の日本の對支政策は何處までも至誠と仁慈とですゝまねばならない。金儲けのチャンスはないかなどとそんな我利々々根性で支那へ渡つて見るといふ態度は禁物である。私は朝鮮合併當時悲しいことだが日本人が鮮人を侮辱したかず〳〵の行爲を人からきかされて憤慨し、且國家のために惜しんだことだつた其後齊藤總督や宇垣總督のやうな仁慈の士が專ら憐れみの情を以て鮮人によき政治を施されたので、今日ではトテモよい實を結んだ。弱いものをいたはり窮した人々を助けるのが日本の武士道である。

東洋の指導者を以て自認する日本は武士道の大道を步むところの大親分であつて欲しい。支那人の車夫の車に乘つて車賃を拂はぬことを得意でゐるやうな非武士道的の態度はやがて日本を傷つくる大罪惡である。支那細民達が糊口の唯一の方法として少しばかりの品物を行商する場合に彼等を馬鹿にして、公然と其商品をかッ拂ふやうな非人道的な行爲を恥じぬ日本人がゐるなら彼等は日本武士道を辱むるものである。我々は支那人を見る事恰も自分達の兄弟の如くせねばならない。仁慈と誠意と同情とは何物をも屈服

きもお話にならぬ始末であつた。それにソ聯が國境を脅やかし一時として安堵の思ひはなかつたと言つてもよい。

然るに滿洲獨立後日本が滿洲をヘルプするに到つて以來總ての點においてスツカリ變つたではないか。今日では滿洲人自身が日本のこの努力に多大の感謝を表し、日滿提携の必要を痛切に感じてゐる。滿洲人のために學校を建て教育の普及をはかり、宗教を保護してこれを奬勵し、精神的にも德化政治を行ひ商業に農業に工業に全く驚くべき進出を見せてゐる。

そしてそれが悉く滿洲人の幸福を中心としてゐる點がいかにも嬉しく、且つその點白人種の殖民政策と大いに趣きを異にしてゐる。

支那に對する今後の日本の態度いかんといふに、十一月二十二日發表の前首相近衞公の聲明が此間の消息をよく傳へてゐる。

日本は支那人を中心とした資源開發に進み、支那人と日本人との經濟提携によつて、支那民衆の幸福增進をはかることを維努むる旨を世界にむかつて呼びかけてゐる。

北京や南京はては上海、ハンカオ、カントンその他杭州、靑島、徐州等々到るところに日本軍部の支持のもとに新政權が支那人によつて樹立され彼等は立派に自治政府を運行してるではないか。

一方鑛山業や牧畜業、農業、製造工業等々が占領地において旣にその緖についてゐる。そしてその事業が徹頭徹尾支那人を中心とした日支人ヒフテーフヘの最も公平な經濟政策だから嬉しい。

朝鮮人が土地を所有した場合、日本人が其の土地にお金を貸して期限が來ても支拂ひが出來ぬと、得たりかしこしと直に其土地を二束三文で取り上げたやうな例が可成あつたと傳へられるがこれなどは言語道斷の行爲である。

滿洲に於ても、こんな泥棒的詐欺行爲が不心得の日本人によつて行はれないとも限らぬ。今後北支や中支南支等にも必ずこんな事が發生するであらう事が豫想されるが、日本官憲は宜しく此種の徒を取締る可きである。

米國のニューデールが農家や家持ち保護の目的で發案した長期拂ひ金貸し銀行の如きを占領地へ設立して支那人土地所有者を保護し、苟くも不心得な日本人が其間敢て乘ずる機會がないやうな方法を講ずる事も必要であらう。

今米國では土地を抵當として假りに五百弗を貸す場合に僅か二分か三分の利子で例へば二十ケ年間に年賦で支拂ふ方法が設けられてゐる。高利貸連が貧乏な農家の田地や小賣商人の住宅を抵當に金を貸し、其ノートの期限が來れば急いで抵當流れとして其土地を取つて仕舞ふと言ふ不都合を防ぐのが此方法の目的である。

私は柔順な支那人を保護するには、こんな法律も必要ではないかと考へてゐる。歐米人が東洋に來れば何をするか、何かのチャンスを見つけ出せば、彼等は王侯の暮しに贅澤の限りをつくすに反し、彼等の下に働く多數の支那人クリー達は泣きの涙の生活である。歐米人のやりかたは、これだから實に困る。土地

せしむる。憐れむべき善良な支那民衆に、我々の心からなる同情を表し、全力を注いで彼等を助ける方法に出てこそ武士道が立つのだ。私の尊敬する我日本軍部が敵軍を膺懲する傍ら善良にして柔順な支那農民や働き人に或は食物をくれてやり、或時は彼等の生活に涙ぐましい仁慈を施してる事をきいて誠に感謝に堪えない。四億の支那人を征服するには彼等の魂を捕らへる事である。

さうするには利己主義では駄目である。我が身を捨てゝ彼等の同情すべき境遇を救つてやるといふ大和魂と武士道のみが最後にこれを解決する。忠誠神の如き皇軍が折角不逞支那人を征服してこれからいよいよ徳化政策に移らんとする時にあたり、利己主義の日本人等が續々支那へ押しかけて、虎の威を借り善良な支那民衆の權利を踏みにじるやうなことがあればそれこそ大事件である。

東洋民族の利害休戚を双肩に荷ふ我々日本人はそんなことではいけない。支那人を憐れみ、彼等を助けるためには我々日本人が少々損をしても、敢て意に介せぬといふだけの人情を持つことによつてのみ日本の將來が必ず支那大陸において輝くであらうことを私は信ずる。日本帝國の崇高な對支國策が近衞公によつて先日公表された時に私は嬉し泣きに泣いた。

支那人の生活向上をはかり、日支人が五分々々で相提携して助け合つて行かうといふあの武士道的聲明が日本人の正義と善良な支那人を思ふ至誠とを遺憾なく語つてゐるではないか。

支那人と結婚もし日本語を普及せしめよ

私がいつもやかましくいふことだが、在米同胞にしても少しお金がたまると民衆的氣分を忘れて俄に資本家になつた氣取でハイトンマンに早變はりをする、そして日米貿易がどうのこうのと駄法螺を吹く例がどちらかといふと仲々多いのである。

日本人が太平洋沿岸に移住して其土地の開發を助けた功績は眞に甚大である。彼等は歐米人がアフリカやアジヤへ來て懐手で旦那樣氣取をしてボロイ金を儲けるのと正反對に自ら筋肉勞働に從事して血の出るやうな體驗を嘗めてゐる、此點蓋し白人達の海外發展とは雲泥の差である。こうして日本人同胞がアメリカで苦勞をした其まゝを支那へうつして支那開發に從事すべしと私は叫びたい。支那開發は濡手で粟式の懐手の大資本家にまかしておいてはいけない。況んや彼等の跋扈を許してたまるものか。

今回の日支事變において日本國民は種々の點でよき敎訓を受けたが、就中百萬長者の若旦那や博士號を持つた大學敎授連が百姓や商人の息子とともに馬の尻をたゝき、戰車の後押をなし、夜は野天に眠り、彈丸雨飛の中を一個の日本兵士としてお國のために忠義を勵んでゐる點が、悉く感激そのものである。あゝ實に有難い。

一死君恩に酬ゆる場合百萬長者も大學敎授も百姓や商人の息子もあるものか、同じ日本臣民として其間何のへだたりもなく腹を合はせて目的貫徹に向はねばならぬといふところに何とも例へやうのない擧國一致の氣分がある。私は今後日本民心に一大革命が起ることを信じてゐる。

その革命といふのは金や地位で差別をつけてはいけない、須らくお互ひに相助け相憐れみ、兄弟も只な

の住民の生活向上などは毛頭彼等の念頭にはない。

支那人が賢くなれば白人の命令を牛馬の如く聞かぬから一般民衆へ教育を施すことを白人達は好まぬ。印度や、ビルマ、アフリカ等々の植民地に此事實が遺憾なく發見される。彼等白人連は自分自身を高く買ひ、その反對に土地の住民を犬猫の如くに劣等視してゐる。日本が今後支那に對するにはこんな事ではいけない。「お前もおらもない」同じ民族だから、兄弟も同樣だといふ主義で支那に對することだ。蓋し支那を第二の故鄕として日本人が發展するにはその土地の支那人を一視同仁で眺め、こちらから、ドシ〱進んで支那人と結婚もし、日本人と支那人とが肉も心も一緒になる事を實行することだ。

私は支那へ學校を建てゝ、今後支那民衆の常用語を日本語にしたらよいと信ずる。その人の魂を握るには、言葉が通ずるといふ事が條件である。占領地へ日本語學校を設け日本語を敎へて、ゆく〱は支那語を廢して日本語を國語にする事は日支人の眞の結合を期する最上の方法であらう。

濡手に粟式の日本人は支那には禁物

今後支那で働く日本人は濡手に粟をつかむ式では實に困る、自分は懷手で旦那樣を氣取り、顎で支那人を追ひ使ひうまい汁を吸うやうな心がけでは大和民族の永遠の發展は到底のぞまれない。日本人自らが支那人の群に交り筋肉勞働を彼等と共にやりながらヒフテー〱で支那開發に資するだけの誠意と眞面目とが何よりも大切である。人間の心を動かすには此點が實に肝要である。

支那開發にしても種々の會社が今後設立されるであらうが、其社長や重要位置に軍人を据えるのは當然なことで、さうでなくてどうして支那の現状から考へてやつて行けるか、長期戰爭と稱せられる半面に支那は半ば戰爭狀態にあるのだと言つた用意で何事をするにも進まねばならぬといふ暗示が此處に存することを忘れてはならない。

半ば戰爭狀態の土地において、支那民衆を相手に廣汎な仕事をする間にもゲリラ隊が時には出沒するであらうが、かゝる空氣の中にあつて開發事業にすゝむには軍人を上に戴かないでどうしてやつて行けるか、これは單に私立會社ばかりではない、支那における政治機關にしても今後當分軍人中心でやつて行くより外に良法はない。

いづれの國の殖民政策も此點は悉く同一である。印度總督やアフリカ總督がパリ〳〵の陸海軍大將であ る事實は餘りにも我々によく知られてゐることなのだ。日本においても臺灣總督や朝鮮總督等々にいづれも陸海軍の大將が補任せられてゐる。

況んや支那に關する限り、丸で地雷火の上にゐるも同じことだから凡てのことを軍人に一任すべしだ。軍人の中にも稀には非難を受けるやうな人物があるかも知れぬが、それはホンの一小部分で、以て軍人全體を評する事とはならない。況や軍人諸君だつて人間ではないか。

だが大局の上から見て軍人は端正で頭がよく、勇敢でハキ〳〵してゐると同時になか〳〵仁慈に富んでゐる、又涙モロイ人が非常に多いやうだ。占領地の善良な支那民衆に對して、我軍が仁慈を施してる美談は

らぬ親しみで日本人はやつて行かねばならぬといふ民族愛が強化されるであらうことである。既に此氣分がいろ〳〵の方面において勞働奉仕などの名稱で日本全國到るところに湧いてゐるのを認めるが、誠に喜ばしいことである。

今後支那現地で働く日本人はハイトンメンやハイカラメンは禁物だ。其反對に喜んで支那民衆と寢食を共にし、同じやうに勞働に從事するところの眞劍な日本人こそ眞に將來日支親善の基礎を確立するになくてはならぬ東亞新事態の擁護者であると私は言ひたい。

支那開發には軍部の力が必要

何しろ支那には四億の人間がゐる。その中にはさま〴〵の人間がゐることも事實だ。善良な人民が無論その多數を占めてゐるが、たまには箸にも棒にもかゝらぬやうな不逞な徒もゐる。日本人が支那人と手を握り合つて支那開發にすゝむにしても、時と場合ではとんでもない事件、例へば通州事件の二の舞が起らぬとも限らぬ。通州事件は云はば軍備の不足からだとも言へる。

陸海軍當局が平素軍備充實を說く眞意があの通州事件以來ハツキリしたやうに思はれる。自稱新しがり屋がヤレ軍閥だの獨裁だのと云つてやゝもすれば軍部に反感を持つやうな口吻を漏らし、かゝる言辭を弄することを以て偉いやうに考へてゐるが、私に云はすと彼等は正に非國民に類する一派なのだ。私はかゝるものを發見する度每に國民をあやまらすものは此の種の徒だと憤激を感ぜないでは居られぬ。

可能であつたであらうが、今日ではやりかたによつてはさう困難ではあるまい。少くとも五百萬位の常備軍をひかへて、世界をねめつけ、グズ〱言へば佛領印度や英領ビルマなども片づけてやるだけの用意が必要だ。

大體印度をあのまゝにして置くが如きは亞細亞民族の名の汚れである。三億からの人間が食ふか食はずで難儀するのを何人が救ひ得るか、世界廣しと云へどもザツト見たところ先づ日本より外にはない。日本帝國の主義は天の道をすゝむのだ。門戸開放！機會均等！チヤンチヤラおかしい。白人達の横行するところ、借問す、どこに門戸開放があるのだ、機會均等とは何を指すのだ。

天の道を歩む我が帝國は今後かゝる兒戯に類した虚僞の言葉に耳をかす必要はない。抗議が提出された場合、斷然默殺すべしである。私は敢て日本外交官を罵るものではないが、日本には日本獨特の日本精神が先祖代々傳はつてゐる。

此天の道を歩む日本精神を放つたらかして蒟蒻のやうな人間になり變はり、それが外交官であるが如く得意でゐるやうなことでどうするか、不幸にして日本には此種の外交官がザラにある。支那の問題にしてもわが帝國軍部が其衝にあたつたればこそ幸ひに今日まで馬鹿を見ないですんだのだ。

將來我日本は斷然日本精神ですゝむべしだ。ハイカラメンやハイトンメンに用事は絕對にない。責任觀念に忠實で實行を主とする青年を今後の日本は要求する。美しい着物を着、ハイトンな飯を食ひ「ヤレ、社交がどうのかうの」とハイトンぶる人間は此アメリカの同胞社會にあつてもロクなことはやり得ない。の

到るところに傳へられる。私の考へでは支那の治安維持には當分莫大の軍隊が必要だが、その責任は日本が荷はねばならない。

一言にしてこれを云へば九千萬日本人の大部分に兵役の義務を課して支那治安維持にあたらしめ、その軍費は支那からこれを徵收するといふ方法にすべきだと私は信ずる。だから今後マダ〳〵大仕掛で軍備擴張の必要がある。

東洋から白人を追つ拂ふ用意ありや

現狀の儘で支那人へ絕對獨立した自治政治を與へることは、其危險なること恰も子供に刄物を持たすか、或は噴火口へ飛び込むが如きであらう。無論或時期が來れば支那人に自治權を與へるのが當然で、さうしなくてはならぬがそれは條件つきでなくてはならない。

其邊の事については、私が愚論をクド〳〵しくのべなくても賢明な支那通の軍部や政治家が旣に十分承知のことである。これを例へれば滿洲の如く取扱ふことが最も良策であらう。外交や軍備は全部日本が其任にあたらねばならない。素人の私には支那占領地區の治安維持にどれだけの軍備が必要だかそれは判らぬが、將來日本が本腰で支那開發に邁進するには常備兵が少くとも二百萬は要るのではないだらうか、蓋し今後の日本には平素五百萬やそこいらの兵隊は居つてよい筈だ。

日本と支那や滿洲との關係が只今のやうでない以前であれば五百萬の常備軍を日本が維持することは不

ふ主義の赤化分子が仁義や道德を無視して社會の秩序を破壞し、政府を呪ひ人類平和を害するのを見て私は悲しみ且憤激するものだ。

赤化分子や共產黨といふのは必ずしも看板をかけた玄人をのみ指すのではない。表面一かどの實業家をてらひながら軍事税をゴマカさんとして奸策を弄する醜漢や出征皇軍將士の血の出るやうな勞苦にいさゝかの感謝や同情を表する途をも知らず、一にも金、二にも金と、專ら自己の財產慾のみに四苦八苦して其間國家國民を思ふの赤誠なきものは私に言はすと赤化分子の群に入るべきものである。

軍部々々といふて軍部の橫暴などと、偉さうなことを喋り立てた自稱インテリが往時一時はびこつたが、然らば軍部とは一體誰を指すのだ。今支那事變地において百萬からの忠誠な軍人が寢食を忘れて忠義をつくしてゐるがその兵士は悉く百姓や教育家の間から出てゐる。日本には惡い意味の軍部なるものはない筈だ。

軍部卽ち國民である。戰時には軍人となつて國家に忠義を勵み、平和克服の曉には農業に商業に教育にそれ〴〵其職に歸るのが日本の制度だが、この狀態をインテリ人達はどう見るのだ、蓋し支那事變における立役者は陸海軍の將兵である。我々銃後國民は須らく默々として此の立役者について行くべしだ。

世の中に何が一番尊く且眞劍であるかといふに、自分の命を捨てゝ人のためにつくすことより大なるはない。我々の忠勇な日本軍人は今それをやつてゐるではないか。

みならず、此種の青年の悉くがナラズ者か、くだらぬ人間になることは保證つきである。そんなことでイケルカイ。

國家に生命を捧げる軍人を尊敬すべし

それから私が特にのべたいことは、ホントーに國を思ひ民族のために盡くさんとする赤誠の人は、今回の日支事變の如き我國の非常時に際し全力を注いで銃後國民の義務をはたすことである。蓋し陸海軍の將兵が事變地において生命を捧げて聖戰に從事してる場合、われ等は滿腔の敬意を表し全幅的にこれを支持し、苟もこれを批評し、勝手な愚論をはいてはならない。

此心がけは政治家にも新聞人にも實業家にも悉く必要だ。今の非常時日本には不心得者は只の一人もないと思ふが、一時自稱インテリなるものが頭を出して國防や軍備と云へば片つ端から反對し、彼等はそれを文明人のみが言ひ得ることのやうに吹聽してゐたのだから實に呆れる。

敵の飛行機が東京や大阪へ飛來して投彈でもするやうな場合に一番先に我空軍に救ひを求め、軍備の不足や國防の不備をギヤギヤいふ者は概ね此の種の徒である。共產黨や赤化分子が正義人道のために今日まで何事をなしたか。

國際的にも個人的にも彼等程我利々々亡者はないと私は信ずる。世の中は物質慾ばかりでやつて行けるものではない。仁義や道德を無視して人生はない筈だ、自分さへ飯が食へるなら他人はどうでもよいとい

永遠の平和を建設する赫々たる殊勲の功勞者である。
私は一日も早く日支事變が終りをつげて、これ等の勇士が欣喜雀躍故鄕を指して凱旋するの日が到來せんことを切望する。そして私は其日が今や目前に迫つてゐることを感ずる。蔣介石が弱り切つてゐる事實は汪精衞の脫出が遺憾なく立證してゐるではないか。國民政府の財政はどうだ、まるでボロ〳〵ではないか、關稅や鹽稅の大部分が今や日本によつて占有せられてゐる。
國民が納稅する一般稅金の如きも、最早昔日の比ではない。戰爭をするにはお金がなくてはならぬが其金が何處から出るか、英米佛などが表面親切らしい口吻を漏らすがイザといふ場合彼等が無條件で支那へ大金を融通する理由がないではないか。
彼等にそんな友情がある筈なく、又誠意の持合はせもない。換言すれば取れる見込みのない金を支那へ用立てる程彼等は任俠の士ではない。いづれの點から見ても日支事變は勝負の點から云へば既に日本が勝つてゐるではないか。

英米佛の抗議は須く默殺すべし

英米佛三國が支那の門戶開放について手を變へ品をかへて日本へ抗議したが、こんなことは別に氣にする程のものではない。昔の日本ならともかく日本精神です〻む今の日本はビクともするものではない。女々しい辯解をしたり、泣きごとを言つたり泣きついて見たりして其あげくに折角收穫した莫大の「効果」を

身は米國にあるとも祖國を忘れる事はない

私は日支事變が起つて以來微力を捧げて、皇軍聖戰の意義を同胞に說くことに努めた。たとへ身はアメリカにありとも日本人が自分の祖國日本へ赤誠を勵むことがどうして惡いか、そんな事が斷じて反米態度でない點を最初から力說した。事實を承知せぬ一部白人が皮相の觀察で日本の惡口をいふのは一顧の價値すらもない。

そんな者のいふことを敢て齒芽にかける必要はない。私はつまらない人間ではあるが、日支事變の因つて來た點を詳細に研究し、そして凡ての點において日本がライトであることを悉く發見した。止むを得ざるによつて日本が涙をのんで戰つてゐる事實を何人と雖も、どうして否定することが出來るか。

日本は決して支那人と鬪つてゐるのではなくて、支那四億の民衆を塗炭の苦しみに陥れる赤化分子と交戰してるのだ。支那領土剝奪などそんなことは日本の眼中にはない。それよりもモツトく大きな問題が橫たわつてゐる。それは赤色ソ聯が支那大陸を赤化し、更に日本へのびんとする其脅威を斷乎擊滅しなければならないからだ。

云はば日本は今死線を前と後とに控へて「ライフ」オアー「デツス」の危機の上に立つてゐるとも言へる。だから日支事變は支那領土侵略が目的であるどころか、日本が日本自らの將來の安全を確保するとともに支那四億の民衆の幸福を促進せんがための聖戰であるのだ。この聖戰に從事する皇軍勇士は正に東洋

打つたとも言へるが悪く言へば「豫定のプログラム」に從ひ先づ三國の抗議を待つて國際輿論の動向を窺ひ、此の邊だといふところで本音を吐いて助けを求めたとも云へぬことはない。

今の場合何が一番日支媾和の障害物であるかと言へば、いかにして國民政府の顔を「セーヴ」するかといふ點である。九ケ國條約を尊重するといふことは支那領土保全を意味する。形式的にも三ケ國が此の點を强調し、其方針ですゝむのだといふ點を仄めかして國民政府内の抗日分子を懐柔するのではないだらうか。蔣介石としては今の場合部下へ和平を强ゆるわけには行かない。だが部下の多數が和平を望んでゐることも無論知つてゐる。

蔣介石の頭痛の種は飽くまで抗日態度をまげぬ少數の部下をどう取扱ふかといふことである。議論には種々あるであらうが、いづれにしても國民政府が和平、實は降參の時機を待つてゐることだけはたしかである。

支那問題で日米戰爭は起らぬ

それから又日本人同胞の一部に於て、英米佛の抗議を大變憂慮する傾向が見えるが、何も心配の必要はない。凡て物事は表面だけを見たのでは正當な見當がつきかねる。あの抗議は九ケ國條約門戸開放機會均等々の主張一點張りのやうにきこえるが、私の觀る所ではそんな事は言はば一種の序文に過ぎぬ事であの抗議文の骨子は三國が將來日本と協調して支那新事態解決に進む用意ある事を最も巧妙に告白した彼等の

投出すが如き不用意は今日の日本には全然ない。

米國の抗議後既に一ヶ月も經つたが、日本は悉くおちつきはらつてゐる。その次に英米の抗議がとゞいたが、「あゝ又か、待つてました」といふ態度である。これは何を語るかといふに日本がかゝる抗議に重きを置かぬといふ事實と、日本には既に一定不變のプログラムが確定してる事實とを立證する何よりの證據である。

國民政府外務大臣格の王寵惠が公然と聲明して英米佛三國へ日支和平の仲介人となつてくれと云はぬばかりに呼びかけてゐる。この聲明から考へてもあらかじめ支那を中心として英米佛三國間に芝居の筋書が出來てゐたことが明かであるやうに思はれる。

日本への抗議に關し、英米佛三國が祕密會議をしたであらうことは、も早議論の餘地はない。其抗議が一應形の如く提出されたのを待つて米國國務省が「今後日本へ飛行機附屬品を賣らぬやうに忠告し、それがため其後は日米間の飛行機取引が一切中止された」と國務省から發表されたが、それと前後して汪精衞が重慶を飛び出して勇敢に日本との媾和を叫ぶに至つた。

其處へ米國議會が開會され、例の軍備擴張案やグアム防備案が續々顏を出してゐる。又日本では本日から議會が開かれる。こうしたやゝこしい國際政治の暗雲の一角から國民政府の外務大臣たる王寵惠が（良く云へば）英米佛を叱咤して「既に抗議まで出して日本の九ヶ國條約無視を詰責する位なら今一歩すゝんで斷然、日支媾和の條件でも出して此紛爭を片づけるのが誠意あるものの踏む道ではないか」と、一太刀

肩を持つあの米國新聞や映畫界のワイ〳〵連の叫びを米國輿論と信じてはならない。
蓋し現在の日本に對し第三國が壓迫に來るやうな事は斷然あり得ない事を私は信ずる。

モンロー主義がメキシコで滅茶〳〵

米國で一部のワイワイ連が日本をボーイコットせよといふが、これなども實に笑止の至りである。ボーイコットといふことは經濟學のセオリーとしては一顧の價値があるかも知れぬが、實際的には全然效果がない。特に日本をボーイコットするが如き事は斷然役に立たぬ。日本には獨逸伊太利といふ有力な後援者がゐるにかてゝ加へて今日ではポーランドもハンガリー國も悉く日本の味方である。

英米佛がいかに力瘤を入れて日本をボーイコットしても、獨伊が先頭に立つてこれに其他の小國がついて來るなら英米佛の方が却つて馬鹿を見るであらう。過去半ヶ年間に米國飛行機製造會社が日本行きの飛行機や其附屬品一切の發賣を禁止したとハル長官が發表したが、その金額がザット八百萬弗内外である。

一ヶ年千五六百萬弗の取引は別に大したことではない。米國が日本へこれ等の物品販賣を拒むなら日本は獨伊からそれ以上の數量をいつでも容易に買入れる事が出來る。英米佛三國に云はすと世界で「持つ國」は英米佛とソ聯であり、その反對に「持たぬ國」は日獨伊であるとのことだが、その「持たぬ國」と彼等が輕視する獨逸の軍用飛行機は今や六千臺以上に達し、正に世界に冠たる有樣ではないか、更に伊太利の空軍を見るがよい。その堂々たる構へはこれ又英米佛を呑むの概がある。

後退を語るものである。

抗議書にも明白に認めてある所の「支那民衆多數によつて擁立されるいかなる政府とも條約締結の用意あり」とハツキリと發表した點を我々は輕視してはならない。私はあの抗議文を讀んだ時に「ハハア三國が愈よまゐつたな、降參も同然だ」と會心の笑みを浮べた。

三國の立場から言へば北支や中支に臨時政府や維新政府が既に組織され續いて遠からず漢口や廣東を網羅するあの地方の中央新政府が生れるであらうが、其時期が來れば北中南支をふくみ新政權代表者が一堂に會して全支那の中央政府を樹てるであらう事は無論疑ふの餘地はない。其時には蔣介石を見切つて新政權に乘り替へねばならない位の覺悟を持つてゐる事明かである。日本も此點に關し間斷なく研究と準備とを續けて居る。

蓋し此新支那中央政權が組織せられた時が卽ち蔣介石の完全な沒落であらう。三國にしても其時期が來れば嫌でも應でも現實の新事態を無視するわけには行くまい。

試みに米國が有する在支權益を見るがよい。總額二億弗に過ぎぬ程の米國としては極めて少額である。其位の事で日本と戰爭をする價値が何處にあるか。

この外にも研究すればする程いろ〳〵の理由があるが、之を要するに支那を中心に米國が日本と戰端を開く程の原因は絕對皆無である。そして米國はそれを悉く承知してゐる。何の爲に米國は强いて日本と交戰を欲するか、私はかゝる事が絕對にない事を此處に斷言すると同時に野次半分や面白半分に弱い支那に

らば彼等が毛蟲の如く嫌ふ獨伊はどうかといふに既にのべた如くチエツコ國、ハンガリー國、ポーランド國等々が悉く既に獨伊側へついて來たではないか、地中海に面したユーゴー國へ數日前伊國外相が出張してユーゴー國當局と懇談を交へ既に攻守同盟が成立したと傳へられるが、それはそれとして少くとも何等かの條約が取交されたことだけは疑ひない。

可成確實なる報道によれば今後ユーゴー國へ伊太利の機械類約三千萬弗が賣り渡されるといふ事である。この目的のためにユーゴー國内へ伊太利のフイアツト會社が支店を設立して專ら軍需品製造に從事し其代償としてユーゴー國は伊太利へ物資を提供するのだと云はれる。更に獨逸とトルコとの國交はどうかといふにトルコは此の節純然たるフアシスト國の仲間入りをして獨逸崇拜者の一人となつたが、既にトルコと獨逸との間に二千萬弗の借款が成立したことは公然の祕密である。

無論此借款は現金の借款でなく信用貸して機械を賣り渡すことを指すのである。卽ち獨逸が機械類二千萬弗をトルコへ賣り捌く契約がそれなのだ。この機械類の代價支拂ひとしてトルコ國内の物資を獨逸へ提供することもプログラム通りである。更にアラビアについて考へるに獨逸では此處でも悉く輝かしい發展ぶりを見せ、一千萬弗の借款が成立し、獨逸は機械類を提供し、アラビアは國內の油發掘權を獨逸へ許可したと言はれる。

斯く考へると自稱デモクラシー國が徒らに空想や理想に走り現實を輕視し、段々と信用を失つてゐるに反し、獨伊がグイ〳〵各方面へ喰ひ込み勢力扶植に成功してる點が一際目立つ。スペイン內亂についても

日本が獨伊をして滿洲國を承認させ、引きつゞき滿洲生產品卽ち滿洲の物資と獨伊の製品とを交換する通商條約の締結に成功した背後に何物があるか、言はずして何人と雖も容易に理解が出來やう。飛行機や其附屬品が續々と獨伊から日本へ輸入されるであらうことは必ずしも此道の通人にあらずとも判ることだ。現金又は物資を提供して飛行機用品を求めるに何もこれを拒む米國から買はねばならぬことはあるまい。

之は僅か其の一例に過ぎぬが、窮すれば通ずるといふことがある如く米國がボーイコツトすれば獨伊やチエツコ國やハンガリー國やポーランド國へ手をのばす方法がいくらでもあるから、馬鹿を見るのは米國であるといふ結果となる。メキシコにおける油田沒收問題で英米が憤慨してメキシコから今後油を買はぬことを決議したがメキシコはそんなことで聊かも閉口する樣子もなく却つて挑戰的態度に出て、その後獨逸と油賣買契約を結んで盛んに油が獨逸へ向け積み出されてゐる。

それと同時に此油代として獨逸製機械が盛んにメキシコに輸入され始めた。二三日前の電報によるとメキシコと伊太利との間及びメキシコと日本との間にも油賣買契約が成立したと傳へられる。かうなると英米の顏が丸つぶれであるとともにボーイコツトなるものがいかに無力であるかがハツキリする。グズグズするとモンロー主義が滅茶々々になる憂ひはないか。

自稱デモクラシーの無力

英米佛が自稱デモクラシー國でなければ、人間の國ではないやうなことを言つて熱をあげてゐるが、然

年七億弗を棒にふる結果となればそれこそ籔をつゝいて蛇を出すも同然である。
又米國が日本と開戰するにしても、東洋に根據地もない米國が果して日本海軍へ對抗するだけの大艦隊をどうして送る事が出來るか、これ等の點を冷靜に考へるなら米國が日本へ挑戰するが如きことは斷然あり得ないことである。米國の一部では一にも門戸開放二にも門戸開放といふが、然らば門戸開放によつていかなる利益を得んとするか、蓋し支那が現在の不安狀態から今少し秩序ある國家とならぬ限り米支貿易の擴張は望み得ざるところである。
參考の爲に朝鮮における米國品輸入について考へて見やう。今から三十六年前の朝鮮への米國品輸出額が約二十萬弗だつた、其翌年にはそれが九十萬弗に達した、それでも尙ほ其金額たるや實に微々たるものであつたが、その後今を去る二十六年前に朝鮮が日本へ合併されるに至り、合併三ケ年後には驚くなかれ、約四百萬弗の米國品が輸入せられた。
更に其の後千九百二十九年にはそれが五百萬弗に達した。山東省や滿洲においてもこれと同樣な現象が生じてゐる。卽ち日本が滿洲を併呑して以來、滿洲における米國品輸入が約三倍の增加を見た。朝鮮や滿洲が日本と合併されたことが、通商貿易上から言つて決して門戸閉鎖でないことが以上の事實にてらして極めて明白ではないか。
此一事を見ても、米國が日本と開戰する何等の理由が存在せぬことが、何人にもハツキリする。この點に闘し米國陸軍の退役少將モズレー將軍が以上の事實を列擧して、公平な意見を發表したが、悉く感謝に

静かに考へて見る必要がある。英米佛が物質的にも亦精神的にも同情を表し支持をもなほ辭せない赤色共產主義の政府黨の現狀はどうであるか、ファシスト伊太利の支持を受けつゝある革命派フランコ軍に完全に征服されて今やグウの音も出ぬではないか。かくの如く獨伊の勢力は歐洲を壓倒し、アフリカや小亞細亞をも風靡してゐる。まさかの場合彼等は全幅的に日本を支持するのだから實に豪勢だ。

米支貿易と門戶開放、此事實を見よ

日支問題で日米國交が急をつげるなどと直ぐにそんなことを言ひたがるものがゐるが、門戶開放や機會均等に議論の花が咲いて果してそれが戰爭になるだけの理由となるであらうか。私が度々何處かでのべた如く、支那における米國の投資は約二億六千萬弗見當である。

然らば米支貿易はどうかと云ふに千九百二十年から千九百三十二年までの十二年間における支那への米國品輸出が約十三億弗に相當するから一ケ年平均一億弗內外である。次に支那に在住する米人の數は商賣人が約四千人で傳道や社會事業に類した仕事に從事する人々が約八千名位だが、僅かこの位の投資や輸出や在支米國人保護の名目で日本と戰爭するが如きことがあり得るであらうか。

飜つて日本との貿易について考へるに米國は每年日本へ六七億弗の品物を輸出してゐる。それのみか每年米國から支那へ輸出される棉花の七割五分までが支那における日本人經營の工場によつて購買されてゐる。在支二億六千萬弗の米國投資や一ケ年一億弗內外の支那への輸出を保護せんがために日本への輸出每

してくれるものが現はれるといふのは悉く有難い次第だ。

話がもとへ戻る恐れがあるが、參考のために門戸開放に關する米國政府自身の過去の態度に就て少しばかり歷史を引用して見やう。米國南部の貿易港として有名なニユー、オリアンスは今から約百七十年前はスペイン領土であつた。其當時佛國はナポレオン皇帝が威張つてゐた時代だつたので、歐洲に於ても彼の鼻息の荒かつた事は勿論である。

之に反し瀕死の狀態にあつたスペインが到底長らくニユーオリアンス港をあのまゝ持ちこたへぬであらうことは其當時既に一部では考へられてゐたが、果然今から百六十九年前にスペインがナポレオンと密約を結んで遂にニユーオリアンス港を佛國へ讓ることに話が纒まつた。時の米國大統領ゼフアーソン氏が此の事實を發見したのが、その翌年の千八百八十一年だつた。

ゼフアーソン大統領は其直後時の駐佛米國公使リヴィンストン氏を通じ、この取引に關しナポレオン皇帝へ抗議を送つた。

ニユーオリアンス港如何

其抗議の大要はかうである。ニユーオリアンス港は米國領土への關門である。その關門を弱國として他列國から輕視されてゐるスペインが占領してゐる間は、米國としても別に不安を感ずるやうなことはないが、一朝ナポレオン皇帝の如き不撓不屈の軍國主義の主權者によつて、此關門が支配される曉には米國と

堪へぬことである。

米國の門戸開放主義？ 自國の歴史を先づ讀め

米國人の多數は實際公平で話が判るが、ホンの一部のものが、ギヤー〳〵いふので困る。新聞やレデオ放送氏たちには、元來が野次氣分滿々にかてゝ加へてセンセーショナルな記事を好む癖がある。多數米人の意向を尊重するといふよりも、其反對に少數の野次馬のいふことやすることを、ワザと仰山に報道する。我々日本人にも此の野次氣分が多分に發見される。特に新聞記者仲間にはこんな手合ひが可なり多數を占めてゐるやうだ。

話が橫道にはいつたが、既に私が說明した如く、朝鮮にしても日本と合併(彼等の言を拜借)後の方がズツト海外貿易が盛んになつてゐる。米國品が朝鮮や滿洲へ輸送される數量が今ではトテモ大したものだがこの事實にてらしても米國の如きは寧ろ日本との合併を喜ばねばならぬ筈である。然るに米國の一部では徒らに机上の空論に浮身をやつして、現實を無視する缺點があるから實に困る。あて推量や面白半分にワイワイギヤー〳〵いふのではそれに對し辯解するにも手段方法がないではないか。

斯樣な無茶苦茶な議論は遠慮なく機會ある每に眞正面から堂々とやり込めてやることだ。尤も米人の中にもモズレー將軍や、エキザミナ新聞の如く信ずることを平氣で云つてのけるといふ他の國民に見られぬ美點を持つ人物が多數ゐるから實に有難い。こちらが熱くなつて喰つてかゝらなくても米人の間から反擊

らんとする日本の生命線に外ならぬ。その點恰も米國が千八百二年にニューオリアンスを佛國から買ひ取つたと毫も變りはない。然るに米國が往時の自己の主張を無視して支那に關する限り九ケ國條約などを引き出して機會均等をギャー〳〵いふのは實に矛盾も亦甚だしいといふの譏りを免れぬ。かうした點を列擧して日本は今後ビシ〳〵米國政府の反省を促すべきである。

支那を喰ひ物にする者は白人國自身ではないか

支那の領土保全を保證するために九ケ國條約の嚴守を日本へ强ゆるといふ建前で、日本へ喰つてかゝるのもよいが、苟も平素國際正義や國際道德を叫ぶ米國が歐洲列强を責むる事輕く徒らに日本をのみ責むる事甚だ重きはどう考へても合點が行かない、領土保全といふことは一片の空理空論ではないか。

實際問題として考へたいことは、果して支那領土が獨立國としての面目を維持してゐるかどうか、その點である。支那には外國租界といふのがある。其處には支那の法律が役に立たぬ、治外法權といふのがそれである。支那領土でありながら、支那の主權が物を云はぬやうな制度が果して支那領土保全であらうか。

租界なるものが旣に支那の主權を無視し、恰も支那に對し獨立國であるかの觀を呈する事實は米國と雖も之に對し辯解の辭はないであらう。租界旣にかくの如しだが、此の外に租界よりもモツト、ヒドイ領土權蹂躙行爲が支那到るところに行はれてゐる。香港の如きは就中その顯著なるものである。

かゝる横着千萬な振舞を平氣でやる連中が、支那領土保全のために九ケ國條約尊重を飽くまで日本へ要

しても確に不安と脅威とを感じ、將來米佛間の軋轢が大いに增加するであらうことを信ずる。

かゝる事態の發生は兩國の國際關係を惡化する、抑々わが米國は傳統的には、英國を疎外し寧ろ佛國と提携することを主義としてゐるが、佛國が飽くまでニユーオリアンスを屬領として所有することを主張するなら、其時は背に腹はかへられぬから米國は英國と同盟を結び佛國に對抗する方針に出るの外はない。さうなれば佛國としても非常な窮地に陷るであらう。其點を佛國が得と考慮する必要がありはしないか。

いづれにしても米國領土の關門たるニユーオリアンス港を佛國が占有することは米國として默許が出來ぬ旨を率直にのべた。その後兩國代表者が種々交渉を重ねた結果、遂にニユーオリアンス港を始めその他全ルイジアナ州を米國が佛國から買ひ取つたのである。私が今考へて見たいことは此關門といふ點である。ニユーオリアンスは元來スペイン領土ではないか、その領土をスペインが佛國へ讓るに何の不都合があらうか。然るに米國が公然と前記の如き反對を唱へて最後には其關門を米國自ら手に入れた。

米國領土への關門が富强國の手に歸すれば米國の獨立が脅かされるといふのが其趣旨だつたが、この理窟はいかにも尤もである。今これを試みに日本が滿洲や支那に對する場合と比較して考へて見やう。滿洲や支那はどの點から見ても日本の關門ではないか。その北部や北西部の關門が今やソ聯の共產主義に蠶食されんとし、其西部は英佛屬領と密接な關係を持つてゐる。

更に南部の關門は香港を中心として全く英國の勢力配下におかれてゐる。かくの如く日本の關門たる支那の要港が直接間接、他列强により勝手にされてゐる狀態である。しかして今回の日支事變は此關門を護

葉の如く自分の缺點を棚にあげて他人の行爲をいやに氣にする點が米人の著しい缺點である。

機會均等といふ言葉は米人の常套語である。そして支那問題において、此言葉が今や流行語となつて居る。だが不審な點は支那大陸において機會均等を叫ぶ其同じ米國が、米國領土内で支那人や日本人にいかなる待遇を與へて居るかである。

此點については既に幾度も説明したから此所に之をくり返す事を避けるが、それのみならず彼等のモンロー主義も私に言はせると隨分我儘勝手な主義である。

いつかも私が述べた如く米國の主張は日本人や支那人、はては獨逸人や伊太利人は米大陸へのびる事を許さぬが北米合衆國は勝手に東洋へのびてもよいと云ふのがそれである。

比島の如きも千九百四十四年には完全に獨立するプログラムなのだが、どうやらそれが更に十五ケ年間のびるらしいのである。ツマリ米比兩國特殊の了解のもとに殆ど無關税主義を採用する議が持上がつて居る。之は比島國産品を無税で米國へ輸入せしむる策として、比島をヘルプする事にはなるが、それと同時に米國の國産品をも同一條件で、比島へ輸入するのだから第三國例へば日本の立場から言へば日本品を排斥して米國が一手に比島の商賣を專有せんとする策に外ならぬ。

他の言葉でこれを言へば、極端な機會不均等主義である。之などは米國の我儘勝手を立證する好例と言つてもよい。東洋へノソリ〳〵割込む事それ自身が既にモンロー主義の精神に違反して居ると同時に、米國がやかましく叫ぶ機會均等主義を比島問題において完全に米國自身が打ちこはして居るではないか。

求するといふのは矛盾も亦甚だしい。本來からいふと九ケ國條約は恰も後見人の如きものである。支那が一人で十分やつて行き得ぬから九ケ國が其後見をするといふのが九ケ國條約の精神である筈だ。

之を個人について考ふるに後見人の必要ある場合は、本人が未丁年者か不具者か老齢で意識を喪失してゐるか乃至は、發狂者である場合に限られてゐる、一人前の人間には決して後見人の必要はない。だから歐米列強が九ケ國條約を飽くまで固持して支那の後見をつゞけんとすることは、これを他の言葉で言へば支那の完全なる主權や領土權を認めぬといふことである。

即ち今後租界制度や租借地制度が現在のまゝでつゞけられる限り、支那の領土權や主權は絶對ではない誠心誠意支那領土保全を望むなら先づ、彼等は此の際進んで租借地や租界を綺麗サッパリと支那へ返戻すべしと私は叫ぶ。領土保全を叫ぶ後見人自身が被後見人の財産を横領する樣な心がけでどうして後見が出來るか。

日本が今や、支那における租界や治外法權制度撤廢を唱導する眞意は實に玆に存するのだ。公平を以て自任する米國が此の判り切つた理窟に氣づかずして九ケ國條約をたてに日本を責めるのは實際どう考へても無茶苦茶だと言はざるを得ない。

聞いてあきれる米國の機會均等主義

米國人は親切で正義觀念に富み同情心もあり先づ人間としては上の上である。所が燈臺下暗しといふ言

人類爭鬪の種をまくと平氣で彼等は喋りたてゝゐる。然らばソ聯露國はどちらの派へ附屬するかといふに口に出して言はぬが、先づデモクラシー派へ附屬すること無論である。

デモクラシー國が果して文化の母であり、人類幸福の父であるかどうかの事實についても、我々は考へる必要がある。米人の多くがスペイン内亂において共産主義の政府黨をヒイキしてることは爭はれぬ事實だが、その政府黨の首領大統領ネグリンは最初ソ聯の煽動で國策をあみ出し、爾來ソ聯の支持を受けてゐる。

それと同時に赤色味タップリの佛國が此の政府黨へ力を入れてゐることも疑ひのないところだが、これに反し國家主義を奉ずる革命派のフランコ將軍は極端な共産主義反對者であると同時に伊太利のムソリーニ首相から物心兩方面の援助を受けてゐる。

蓋しスペイン内亂は防共主義と共産主義との戰爭だが、國際的に言へば伊太利對ソ聯及び佛國の戰爭と云へぬこともない。こんな關係から米人のインテリ階級は反フランコ派へ同情を表してゐる。所がネグリン政府は今や首府バルセロナを捨てゝ首領のネグリン自身も亦佛國へ遁入した。

更に驚く事は、ネグリン政府即ちスペイン赤色共産派があらゆる非文明の蠻行を恣にした事實がフランコ軍のバルセロナ占領によつて曝露したことである。彼等は共産主義者の誰もが信ずるが如く宗教を無視し、僧侶や尼僧を虐待することを職業のやうに考へバルセロナにおいても寺院といふ寺院を悉く破壞し、僧侶や尼僧を慘殺した數が無數だと傳へられる。これは何を語るかと云へば共産主義がいかに恐るべきか

一方米國が稍もすれば、日本を侵略國呼ばはりして米國の脅威だと宣傳するにも拘はらず、宣傳せられる日本は未だ曾て只の一度も米國へ敵對したことはない。よく考へて見るがよい。太平洋上において米國の脅威と宣傳せられる日本は既に述べた如く指を啣はへてハワイ群島を米國のなすがまゝに委かしたではないか、更にグアム島はどうであるか。

日本から僅か千五百マイルの太平洋上にあるにも拘はらず約六千マイルの遠距離にある米國に文句なしに占領させてゐる。そのグアム島へ米國は今や七千萬弗からの入費を投じて防備を計畫してゐるが、一體どちらが侵略主義であり「脅威」であるであらうか。

スペインの內亂と日本の立場

理窟と實際とは大分相違するところがある。アメリカがともすると理窟に走りすぎて實際をほつたらかす例を私は餘りにも多く發見する。これは別に米國や米國人の惡口をいふわけではない。例へば米國人間で流行するデモクラシー國といふことについても矛盾した事實が今や續出する有樣である。

世界にデモクラシー國といふものがあり、これに反對する國家がトータリアン國であるといふのが此派の主張するところだ。そして自稱インテリ級の米人達はデモクラシー國の指導者として英米佛を擧げ、其反對の國家として日獨伊を暗々裡に列擧してゐる。

世界平和や人類幸福を促進するものは、只デモクラシー國あるのみでトータリアン國家は文化を破壞し

將軍政府を承認するが正當であるとの忠告を與へてゐる。

スペイン人口二千五百萬の中二千萬人が既にフランコ革命政府に參加し、その主義を支持する以上國際法の精神から言つても革命政府承認は當然きつたことである。抑々共産政府は過去二ヶ年間治安維持の責任ある政府として何事をなし得たか。

惡政と秩序紊亂と蠻行等々と言つた箸にも棒にもかゝらぬ不都合の行爲で歷史を汚がしてゐる。共産政府は最早獨立國家としての存在の資格はない。米國は須らく此新事態を認識してフランコ政府を承認せねばならぬといふのがマコミツク氏の主張だが、いかにも尤もである。

日本がズツト以前にフランコ將軍政府を承認して爾來この態度を維持したことは正に先見の明があつたといふ誇りを感じ得るわけだ。私は强ちデモクラシー國を罵るものではないが、實際にてらしてこれを見るに英米佛がソ聯や赤色スペイン政府を精神的にでも支持するやうでは餘り感心出來ぬことを斷言せざるべからざることを遺憾とする。

彼等の國家に同情するといふことは、彼等の蠻行をオーケーするといふことである。ソ聯にしてもスペイン共産政府にしても絕對に宗教を無視し支那共産軍も其點では此特徵を最もハツキリと現はしてゐる。近くは共産メキシコはどうであるか、教會を閉鎖せしめ僧侶を投獄しあらゆる蠻行を平氣でやつてゐる。之は共産黨のつきものだから別に不思議はない。キリスト教國として自他共に許す米國がデモクラシーの美名に醉ひ、味噌も糞も一諸にしてソ聯やスペイン共産政府や支那共産軍と握手した蔣介石に同情を持つ

の事實を悉く裏書したものだ。

日本が支那で戰を續けるのも其の第一目的が防共にある。バルセロナが陥落して以來この慘忍な暴行曝露とともに米國輿論に大變動が來てゐる兆候を何人も認める。これは誠に結構なことで間接に今後日本の立場がモットよく認識されるわけだが、これなどは米人が理窟に走りすぎるために往々にして現實を等閑に附する缺點を語る好例とも云へる。

共産分子の肩を持つ米國の不認識

伊太利も獨逸も日本もズット以前から、共産主義スペイン政府と絶交して其反對に政府反對のフランコ政府を承認してゐる。在東京スペイン公使館がフランコ將軍政府代表の公使館に變更された當時の成行きを今なほ同胞の多數が記憶するであらう。

米國ではそれが正反對で、現在でも共産政府代表の大使がワシントンで頑張り米國政府も無論これを支持してゐる。それればかりか最近では、中立法の精神を無視してまでもスペイン政府黨即ちネグリン派へ武器供給を許可すべしとの說がやかましく唱へられるといふ有樣である。

此の說が盛にならんとする矢先に、首都バルセロナが陥落してアサニア大統領やネグリン首相等々の親分がフランスへ逃込んだといふのだから米國としても先見の明がなかつた點をテレかくすわけには行かない。米國下院議員マサチユーセツト州選出のマコミツク氏はハル長官へ書面を送つて此の際速にフランコ

眞つ最中に英佛が伊太利を說いて其味方となした時の約束に媾和終結の曉にはアフリカにおける領土の一部を伊太利へ割讓する條件が取かはされた。
此約束をかはした當の責任者たる時の佛國首相が其後辭職したやうなことから、歐洲戰爭が終つて媾和が成立した際には、アフリカ領土は遂に伊太利に割讓せられなかつた。かくの如くにして、伊太利は椽の下の力持も同樣な馬鹿を見たこととなつたが、他の言葉で云へば英佛から一杯喰はされたとも云へやう。こんなわけで伊太利は相變らず「持たぬ國」として其後獨逸と同病相憐れむ境遇にある。デモクラシー國といふのは先づ以上の如き歷史を其背後に持つ國を指すので、その悉くが他人の物を奪取した國である事實が歷然と歷史に現はれてゐる。だからデモクラシー國は過去を一切不問に附して今後の事をやかましくいふのである。
九ケ國條約の如きもこの點が著しく現れてゐる。領土不可侵といふ彼等の言葉は今後に對することを指示することで今までのことはどうでもよいが、今後は絕對に侵略を許さぬといふのが卽ちそれである。米國がハワイを奪取した前例や英佛が他國の領土を奪取したことなどは就中その好例である。
更にこれをザツクバランに言へば持つ國が現在所有する自分達の領土や物質を「持たぬ國」から奪はれぬやうに「現狀維持」を確保せんとする利己主義とも云へぬことはない。英米佛の立場から云へば今後日獨伊が彼等の繩張を荒さぬやうに用心する方法である。

といふのはどう考へても理窟が立たぬのである。

デモクラシー國とは他人の物を奪つた國

デモクラシー國といふのは或意味において「持つ國」といふことでもあるが、モツト遠慮なく云へば過去において他人の屬領を腕力で奪ひ取つた國であるとも云へやう。例へば英國が印度やアフリカ、カナダ濠州その他を武力で取つたことやフランスが同じく東洋やアフリカにおいて屬領を所有する歴史等々がそれである。

其點では北米合衆國も同罪である。ハワイを併呑したことなどは實にこの奪取主義の好例と言へる。この點に關しボークカーター氏の如き米人評論家が公正な議論を發表してゐる。これを要するに物を持つ國といふことは國際的に言へば過去において他人のものを取り込み今日ではあり餘る程物を持つといふ意味とも解される。

之に反し「持たぬ國」とは他人の物を奪取せぬか乃至は既に持つてゐた物を他國から取られた國であると考へたら間違はない。獨逸の如きは曾て持つてゐた物を世界戰爭後、スツカリ取られてしまつた。その獨逸の所有物を奪ひ取つた國は英佛等々の所謂「持つ國」として威張つてゐる連中である。

獨逸が東洋やアメリカにおける屬領を喪失したあの歴史が何もかもを物語つてゐる。然らば伊太利はどうかといふに自分の持つ物を他國から取られたといふよりも最初から持たぬ部類の國である。歐洲戰爭の

例を擧ぐれば米國大陸におけるラテン系十六ケ國の內十四ケ國までが米國からお金を借りて其期限が來て居りながら斷然猫婆をきめて居り、僅にドミニカン共和國とハイテ國の二ケ國のみが滿足に支拂ひ義務を果してゐるに過ぎぬ。

それからラテンアメリカと稱せらるゝ諸國が發行した百六十八種の外債の內百五十一だけが旣に支拂ひ怠納となつてゐる。これを金額に見積もれば外債額面十五億九千三百五十七萬五千餘弗の內十三億五千五六百萬弗餘が旣に怠納となつてゐる始末である。政府當局者は自己辯護のために此怠納貸金をよんで長期信用貸付と稱してゐるが實はこれ等の諸國に外國品を購入するお金がないので其資本を米國が彼等に貸與して其お金を米國品購入に流用させる方法が卽ち此の長期貸付、實は貸金怠納なのである。

ザックバランに言へば、中南米へ歐洲や日本の製品が入り込まぬやうにワザ〳〵現金を流用して其お金で米國品を買はすのが此の方法である。此の一事を以つて見てもいかに米國が排他主義經濟政策に乘り出してるかゞ判るではないか。然るに此の同じ米國が支那大陸において門戶開放機會均等を叫ぶのだから開いた口がふさがらないとつぶやくのに無理はない。

米國の中南米經濟封鎖は失敗

併し中南米における北米合衆國の經濟封鎖は恐らく失敗に終るであらう。何となれば旣に米國議會においても上院のヂョンソン氏（加州選出）などが「取れる見込みのない貸金」を中南米諸國へこれ以上貸し

米大陸に於ける米國の經濟封鎖

どんなにデモクラシーといふ名前を看板に國際道徳や不可侵主義を叫んでも、すくなくともアフリカや東洋諸國の民族は英佛米を神聖な人類擁護者として尊敬するわけには行かない。不可侵略を唱へる其當人から自分達の領土をスツカリなめられた事實が今現に存在してゐるにも拘はらず、そのまゝ彼等の叫ぶことに賛成する事の不可能は苟も人情を辨へる者の共に容易に感じ得るところだ。

抑々支那國民政府が抗日の手段としてソ聯や英米佛にスツカリ任せて日本を領土侵略主義の國と惡宣傳し英米佛やソ聯を支那領土保護者の如く吹聽するのは笑止の至りである。外蒙古をソ聯が我物顔に飜弄する事實や、英國が香港を奪取した歴史や、フランスが西沙群島を長期占領したことや、米國がハワイや比島を手に入れたことなどを考へれば正に彼等こそ侵略主義の張本人といふの外はない。

此事實を無視して侵略主義の國は日本ばかりのやうに惡宣傳する支那國民政府は恰も飛んで火に入る夏の蟲の觀がある。私が今一ツ讀者の注意を促したいことは自分の領土でもない南米や中米その他北米メキシコ領土において米國がモンロー主義の名のもとに貿易や經濟一切を獨占せんとし、歐洲及び日本に對し中南米との通商封鎖を試みんとすることである。

私が既に述べた如く、日獨伊は今や中南米に對し經濟的進出を計畫してゐるが、持たぬ國が此擧に出るのは寧ろ當然の行爲であらう。試みに米國が中南米において、いかに鎖國主義政策に汲々としてゐるかの

斥せんと努力したが、以上の如き事情があるので此の運動の成功は甚だ覺束ない。近くはメキシコのオイル賣買が好例である。

英米兩國がオイルリースや土地沒收事件で氣をくさらし、墨國政府に對し、ボーイコツトを試み今後一切メキシコのオイルをハンドルしないことにしたが、それを知つた獨伊があべこべに好機逸すべからずといふ態度で北米大陸へ割込んで來てモンロー主義何者ぞと自國製造の機械類を提供して其代りにメキシコのオイルを無遠慮に持ち去つてゐる。

日本も亦其仲間入りをしてオイル賣買契約を取りかはしたと傳へられるが、國際ボーイコツト適用の困難が此一事で窺はれるではないか。

睨みが利かぬモンロー主義

以上述べたところから見ても判るが、米國モンロー主義も實は、此節では昔の如く睨みが利かなくなつた。米國自身が勝手にモンロー主義を振りまはすことと英佛等々の國が彼等に便利のよい時や政策上から止むを得ず、これを支持する位に止まり、メキシコや中南米諸國の多數でさへ今日ではモンロー主義の精神を尊重する事を好まぬのみか、却つて米國がボス顏をして自分達の國をいかにも其配下に屬するかの如く振舞ふ事を憤慨してゐる位である。

それは其筈である。百年以前の米大陸における諸國中一人前に獨立してやつて行ける國は殆どなかつた

つけることに絶對反對態度を表してゐるからだ。蓋し國際間の取引は輸出入の收支が償つて行くことによつてのみ永續性がある。

例へば南米諸國が米國の要求する物資を米國へ輸入し、其代價に相當する米國品を逆に中南米諸國へ輸入し得るならそれこそ理想的である。ところが中南米諸國と北米合衆國とは悲しいかな同じやうなものを輸出してゐる。卽ち中南米が海外へ輸出せんとする品物が、北米合衆國においても亦有あまつて其過剩品を海外へ輸出しなければならぬ狀態にある。

だから北米合衆國にない物を中南米から合衆國へ輸入するといふことはあり得ないことである。中南米で見れば北米合衆國から買ひたいものはいくらでもあるが、悲しいかな貧乏國だから其代金を持たない。しからば自國の國產品と交換すればよいやうなものだが、前にのべた如く其國產品と同等の品物が合衆國には有あまる程ある。從つて合衆國から必要な品物を買入れるには先づ其の代金を調達せんといけない。

先に本欄でのべた外債怠納十三億弗といふのはこの金を指すのである。然るに今これを獨逸や伊太利について見るに「持たぬ國である」から彼等は自國の製品例へば機械類と中南米の物資との交換をなすことを大いに歡迎する。この方法によれば借金をしてまでも外國品を輸入する必要もなく又一方自國製品や物資がドシ〳〵相手國の製品と交換されて輸出されて行くから國民全般が大いに助かるわけである。

獨伊が最近盛んに中南米諸國の物資を輸入して、その代償として機械類を中南米へ輸出し素ばらしい活躍を見せてるのはこれがためである。北米合衆國が先にパンアメリカン會議を召集して經濟的に獨伊を排

場閉鎖によつて多數の失業者を生じた。政府としては失業者救濟のためにも飛行會社の再開を希望する。其處へ英佛が多量の飛行機註文を持ちかけたのだから棚からボタ餅といふ所である。

英佛が此多量の註文をくれるには相當の條件がなければならない。一時も早く註文に應じて多數の飛行機を完成して引き渡すといふことが條件の一つであつたことも無論疑ひないことだが、其ために比較的少數の日本からの註文を取消して全力を英佛註文に注いだことも亦當然ありさうなことである。英佛はデモクラシー國として百パーセント米國と仲のよいお友達の間柄である。これに反し日本は前述の如く今日では頗る人氣の惡い境遇にある。

其日本の註文を取消して、金儲けの多い英佛の註文を一手に引受けたといふのが裏面の事實と觀られるが茲にも失業者救濟兼實業家と仲直りすることにあせる政府の苦心がみとめられる。

排日法案の歴史、無茶苦茶なやりかた

以上の事實から考へても解るが米國における日本人排斥はトテモコンガラがつて居る。其昔移民法がやかましくない時代は、日本人排斥は主として米人勞働者が其牛耳を握つて居た。當時同胞間の指導者や乃至日本政府の官吏例へば領事が排日運動對抗に土地の商業會議所を利用する策を採用したものだが、其目的は資本家の立場から言へば勞働者階級の日本移民と利害が衝突するやうな事がなかつたからである。

其頃耳にタコが出來る程先輩から聞かされた事は日本人は其全部が勞働者であるから排斥される。此排

と言つてもよい程貧弱な狀態であつた。例へばスペイン領土であつた樣な國やポルトガルの支配を受けた國等々が片つ端からだつた。

其時代に北米合衆國が兄貴分然として今後は自分が米大陸諸國のことは引き受けたと出たのだから誰一人としてこれに反對するものはなかつたわけだが、今日ではこれ等の諸國が完全とまでは行かずとも各獨立して立派にやつてゐる。從つて北米合衆國がボス顏をして一にもモンロー主義二にもモンロー主義とむやみにモンロー主義を濫用すると人情としても反抗する氣になるが、この氣分が米大陸諸國の間に今や多分に認められる。

最近國務長官ハル氏の肝煎で今後日本へ一切飛行機や其附屬品を賣らぬといふ默約が飛行機會社の間に成立したと傳へられ、それが今日では公然の祕密になつてゐるにも拘はらず、その反對に佛國への多量の軍用飛行機賣却が奬勵されてゐる。これこそはどう考へても日本を繼子扱ひにする行爲としか考へられぬが、一歩進んで內情を調べて見ると日本排斥といふよりも寧ろ金儲けが其目的である。

日支事變において、日本が餘り强いため只何となく憎いといふ氣持が米人間に流行することは爭はれぬ。この反日空氣迎合の目的で議會開會前に日本への飛行機販賣を中止したといふのが其理由と見られるが、只それだけでは註文をフイにした飛行機製造會社が文句なしに默つては居らない。蓋し飛行機會社も不況の打擊を受けて事業縮小の止むを得ざるものが多數ある。

例へば東部における六大飛行會社が一時閉鎖するに至つたことも飛行機の註文がないからで、其結果工

國防上好ましくないと云ふのがそれだが此理由たるや、實にお話にならぬ程無茶苦茶議論である。

私が知つて居る範圍においてサンピドロ港や、サンデーゴ及びモントレー港を本陣として漁業に從事する日本人は其の一人一人が二十年も三十年も米國に住居して永年漁業に從事し澤山の子供を養つてゐる。純朴にして善良な住民ばかりである。中には渡米後日本へ一度も行かぬような者もある。これ等多數の日本人漁夫が未だ曾てスパイらしい行爲をなしたと云ふ事を一度もきかない。然るに此事實を無視して藪から棒的に彼等にスパイの汚名を被せて其上、彼等唯一の渡世の方法である漁業權を剝奪すると云ふのは實に無慈悲なやりかたでこれを例へば、ユダヤ人を獨逸から放逐する行爲と寸毫の相違もない。

眼糞鼻糞主義の一部米人の排日運動

在米日本人同胞の歷史は人種的迫害の歷史と云つてもよい。勞働者時代には白人勞働者から排斥せられその後農業經營者となれば白人農業者から排斥せられた。漁業家となつた日本人も亦白人漁業家から排斥せられてゐる。今日では商賣人や製造工業者までが同樣に排斥される時代となつた。

日本人は安給金で働くから駄目だと云つて排斥された。その同じ日本人が今頃では白人よりもズツト高い給料の支拂ひを受けてゐるが、排斥は依然として止まぬ。隨分無理な註文を米人達が日本人へ持ち出すのだから我等日本人が途方にくれるのも無理はない。働きを妨害されるから勞働をよして農業に從事すれば種々の口實例へば日本人が立派な農產物を作るから白人が對抗出來ぬと云つて排斥し、農業をよして漁

斥に對抗するには今後他人の所で働く事をよして自分で何かビジネスを始める事だ。例へば農園働きをする者は一日も早く自ら農園地をリースして農業經營にあたる事だ。そうなれば日本人排斥は其あとを經つであらうと云ふのが先輩や官吏の主張だつたが其後日本人が、農園働きを止して愈よ自ら農業に從事するようになるや再び新しい排日運動が始まつた。この排日運動が具體化したのが俗に言ふ排日外人土地法である。

今では日本人は土地の所有はおろか、農園地のリース一切が禁止されて居る。換言すれば農園で働く事だけは差支ないが、農園をリースして、自ら農業に從事する事は許さぬと云ふのが、此法律の精神である。

太平洋沿岸には今なほ萬を數ふる程の多數の日本人農家が農業に從事してゐるが、其方法は米國で生れた自分の子供の名義で農園を購入又は借地して其子供に農業を營業させ其子供に使はれて農園で働くといふ形式である。

案ずるよりは生むが易いの譬の如く最初心配した程に、排日土地法は日本人を實際において苦しめては居らない。

近頃排日漁業法案といふのが新しく加州議會へ提出される形勢であるが、歸化することの出來ぬ日本人が漁船を使用することや漁船に働く事をも禁ずるのがこの法案の目的と見られる。提案者の表面の理由は日本人漁夫は日本政府のスパイの疑ひがあるから斯かる危險分子を無制限に米國沿岸漁業に從事さす事は

目で淳朴な日本人漁夫の渡世の途を剝奪してそれがどれだけ米國の利益になるか、米國で生れた日本人漁夫の子供達は米國市民であるが、此子供達の親から渡世の途を取り去れば其結果は米國市民たる子供の糊口の途を取りあげる事となる。

正義人道の國を以て任ずる大亞米利加の爲に私は此種の非人道的行爲を惜しみ且悲しむ。

排日運動陰謀者中に第二世共產主義者

加州に住む日本人第一世はかうした嫌なことに幾度か遭つたが、それでも第二世が成長するのを唯一の樂みに今日まで侮辱や迫害をこらへ〳〵て渡世して來た。その第一世の平均年齡は今や五十歲を越え、今後果して幾年生き永らへるかそれさへも不安であるといふ程の老境にはいつた。全く在米同胞第一世の生活は趣味もなく樂みもない無味乾燥そのものである。

其中にあつて一縷の望みを囑したのは第二世の生長であつたことは前述の通りである。歸化不能の外人といふことがいつも排斥の癌なのだから市民權を有する第二世が生長して一人前になれば萬事は解決するそれまで我慢して第二世を大きくさへして置けばそれから先はもう心配はないと第一世は第二世を引きのばすやうにして彼等の生長を待つたのである。

今や其待望の第二世達は一かどの人間となつて市民權行使も出來る丁年に達した。もうこれで大丈夫と第一世が喜んだのも今日となつては恰も水泡に歸した觀がある程相變らず排日運動はやまぬ。無論第二世

業に轉業して漸く其の根柢が出來れば此處でも排斥を始める。

こんな事では實際食つて行く方法がない。米國における最近の排日は日本に侵略的行爲があるからといふのではない。それは表面の口實で實際の原因は日本が以前の如く米國品を多量に購入して米國商人に儲かるチャンスを與へぬからである。

併し日支事變が生んだ非常時を抱へてゐる日本としては輸入を減じ、輸出を奬勵することは實に止むを得ぬ。私は一日本人としてばかりでなく一個の人間として米國のために排日法律案を心から悲しむものだ其考へかたの正、不正は別として米國人がユダヤ人や支那人に同情を表することは米國人にそれだけ人情味のあることを立證することで、一面米國人の美點とも言へやう。

弱い者が迫害を受けると信じた場合、俠客そのまゝの口吻で獨逸其他を非難攻撃する米國人が何故に無力無抵抗の在米日本人を理由なくして迫害せねばならぬか、日本人であるが故に百姓もやらせぬ、漁業も許さぬのみならず、農園や漁船で働くことも禁ずるといふが如き態度が果して人間のなすべきことであらうか。

ユダヤ人にいくら同情しても一方において在米日本人を迫害する事斯くの如くでは其誠意を疑はないでは居られぬ。米國が在米日本人をいぢめながらユダヤ人をいぢめる獨逸を糞味噌に惡罵するのは恰も眼糞が鼻糞を笑ふの類である。

十年も二十年もサンピードロに住み風寒き冬季や炎熱燒くが如き夏季に魚を釣つて一家を扶養する眞面

た今日の第二世間から育ての恩人である第一世の頸を取るやうなものが現はれたのは第一世の指導方針が誤つてゐたからだと私は叫びたい。米化とは共産化することではない。まして自ら日本人でありながら日本及び日本人を泣かすやうな不德行爲でもない。

日本人の血を受けたものが日本や日本人を陷れんとするやうなものにロクな奴が居らぬ。

漁業案提出者ヨーテー氏の心境

私が非常に遺憾に考へることは、今回の排日漁業案が勞働ユニオンを代表すると稱せられるヨーテー氏によつて提出されたことである。私が聞知するところによればサンピードロ港における日本人漁業家の殆ど全部が米國勞働同盟に加入し、同盟では先に日本人部に對して獨立チヤーターを承認したといふではないか。然らば日本人漁業家はヨーテー氏が代表する勞働ユニオン其のものの一部分でもある。

其の日本人漁業家を保護するにあらずして、却つてこれを排斥し、其の糊口のすべを剝奪せんとするが如き案を勞働同盟に緣故深いヨーテー氏が提出したといふのはいかにも心外である。斯る場合に試みにヨーテー氏が豫め日本漁業家の既往及び現在の生活狀態や其の心境を篤と調査研究してくれるなら果して彼等がスパイであるや否やの點が明白になつたことであらう。

然るにそれすらもなさずして藪から棒的に日本人漁業家にスパイの汚名を被せて、それを理由に漁業權を剝奪せんとするのは蓋し公平を旨とする米國主義に違反しはしないだらうか、私は此の點を日本人漁業

は米國市民だから彼等を排斥するといふことは出來ない。從つて一部米人の排斥の的となるのは相變らず少數の第一世老人達だから實に氣の毒だ。

私が血の涙で此處に發表せねばならぬことは、日本人排斥運動の中心となつてゐる分子の仲間に、日本人第二世がはいり込んでゐることである。第二世をふとらかして置きさへすれば排斥は自然と解決すると信じてあらゆる艱難辛苦を嘗めながら折角育て上げた第二世の仲間から同じ日本人である彼等の恩人や先輩をいじめることを商賣にしてゐるやうな不都合者が出現するといふに至つては、泣くに泣かれぬ始末である。

私は敢へて斷言する、加州における排日運動の背後に共産主義日本人のあることを。日支事變において日本を罵詈し日本品ボーイコツトなどをやらせる原動力は米人でもなくユダヤ人でもない。それは同じ大和民族の血をうけたホンの一小部分ではあるが、第二世日本人であるといふに至つては實になさけない。そして彼等の悉くが赤化分子共産主義者である事も事實である。

日本人の事情を知る日本人が反對側に立つてあらゆる奸計を企つてるのだから排日運動が一段と辛辣であることに不思議はない。これ等第二世共産分子達はユダヤ人や自稱平和主義者の群に入り込み彼等を煽動して日本及び日本人排斥に大童となつてゐる。第二世を大きくして置けば其時には樂になり又排斥もやむと考へてそれを樂みにした望みが今日では、スツカリ裏切られて全然正反對の現象を示してゐる。

日本精神鼓吹を怠つてハイカラ氣分に囚らはれ、一にも米化、二にも米化をスローガンとして育て上げ

排日案對抗策、會つて話す機會

私自身もヨーテー氏に面會して双方の腹を思ひ切り語つて見たいと考へてゐる。漁業案調査委員ペラレテー氏も私の知人である。此の人にも會つて日本人漁業家の立場を説明して見たいと考へてゐる。こんな問題は容赦もなく遠慮もいらぬ。こちらの實情をドシドシ説明して議員達の認識を求めることだ。

日本人が勞働ユニオンへ悉く反對してるやうなことは絶對にない。今日ではそんな事が判らぬやうな時代に遅れた日本人は稀である。私が勞働ユニオンに誰よりもよい理解を持つてゐることはヨーテー氏も知つてゐてくれる筈である。其私がヨーテー氏と漁業案について話すことは萬事好都合であらう。

私が二年前にあの難境に立つたが、それが今日同胞の危急存亡を救ふ好材料となつたことを考へると自ら滿足する氣になる。人間は目前の小利にのみあくせくせず明日の事を考へ將來を計らねばならない。私は不肖にしてそれだけの明はないが、勞働問題に關しては今日からこれを見れば嘗て私の採つた態度が間違つてゐなかつたことを信ぜずには居られぬ氣持となる。

新加州知事オルソン氏は薄倖なものに深い同情を持つ人である。漁業案の如きに關しても理由なきことで日本人が難儀してることが判れば必ず同情もして呉れ、又ヘルプもしてくれることを信ずる。チャンスがあれば知事さんにも面會して同胞漁業家に就て認識を求めたいと希望してゐる。

私は米人政治家の中に日本人排斥を職業の如くに考へて、日本人をいじめることを愛國行爲と誤認して

家たちがユニオンを通じて交渉の必要あることを信じ、且つそれを忠告する。何故にヨーテー氏が此の案を提出したかについても今後の參考としてきいておく必要があらう。

噂によればヨーテー氏は或程度日本人を誤解してると傳へられる。二年前に加州議會で農園勞働者の時間や賃銀制定の議が上程されたことがあるが、此の案に反對した背後の有力分子が日本人であつたとの報告を受け、爾來ヨーテー氏は日本人を觀る事恰も勞働者の仇敵の如く誤解してると傳へられる。

此噂が事實であるならずくなくとも其の誤解を一掃する必要があらう。無論日本人間にも種々の分子が存在する。勞働ユニオンを毛蟲の如く嫌ふ日本人もあるが、その反對に却つてこれを歡迎する日本人もゐる。勞働ユニオンに對する日本人有識者が今後いかなる態度を採ることが必要であるかは、玆に私がクドクドしくいふ必要はないが、時局と時勢の流れを靜觀して聰明に事に處さねばならぬと曾て私が豫言したのは此の點である。

何はともあれサンピードロ日本人同胞漁業家たちはユニオンに反對どころか自ら進んでユニオンへ加入してるではないか。そのユニオン・メンバーたる同じ仲間の勞働者を泣かすといふのはどう考へても不審に堪へない。我利々々で飽くところを知らぬ資本主義者が日本人間にあるなら彼等に對抗するには先づ日本人勞働者と提携の上協力して進むべきではないだらうか。

然るに其の方法に出でずして却つて其の勞働者たる日本人漁夫をいじめてそれで勞働問題に無理解な一部日本人への復讐と考へるのは實に大なる誤りである。

は當然ではないかといふ議論は無論さうなくてはならぬが、其の説明が餘りにも極端に進むと第一世の中には米國に忠誠を勵むことを好まぬものがたまにはあるかも知れぬが、第二世間にはそんな不都合な人間は一人も居らぬと間接に第一世を批難する結果となるが如き態度は愼まねばならない。

例へば日支事變獻金は其の悉くが第一世のする仕事で、第二世米國市民は絶對にかゝる計畫に無關係であると英字新聞に掲げて一部米人の歡心を買はんとした第二世指導者が一時餘りにも多數見受けられたが、それがために其の後白人達が日支事變を觀る眼や第二世日本人に對する態度が多少でも善化したかといふに變はるどころか、日本が連戰連勝の度毎に第一世第二世の差別なく日本人と見たら白人の排斥が前よりもモット烈しくなつたではないか。

第二世が米國市民として米國へ忠誠を勵むことを殊更に米人に知つて貰はんとするやうな態度を私はツーチープだと思ふものだ。人間が親孝行をすることや國家へ忠誠を勵むことは決して自らこれを廣告すべきことではない。第一世を眼の前において、第二世が白人に對ひ第一世は日本臣民だから我々とは大分境遇が違ふが、第二世米國市民は百パーセント米國を支持するなどと口にするやうな事は愼みたい。

第一世が米國海軍の祕密をスパイしたり又は米國政府倒壞の陰謀を企てたやうな例が過去において唯一つでもあるかといふに斷然ない。第二世にしても此位のことが判らぬ道理はない。別に惡いことをせぬものに難癖をつけて迫害するが如き場合には男らしく飛び出して「此の人はそんな人ではありません。私が保證する、どうか同情して上げて下さい」と助言するのが正しく渡世する人間の道である。

るものがあることを遺憾に思ひ時には實際困ると失望せぬでもないが、又一方においてそんな人間はホンの一部の米人に限られ米人の大多數が話して見ると案外日本人に同情してくれるのを發見する。

だから私は未だ曾て排日案などで失望落膽したことはない。今一つうれしいことは新聞やレデオで相當やかましく言つてる排日宣傳が其實全然有力な根柢なきことである。往々にして金儲けのために排日運動を起すやうな仕方のない人間がないでもない。だから此種の事件が發生した場合は時と場合では其の途通人に一任して圓滿解決を求めることも亦やむを得ぬかも知れない。

日本人排斥は無論一部米人のすることで大多數の米人はそんな運動に決して同情を持たぬことを知つて置く必要もある。しかし日本人漁夫がスパイであるかの如き新聞記事が何回も何回も出るのは實際不都合千萬である。エキザミナー新聞のハースト氏にでもお願ひして一般米人へ眞相を紹介して貰へば非常に好都合であらう。

ハースト氏は熱心なカトリック信者だからメリノールのシスターさんの手を通じてでもハーストさんに面會する機會が得られれば幸甚である。

排日問題に對し二世に希望

それから私が第二世諸君に望むことは、米人と會談する場合第一世はどうでもよいといふやうな態度や說明をせぬことに心がけて貰ひたい。第二世達は米國で生まれた米國市民だから米國がこれを保護するの

げるだけの熱心と誠意とがなければ問題の解決は不可能である。

仲間同志が議論へ花を咲かせて不和を生ずるが如きことは禁物である。第二世が成長して今では一人前の男女になつてゐるのだから彼等をして日本人を理解せぬ議員連へ直接ぶつつからせることも方法の一つであらう。移民法の規定により今後市民權なき日本人の渡米は不可能で、千九百二十四年以來即ち過去十五ケ年間既に此の法律が實施されてゐる。

歸化不能外人をいじめる法律を作る目的は悉く日本人を排斥せんがためであるが、その日本人が然らば現在果して幾名加州にゐるかといふに其の數たるや甚だすくない。日本から新に移民が渡米することは今日では不可能なのだから、現在米國に在住する歸化不能の日本人はずつと以前に渡米したもののみで此人達の平均年齡は五十を越えて居る。從つて今後十ケ年も經過すれば歸化不能の日本人は殆ど皆無となると云つてもよい。

然るに此の少數の日本人排斥を目的に每議會每に問題を起すのはどう考へても不可解である。恐らく排日屋の間には日本人に適用される移民法がどんなものであるか、それすらも判つてゐないのではないだらうか、玆十ケ年も經てば法律はあつてもこれを適用する相手が居らぬやうなことになるであらうが、こんな無意味の事件に排日などと何を好んで騷ぎたてる必要があるか、問題は頗る簡單明瞭である。

第二世は英語がよく判るからこれ等の點を白人に說明することだ。正義人道を說くのも無論よいがそれよりも手つ取り早くこうした手近な事實を列擧する方が利目が多い。

況んや日本人第一世が米人社會から濡衣を被せられて排斥されてる場合、同じ血をわけた日本人第二世が、たとへ一時或は自分の立場が惡くなるやうなことがあつても、そんなことに懸念せずに、第一世の立場を辯護するのが當然の義務であるにおいておやである。排日問題は蓋し第二世が米國に忠誠を勵むとか勵まぬとかの問題ではない。第一世も第二世も共に米國のために盡さねばならないし又第一世は今日までそれを實行してゐる。

だから排日問題談話會などの席上で、第二世が米國へ忠誠を勵むといふ點を廣告せんとするの餘り、間接に第一世が米國に不利なことでもするやうな印象を與へる口吻をもらすことは最も愼まねばならぬ。

手ッ取り早い事實を說明せよ

漁業案のやうな排日案が出た場合には第一世も第二世も各その分に應じて最善の努力をなすべしだ。あれがやればオレは仲間をはづれるとか、こちらへまかせぬから自分は知らぬといふが如き度胸のせまいことではいけない。自分は自分の信ずるところに進み日本人同胞のためにつくすといふ建前ですゝむべきである。こんな事件の解決には十人十色で其の方法にもおのづから相違があらう。

顏が違ふやうに考へかたも違ふ。從つて自分の思ふやうにのみ行くものではない。それから今一つ考へたいことは徒らに決議や聲明に滿足して實際の働きを等閑に附してはならぬことである。人種的僻見に反對の決議や平等待遇の聲明位でこんな事件は解決覺束ない、自らすゝんで其の渦中へ飛び込んで微力を捧

するよりも、此の群衆心理にひきづられて行かうと云ふのは人情である。

加州外人土地法はザックバランに言へばこんなつまらぬ動機によつて通過した次第だが、愈よそれが實施されゝばさしむき日本人農家が困り、ひいて彼等の大勢の家族が途方にくれる。然らば米人達がそれを平氣で見て居るかと云ふに決してそんな事はない。「百姓をして罪になるやうな馬鹿な事があつてたまるものか、かれこれ理窟を言へば痛くもない腹をうたぐられねばならぬから通過贊成に投票はしたが決して心から贊成ではない。加州人の大多數があの法律には不贊成だ、法律が出來てもなんとか百姓の出來る方法があるに相違ないから心配するな、自分もお前達の爲に其方法を研究してやる」と多數の米人が從來悉く同情してくれた。此の米人氣質を我々は十分のみ込む必要がある。排日法律が每議會に引續き提出される事は不愉快には違ひないが、これは表面の事で米人の內心とは大變相違する。

排日記事よりも親日記事が大切

外交問題に關しても、米國議會の空氣は其多數が日本の立場を十分了解してゐる。一部議員が日支事變突發當時、日本を侵略國呼ばはりをして極力排斥し、又九ケ國條約違反者として日本との條約は一片の紙屑にすぎぬなどと悉く日本を侮辱した。その後日本がグイ〳〵奥地へ進擊して連戰連勝今や北支、中支、南支はては海南島と言つた風に、支那の大部分を一時占領したが、これに對し現今では却つて日本を支持する議員が米國議會に多數現はれて來た。

表面と內面、同情ある米人氣質

私は排日問題に對しこれまで誰よりも樂觀的態度を持つて居た、そして其の悉くが私の考へ通りになつてゐるから不思議だ。土地法にしても移民法にしても私は敢て悲觀しなかつた。「土地法なんか何だ、お金を使つて喰ひ止め運動する必要はない、日本人の農園經營が出來ぬやうな事があるものか」といふのが當時の私の主張だつたが其後どうかといふに日本人農家の數が增える分でも減るやうな事はない。

あの嚴重で有名な土地法の實施により、幾名の日本人が違反者として處罰されたかと云ふに僅に北加に二人と、南加に三人だけが其總てである。そして日本人の百姓は、前述の如く以前よりも却つて增えて居る。此事實は何を語るか、英語で「ポリテッシヤン」卽ち政治を商賣にする米人と一般多數米人との考へかたに大したヒラキがある事がこれでわかるではないか、いづれの國民でも同じ事だが愛國色のある問題にはそれが惡いと信じても堂々と反對するのは困難である。

例へば歸化不能の日本人に此の儘土地所有を許したり、農園地リースを默認すれば加州の農園は彼等のなすが儘になる、そして全米の野菜市場が日本人によつて左右せられる。此の米國の一大危機を救ふのが卽ち外人土地法だと愛國風を吹かされると內心ではそんな馬鹿な事があるものか、大體移民法によつて、歸化不能の日本人は今後一人も渡米は出來ないぢやないか、何處に日本人を恐れねばならぬ理由があるかと其不認識を百も承知しながらも、別に自分に無關係の事だから非國民呼ばはりされるやうな馬鹿な事を

米國の利益となるどころか損失も一大損失である。あの場合スタンダード會社所有の油船を護衞して迄米國軍艦が揚子江を航行する必要が何處にあるか、米國利權擁護といふ美名のもとに僅か高の知れた油船の一艘か二艘かの航行を護衞し、それが原因となつて國を擧げての大戰爭となれば國民へ言ひわけが立つまい。百萬弗ばかりの事件のためにまさか違へば何百億弗の入費と何十萬の生靈とを犧牲にすることとなれば、それは實に言語道斷といふの外はない。

そんな事をする程なら寧ろ米國は海外における米人利權を放棄し、同時に米國軍艦を此際支那から全部召還した方が安全で且聰明であると議員連が勇敢に說きたてゝゐるが、こんなことは米人にして始めて言ひ得る言葉である。排日分子の言ふことばかりが米國輿論ではない、否實はそんなものは一部不認識米人のお祭り騷ぎに過ぎないので、有力な眞の米國輿論はこれと正反對であることをも日本人が十分承知してゐることがモット大切である。

從來邦字新聞紙や在米有志家は一部少數の排日輿論ばかりをさも大事件の如くに取扱ひ、其の反對に日本人を辯護する米人の言動を殆ど默殺した缺點が多分にある。その結果日本人が排日といふ有がたくないことばかりをきかされるから自然米國や米人を怪しからぬものと早合點する。これは決して喜ぶべき現象ではない。

米人政治家の公平な態度

のみならずハースト系新聞の如きは一齊に聲を張りあげて

「米國政府が支那を援助し、日本を排斥するやうなことがあればそれは米國建國の精神に違反する、なんとなれば外國のことに不干涉主義が米國の生命であるからだ」

と公然と其の論說欄に名論を揭げてゐるのみならず、今や支那は純然たる赤色共產主義國家となつたが、米國が其の赤化支那をヘルプするやうなことは言語道斷だと論じてゐる。

更に又米國の輿論の動向いかんといふに支那へお金を貸すこと、軍需品を供給すること等々は絕對に不可といふのが國民大多數の希望である。この點に關し或責任ある學者があらゆる階級を網羅する投票を行つたが、殆ど其八割乃至九割までが支那援助に反對してゐるといふ始末である。これは何を語るかといふに新聞や放送はいかにも米人全部が日本へ反對の如く報道してるが、實際をいふと別にそんなことがないといふ事實を立證するものと見て差支ない。

目下米國議會、特に上院における有力議員はハル長官の對東亞外交にお灸をすえてゐる。パナイ號事件についても私が本欄でのべたと殆ど同一步調でパナイ號が遊び半分に危險區域をブラ〳〵して偶々あの災厄にかゝつたことはあの場合當然といふ程簡單明瞭な問題だ。あの事件で日本が米國の抗議を容れて穩便に謝罪したため圓滿に解決したから良いやうなものだが、假に日本が米國の要求を拒絕し、それがために不幸にして日米開戰を見るやうな事になれば米國としても巨額の軍費を費消し、何十萬の青年兵士を殺し、世界大戰の二の舞をやること請け合ひだがそれがいか程米國の利益となるか。

格の立場から見て悉く約束をホゴにした行爲である。其英國が米國へ支拂はねばならぬ約束の戰債を今日も尙放つたらかしてる事實は全く約束をホゴにしたことでなくてなんであらう。

日本を條約違反者として非難する前に自稱デモクラシーを以て認ずる英佛の數々の「約束ホゴ行爲」を考へて見てはいかん、と米國一流の政治家が眞正面から堂々とハル長官やピツトマン委員長へ喰つてかゝつてゐる。これ等の健全な米國輿論を我々日本人は十分知つておく必要がある。かうした親日記事の邦字新聞紙上の報道が極めて微温的であるから困る。排日記事は初號活字で取り扱ひ、親日記事は精々二號活字で報道されるのでは日本人の頭に「米國卽ち排日」といふ印象が刻み込まれる。

此缺點を我が加州每日は日支事變において是正することに努めた。此の點を同胞が今日では認めてくれてゐる。

米人に對する聰明な方法

以上論じたことで米人といふものの輪廓がポーツトでも判ることと思ふ。從來國際問題の經路を見るに米國は徹頭徹尾理想主義で押し通してゐる。しかしそれと同時に其の理想が通らぬからといつてもそれが爲に直に開戰準備に取かゝるといふが如きことはない。俗語で言へばいふだけのことはいふて置け、先方が實行するとせぬとは又それからのことだといふ主義が米國外交と云へば言へやう。

支那問題なども日本は米國のいふことを本氣になつて相手にせぬ方がよい、「又やかましいおやぢさん

今頃盛んに米人有識者階級間で唱へられて來た議論、特に此の議論が米國上院で有力になつて來たが、それはこんなことである。ハル長官や外交委員長ピットマン氏等は日本が九ケ國條約違反者であるといふ點を強く吹聽するが、然らば國際聯盟はどうであるか、又英佛やソ聯等は此點何等非難するところはないか、エチオピアは既に亡びて今ではイタリー領土となつたが、そのエチオピア國は國際聯盟加入國ではないか、エチオピアが國際聯盟へ加入したのは、國際聯盟が加盟國の領土保全を保證したからである。然るに其の誓約を無視して國際聯盟がエチオピアの亡びるのを知らぬ顏で見物してゐたのはこれこそ明かな條約違反即ち約束をホゴにした行爲である。ハル長官やピットマン氏等は此の不德行爲を未だ曾て責めたことがないのみならず、其國際聯盟と時々腹を合はせて聲明などを出すのはいかなるわけか、次にフランスとチエツコ國との關係を考へて見やう。フランスはチエツコ國の同盟國である。

獨逸が侵入した場合や或はチエツコ國の領土が侵害された場合はフランスは嚴然立つてチエツコ國の領土擁護に出ねばならぬ義務がある。然るにイザとなると知らぬ顏で英國と共同で其反對に獨逸の行動を支持したではないか、斯くの如くフランスはチエツコ國との條約を悉くホゴにした、そのフランスは米國から多額の戰爭費用を借用して其後そのまゝで支拂ひ契約を無視してゐる。玆にも條約を紙クズにした好例がある。そのフランスへハル長官やピットマン氏等は米國飛行機販賣を奬勵してるぢやないか。

條約をホゴにした國はかう考へるとザラにある、豈一人日本のみならんや。英國にしてもエチオピアをあんな調子に放つたらかしたり、又チエツコ國をあの場合顧みなかつたのは、英佛條約は國際聯盟の親分

頭を出して何を言つてやがるんだ。何も外國のことに嘴を出す必要はないぞ。今更日本への抗議連發はよせと内輪揉めを起して双方が口角泡を飛ばして日本を攻撃したり辯護したりする、こうして其の内に輿論が大體事件の眞相をつかむ、その潮時を見て日本外務省が「米國の抗議は折角だが理由なし」と投飛ばすのだから米國としてもどうにもならぬ。結局は泣き寢入りである。

英米佛の抗議に對して有田外相が其都度しばらく之を放つたらかして、例へば米人自身の間で日本辯護論が現はれるのを待つて此處ぞといふ時期に、ヨイショ來たとギヤフンとやるあの腕の冴え具合が悉く輝く。

墨國政府の侮辱を米國は平氣で我慢

アメリカといふ國は私の國卽ち山口縣の言葉で言へば「お行儀が惡い」國であるとも言へる。卽ち「言ひ放題、やり放題」といふやりかたで遠慮も會釋もない。日本への抗議書の如きも、ずゐぶん無遠慮なものである。獨逸や伊太利へ送つた抗議書は日本へのそれよりもずつと無遠慮である。お金の催促をするために英佛へ送る手紙などもトテモ思ひ切つてヒドイことを書きならべる。

抗議文だけ讀むと悉く挑戰的で今にも戰爭が始まるのではないかと憂慮されるやうな節がないでもないが、米國に限り決して戰爭好きではない。米國人の中にも感心出來ぬ人間が可成りあるが、日本人の中にもそんな人物がゐるからそんなことは五分々々である。だが平均すると米人は平和を愛し、正義觀念が强

がガミ〳〵云ひ出したから瘤瘡玉が納まるまで馬耳東風でしばらく引つ込んで居らう」といふ態度が、一番賢明である。九ヶ國條約問題の如きも米國が眞つさきにガミ〳〵云ひ出してそれにつゞいて英佛が文句をならべるといふ始末だが、英佛として見れば、これをチヤンスに米國を味方に引き込まうとあせるにきまつてゐるが、米國といふをぢさんは仲々さう容易に他人に引つ込まれる樣なイージーな、おやぢさんではない。

そんな場合にワザと單獨で言ひたい放題のことを喋つて威張るといふ實に早なんとも例へやうのない面倒臭いおやぢさんが米國だが、この米國人の氣質を知らぬから日本は從來大きな失敗をした。その罪は悉くこれを骨ぬき外交官に歸せねばならぬ。處が近頃の外務省のやり口はどうかといふに實に悉く氣に入つた。有田外相が連日の如く議會で明答辯を與へ堂々と我帝國不動の外交政策を發表してゐる。

陸海軍の勇士が生命を賭して皇國のために忠義を勵むあの心そのまゝで外交の衝にあたるには有田外相のあの態度より外に方法はない筈だ。英米佛の抗議に對して日本精神を振りかざして毅然として日本の進むべき途を示すところが實に痛快である。米國がガミ〳〵いふて抗議を提出する度毎に日本政府は二週間も三週間も、はては一ヶ月も放つたらかしてうんともすんとも言はぬあの度胸も實に感心だ。戰々兢々として右往左往するが如き昔の日本外交は實際愛憎がつきる。これに反し「ベラ棒ー何をぬかしやがるか、今に見て居れ、その内にキツト返事をしてやらう」といふのが近頃の外務省の態度だが實に偉い。

一方米國政府が新聞などを動員してギヤ〳〵騷ぎ出すと今まで靜まり返つてゐた米國内の反政府分子が

ることである。二億弗の投資をした井戸を米人から横取りして其の井戸から出る油を獨伊へ賣るといふのは隨分米國をのんだやりかたである。米國はそれに對し別に憤慨するでもなく、相變はらず時々抗議を送つて今も尙圓滿解決を望んでゐる。

此の米國の忍耐と誠意とには實際何人も感心もし、又敬服せざるを得ぬ。米國の富と軍備とを以てすればメキシコ位は朝飯前の茶飯事である程の弱い相手にあれだけ馬鹿にされながら、決して武力に出ぬところ等はたしかに偉い。この米人氣質を日本人が十分了解しなければならない。呼べば聞こえるやうなメキシコに對して既に米國は此の平和態度を見せてゐる。況や五六千マイルも隔たる東洋問題で米國が日本と戰爭するやうなことは天が地に引つくり返つてもない。

之は決して、米國を馬鹿にする意味でなく其反對に米國の自重と平和愛好とを崇拜するものの考へかたである。

社會的親善と生活中心の親善

米國人も人間であるから人情に變りはない。こちらが親切にすれば先方でも親切を以て返禮する。「排日ばかりしやあがつて此の野郞怪しからん」といふ考へで米人に對ふと、こちらの心持が先方へ感應する。從つて先方でも開放的にならぬから双方の間柄が變なことになる。無論往々米人中にも理窟の判らぬ排日家がゐるにはゐるが、そんなのは實際甚だすくない。大多數の米人は日本人だからといふて無茶苦茶に排

く親切でもある。個人々々に交際した場合、時と場合では日本人同志よりもより親切の點が認められるやうな感じがする。

之は米人と永年交際したものの誰もが經驗してることだ。私は米人が喧嘩好きの國民とは絶對に考へない。否寧ろ米人は平和を愛し又忍耐することでも到底我々日本人が及ばぬ。個人においてもさうだが、特に國際取引において此の點が著しく光る。今少し判り易く云へば米人は決して戰爭を好まぬ。戰好を好まぬと云つても米人が卑怯だからではない。米人が個人としても亦軍隊としても勇敢な點は今更私が此處に說明する必要がない程よく知られてゐる。米人が平和を愛する手近な好例としてメキシコ油田事件を引用して說明して見やう。メキシコ國內における米人所有の油井戶投資額は二億弗に達すると言はれる。米人油業者が此多額の資金を投じてずつと以前に發掘權を獲得し、今日まで引つゞき事業を經營して來た。

所がメキシコ政府が其後勞働者や小百姓の權利保護を名として、これ等の外國人の權利剝奪に類する法律を制定し、今日ではメキシコにおける英米人の油井戶を全部取りあげてしまつた。それのみか其の投資に對し一仙の支拂ひをもして居らぬ。爾來、英國が怒つて英國大使の引き揚げを見、今では國交斷絶のかたちである。米國政府は其當時再三强硬抗議を送つてメキシコ政府の反省を促したが、メキシコ政府は馬の耳に風である。

特にひどいやりかたはメキシコ政府が其の井戶から出る油を、英米が最も嫌がる獨伊へ平氣で賣つてゐ

じがするといふところに融和が出來ぬのである。で、私が常にいふ如く今後の日米親善運動は社交に重きを置かず、それよりももつと眞劍な生活を中心とした方面を考慮するやうにしないといかんと思ふ。

社交よりも生活本位が大切

人間生活の意義は決してハイクラスの人々の仲間にはいつて華やかな交際をすることではない。いやがられるにも拘はらず、白人が多數住む場所へ割込んで住む必要がどこにあるか、私の主義は假りに立派な白人達が此處へ來て住めと言つてくれてもこちらで遠慮して逃げて行く。其方が氣樂でもあり又より多く愉快を感ずる。世の中には輿論を喚起してまでも社交上の權利を飽くまで主張する人があるが、あんな事は決して聰明なやりかたではない。

白人區域に割込んで生活しても乃至黑ン坊タウンで生活しても人間のネウチに上下はない。何處で寢ても食物さへあれば、かつえる氣遣ひもなく又健康に變はりもない。否ノンキなところで起臥する方が却つてからだに藥である。黑人やメキシコ人又は貧乏なクラスの白人區域で住居すれば日本人と雖も大變大切にしてくれるぢやないか、何を好んで歡迎してくれぬハイトンな白人社會へ割込む必要があるか。

學校の如きもさうである。隔離學校を設立して日本人のみを其方へ收容するといふのなら、私の主義から云へばそれもオーライだ。學問さへさせて貰へば白人學校でなくても別に差支はない。大體人間の智慧は學校の良い、惡いで相場がきまるものではない。ハーヴアード大學やエール大學を出ても應用の才がな

斥するやうなことはない。

私が既に度々說明した如く社交的には米人は日本人を卑下してゐる。結婚などといふことになると日本人を對等に見てくれぬ。從つて平素の交際にしても社交方面なら日本人を歡迎せぬことは爭はれぬ事實だが其點は無理のないことだ。我々日本人の立場から考へても日本で西洋人と自分等の娘と結婚することを好むかといふに百人中九十九人まではノーといふであらう。況んや黑人との結婚などと來たら眞つ平御免である。米人から日本人を見ると「ルクス」から言へばどう考へても日本人を一級下のクラスに入れるのは止むを得ぬ。女振りや男振りで相場をつけられたら日本人は到底白人には追つつかぬ。

鼻や口の格好が惡いとか、頰骨が高いとか顏がひらつたいと云つた風に白人から見れば非難するところがザラにあるであらうが、斯ういふ事が社交方面では必要な條件だから仕方がない。白人の住宅區域に日本人を入れないといふことは以上のやうな事實が其原因をなしてゐる。日本人第二世が、いくら英語がよく話せて米國の事情にあかるくても、ひらつたい鼻が高くなつたり、絲のやうな眼が鈴のやうにパツト明朗になる氣遣ひがない限り、卽ち白人と違つた顏を持つてる間到底白人同等の社交的特權を得ることは困難である。此點は二世も一世も共通である。

小學校位の年齡ではまだそんなことはないが、ハイスクールを卒業して大學へすゝむ頃から白人學生と日本人學生とは知らず〱の內に障壁が設けられる。これは人情風俗や言語が然らしむるのではなく人種の相違から起るツラブルだ。卽ち、日本人と白人との顏が全然相違するから交際してゐても何だか變な感

例へば農園に働いて大家族を扶養するものが、其生活の途である農園働きを禁ぜられたらどうして大家族を養ふて行くことが出來るか、それと同樣に日本人漁業家が漁業を禁止されたら、さしむき明日から食ふことにも困る結果となる。

かゝる問題に直面した場合、日本人は堂々と其無茶苦茶を辯駁するだけの用意を持たねばならない。日本人第二世達が排日を語る場合に社交方面にのみ重きを置き、死活問題である眞劍な方面に考へを致さぬ傾向があることは將來大いに注意を要する。

白人住宅區域へ日本人が住むことが出來ないとか、活動寫眞館にはいつて日本人だけを別のシーツへ坐はらすことや、公開の水泳場やダンスホールへ日本人を入れないといふやうなことを左も大問題の如く騒ぐ弊害があるが、果して左程大切なことであるか、私に言はすと、そんな事はどうでもよい。

人生と二世青年

若い者の常として見へ振りを飾る弊害があるが、これは甚だ悲しむべきことである。立身出世といふことは折目のついた洋服に高いカラをかけてハイトンな事務所の仕事をすることであると考へたり、金持やお役人と一緒に御飯をいただくことのやうに考へるものが片ッ端からだが誠に困つたものである。第一世の親は破れ着物を着て一生涯馬の尻をたゝいてゐるのに、第二世の息子は親を慰めることなど爪の垢程も考へずにハイトンな人間の仲間に入り込んで、ハイトンな眞似がすきになつては實際親の身になれば泣き

ければ世の中に出て役には立たぬ。その反對に名もないやうなカレッヂ卒業者でもスマートで應用力に秀でた人物は世に出て名聲をあげる。いづれは其人物の才幹いかんにある。

ザックバランにいふなら、此の地方の大學、例へば加大や南大なら自宅から通學が出來るから入費も安くてやれるが、一度び東部の大學へ行けば、毎月多額の入費がかゝるからそれだけ餘計に親に苦勞をかける。何を好んで東部の大學へ行く必要があるかといふのが私の平素の人生哲學である。人生は形式を捨てて成るべく實地に重きを置くやうにしないといけない。話がわき道へはいつたが、抑々排斥にも種々ある。其排斥が凡てのクラスに共通する場合にそれは眞の排斥だ。ハイトンな白人區域で白人對等に生活し得るだけの財力のあるものが日本人間に果して幾名あるか、恐らく百人中一人か二人だらう。その一人か二人を除けば他はたとへ來いと云はれてもイヤだといふ連中ばかりではないか、私などは先方からお金をいただいても御免蒙る方だが、其少數のものが排斥されたとしても、別に大問題ではない。

しかもそれが日本人全體の生活を脅かすことに全然無關係なるにおいておやである。

排日問題と二世の考へかた

日本人には百姓をやらさぬとか、漁業を禁ずるとか、その他日本人がこれ等の事業に雇はれて働くことを一切禁止するといふことは日本人の生活に大關係ある重大問題である。從つて此種の排日運動が起つた場合は充分これに對抗して日本人側の立場や主張を發表する必要がある。

米人ミシヨナリーの誠意を保證

米人を相手とする場合常に二つのクラスに分つて考へる必要がある。その一つは正義人道を信條として凡てを割り出すところの感ずべき人達である。今一つは政治上の掛引からして他人の迷惑を何とも思はずに屁理窟をならべて日本人を排斥する連中である。例へば顏の色が白くないからとの理由のみで日本人を迫害する派の人間は主として政治を商賣にするものに多く、其反對に飽くまで人類愛の大精神を以て日本人問題に對するクラスの人々はナンと云つても眞面目なキリスト教信者間に其多數が發見される。

加州における日本人排斥問題の渦中に投じて公然と日本人を辯護してくれるものは、いつもキリスト教牧師を以て其冠とする、アリゾナ日本人排斥の際に勇敢に矢面に立つてくれた人も亦キリスト教の牧師であつた。私は宗旨の上から云へば佛教信者に屬してゐるが、キリスト教を信仰する眞面目な米人の多數が排日事件發生の度每に日本人のために盡してくれてゐる親切と公平とには實際感泣しないでは居れぬ。

私は殆んど四十年間米國に住むが、米人ミシヨナリーの其一人々々が眼中人種なく、國籍なく、平等に日本人をも神の子として面倒を見てくれる點を感謝しないでは居られぬ。カトリツク教のミシヨナリーの如きは其好例である。此の人々は支那や日本、アフリカ、南米等々に移住して尊い仕事をしてゐる。その目的たるや、單に米國のためのみに働くといふが如き狹い考へでなく世界人類幸福のために働くといふのである。

の涙である。

親が百姓をして子供を育てゝくれたなら、其親の事業を受けついで自分も親と一緒に馬の尻をたゝいて渡世するだけの眞劍な考へが第二世にあつて欲しい。第二世教育といふことは口の先きで利口さうなことをいふことではなく親の仕事を眞面目に受けついで行くことを教へることである。今日はダンス明日はパーテーといふ風に儲けただけを全部費消してそれでもまだお金が足らぬやうなことでは成功覺束ない。

今回の日支事變が日本國民に非常な良い教訓を與へた。即ち金持も華族も學者も同様に日本國民として生命を賭して戰場に忠勤を勵み、博士も大學教授も百萬長者も貧乏百姓の子供も戰場においては其處に聊かの差別もない。金滿家の息子だからといふて贅澤な夜具や御馳走をいただくことは出來ない。若いものには平素この修業が大切である。人間がドン底生活を體驗しておけば他日不幸にして失敗した際にも失望悲觀することとなくしてドン底生活にありながら再び運命を盛り返すことが出來る。

金滿家に生れたものが生活苦を知らず、生れおちると贅澤のありつたけをつくして旦那樣暮らしをなし、一旦相場にでも敗て無一文になれば、まさか他人の下に安給料で働くわけにも行かずそれかと言つて遊んでゐては食つて行くことが出來ず、たうとう煩悶の末自殺するやうなものが世の中には多々あるが、これなどは平素の心がけが惡いからである。私は此の意味において若いものがハイトンな眞似をすることを心から悲しむ。

で、毛嫌ひするやうなことではいけぬ。日本人に親切を盡してくれる人であれば其人の恩義に酬ゆるだけの人情味を示すことが必要だ。

在米同胞間に排斥問題が發生したやうな場合に無やみに悲憤慷慨するばかりでは駄目で、最も賢明にこれが解決にすすむ途を考へてこそ指導者と言へやう。例へば今回の排日漁業案の如きに對する解決方法の如きも私が既に紙上で愚見を發表した如く對抗策研究が何より必要だ。かかる法案が議會を通過せぬやうな運動を起すことも必要であらう。それと同時に不幸にして此案が議會を通過した場合、これを裁判所で爭ふことが出來るかどうか、幸ひに見込ありとすれば、其法律の弱點が何處にあるか、例へば憲法違反の點はないか、乃至日米條約に違反してはゐないか。

幸ひに法律的見地から研究して漁業法案が憲法違反であり、或は日米條約違反であればたとへ議會を通過しても憂慮することはない。此れに反し假りに此の案が議會を通過し違憲でもなく、日米條約違反でもないとしたら、いかにして法律違反とならぬ樣にして漁業に從事し得るか、例へば目下日本人による農業經營の如き方法があるかどうか。こういふ方法についても眞面目に研究せねばならない。只ワイ〳〵騒いだのでは駄目である。決議や聲明も悪い事はないが法律案の通過を喰ひとめるには一片の決議や聲明では餘り効果はない。

參考の爲に今回加州議會へ提出された漁業案對抗策について愚見の一端をのべて見やう。今回加州議會に提出された漁業案は總計四案もある。或物は上院へ提出され、或ものは下院へ提出されてゐる。下院へ

だから例へば支那人間の傳道に從事するカトリツク・ミショナリーが日支事變にあたり支那人へ味方するためにはスパイとなつて日本に不利なことをすることをも尙ほ辭せぬが如きことは斷じてない。今でもなほ外人宣教師に對し、かかる誤謬を抱く人が往々にしてないでもないが、これは非常に愼むべきことである。無論ミショナリーと雖も人間である以上思ひ違ひなどある場合もあらうが、少くとも此の人々に表裏のないことだけは保證が出來る。

私は米國におけるアメリカ・ミショナリーの仕事を誰よりも多く研究したといふ自信を持つてゐるが、ミショナリーは純然たる社會奉仕團體である。ミショナリーが日本內地又は滿支地方旅行の際、探偵が尾行するといふ噂を時々聞くが萬一それが事實であるなら深くこれを悲しむものだ。

是等ミショナリーにだけは絕對信用をおいて可なりである。私は敎會の會員でもなんでもないが、唯公平な見地からミショナリーの內地や滿支地方における社會奉仕に日本官民が全副的支持を與へられんことを希望する。

プランを建てる事が最も必要である

我々は常にハツキリした態度で問題解決にあたらねばならぬ。善い事は善い、惡い事は惡いといふ公明正大な態度が先づ何よりも大切だ。米人の一部が日本人を排斥するからといふて米人全體に對して憤慨してはならない。カトリツク敎宣敎師や其他キリスト敎傳道に從事する人々が、外國人であるからとの理由

所が下院委員會では既に此案と大同小異の案が否決されてゐるから、たとへ上院で通過した案でも下院委員會ではこれを拒絶する。即ち結局この案は葬られる事となる。だから上下兩院のどちらかの委員會が排日漁業案を否決すればそれで以て、かゝる案の通過は全然見込みなしと斷定しても差支ない。

排日漁業案が出された場合に此案を委員會で揉み消す運動を起すのはこれがためである、と同時に委員會にしても上下兩院の中どちらかが日本人に、より多く同情を持つてるかを吟味することも無論必要だ。下院委員會の委員中その半數以上が頑として排日漁業案を支持する氣勢があるとしても幸ひに上院委員會の委員半數以上を我方に味方さすことが出來るとすれば上院委員會を取込むやうに運動せねばならない。

委員會の委員數はたしか九名のやうに記憶するが、その過半數即ち此内五名の味方を得れば勝利といふことである。この五名の味方を得るにはどうすればよいかといふに委員連と交渉を重ね我方の主張を説明して委員會へ充分な認識を與へることが無論必要だが、由來政治家は一片の理想論では成程と容易にこちらの希望を容れぬ場合が多い。

お金を出して味方にするといふことも時と場合では行はれると傳へられる。又或場合には此案を揉みつぶしてくれるなら次期の選擧には日本人が全部擧つてお前に投票するといふ風に先方へ投票を與へる約束をして、それと交換條件で揉みつぶしを依頼する場合もあるが、どちらにしても此方法には相當入費がかかる。

提出された漁業案がいかにして通過されるかの途筋はかうである。即ち此の案が本氣で最後まですゝめられて行くには、提案者が下院漁業法案委員會へその法案の審議を行つてくれと正式に要求することが必要である。

議案が提出されて居ても提案者が委員會へその案の審議を請求しない限り他のものが勝手にその案をプッシュするといふことは許されない。

委員會と排日漁業案

排日漁業案提案者が委員會へ其案の審議を行つてくれと請求すれば、委員會は時日を決め此の案の賛否に關し双方の證人に發言を許して公聽會を開く。この公聽會には何人でも意見をのべることが出來る。公聽の結果、委員會が此の案を否決すれば先づ完全に日本人側の勝利と見て差支ない。無論漁業案にも種々あるが、日本人排斥案の性質を帶びた或一つの漁業案を下院委員會で一度否決すれば、他の案が別の形式で提出されても否決されることはいふまでもない。

以上は漁業案が下院議員によつて提案された場合であるが、假りに今回の如く上院議員によつても提案された場合について考へて見やう。この場合に漁業案が提案者の請求によつて上院委員會により審議せられることは下院の場合と同一である。今假に上院案が委員會を通過して、更に本會議に移され、其處でも通過した場合次に來る手續きはこれを下院委員會へ廻附することである。

には一切不案内である。これを要するに運動費を出すものがなければこれ等の幽靈案が自然と其姿を議會から消すであらうことだけは大體解る。

排日漁業案が從來毎議會に提出されたが、幸ひに、いつも委員會で揉みつぶされた。揉みつぶしにどの位の運動費が要つたか無論私にはそんなことは解らぬ。恐らく議員を金で買收するが如きことはあり得ないことと自分は信ずるが、檢事總長の談話もあつた事だから、參考のために以上の事柄を揭げた次第である。

大凡そ誰にしてもお金の嫌ひなものはないから、お金さへ出せば手つ取り早く何もかも有利に解決するといふ人もあるが、サア、その邊はどんなものか、私はイエスともノーとも返事が出來ない。併し、假りに運動費が只の五仙も出ない場合には、然らばいかなる對策を講ずればよいか、この事について私は數日前から種々考へて見た。

其結果こんな問題はなんと言つても矢面に立つて人類愛を勇敢に說く人の援助を求むるより外に途がないとツク〲考へたのである。假に我々が認識是正のために委員に會つて見ても運動費がなければ思つた程の效果がないのではないか、恐らく此の事實を絕對に無視するわけには行くまい。市民協會、軍人團、二世民主黨等々が市民といふ立場から容易ならぬ活動をなしてゐるが、運動費なしの交涉により果して豫期の成果を得ることが出來るかどうか、その點誰がやつても仲々困難である。

或方面では此問題をなるべく表面化さずに第三者は寧ろ知らぬ顏でゐて貰ひたいと希望してゐると傳へ

議案揉み潰しと運動費問題

たつた二週間前のことだが、加州檢事總長ウオーレン氏が、こんなことを言つてゐた。每議會に提出される法律案中に多數の幽靈案が發見される。最初から通過させる意思があるわけではないが、提出しておけば其案に利害關係を有するものが現はれて揉み消し運動費として相當額のお金を出すので其金をあてに每議會每に此の幽靈案を出すといふのが、それだがかくの如きは不都合である。

檢事總長の此の警告は確に一面の事實を物語つてゐる。世の中には往々にして小使ひ儲けの爲に法律案を出すものがないとも限らぬ。かゝる場合にはいくら正義人道を楯に名論を吐いて提案者の蒙を啓かんと努めても、蓋し豆腐に鎹であらう。何となれば正義や人道よりもお金が欲しいのが其目的であるからだ。

由來時々議員の收賄事件があかるみへ出る。新聞記事によると賄賂が行はれるのは主として委員會のやうである。いかなる議案にしても、それが一旦本會議へ廻れば十中八九までは委員會の決定通りに通過する萬一その通過を喰ひとめるために運動費を使ふにしても相手があまりにも多數だから仲々容易ではない。其處になると委員會は全部で十名足らずの少數だから交涉も簡單だが、運動費も比較的少額で事足りる。それにしても委員を買收するには無論五百や千のはした金では駄目であらう。

從つて金のないものには、此種の運動は絕對に不可能である。これに反し金さへ出せば、かゝる案が容易に委員會で握りつぶされると或一部の政治通が語るが、果してそんなことが出來るかどうか無經驗の私

運動費も使はず辯明もせず此儘放つたらかすのも名案かも知れぬが、場合によつては牧師さんか乃至人種親善委員會代表者でも煩はして排日漁業案の馬鹿らしい理由を陳述して貰ふことも無益ではあるまい。實は私は此方針に大賛成だ、アメリカン　リジョンが此漁業案のバックに居る事も既に明白の事だし現に極力この案をプッシュして居るが、實に困つたものである。

日本人をいじめる事が愛國行爲であると信じて居る者もリジョンの中にはあるらしいが、其理由たるや蓋し日本兵が餘り強すぎ到る處で支那兵を片ッ端からやつつけるからであらう。

出る釘は打たれると云ふが日本人が米人の一部から排斥される理由は實にこれである。此種のリジョン諸君に條理をただして述べて見ても效果はうすい。第二世が不用意にリジョン本部へ異議でも申込まうものなら、米國市民でありながらスパイの辯護するとは何事ぞ、場合によつては第二世日本人の非米國態度を一般米人社會へ訴へるがよいかとおどしつけるやうな場合があるとの事だから實に驚く、蓋し事實を知らんとする誠意と公平とを欠いて故意に日本人をスパイと斷定する此連中こそ、非アメリカ式ではないだらうか。

後から後からと排斥の連發

世の中の事は理窟と實際とが大分相違することを我々は平素發見する。其始め日本人が勞働にあまんじてゐるから勞働者から排斥されると云ふて先輩からも米人からもやかましく言はれた。それではといふの

られるが、自ら斯間の消息が窺はれる。無論自分は世間の噂を其まま傳へてゐるのだから別に證據を持つてるわけではない。茲には單に噂として紹介するにとどめる。

常識を通り越した不認識に呆れる

排日漁業案なんぞは實際つまらない案だ。馬鹿げて眞面目に其提案理由を拜聽する氣にはなれない。從來何十年といふ長い間妻子を養ひながら濱に住宅を持つて漁業に從事する日本人をつかまへて、日本海軍の後備將校だなどと本氣でよぶのだからやりきれぬ程馬鹿臭ひ感がする。

おまけに此先生等に言はすと日本から軍艦がわざわざ五六ケ月每にメキシコ附近の洋上へ出かけて其所で南加の日本人後備將校が交替するといふのだから、これこそは天下無敵のコメデーでもある。

今迄二十年も卅年も漁業に從事した日本人にしてスパイをしたものが只の一人でもあるか？　斷じてないぢやないか、然るに今頃になつてこんな事を言ひ出すとは實際何が何やら分らぬのである。

まさかお金儲けに排日漁業案が議會每に出されるのではあるまいが、萬一そんなことが目的であつたとすれば日本人漁業家の迷惑つたらありやしないぢやないか。私はわけもわからぬ事にお金を使ふやうなことにはこれまでどんな事でも反對して來た。其主義は今日においても變らぬ。凡ての法案が一度委員會を通過すれば本會議で容易に通過するであらうことは前述の如く大概想像がつく、だが兩院の委員會が大多數でこんな案を通過さすかどうか、私は多大の疑ひを持つてゐる。

まいて合衆國以外の國においてでさへ日本人の發展に文句をつける米國が支那大陸においては、日本と同等の權利卽ち門戸開放や機會均等を要求するとは實に我儘勝手な話である。從來第一世日本人はこんな問題も第二世が成長すれば萬事解決するものとそれを樂みに我慢して來た。

其第二世が成長したので、今回の漁業案などには現に二世の努力を仰いでゐる。第二世も第一世の過去の涙ぐましい體驗に同情してゐるから自分等のことのやうに一生懸命善處に盡してくれてる點は第一世も悉く感謝に堪へぬ。がしかし第二世が、かうした問題の中へ飛び込んで實際にあたつて見ると、只市民權があつたばかりでは仲々希望が貫徹せぬことが解る。

どんな問題へも日本人といふ人種的僻見が多分に現れる。下手をすると第二世まで痛くもない腹をさぐられるといふツライ立場に出くはすのである。此點を日本人が常に心得てゐることが必要であらう。

ユダヤ人事件に關して獨逸を惡罵する米國が日本人に對してやつてゐる仕打は理論から云へば獨逸におけるユダヤ人待遇と變はりはない。從つて日本人の立場から言へば米國が獨逸を彼これいふのが寧ろチヤンチヤラおかしい次第である。

排日屋は米人の一部、大多數は公平

斯ういふ風に考へると全く米人といふ人間は、ずゐ分わからぬものの集まりのやうに察せられるが、必ずしもさうでもない。私が既に度々のべたやうに一方表面に現はれた排日と他の一方多數米人のこれに對

で獨立して農業經營に移ると日本人に百姓はやらせぬといふ議論が起つて加州外人土地法が通過された。土地所有も出來ず、農園借地も許されず、又小作主義即ち歩合で農園で働くことも禁止されたのが此外人土地法である。

其當時排日白人達が何も日本人が農業にのみ從事せずとも生活の途は他にいくらでもあるではないか例へば、食料品店、野菜小賣店、洗濯業、漁業等々何でもやれると農業をやらせぬ理由として、そんなことを言つた。然るに今日はどうか、漁業もやらせぬといふではないか、日本人もこんな事を言はれては實際やりきれない。

勞働をするなといふから獨立して農業をやれば其農業がいよ〳〵成功すると見ると、忽ち農業はやらせぬと言ひ出す。それではと或者は農業を止して漁業に移れば最初は平氣でやらしてゐるが、段々と日本人經營の漁業が有望となれば排斥をおつ始める。蓋し正義とか人道とか、自由とか云はれる米國建國の精神が何處にあるかと問ひたくなる。

位置を引つくり返して假りに米人が日本にあつてこんな待遇を受けた場合に米國はどういふであらうか。人種が違ふから入國を許可せぬ、雜婚も許さぬ、土地所有も許さぬ、農業は罷りならぬ、日本へ歸化も許さぬ、魚をとることも許さぬ……といふ差別的待遇を米人のみへ適用した場合米人が、これに無關心でゐるであらうか。

米大陸へ日本人が商業にまれ、鑛山業にまれ、漁業にまれ進出することは出來ぬとモンロー主義をふり

日本人にそれだけの民族的勇氣があつて欲しい、まさか違へば漁業權を剝がれてもオーライだ。そんな奴等の小遣ひ儲けの犧牲になつて、いつまでも馬鹿にされてたまるかといふ勇氣を私は日本人に要求する。然うでないと、第一世が生存する限り此種の金儲け案が其あとを斷たぬであらうことを私は憂へる。

百人の米人中、九十五人までは不公平な排日法案に反對してゐる。只彼等は表面に立つて眞正面から反對せぬといふだけで內心では日本人に深い同情を表してゐる。この隱れた米人の同情に信賴し、曲がつた目的のために日本人を排斥するわけのわからぬものとは一切沒交涉態度を採るやうにしたいものである。沒交涉といふ意味は彼等に物質的の利益を與へてそれと交換條件で排日案を喰ひ止めるやうなことはやるなといふ意味である。その反對に苟も公平を旨とし、正義人道を愛するアメリカ主義から考へた場合彼等の排日行動が悉く違つてゐる點に關しては堂々と眞正面から反擊することに聊かの躊躇はいらぬ。何となればアメリカ人の大多數は何と云つてもかかる場合我等の味方となつてくれるからだ。

私は排日法案に對し二世に何を望むか

私が二世に望むところは今回の漁業案について日本人の名譽のためにも一肌ぬいでくれることである。それをやるには先づ事件の眞相をスツカリ摑む事即ち事件そのものを充分理解することである。私が加州每日英文欄において連日に亙り執筆したやうな事實をホントーによくアンダースタンドして置くことである。例へばターミナル島における日本人漁業家が永住的に既に何十年といふ長い間居を構へ、妻や多數の

する眞面目な考へかたには大變な相違がある。

排日運動は多くの場合かかる運動によつて自分の存在を認めて貰ふとか、或は小遣ひ儲けでもやらうといふ手合ひが、其牛耳を握り彼等は日本人がかかる問題を重大視して大問題にすることを心密かに望んでゐる。換言すれば自分の名前が新聞などに大見出しで書き出されることを望んでゐるのだからやり切れぬ。

こんな人間を相手に眞面目に談判などは實際阿呆くさいのである。だからわけの判らぬ排日問題には日本人が餘り關心を持たぬ振りをする方が寧ろ聰明であらう。排日土地法などはこれ以上法律を嚴格にしたからとて別に日本人は何等の痛痒を感ぜぬ。どんなになと修正すべしだ。かかる修正案に今更日本人はビクビクする必要はない。

私はこれに關し既に多少の經驗を持つてゐるといふ立場から、そんな案は放つたらかして問題にせぬ方が、かしこいとアドヴアイズする。そんなことに日本人が運動費を出してたまるものか、もう我々はかかる手合の金儲けのチヤンスを作つてやるだけの餘裕も持たぬが、これ以上愚弄される程の馬鹿者でありたくもない。

漁業案の方は萬一通過したら、いかなる影響を蒙るか其途の專門家でない私はなんともいふことは出來ぬが、法律といふ點から考へると恐らく違憲乃至日米通商條約上無效であるやうな氣がしてならぬ。此際暗から暗への運動費などは絕對使はぬやうに希望する。

が如きは文明國のなすべきことではない。子供が罪を犯したから親も一緒に處分するといふのは封建時代の遺物である。一人の不心得者が僞チヤツキを行使したからといふて、今後一切何人にもチヤツキ行使を許さぬとしたら、銀行は立ち行かず、商取引に非常な不便を感ずるであらう。そんな馬鹿なことを政府はなすべきではない。惡いことをすれば、これを處分する刑法がある筈だ。その刑法に準じて犯罪者のみを罰するのが近世のやりかたである。

即ちスパイは須らくスパイ取締法によつて處罰すれば事足りるではないか、然るに日本人漁船中にスパイをするものがあるとの一片の嫌疑位で全日本人漁業家から漁業權を剝奪するやうなことは文明國のなすべきことではない。これ等の點を充分のみ込み、加州議會の委員會に出頭して二世が所信を堂々と披瀝せんことを私は望む。

排日漁業案に對する今後の對策如何

更に一歩進んで漁業案が通過した場合を考へて見やう。私は過去の經驗にてらし、たとへ排日漁業案が通過しても必ずしも悲觀するものではない。何となれば米人は個人々々として案外親切でもあり又同情深くもあるからだ。排日土地法通過後の日本人農家に對する米人の同情が遺憾なくこの米人氣質を示してゐる。

澤山の子供をつれて朝から晩まで眞面目に働く日本人百姓の渡世の途を斷つやうなことをして人間の道

子供とともに渡世してゐる事實や其漁業家の中には最初の渡米以來まだ一度も日本へ歸つてゐないやうな者が多數あることや、彼等が未だ曾てスパイの嫌疑はおろか法律違反の行爲などで罰せられたことのない事實などをスツカリ調査し、此事實によつてスパイでない點を充分說明し得るだけの豫備智識を持つことが必要だ。

排日議員中には現行移民法が、どんなものかそれすらも不案內のものが多數あるやうだ。千九百二十四年の修正移民法通過後、日本人は國際商人、宗敎家、敎育家、旅行者以外には絕對米國へ入國が許可されない。從つて歸化し能はざる日本人は今後渡米は不可能である。歸化不能の日本人として排日法律の適用を受くるものは千九百二十四年以前に米國へ入國を許された第一世に限られてゐるが、これ等一世の平均年齡は既に述べた如く平均五十歲以上であらう。漁業法案にしても不幸にして此の案が通過すれば其適用を受くるものはこれ等五十歲以上の第一世諸君である。假りに六十歲まで漁業に從事するだけのペツプがあつたとしても第一世漁業家の生命は今後僅に十年ではないか。

其漁業家の數が加州において現在果して幾名あるか、恐らく全加州で二千名內外に過ぎないであらうが、今後十ケ年內には恐らく其全部が漁業から隱退するの止むを得ぬ程の老境にある、僅二千名內外の第一世日本人をイジメルために今更かかる漁業法案を通過する必要が何處にあるか。況んや、これ等の第一世日本人漁業家諸君が過去において曾てスパイらしい行動をなしたことなきにおいておやである。

假りに日本人間に一人や二人のスパイがあつたとしても、それを理由に日本人全部の漁業權を剝奪する

社法試訴の經驗により少くとも此種の法律問題に關し何人よりもより多くの研究を積んでゐるといふ自信を有することを發表し得ると信ずる。

まさかの場合老骨を引つさげて同胞のために法廷で爭ふだけの意氣の持合はせがあることをも前ぶれしておく。かく考へると此の漁業案にたいしてもさう悲觀することはない。行きつまれば其處に何とか道がひらけるといふのはこんなことをいふのであらう。この際私は第一世がこれ以上わけのわからぬ者等にイジメられぬ大決心を示すことを望みたい。

米國政界における英佛への反對空氣

日米關係はさう心配することはない。これまで私が幾度も〱のべたことだが米國には頭のいい政治家が多數ゐる。米國議會における顔觸れを見ればそれが容易に判る。日米問題の如きも素人が憂ふるやうな危險は更にないと云つてもよい。政府黨がやり過ぎる場合は必ず其處に有力な政治家が飛び出して政府の無暴を譴責する。

今回米國議會で激論が戰はされたグアム島防備の如きは正に此米人氣質を知るに手近な好例である。ボレー上院議員や加州のジョンソン議員など一流の大政治家が眞正面から政府の不謹愼を詰責し、間接に日本の立場を辯護してくれてゐる。

政府が軍備擴張を斷行せんとして頻りに外患といふ文字を濫用するが、何處に外患があるか、米國を侵

が立つか……と言つて十人が十人まで米人達が悉く日本人百姓へ同情を表してくれた。官吏も實業家も宗教家も教育家も勞働ユニオンも此點では意見が一致してゐる。

排日漁業案が通過した場合に日系米國市民が漁船を所有して漁業に從事しその船に第一世日本人が船員として乘船することを處罰するやうなことを加州人が果してやるであらうか、私は其點に關し大なる疑ひを持つものだ。眞劍な生活問題に直面した場合、米人には案外血もあり、涙もあることを私は從來幾度も發見し心から其義氣に感銘してゐる。

排日漁業法案の場合も必ずや米人の義氣が勇敢に物をいふであらうことを信ずる。それから純然たる法律解釋の上から言つてもこんな法が違憲であることを信じ、それと同時に日米通商條約にも違反することを信ずる。加州の法律が中央政府の法律に牴觸する場合は無效である。條約に違反する場合も亦憲法に違反する場合も無論效力はない。

何故に米國及び加州憲法に牴觸し又日米條約に違反するかの理由は餘りに專門に屬する嫌ひがあるから玆にはこれを省くが一旦排日漁業法案が通過した場合は我等は直に公明正大な米國裁判所において其曲直を爭ふべきである。曾て日本人病院設立の際に私は斷乎として信ずるところに進み、加州大審院及び華府大審院まで此の事件を持出し、加州政廳を相手取つて勇敢に戰つた。

そして我等は最後の勝利を得たではないか、米國裁判所の公明正大な點があの會社法事件で完全に立證された。私は米人の正義人道を確く信じ、米國裁判所の公平無私に絕對の信賴を持つものだ。更に私は會

るが、必ずしもさうではない。米國上院の一議員が近々英佛その他からの戰債支拂ひ代償として、米國防備に必要な材料品及これ等借金國領土の一部を米國へ讓渡せしむべしといふ案を提出すると言はれるがこんな空氣を日本人は充分知つておかねばならぬ。蓋し米國政界の空氣は必ずしも表面に見へる如く日本に悪い事はない。

日米間には喧嘩の種なし

斯ういふ風にアメリカを種々の方面から解剖して觀察すると日米間には實際のところを言へば戰爭でもしなければならぬやうな問題はない。日本としても米國に對し何等の野心を持たぬことは今更辯明の必要すらもない。

大米國の富と軍備とを以てして六千マイルの遠距離にある日本が米國に對し、たとへ領土的野心を持つてゐると假定しても實行不可能であると同時に日本が斯かる野心を持たぬことは過去の歴史が悉くこれを立證する。移民問題では實際日本はずゐ分米國から侮辱を受けたが、いつも其まま忍耐して泣き寢入りにしてゐるではないか。

其後日米間には移民問題といふものもスツカリない事になつた。今日のやうな狀態では日本人が白人の國へ入り込んで民族的發展をしやうといふことは不可能である。移民政策も貿易政策も米國や歐洲第一流國相手では所詮效果はない。その事を日本の政治家や有識者は今日では百も承知である。だから日本は別

略せんとする國が世界の何處にあるか、今頃米國侵略をはかる外國があるなどといふものがあれば、それこそどうかしてゐる。

それ程明白な事件をわざと大問題でもあるかの如くに國民に呼びかけてそれを機會にグアム島防備に踏み出すが如きことは甚だ不都合であるとの議論が、これ等の名士によつて盛んに唱導せられ、これに共鳴する議員が多數現はれた。その結果、此の案は遂に米國下院において否決されてしまつたではないか。

何も米國から程遠い一孤島グアムへ防備をして日本の誤解を招き、日米國交上好ましからざる結果を引き起すやうなことをする必要はないではないかといふのがこれ等大政治家達の主張だが、その議論の公正な點に我等は唯感心するの外ない。

之等指導者達は政府が日本への飛行機販賣を禁じ、その反對に英佛へ多數軍用機の販賣を許可したことに關しても政府の態度を眞正面から非難攻擊してゐる。のみならず政府が動もすれば英佛と肝膽相てらして間接に獨伊に反對態度を示すことや、支那へ同情し日本へ冷淡たることに關してもこれ等大政治家達は政府に警告を與へてゐる。

他人の喧嘩の仲間入りをして其一方の贔屓をしてどれだけの益があるか、そんなことをすれば遂に自らも亦戰爭の渦中に引き込まれる結果となるが、斯かる馬鹿な事をしては米國の國是に違反するではないかと、これ等の米人大政治家達が忠告を與へてゐる。こんな事は米國においてのみ發見される痛快事である。

新聞紙上等では日獨伊がスッカリ米國から見捨てられ其反對に英佛が非常な歡迎を受けてるやうに見へ

都合だが、たとへ米國がさうした好意的態度に出ても出なくても日本は初志貫徹にすすむこともこれ又今更クダ／＼しく說明の必要はない。この日本の東亞進出に米國が武力を持つて反對すれば、或は日米國交が危機に瀕するかも知れぬが米國は斷じてかかる暴擧にに出るやうなことはない。

口やかましいが戰爭には反對

私が從來筆や口でしば／＼述べた如く米國の國是は第三國のツラブルに容喙せぬと云ふ事である。此國是は遠く國父ワシントンから嚴重に守られて居る。ウイルソン大統領が此國是を侵して世界大戰に飛び込んだが其誤りを米國人は今日では悉く殘念がつて居る。世界デモクラシーを保護するとの遠大の理想を以て世界大戰に踏み出したのはよいがそれが爲に有爲の青年何十萬の尊い生命を奪い何百億弗の戰費を使ひ、そのお蔭で世界デモクラシーが理想通り保護されたかと云ふに却つて今日では其當時よりも一層混亂の狀態である。換言すれば何十萬の生靈と何百億弗のお金をさながらドブの中へ投げ込んだも同じ結果となつた。此事實を眼前に控へながら再び米國が其愚をくり返す樣なことは天が地にひつくり返つてもやりつこなしである。

九ケ國條約門戶開放機會均等などと米國はいつも理想論を振りかざして惡く言へば威張るくせがあるが、これは必ずしも日本へ惡意を持つてゐるからではなく、斯ういふことは厄介な話だが實はアメリカ人の持病である。

に効果のない移民問題などで、口角泡を飛ばして歐米人と喧嘩するよりも全力を注いで東亞へ進出する方針に出てゐる。

蓋し今後日本人の發展は支那大陸より外にはない。從つて支那大陸發展に闘して歐米が日本の行動に茶茶を入れるなら日本は斷じて承知せぬといふところまで腹をきめてゐる。今や民族的に百年の大計を樹てんとする日本としては在米同胞が此の際少々位迫害を受けてもそんなことで、喧嘩に飛び出すわけには行かぬ。

在米同胞問題は高の知れた今後十ケ年内外を生命とする少數の第一世日本人迫害問題ではないか。大和民族九千萬人の將來の幸福を定める大問題が眼前にぶらさがつてゐる此の非常時に、在米同胞問題の如きに掛かり合つて居られるわけのものではない。

又我々在米同胞としても、たとへ日本政府がなんとかしてやらうといふてくれても「ノー」御心配御無用、われ〳〵に心配しないで、どうか一意專心東亞新秩序建設のために思ひ切つてやつて貰ひたいと日本政府をして後顧の憂ひなからしむる態度に出るだけの愛國心がなければならない。

此心掛があつてこそ眞に銃後を守る忠誠な國民といふことが出來やう。話が餘談に走つたが以上のべた如く日本としては米國に對し領土的及び其他の野心は爪の垢程もない。然るにも拘はらず、日本が米國に斷へずスパイを派遣してるなどと惡宣傳するものがあるが、實に不認識も甚だしい笑止の至りである。

日本の望むところは支那における日本獨自の優先權である。米國がこれを好意的に認めてくれるなら好

は到底勝利の見込みはない。その位の事は米國人は知りぬいてゐる。

喧嘩を買つた方が敗けるに決つてゐる

米國が海軍をいかに擴張したところで、太平洋を何百隻といふ多數の軍艦が容易に横斷出來るものではない。又百萬の兵隊を米國から東亞へ送るには大體何百艘の運送船が入用か、その運送船が何年かかれば百萬の兵隊を無事に東亞へ送ることが出來るか、又それに必要な食糧や軍需品はどうして送るか、さういふ專門な部門にはいつて考査すれば米國が東洋へ兵をくり出して日本と戰爭するが如き無謀をせぬことはこれ又別に說明を要せぬ程明白だ。

我帝國海軍は米國の增艦計畫を氣にしてはゐない。何となれば、前述の如く、そんなことを氣にする必要がないからである。それと同時に米國の軍用飛行機三千臺增加製作に對しても、日本軍部は別に心配して居らぬ。蓋し爆擊機の有效距離は六百マイルだとのことだが、太平洋を間にしたのでは何千臺の飛行機があつても役にはたたぬ。又飛行機の如きものは每年々々スピードが變化する。

昔は一時間百マイルも飛べば早い〳〵といふて驚いてゐたが、その後百五十マイル、二百マイル、三百マイルといふ風にスピードが段々早くなつた。最新式の軍用爆擊機は一時間四百マイルも飛ぶといふことだが、これは何を語るかといふに、假りに只今一萬臺の飛行機があつても其スピードが二百マイルとした場合に今後五六年も經てば或は一時間五百マイル位のスピードの飛行機が發明されるかも知れぬが、さう

エチオピア事件に於いても今尙米國はエチオピア國を理論的に認め伊太利の占領を認めて居らぬ。今回スペイン内亂に於いても英佛でさへも既にフランコ政府を正式に承認したにも拘らず、獨り米國だけは飽くまで理想論一點張りで、不承認態度をつづけてゐる。米國人は國際外交に於て餘りに理想に走るため往往にして現實を無視する弊害がある。九ケ國條約を云々する背後にこの現實無視の理想論が米國人を支配してゐる點を見逃してはならぬ。

それかと言つて自分の主張が容れられなければ兵力に訴へてまでも我意を通すかといふに無論そんな事はない。エチオピアにおける又スペイン内亂における又滿洲事變に於ける先例が悉くこれを立證してゐる。これを分り易く言へば、口で言ふては見るが、その主張が容れられなければ、その儘泣き寢入りにするといふのが從來の態度である。從つて支那問題に關して米國が日本の行動に反對しても別に憂慮する必要はない。此邊の消息を充分日本が呑み込んでゐることが大切である。故齋藤大使が日支事變に對する米國人の態度を批評して、支那が弱いから米國が支那のヒイキをするのだと云つたが流石は齋藤氏は米國通だけあつた。此言は簡單ではあるが、すべてを言ひつくした名批評である。

米國にしても日本と戰爭する何等の理由を持つて居らぬが、特に米國が東洋に於て領土的野心を持たぬことは、これ又何人も承知の事である。世界戰爭後英佛が盛に米國に對し、獨逸殖民地讓渡を提案したが、米國の方から反對にそれをお斷りした事實が米國に領土的野心のない事を鮮明に語つてゐると云へるではないか、いくら米國にお金が澤山あり又兵隊が強いと云つても太平洋を越えて日本へ押かけて行つたので

領事館をピケットして見たり、日本船をピケットしたりするにはするが、それ等は共產分子に煽てられて飛び出して來る半可通のヒステリー婦人や新し屋を氣取る若い學生風情のものに限られてゐる。加州やオレゴン州の埠頭で日本船が屑鐵を積み込むことに反對し支那人の老人や婦人子供達が共產分子の支援を受けてピケットするのを見て米人達は面白半分に芝居見物でもするが如きのんきさで、これを見物してゐる。

英字新聞が讀者の好奇心をそそるために針小棒大の記事をかかげて、いかにも米人の多數が日本に對し反感を抱いてるやうな宣傳をやるが、ピケット問題などに關し米人の殆ど凡てが面白半分にこれを觀察してることだけは事實である。わが加每が極力共產主義に反對し夙に皇軍の武勇を禮讚する記事をかかげて銃後國民の義務を力說するや、或夏の日の事白人の一團が我社の前に集まりピケットを張つたので私はピケット連に水を飲ましてやつたりなぞして便宜を與へた。

何もお互に敵や味方といふわけではないから、君達はピケットの間に々々退屈したら遠慮なく社內へはいつて休んで呉れ、面白い話でもあれば話したり聞いたりしやうではないかと言つてザックバランに出てやつたが、彼等は此私の態度にスッカリ面喰らつて、その午後有耶無耶で解散してしまつた。四五十名餘りの社會主義者達が、わけも知らずに日本を侵略國と早合點して我社をピケットしたらしいが、その輕率にして無責任なるには實に呆れた次第である。

其折の事だが、緣もゆかりもない他の白人達が見物がてら我社の前に來り「彼奴等は日當を貰つてピケットに來てるのだが、お前の新聞の商賣にさまたげとなるなら警察に電話をかけて巡査の出張を請ひ彼等

なれば一時間二百マイル位の飛行機は時代遅れの無用の長物として廢止となるであらう。だから此處半ヶ年以内に戰爭にでもなれば、いざ知らず、さうでない限り飛行機などは何千、何萬臺あつても別に心配する程のことはない。米國が一萬臺の軍用飛行機を作り、ソ聯が其空軍を一萬五千臺に增加しても、日本軍部は「今に見て居れ、彼等のスピードの倍のスピードの飛行機を發明して片つ端から廢機にさしてやる」と其間意味ありげな自信を持つてゐるといふ噂をチヨイ〳〵きくが、我軍部にはそれ相當な確信があるのではないだらうか。

之を要するに日米間には絕對に戰爭はない。それを私は信じ、一點疑ふところはないが、假に戰爭が開始されても攻めて行つた方、換言すれば喧嘩を買つて出た方が敗である。これがために過去において日本としても癪にさはることがあつても米國に對して我慢して忍ぶ能はざる點をも忍んで來た。それと同時に米國にしても時には隨分鼻息の荒いことをいふこともあるが、只いふだけで、それ以上武力に訴へるやうなことは全然ない。

排日運動は專門屋の仕事

既に私は何故に排日外人土地法が通過したかの理由を詳しくのぶると同時に其排日土地法がいよ〳〵實施となつて以來、日本人農家が毫も此の法律によつて苦しめられて居らぬ事實を說明したが、日支事變を中心として此處彼處で日本人排斥運動が發生することが新聞紙上で仰々しく報道されるが、實際のところを言へば別に何でもないのである。

折柄カトリックハイスクール學生が現場へ駈けつけ、この有様を見るや、「ピケット何者ぞ」と鐵拳を振あげて毆り飛ばさんとしたので、一時大騷動となり、直に巡査の出張となつたが、頑固で物判りの惡い共産主義者達は巡査の說諭も耳に入らず、飽くまで入場者の妨害をつづけるので、今はこれまでと巡査達が持合はせの瓦斯爆彈を投飛ばしたからたまらぬ。見る〱内に十數名が人事不省で其場へ倒れた。

之を見た他の共産主義者達も、これには流石に閉口したと見へて雲を霞と其場から逃出した。そんなわけで眞面目な何千の聽衆は無事に講演場内へ入場して有益なオブライアン孃の講演をきくことが出來たが、「しつこい」ことで有名な共産主義者達は其後も性懲りなく向ひ側の空地に陣取つて喧噪を極め共産歌を聲高らかに歌ひ、遺憾なく共産主義者の本性を現はしたが、然らば彼等は一體いかなる種類の人物であるかといふに今朝の英字新聞紙の報道によると、左の名稱の團體に屬する過激派の分子であることが判明した。

▲北米醫藥會（スペイン共産政府軍へ醫藥を供給せる團體）▲アブラハムリンコルン旅團同情者（リンコルンの美名を惡用して下級勞働者特に黑人を引きつけんとする手段）▲米國民主主義兼平和團體

此前我社をピケットした連中も此同じ團體の組合員であり、又ロングビーチやサンフランシスコにおいて屑鐵を積込む日本船をピケットした連中もこれと同一團體の人物が牛耳を握つて支那人を煽動してゐる事實から考へ、新聞紙上で大袈裟に宣傳される排日運動が其實これ等共産主義者のコミンテルン運動である事が自然と判るであらう。

を追つ拂つてやれ」と悉く我社へ同情を表してくれた。私は此の種の共産主義者や社會主義者を相手に談判する事に多少の經驗を持つてゐたので彼等を遇する方法を少しは心得てゐた。

蓋し此種の排日運動はそれが米人からも嫌はれてゐる連中のワイ〳〵騷ぎなのである。だから彼等の行動が決して米人の態度でないのみならず、多數の米人達は又かといふ風に彼等のやりくちに眉をひそめてゐる。

ピケットの正體、全部共産色の連中

今朝の英字新聞記事によると當羅府市西八街イーベル劇場において昨夜ピケット騷ぎが起り巡査百名餘が出張して瓦斯爆彈を投じて漸くそのピケット隊を退散せしめたとのことである。事の起りはカトリック教徒からなるカトリック劇場關係者がイーベル劇場でスペイン事情に通ずるオブライアン孃を招き、目下スペインのフランコ政府がスペインの建設のために、いかに有效な仕事をしてるかの眞相を聽取せんとした。

此講演は時節柄大人氣で、入場者千餘名が列をなして開場時間を待つてゐるといふ有樣である。これをきいた共產主義者達はフランコ政府禮讃の講演なら斷然妨害するといふわけで、この連中の十八番たるピケット實行を申合はせて彼等も亦開場時間前に總勢二百五十有餘名が劇場前へ押かけ、直に見張線を張り、入口へ立ち塞がつて入場者の出入を全然禁止してしまつた。

見を發表した。ハースト氏は全米に二十數餘の大日刊新聞を所有し週間雜誌の數だけでも二十や三十ではないが、これ等の言論機關がハースト氏の所論を一樣にかゝぐるのだから其利目も亦豫想外に大きい。ザツクバランに云へばこれ等の有力米人がどちらかと言へば日本に有利な意見を發表してくれてゐる。

此外、米國上院のマクレイノルド氏等々も日本の立場辯護の言論を吐いてくれることで知られてゐる。前大統領フーバー氏の如きも東洋問題に米國が容喙するのは國是に反すると再三放送を通じて政府に警告を與へてゐる。日本人の一部には大統領ローズヴェルト氏の態度が日本に不公平のやうに誤解してるものがあるが、この考へ方は決して正當ではない。

大統領の立場になつて冷靜に考へて見れば、それが容易に判る。シカゴにおけるあの有名なコーランテンスピーチは其當時も今も反對黨から突つ込まれる材料となつてゐるが、あのスピーチはあの場合大統領としては止むを得ぬと考へられる。米國は日本のみを相手として國際問題を論ずるのではない。東洋における日本よりも歐洲諸國との國際關係の方が、モツトく重要性を帶びてゐる。

英佛獨伊其の他の國際關係を考慮にいれて意見の發表をなす點を輕視してはならぬ。あのコーランテンスピーチも其主なる相手は獨伊であつて、日本は獨伊と協定を結んでる關係から引き合ひに出されるのだと思へば間違ひはない。一方大統領としては內國政情をも考慮に入れねばならぬ事情があり、それに關聯して多分に政治的動向が加味されてる點をも我々は充分了解せねばならぬ。

日本人同胞はアメリカの實際の流れを充分知らねばならない。フランコ政府の建設的事業に共鳴して何千の聽衆が講演會へ押しかける事實と、それに反對する共產分子へ米國官憲が瓦斯爆彈を投じて彈壓するところに實際の米國の姿が發見される。

此空氣は寧ろ日本の現在執りつゝある態度と全然符號するではないか、此事實にてらしても日米が衝突する理由は全然ない。

米國大政治家は日本に公平

日本人が嫌ひだといふ評判で有名な加州選出の米國上院議員ジョンソン氏が決して日本人嫌ひでない事實は私が何處かで詳しく說明したと思ふが、あのジョンソン氏が米國上院でハル長官の米國外交を痛烈に攻擊した態度や同じく米國政界の大立物ボレー氏が新聞紙上へ發表した聲明などは悉く日本人として思はず喝采をさけばずには居れないことである。

米國は國際巡査ではない。他國が戰爭する場合にどちらがよいの惡いのと裁判する資格はない。況んや片一方に味方し、片一方をおとすやうなことは愼むべきことだ。英佛への飛行機販賣を奬勵しながら、其反對に日本へは其發賣を禁止するが如きことは甚だ怪しからぬ。特に日本品ボーイコットは人道に違反するとこれ等の名士が遠慮も容赦もなく信ずるところを發表してるが、實に其態度たるや立派ではないか。

エキザミナー新聞王ハースト翁の如きも再三再四放送や新聞紙上でジョンソン氏やボレー氏と同樣な意

分達ばかりでは所詮獨、伊に勝てる見込みがつかぬので、しきりに米國に秋波をむけてゐる。中南米やメキシコの國際貿易の如きも英、佛としては米國と調和して行ける方法を講ずることに別に異議はない。米國も其點では獨、伊、に對抗上英、佛と仲睦まじく協調せんと努むるのは理の當然である。

のみならず百二十億弗の世界戰爭の貸金の大部分が英、佛に對するものである關係上、この大金の回收方法について米國が頭をなやまし、間接にお機嫌取り態度に出てゐる。其處へ日本が獨伊と提携して防共協定といふ同盟を締結しこの協定は攻守同盟ではないと三國が說明を與へてゐるがその字句の解釋は別として實は攻守同盟以上の利き目を持つてゐる。

例へば英佛に加擔して米國が十八番の理想論を持出して九ケ國條約をやかましく言へば、獨、伊はこれを冷笑し、本家本元の日本は米國の抗議にいささかも意を留むるでもなく、獨自の立場ですすんでゐる支那領土保全といふ美名を看板に數限りない抗議を米國が重ね〴〵日本へ送つたが、二ケ年後の今日では支那領土全部が正に日本軍の占領に歸したといふ有樣ではないか。

此場合に米國が英、佛に好意を持つか、それとも日、獨、伊に好意を持つかといふに常識から考へても英、佛に肩を持つのは人情であらう。日、獨、伊に對する米國の感情はザツトこんなものだ。この外に別に日本が憎いといふ理由はない。

なぜ日獨伊を米國が歡迎せぬか

何しろ米國内には今なほ千萬人からの失業者が居り、多數の資本家は現政府に反對の態度を執つてゐる。現政府黨の民主黨内からも可なりの反政府氣分が頭を出して來た。加ふるに對外貿易がすすまぬといふ非難があちら、こちらできかれる。それと同時に世界戰爭當時の貸金百二十億弗が其まゝとなつて解決の曙光が全く見あたらない。更に中南米やメキシコとの貿易はどうかといふに獨逸や伊太利からグイ〳〵喰ひ込まれてゐる。

其處へ日本も亦獨、伊と同じ方法で中南米大陸やメキシコへのびんとしてゐる。然らば米獨貿易や米伊貿易乃至日米貿易はどうかといふに現狀から云へばこれ等三國は米國品購入を控へ目にしてるのみか獨、伊の如きは殆ど米品購入禁止の狀態である。更に又政治的方面から考へるなら伊太利は米國の忠告や主張に眼もくれず、エチオピアをあの通り併呑して、スツカリ米國を怒らしてゐる。

獨逸も其點では同一である。ザール事件やオーストリア事件更にチエツコ事件で米國の立場から言へば獨逸は傍若無人である。近頃米國が手をやいてゐるメキシコのオイル問題を獨逸はよいことにしてメキシコとオイル賣買契約を結んで米國を尻目にかけた取引をすませた。元來獨逸や伊太利は軍事的行動において英、佛を子供扱ひにしてゐる。

ひいては米國に對しても何等の尊敬を拂つてるものとは思へぬ。これに反し英、佛はどうかといふに自

するからだ。これがためにブラジルにおける獨伊の貿易は今や米國に代り隆々たる勢力を扶植した。ハル長官の如きは此點に關し甚だ面白からず、爾來獨伊を間接に敵視し、ブラジルから獨伊を何とかして追つ拂はんとあせつてゐる。

今回ブラジル外相が華府で交渉を開始したのはこの米國の惱みを利用してお金の無心をしたわけである。本日米國外務省の發表によると、米國は今回千五百萬弗を取敢ずブラジルへ用立てることとなつた。この金はブラジルが獨伊に支拂ふべき商品代であるが、一時これを米國がブラジルへ融通して今後獨伊と手を切らすといふのが其目的である。それと同時に米國輸出入銀行が別に五千萬弗までの融通をなすことを誓約した。この金は從來滯納となつてゐる。

米國內で發賣されたブラジル公債利子支拂や、この外に今後重工業に必要な機械類を米國から購入する代金として使用される筈だが、この多額の返金方法は今後ブラジル國內で産出する産金一ケ年約七八千萬弗のものを其まま米國へ引き渡すといふのである。

以上の事實は米大陸から獨伊を驅逐せんと努力する米國の苦心を語るものだが、これによつて見るも米國が獨伊を好まぬ理由が歷然とするではないか。

獨逸人の立場から米國を非難する理由

以上のべた如く獨伊を米大陸から驅逐せんが爲に米國はあらゆる手段方法を講じ、ファシストだの、ナ

ブラジル國に於ける米獨伊の經濟戰爭

南米ブラジル國の外相が既に一ケ月以上も華府に滯在してハル長官と頻りに借金の交渉をつづけてゐる。ブラジルは米國から四億弗に近い金を借りて元利共にそのまま未拂ひである。そのブラジル國へ多數の獨逸移民や伊太利移民が流れ込み、ナチス氣分を吹き込んでゐる。そればかりか獨伊が機械類を大仕かけで賣り込んで、其代價としてブラジルの生産品を多量取込んでゐる。

即ち今日ではブラジルの海外貿易を獨伊が支配してる形である。北米合衆國はモンロー主義の手前トテモこれを氣にして、さては昨年末の汎米大會に南北アメリカ　ブロックを高調した次第だ。所が從來ブラジルが米國において募集した公債の利子の支拂でさへ全部猫婆となつてゐる。元金の期限が到來した分もあるがそれも猫婆で其合計が前述の如く四億弗に近い。

今一つ困るのは右のやうな事情でブラジル國には米國製品例へば重工業に必要な機械類の需要は山程あるが、これを支拂ふお金がない事である。お金の代りに國産品でも提供すればよいが、ブラジルの國産品と同等な品物が米國にも腐る程あるからそんなものを貰つても米國としても困るわけだ。即ち此處に兩國間の貿易に行きづまりが出來る。其處になると獨伊は遙かに有利の位置にゐる。

同じ機械を賣りつけるにしても獨伊製の物は勞働賃銀が安いから代價も安い、と同時に現金で支拂はなくてもブラジルが生産する材料で代償が出來る。何となれば獨伊はブラジル國内から生産する材料を要求

米國は中南米の資源を機械類の代償として受取る事を好まぬ、これに反しドイツやイタリーは中南米の資源を悉く歡迎し要求してゐる。此一事を以て見ても米國は中南米における經濟的戰爭において獨伊に勝ち目はない。

然り而してスペインフランコ政府は今やスペインの覇權を獲得した。防共の爲に步調を一にする國々は遠慮會釋もなく中南米に向つても今後益々進出發展を期すべきである。

米國合衆國がナチス運動に恐れを抱き種々の方法で妨害を企てて居るがその理由はナチス勢力の趣く所何者も征服せずんば止まぬ偉力を持つて居るからだ云々。

以上の演說は明かに米國に對するドイツの經濟宣戰布告である。

かくの如くドイツと米國との間並にイタリーと米國との間にはトテモ深い溝が築かれて居る。この事實を窺へば大統領のシカゴにおけるコーランテンスピーチの眞相が自ずと判るであらう。

英佛が米國から軍用飛行機購入の內幕

以上のべたところにより對外貿易卽ち金儲けといふ點から考へても、亦國際政局の上から云つても米國としては日獨伊に好意を表するよりも寧ろ英佛により多くの好意を表した方が得策であらう。それから政治家の立場から大統領としても國內事情も考慮に入れねばならぬが、大統領を支持する多數の勞働者達が强いものよりも弱いものに同情することは別に說明を要せぬ程明白である。

チス主義だのと宣傳して獨伊を文明の敵であるかの如くに宣傳して居る。

所がこれに對し獨伊は反對に米國を糞味噌にこきおろして居る。昨日米國の國務次官ウエルス氏が鼻高くしてブラジル國との借款顚末を公表するや獨逸ベルリンではナチス大會席上でスペイン、フランコ政府に駐在するドイツ大使が中南米政策について北米合衆國を痛烈に非難し左の演說を試みた。

米國は獨伊を仇敵視してあらゆる方法で、中南米人を獨伊から遠ざからしめんと企て、今にも中南米が侵略されるかの如き口吻で其土民をおどかして居る。

實に滑稽なのは中南米を何國が侵略せんとして居るかである。中南米の侵略を計畫してる陰謀國は世界の何處をさがしても今の處見つからないではないか。若し強いて中南米を脅びやかす國がありとすれば自分の觀る所ではそれは北米合衆國の外にはない。モンロー主義といふ我儘勝手な屁理窟をならべて中南米を意の如く翻弄する國は米國だがモンロー主義は元來獨りよがりの米國自身の發明品に過ぎず、從つて第三國があんなものを尊重せねばならぬ義務は毛頭ない。

中南米は歷史や人種言語風俗から考へても北米合衆國とは甚だ緣がうすい。中南米を開拓した功勞者はスペインとポルトガル國とであつて言はば、スペイスやポルトガル國の親類筋も同然である。

米國はモンロー主義を楯に中南米の資源開拓に必要な重工業機械を米國から購入させんとあせつてゐるが恐らく此努力は水泡に歸するであらう。

試みに中南米の資源を見るがよい。中南米の生產品の凡てが又米國合衆國にも有り餘る程ある。從つて

とからスッカリ曝露した。

此註文が可なり大仕かけのものであることは國務省が二月中に英佛兩國への輸出許可證を發給した報告にてらしても判る、即ち英國行きの軍用飛行機が二月だけで七百十一萬五千六百弗、佛國行きの軍用飛行機が五百萬弗、合計千二百萬弗以上が輸出されてゐる、それと同時に英國の後見を受けてゐるネザランド領東インド行の軍需品七十一萬四千弗ばかりが、二月中に輸出されてゐる。

此金額は決して僅少ではない。その反對に日本への輸送はどうかといふに只の一仙もない。

日本の註文は英佛に比し僅少

既にハル長官が發表せる如く米國政府現在の方針は軍用飛行機や其部分品を日本へは一切賣らぬといふことである。日本行き軍用飛行機が二月中に一臺も輸出されてゐないのはこれがためであらう。これをザツクバランに云へば日本行軍用飛行機契約を全部中止して、其代りに其全力を英佛軍用飛行機註文に傾倒するといふのが米國の態度である。

英米が大量の軍用飛行機を米國へ註文する條件として今後日本行を一切中止することが提案されたであらうことは想像に難くない。否日本行といふよりも今後一切日獨伊の軍用飛行機註文に應じないといふのが契約の骨子であつたであらうことが誰にも判斷出來る。獨伊は以前から米國の御得意ではない。

之に反し日本はどちらかと言へば從來米國の爲にはよいお客樣であつたが日支事變突發以來、非常時經

日支事變において強い日本が癪にさはり、弱い支那をヒイキする氣になるのに不思議はない。伊國がエチオピアを併呑したり、獨逸がオーストリアやチエッコの一部を併呑したことに關しても此同じ氣持で多大の憤怒を感じてゐる。この米人の傾向は單に勞働者ばかりでなく、中流以上のものも其點では同樣である。彼等は根本問題にふれて、その正邪を判斷するのでなく只弱いものへ同情し味方する。

此反日獨伊傾向を「說明や宣傳」で是正し得るかといふに曰く斷じて不可能であるばかりか、下手な說明でもしやうものなら却つて火に油を注ぐやうなことになる。米國に漲る此の空氣を大統領が考慮に入れることは政治家として當然であらう。と同時に資本家の意向はどうかといふに由來大統領が餘りにも勞働者の肩を持つといふ理由で資本家は悉く大統領に或種の不滿を感じてゐる。

過去六ケ年間に米國は失業者救濟や經濟パニック應急處置のためにニユーデール政策を適用し、莫大の借財を負ふた。米國政府の負債が今や四百億弗に達してゐるが、資本家達はそれを攻擊の材料として事每に現政府を非難攻擊してゐる。大統領としてもいつまでも資本家と反目してゐては不況打破を有效に處置することが困難である位のことは今日では容易にこれを承知してゐる。

從つて機會ある每に資本家の歡心を得ることに注意を拂ふに至つたこともこれ又見のがすことは出來ない。不況のために一時飛行機工場が此處彼處で閉鎖され工場員にして失業せるものが多數出來た。しかるに日支事變及び歐洲政局の動向が俄然軍用飛行機の需要を增加し、其註文が米國へ殺到した。その註文のために英佛代表者が國務長官と直接談判をやつた事實がその後羅府近郊で試驗中、佛國將校が墜落したこ

となれば米國には外國から機械類を輸入する必要がないからだ。

之を他の言葉で云へば獨逸や伊太利などの點から考へても貿易上米國のよき相手ではない。のみならず、前記の如く彼等によつて中南米の市場までも荒されるとすれば、却つて米國の商賣敵である。かういふ風に研究をつゞけると、米國大統領のあのコーランテン　スピーチが成る程と讀者へハッキリするであらう。

本氣になつては駄目である

シカゴにおける大統領のあの有名なコーランテン　スピーチを日本人が憤慨する必要はない。日支事變に關する限り米國は日本の藥にもならず、それかと云つて別に毒にもならぬ。米國人の仲間で日本の人氣がよかれ惡かれ、いづれにしても物質的の損得はない。人氣がよいからと言つて日本の雜貨や、その他の日本製品が米國でよく賣れるかといふに現狀の如き不景氣では先づ見込みはない。

日支事變と無關係で、米國の國產品を使用せよのスローガンが米國を風靡してゐる時代だからどうにもならぬ。どの英字新聞を見ても、米人は米國產品を購入せよの文字が殊更に書き出されてゐるではないか。時代がさうなつてるのだから仕方がない。日露戰爭當時の如くに米國が日本の外債募集に應じてくれるやうなことは天が地に引つくりかへつてもありはしない。

現代の米國は戰爭入費捻出の外債募集なら相手がいかなる國であつても絕對に應じない。昔の戰爭と違

濟政策上日常必要品は一切輸入禁止の姿となつた、從つて米國品を購入するのは軍用品位のものである。しかしそれとても英佛の註文に比較すればお話にならぬ程小量である。英佛の註文は前述の如く軍用飛行機だけでも現狀がつゞけば一ケ年二億弗に達するといふ豪勢ぶりだが、この外英佛と密接な關係を持つネザランド國や濠洲、カナダ、英領印度、ビルマ、英佛アフリカなどを算用に入れると莫大な量となる。

取引關係上米國が利益のすくない日本の註文を蹴つて專ら英佛の註文のみを引き受けるといふ態度に出るのは無理のない話である。果せるかな、英佛の軍用飛行機註文で米國飛行機製造會社に時ならぬ黃金時代が到來した。資本家がニコ〳〵顏で米國政府のこの英佛ヒイキ方針を悉く歡迎し、職工も仕事口を得るから大喜びである。この英佛の軍用機註文中には支那蔣介石あてのものも亦多數あるであらうことはいふまでもない。

米國が二月中に支那へ直接輸出した飛行機や部分品が僅に十六萬弗だが、この事實は間接に英佛を通じて大量の支那行き註文が充たされてることを語るものと思へば間違ひはない。以上の事實によつて見るも米國の輿論は一方において弱いものにヒイキするといふ氣分と他方において金儲けの多い方へヒイキするといふ慾張りが多分にてつだつてゐる。實に困つたものである。

獨逸、伊太利はあの通り、國內資源に乏しいからその資源を外國から仰がねばならぬが、その代價は製品によつて支拂ふといふ方法でない以上取引は出來ない。例へば、メキシコから油を買ひ、その代償に獨伊製の國產機械類をメキシコへ渡すといふ方法である。しかし此取引方法は米國に對しては駄目である。何

米人は無論そんなことを悉く了解してゐる。だから私に言はすと、今後日本は眞面目に米國を相手に議論などせぬ方がよい。今後日本は一切默殺主義で一意專心自己の計畫を實行すればよい。日米間にそんなことが原因で戰爭が起るやうなことは絕對にない。それ程米國は無智でもなく又無謀でもないからだ。

日本は眞劍、米國は冗談半分

我々在米同胞としても生活に不安を感ずるが如きことは斷じてない。米人は旣にのべた如く個人としては實に物判りがよく親切でもあり、亦任俠もある。新聞や放送や映畫などできいたり、讀んだり、見たりすれば今にも在米日本人がやつつけられるのではないかと憂慮されるが、在米同胞は何處を風が吹くかといふ位にも排斥を感じて居らぬ。

つまり米人は無暗に日本人を迫害する程無茶な人間ではない。表面ではあれだけ不人氣な日本でありながら旣に現職を退いた故齋藤大使の遺骨を米國巡洋艦で日本へ護送するといふところに實に米人の人情美が光る。大統領夫人が齋藤未亡人を其アパートに訪ひ未亡人のチークへ溫かいキツスをされたことなどもこれ亦典型的の米人の麗しい點を遺憾なく發揮してゐる。

故齋藤大使の死を弔ふ米國新聞の論調や米國議會の追悼の辭などは至誠迸しる同情と感激との言葉で充ちてゐる。なんと云つても米人は個人として又とない人情に厚い感心な國民である。この外にも感心させられる例がいくつでもある。例へば南洋統治群島の防備に關する新聞紙のデマ報道を斷然虛報だと言明し

つて此の頃は二億や三億のハシタ金では戰爭はつづけられぬ。一ケ年に五十億、六十億の呼び聲だから丸で桁が違ふのである。日本の國產品も買つてくれず、外債應募もしてくれぬとしたら何處に取り柄があるか、問題はそこである。

だから私の主義は米國の人氣を氣にする必要もなく、亦そんなことで餘計な心配をしないで、日本は支那において一心不亂にすすむべき途をすすむことだといふのだ。蓋し米國政治家や一般米人は聰明だから日支事變がどうして起つたか、日本が今いかなることを計畫してるか位のことは別に說明をきくまでもなく一から十まで知りぬいてゐる。

領土不可侵だの門戶開放、はては機會均等などといふが如きも實は種々の事情上掛引のために叫ぶに過ぎない。あの廣大な佛領印度支那は八十年前までは支那領土だつたが、それをフランスがケロリと嘗めてしまつた。これが果して領土不可侵であるか、實にチャンチャラおかしい。米國はそんなことを充分承知してゐる。

英領香港はどうだ。マカオは何たる事だ。それから支那領土の眞中の上海や天津に外國租界といふのがあるが、其處には外國人の裁判所や市政廳や警察署が設けられ、各國の軍隊が兵營を建てて屯營してゐる。これを例へば、羅府市の一部に日本の租界が出來て其處では日本の法律のみが實施されるとしたら米國人はそれをどう見るだらうか。この矛盾を平氣で默視する米國が九ケ國條約や領土不可侵を叫ぶのは寧ろ滑稽の一種である。

支事變などが起れば野次半分にまぜくりかえして面白がつてゐる位が相場である。日本がそんなものを相手に眞面目に交渉してたら實際馬鹿らしい。

白人から妬まれるのは日本が強いからだ

在米同胞は表面では排斥されたやうに見えるが實際は排斥の苦しみなどを少しも感じては居らぬ。日本政府が在米同胞を棄民扱ひにして顧みないなどと在米同胞中にも一時不平をいふものがあつたが、今頃はかゝる愚痴をコボすものは殆どないと言つてもよい。多事多端の日本政府に此の上心配をかけてすむか、さうでなくても日本は非常時ではないか。

政府からヘルプして貰ふどころか、在米同胞の方から進んで日本政府のヘルプをせねばならぬといふのが、現時在米同胞の氣持である。今回の日支事變において國防費や慰問費が間斷なく獻納される裏面に在米同胞の祖國愛が一人々々の胸の中に燃えてゐることを私は感じて實に愉快でたまらぬ。日本が強くなればなるだけ白人種から妬まれるのに不思議はない。

日支事變以來どちらかといふと在米同胞は米人の多數からねたまれて可なり嫌がらせを云はれるが、それは寧ろ大和民族としての光榮である。支那人などは今頃は何處へ行つても米人社會から寧ろ可愛がられるが、その理由は支那が弱くて連戰連敗して、いかにも可哀想だからである。日本兵が強くて日本が隆々の勢力であるが故に、在米日本人が排斥を受けるといふことはこれこそ日本人の肩身が廣くなるわけで

て米國上院海軍委員會を驚かした米國務省の態度などは就中米國らしいやりかたである。

四五日前のことだがグアム島防備の可否について海軍委員會が調査中、たま〳〵南洋統治領防備が話題にのぼつた。甲論乙駁或は日本をヒイキしたり、攻撃したりしたが、その際加州選出のジョンソン氏が日本が果して不都合なことをしてるかどうか、國務省へ問合はすが早道だと提案したので衆議一決、直に國務省へ問合はせた。

近頃軍用飛行機販賣禁止で、どちらかといふと日本を繼子扱ひにしてる國務省が「南洋統治島において日本は防備なんかしてはゐない。又米國委員が調査のため出張せるに對し、その調査を拒んだやうなことは絶對にない」と一から十まで日本の主張を裏書して日本を辯護したからサア大變だ。これには上院委員會の反日派のピットマン氏もロアングリだつたが、國務省が開放的で正直で掛引のない點が此處にも遺憾なく麗しい米國魂を見せてゐるではないか。

米國新聞としても從來のデマ宣傳の手前穴へでも這入らねばならぬ立場だが、先生達は凉しい顏をして國務省の答辯をそのまま麗々しく書き立てて別に恥づかしいなどと考へては居らぬらしい、と同時に其記事を讀む一般米人にしてもアッサリしたものである。これは何を語るかといふに結局、極東問題を眞面目に考へて居らぬ證據である。

日支事變は日本國民には大切な生命線である程重大事件だから放つてはおけぬが、米人の立場から言へば、米國にはお金も澤山あり、土地もありあまる程あるから東洋なんかどうでもよいのである。だから日

唉でも吐きかけてやりたい氣になる。

外國における日本公債について見ても判るが、日本は未だ曾て一回も利子の支拂を怠つたことすらないぢやないか、英佛の如きでさへ、米國から借りた世界戰爭當時の借金を元利共其まゝ今なほビタ一仙も拂はぬといふ不始末である。

人情を離れて日米親善なし

私は米國に殆ど四十年住んでゐる。その間ハイスクールから大學へと通學し、への字なりではあるが四五年間苦學してやつと卒業もした。無論白人と洋食をたべるチャンスも可なりあつた。日本人が排斥される場所へも數限りなく臨んだ。で米人といふものをよく知つてゐるといふ自信をも持つてゐる。この自分の體驗を土臺として割出したのが、今日まで發表した結論である。

從來一部の日本人識者が考へ出した日米親善工作が遺憾ながら米人の氣持にピツタリと來なかつたのである。例へば米國に住む日本人は日本食をたべるな、言葉も日本語は決して話すな、日本人街の店なども日本文字を使用するな、歌なども日本歌、特に地方の民謠、例へば博多節、二上り新內、安來節等々は禁物だと考へられた時代があつたが、そんなことが日米親善の害になるやうなことは絕對にないことが、その後だん〳〵わかつて來た。

お酒を飲んで醉へばだらしなく大聲をあげて歌ふ、「日本人醉つたくれも、米人醉つたくれも」その點で

ある。

こう考へると日本人排斥は寧ろ威張つてもよい程の光榮である。この喜ばしい現象を反對に失望したり悲觀したりするのは馬鹿の骨頂である。日本人が今後だん〳〵米人から同情して貰へるやうになつたら其時は日本が下り坂になつた時である。白人等が日本や日本人の惡口をいふことが烈しければ烈しいだけ日本が偉くなる證據であるから、私は時によると白人から排斥されることを喜びたい氣になる。

日本人たるもの決してこんなことに泣言を言つてはならぬ。窮すれば通ずるといふが、世の中の事は萬事その通りである。獨逸や伊太利には國内に資源がないといふので有名だが、その「持たぬ國」が製造工業を盛にして中南米東洋方面へ機械類を賣り出し、「持つ國」の英米佛を世界市場から追ひ出さうとしてるが、あの勇氣と努力とを我々は學びたい。

日支事變にしてもあれだけの戰爭をやるには入費も澤山要るであらうが、その入費は財布の底を叩いても銃後國民が萬事引き受けた、心配ないぞ、といふ愛國心で萬事を押立てて行く勇氣がなかつたら何事も出來ぬ。私が一番癪にさはるのは米國歸りのインテリが歸國後間もなく一カドの日本通顏をして日本のアラさがしをやることである。

日本は不景氣、氣候が惡い、稅金がかかる、賃銀が安くて物價が高い等々と一から十まで日本の惡口でかためた話をきかされると「コン畜生奴！　何をぬかすか、帝國の軍用飛行機や皇軍の凛然たる勇氣や銃後國民の赤誠などは金では買へんぞ、物事を金で勘定するから、さういふ不認識のことをぬかすのだ」と靑

民族精神を尊重

アメリカといふ國際大舞臺に立つて世界の歴史や人類の動行を考へると國家や民族の榮枯盛衰がハツキリと判るやうな氣がする。一つの國家や民族が滅びるのも榮えるのも民族そのものの氣持からである。蓋し外國の侵入を妨ぐといふやうなことは枝葉の問題に屬し、先づ民族そのものの腹を造ることが大切である。

國が滅びるのは内部からであつて決して外部からではない。私は全生涯の大半をこうして米國で過ごしてゐるが、その長い在米生活において今後益々日本を盛んならしむるものは日本を護る日本民族が内部から守り立てる日本精神であることを痛切に感ずる。歐米に遊學して泰西の學問を學ぶことは無論よいことではあるが、それ等は日本の柱石となる民族精神指導をするものではない。

支那が何年經つても眠りから醒め得ぬ原因の一つは支那民族の指導者たちが支那固有の支那精神を全く忘却して徒らに泰西の文物のみに迎合し、これをそのまま移植し、これによつて新しい生命を植つけんとしたところに大きな禍ひを生じてゐる。國民政府の巨頭を一度眺むるものが驚くであらうことは彼等が一人殘らず歐米大學出身のお歴々であることである。

米國大學を出た者は卅歳になるかならぬかで早速遣外大使として支那を背負ひ樞位を占むるやうな例がいくらでもある。支那人の傳統的至寶を投捨てて一にも歐米二にも歐米と徒に歐洲や米國を崇拜する所に

は同じことだ。飲めば醉ふところの酒を飲んで、うかれぬ人間が何處の世界にあるか、ネバーないのである。蓋し人情を無視したところに眞面目な親善はない筈だ。わが南加では今や到るところで音頭踊りが流行する。

鹿兒島小原節、岩國音頭、江州音頭、東京音頭、櫻音頭等々が、何萬といふ白人觀客の前で踊つて踊つて踊りぬかれ、その踊手が英語を通用語とする米國生れの第二世日本人青年男女だから實に之こそは變りダネである。そして此の音頭を白人がトテモ歡迎し、白人學校で催しがある場合には音頭を見せてくれと、日本人學生にたのんだ程の人氣を博した次第だ。

白人の前で日本の音頭を踊るなんて、排日のタネをまくも同然だと最初一部の日本人間では音頭が問題となつたが、やつて見ればそんなものではない、排斥のタネを播くどころか却つて白人の方から歡迎するといふのだから豪勢だ。四十年米國に住んで居るかくいふ拙者が最初にこの音頭を米國在住の日本人諸君へ流行させたのだから私たるもの豈、鼻を高くしないで居られやうか。話がわき道へはいるが、米國で音頭が流行したお蔭で日本着物が澤山賣れた。

國產品が米國で賣れて行くのは日本としても喜ばねばならぬことだ。日本の音頭が在米同胞間に流行するといふこと、及びそれを白人の悉くが歡迎するといふところに我々が深く學ばねばならぬ敎訓が認められるのではないだらうか、人間それ自身の姿其儘でお互が接するところに親善の實が結ばれる。

のではないか。

米國既に然り、その他の白人種國が今後日本を排斥し、日本人を繼子扱ひにするであらうことは喋々を要せぬ。これは何を語るかといふに日本人が、いくら至誠を披瀝して親善工作に精進しても恐らく、これといふ效果のないことを遺憾ながら立證してゐる。

今後と雖も白人種間に漲る此の人種的僻見を無視するわけには行かぬ。日本人が歐洲や北米乃至中南米大陸へのびんとするには、蓋し武力によるの外はない、しかし幸ひに日本は武力によつてまで白人種の侮辱に復讎せんとする程好戰國民ではない。日本が今後の運命をひらく場所は東洋より外にはない。斯く考へれば日支事變は日本が當然すすむべき針路を開拓するに過ぎぬ。

日本人が白人から保護を受けることも不可能であり、又白人國において平等の待遇を與へて貰ふことも絶望である。世界で日本人の權利を保護し、平等の待遇を與へてくれるものは日本帝國より外にないことを日本人は忘れてはならぬと同時に世界の何處へ行つても日本といふことを、いつも頭の中へおさめておくことである。

日本精神の閃めきといふのは卽ちこれである。時々昭和維新といふ言葉を聞くが、私はあの言葉が非常に好きである。明治維新のあの心持が昭和の時代にもあつて欲しいといふのがそれであらうと考へられるが、われ〱は明治維新當時に溯つてジツト靜思默考することである。

彼等の民族的誇りが悉く消滅、遂には民族それ自身を侮辱する事になる。之は其結果において白人種を根本的に他の人種よりも偉い者とする自己無視の思想に外ならない。

支那四億の民を指導する重要人物が自己を侮り同族の民支那人を下等視するやうな事でどうして民族的意識にめざめる事が出來るであらうか、支那を救はんとするには是等歐米大學出身のハイカラ支那人を現在の要位から蹴墜す事である。蓋し眞に支那民族を思ひ支那民族其儘の姿で支那精神を喚起し得る憂國の士のみが支那を救ふ事が出來るが、支那現在の癌はこれであらうと思ふ。

吾々は平素日本精神と云ふ事を口にするが、此日本精神が今日の日本を作り日本民族を導いた事を考へると肅然として襟を正さないでは居られぬ。日本民族を崇拜し其歷史を護り其傳統を繼承する所に日本精神が輝く。

祖國を靜思默考せよ

世界に正義人道自由を尊ぶこと米國及び米國民の如き國は他にはない。その米國ですら東洋人種であるとの單なる理由で日本人を繼子扱ひにする法律を制定してゐる。正義人道と平等とを叫ぶ米國が日本人のみに歸化權を與へない。白人との結婚をも禁じてゐる。

土地所有權や農園地借地權なども日本人に限り悉く拒否してゐる。移民法の如きは日本人のみに絕對入米禁止の條項を施行してゐる。そして今や日本人には漁業をも許さぬといふ議論が加州議會で起つてゐる

在米同胞としては手つ取早く應分の獻金をすることがモツト大切だ。

此意味において自分の生れ故鄕の町村へ獻金することなどは非常に好いことと私は信ずる。一人五百圓、三百圓、中には千圓、二千圓といふやうな大金を獻金する在米同胞が多數あるが、しかもその奇特の人々が平素朝に星をいただき夕べに月を拜みながら筋肉勞働に從事する眞面目其ものである人々であることを發見する時に凡てが悉く感激である。

故國日本においても五百圓、千圓の獻金をする人は餘程の金滿家でなければ出來ないと傳へられるが、しかるに在米同胞間の獻金者は場合によつては一ケ年間の純益や粒々辛苦して貯蓄したお金のスツカリを投げ出すとも、お國のためなら惜しまぬといふところに外國に住んだもののみが感ずることの出來る祖國愛をしみ〴〵味はうのである。蓋し祖國を思ふといふことは自分の生れた家を思ふといふことから始まる。

老父母を日本に殘してるものは寸時も其老父母の事を忘れてはならない。老父母のないものは祖父母又は其他の近親者に對して父母に對すると同樣の氣持で親切を盡すことである。假令親族でなくても町村内のもので憐れなものがあればこれを助けるといふところに祖國愛が光る。遺家族慰問金獻納の精神が悉く此處から出發することを考へ私は喜びに堪えぬ。

死ぬ時に貯金をさげては行かれぬ

人間は何事をするにも自分の利慾のためでなくその一つ一つが悉く世のため人のためでなければならな

祖國を援助せよ

北米加州の日本人が陸海軍恤兵金の獻金や慰問袋その他自分々々の生れ故郷の町村へお金を贈つて出征將兵諸氏の遺家族慰問の費用として獻納するといふあの氣持は實に祖國を思ふ至誠の現はれである。在米日本人の聲價を高らしめたことと實に之に如くものはない。既に再三のべたやうな事情で弱い方の支那人に同情するといふ空氣の中にある在米日本人同胞が互に相呼應して祖國日本のために公然と銃後赤誠を披瀝することは其間往々にして困難もあり、亦それがために多少在米同胞が一時不評判を受けて意外の迫害を受ける場合がないでもないが、自分等の幸福や安逸はたとへどうなるとも今の場合それより祖國日本のために生命を捧げて忠義を勵んでくれる兵隊さんを慰め、其遺家族をヘルプしないでどうするかといふ氣持の下に我も〳〵と喜び勇んで多少でも祖國へ盡さうとするところになんともたとへやうのない日本精神が光り輝いてゐる。私がいつもいふ如く日本は米國と戰爭をしてるのでないのだから、日本人が祖國日本の非常時に際して一生懸命で微力を捧ぐる事が決して米國に矢をむける事とはならぬ。

其點を認識して在米同胞間の大多數の第一世、第二世が心から祖國日本を思ふてくれる氣持を眺めながら私は悉く感激に堪えぬ。海外輸出の增加に努力せよ、爲替資金のため貯金を勵めといふやうなことも大いに奬勵し、亦お互同胞が心がけねばならぬことではあるが、比較的小資本で其日々々の生活を營んでゐる

十弗の洋服に十仙ミールをいただきキャンプに寝起きしても高潔な人格涵養に心がけ正しい道をすすめば米人が日本人と雖も尊敬もし、又充分たよりにもしてくれる。この節日本でも日の丸辨當が流行するといふことだが、蓋しこれは日本人に非常時の心得を準備さする教訓であらう。誠に喜ばしいことである。平素から握り飯を「おいしい〳〵」といふていただく習慣をつけて置けば、イザといふ時に不自由はない。

之に反し平常お膳つきの御馳走や高價なベッドに寝る癖をつけ、安逸を貪つたら、イザといふ場合に張り子人形のやうなからだになつて、お國のためにお役に立つことは不可能である。在米同胞の立場は純然たる平和の鬪士も同然である。銃劍をさげて命の取り合ひこそせぬが、われ〳〵は海外に進出し日本を活かすところの平和の戰爭に從事してる兵隊である。

其戰場の勇士が張り子人形のやうな氣持でどうするか。卽ち徒らにハイトンな生活にふけり非常時氣分を忘れては祖國に對して相すまぬ儀である。

日本式の衣食住、昔を忘れてはならぬ

日本といふ國は茶粥や麦飯に味噌や大根漬で人間の子を育てる國である。私は老人ぢやで今時のことは知らぬが、自分の若い時は日本の田舍に行けば金持も貧乏人も、みんな茶粥や麦飯で成長したものである。冬など、どんなに寒くても足袋一つはくでもなく火鉢があつても若い者が寒さうな風をして手でも出すと老人から火箸で毆り飛ばされるやうな場合があつた。

い。事業を起してお金が儲かればそれも世のため人のためであると、其儲けたお金を世のためや人のために善用することに心がけねばならない。人間の壽命は六十年か七十年にきまつてゐる。百年も二百年も生きられるものではない。たとへ百年も二百年も生きることが出來るとしても、いつかは此世を去らねばならない。

此世を去る場合に、幾百萬弗の富があつてもそれを携帶するわけには行かぬ。貧乏人も金持も素裸で來世へ旅行せねばならぬ。だから人間は立派な方面に富を使ふことによつて花が咲く。何十萬弗、何百萬弗の富の番人となつて慾張つた生活の中に一生を終つて、それがどれ程の譽であり、又樂みであるか、それこそ寶の持ちぐされである。これを稱して金を持つた爲に此世から生き地獄におちたとよぶのである。

かかる人間は決して愉快でもなく亦幸福でもない。自分の富を薄倖なものに分配し、慈善と同情と親切との生活に精進し、人を喜ばせて、それによつて自分も愉快を感ずる生活に入ることが出來てこそ、此の世からの極樂である。此の心がけに最も大切なことは平素修養を怠らぬやうに努力することである。人間は贅澤をせねば健康を害するやうなことはない。

高價な衣服や宏荘な邸宅に住み、山海の珍味をいただくことによつて其人のネウチが上るものではない。他人に迷惑をかけぬためには身體を清潔にせねばならぬが、それかといふて別に美衣美食でなければならぬことはない。それよりも心に錦を衣ることが何よりも大切である。例へば絹布團や絹着物を着て高價な洋食をいただき宮殿のやうな家に住まはねば日米親善が出來ぬといふことは絶對にない。

昔の人間はどんなところへ寢ても、からだが痛いと思ふたことがない。どんな食物をいただいても不平をいふたことがない。着物でも其通りでセカンドハンド、オーライ、他人のおさがり物オーライ、十弗のスーツ、オーライ、どんなものでも文句なしに着て歩く、だからいつ日本へ行つても、困るやうなことはない。大體アメリカではお吸物一杯にきまつてゐるが日本では二杯までオーライである。

又アメリカの一弗が日本へ行けば三圓以上になる。なつかしい親兄弟や親族が日本には澤山ゐる。その人々が地方ナマリの言葉で昔話でもしてくれることを考へると、やはり祖國はいいなあといふ感じが起るしかるにも拘はらず、折角なつかしい故郷を訪ひながら不平ダラ〳〵で尻に帆かけて米國へ飛んで歸るといふのは平素の修養が足らぬからである。

食堂のウェーターを海軍將校と間違へた話

米國において其半生を過ごしたものが日本を訪問した場合に握り飯を頬張り味噌汁をウマイ〳〵といふて食ふ位の心持で居れば日本の人々が感激もし、又喜んでもくれるが、これに反し、米國を鼻にかけて日本を馬鹿にでもしたらそれこそ大變だ。昔の米國歸りのインテリ階級の中にはこの種のタイプのハイカラメンが多數だつたが、幸ひに今頃の米國歸りの日本人は祖國愛に燃えるものばかりだ。

在米支那人でさへ平素の貯金を投出して蔣介石政府へ貢いでゐるではないか、況んや忠誠無比を以て世界に鳴りひびいてゐる日本人においておやである。白人から少々誤解を受けても、そんなことを氣にする

米の飯の握り飯にお豆腐などは上等の御馳走の方であつた。米國に住む日本人は握り飯やお豆腐を田舎料理のやうに冷笑するが、今から五十年も前の日本では握り飯やお豆腐はハイトンな御馳走であつた。私などは此習慣があるためか今日においても握り飯が何よりの御馳走である。今頃の若い者は洋食やハイトンな日本料理を食ふて居るから握り飯を馬鹿にする惡癖があるが、實に嘆かはしいことである。

平常は麥飯か、茶粥をすすつて大根を齧りそれが一旦病人になれば始めて滋養物を取るといふ建前から握り飯にお豆腐の御馳走がふるまつて貰へたといふのが、私等の若い時代の生活狀態ぢや、私が自慢をするわけではないが、今日では日本でも其握り飯が大流行ではないか、日本の兵隊が強いのは握り飯を食ふからである。大體お豆腐や、オカラは滋養に富んだ食物である。

斯ういふ物さへ食ふて居れば、からだが衰弱する心配はない。今頃のインテリ連が、たまさか日本へ歸ると日本へ著いたか著かぬかに日本を嫌ふて米國へ飛んで歸つて來る。疊の上に寢ては、からだの節々が痛いとか、便所が臭うてやりきれんとか、食物がまずいとか、自動車がすくないので不便だとか云つて不平だら〳〵である。私はかういふ話をきく度每に「此奴もツマラン奴ぢやの―」と思ふ。

麥飯や茶粥を食ふて育つた日本男兒ではないか其日本男兒が米國へ來て燒けくさしの肉を食ふことを覺えたり、青草の葉へ白味噌のやうなものをぬりつけて「サラダ」で御座いのとハイトンな眞似を覺えてそれがために昔のことを忘れるとは何事ぞと、叱り飛ばしてやりたい氣になる。人間が昔のことを、いつまでも忘れさへせねばあやまちはない。

トンなホテルへ行くと、何處が何處やらサッパリ判らず、悉く迷ひ子になる。今頃は一流のホテル食堂へ行くとウェーターが海軍將校のやうな禮服を着てゐる。この間も或日本人から招待を受けて洋食の御馳走になつた、其時に米國海軍將校らしい人が數名食堂に來てゐるのに會ふた。後でそれが將校ではなくて實はユニホームをつけたウェーターさんぢやといふ事が判つたが、私はそれを知らぬので「此日本人は米國海軍將校と平素心易くしてゐるのかいのー」と交際が廣いのに感心してゐた。其内に其海軍將校がスープを持つて來てくれるではないか、其處で私が「お前は海軍將校のやうぢやのー、わしは、お前は米國海軍代表の將校かと思ふた」と、ありのままを語ると其ウェーターが私の肩を叩いて、サンキュー〳〵といふて喜んだが、お客樣達も腹を抱えて笑ふた。

洋食の食ひ方と老人の無作法

洋食も時と場合では決して惡い物ではないが、よく考へて見ると白人といふ人種も物好ぎだと言へば云へぬこともない。その晩餐會において最初にオレンヂ　カクテールを佛樣へ供へる道具のやうな器へ入れて運んで來た。オレンヂとグレプフルーツとの中へ砂糖がふりかけてある。

それをモンキーの前足のやうな格好のフォークで、お客がたべてゐる。それがすむと、兩側へとり手のついた茶飲み茶椀へスープを入れて私の前へ持つて來た。スープを飲むスプンが子供のおもちやのやうなもので、其形がちやうどデン〳〵太鼓のやうである。

ことなく祖國日本を護る所の凡ての手段を講ずるのが日本人の義務である。私は平素なんとかして少しでも祖國日本のお爲になりたいと思ふて及ばずながら日本を忘れぬいろ〱の方法を講じてゐる。

大體日本には米國程お金がないから衣食住にしても日本人は決して米人の眞似は出來ない。しかしながら日米親善は何も米人同樣の衣食住をなすことではない。私は南加日本人の仲間におけるナンバーワンの蠻カラ日本人として知られてゐるが、一方において有がたいことには實に感謝に堪へぬ程米人からも可愛がられてゐる。年に一度や二度は立派な米人から招かれて御馳走になるやうなこともある、その場合いつもオバーシヤツで出かけて行く。

それから私は老人ぢやでややこしい禮儀作法は眞つ平ごめんであるが、私の無禮講を米人達が悉くゆるしてくれるから面白い。此の間も立派なホテルによばれ、例の如くオバーシヤツで出かけて同席者を悉く笑はしてやつた。大體私は米國に住んで居りながら活動寫眞へも滅多に行つたことはない。トーキーといふものも一二度見たことがあるが、あれを始めて見た時は實に驚いた。

ワシントンへ出張した折のことと記憶するが、活動寫眞の繪が口上をいふではないか、こいつにはビツクリした。それから家へ歸つて友人に其事を話すとそんなものは珍しくもなんともない。十年も前から流行するトーキーといふのが、それぢや〝をぢさんも餘つ程田舍者ぢやのー〟といふて笑はれた。私はそれ程の田舍者である。

洋食の如きも長い間立派なところへ行つて御馳走になつたことはない。そんなわけだから、たまにハイ

何はともあれ白人と同席して飯を食ふ場合の私の態度はザット以上の如くだが、それにしても未だ曾て一度も白人からいやがられたこともなく却つて人一倍に可愛がられた。蓋し洋食の食ひかたの上手、下手で人間が馬鹿にされるやうなことは決してない。

排日米人を相手にせぬがよい

以上述べた如く米人は實に話せる國民である。親切でもあり思ひやりもあり同情心も深く又義侠心もある。

新聞紙上ではとても日本人が排斥されるやうに見られるにも拘らず何處を風が吹くかといふ呑氣さで吾吾が米國で暮して行けるのは、米人の多數が前述の如く個人として人柄がよいからである。

然るにも拘らず對外的には大變日本人が米人から迫害され排斥されてるが如くに想像されてゐる。其の原因は主として新聞記事や放送がさうするのだが、新聞や放送はどんな人物の言ふことを掲げるかと言ふに十中八九までは野心滿々たる政治家の言ふことばかりである。

例へば加州における排日の空氣を見るに平素は平穩無事であるにも拘らず議會開會時期が來るときまつたやうに排日氣分が煽り立てられる。これはどう云ふわけかと云ふに排日を專門とする者が議員中に存在するからである。日本人が此の少數政治家の自家宣傳の道具として其の犧牲に供せられてゐるわけだが實

其のスプンで少しづつ啜るのぢやでなか〱ラチがあかぬ。こんな事をしてゐたらスープを飲むのにオールナイトかかる、そこで私はスープ椀の兩側のとり手を抱へて一氣にグウーと飲みほしたが、一秒時間もかからなかつた。その次に給仕人が、チキンが欲しいか、それともステツキが好きかと尋ねたから、どつちがうまいかと問ひ返すとどちらもよく出來てゐるといふから、それでは兩方をくれと註文した。

兩方は上げられません、どつちかにきめていただきたいといふではないか、ジヤー君にまかすから其處はエエ具合に取り計らへと日本式に出ると、そういふわけにはいかない、お客樣の方でハツキリ定めて貰はんと困るといふのである。成る程日本食と違つて洋食はエエ具合に見計らへといふわけにはイカンかも知れぬ。それではチキンをくれとチキンを註文すると、間もなくチキンが私の前に運ばれた。

其チキンデナーといふのが小さい足が一本ではないか、これに反し、外のお客は殆ど全部がステツキを註文してゐる。おいしさうな二インチも三インチもあるかと思はれるやうな厚い肉が皿の中へ、すはり込んでゐる。それに比べると私の前にあるチキンの足は實に貧弱である。試みに給仕人をよんでチキンの足とステツキと變へては貰えんかと尋ねると、給仕人がいふには今頃そんなことをいふては困るといふのである。仕方がないからチキンの足で滿足することにした。さてステツキを戴いてる人々はどうかといふに皿の中に赤い血が流れ出るやうな半燒けの肉を食ふてゐる。丸で動物園の獅子か虎のやうな有樣である。なま肉をたべるのは猛獸より外にはないが、その眞似をせんとインテリの組へ入れて貰へんといふのは實になさけないと、洋食をいただきながら一人でそんなことを考へた。

二世問題に關する日本外務大臣の答辯

いつか帝國議會で外務大臣が米國の第二世問題に關し議員の質問に答へ、日本精神を教へ込み、それによつて米國精神と相呼應して日米親善増進を計りたいと至極尤もな意見をのぶるや、米國における排日專門屋が例の調子で日本政府が米國市民たる第二世に日本精神鼓吹教育を計畫してるなどと待つてましたと言はぬばかりに排日宣傳を始めた。

蓋し外務大臣の答辯は一點非難のない實に立派なものである。即ち日本精神といふのは日本においてこれを日本精神とよぶが、米國ではこれを米國精神とよんでゐる。正義を愛し人道を保護する精神が即ちそれである。第二世に正義人道の教へを吹き込むことが何故に惡いか。

其當時米國關係の日本人先輩の或者や第二世の一部に此の外相の答辯が米人間に誤解を生ずる恐れがあるなどと、わざ〳〵白人の新聞に聲明を出したり、或は稍もすれば外相を非難したりしたものがあつたが、これなどは自らの不認識のために却つて排日屋のペテンにかゝつた好例である。日米親善といふことや米國に忠誠な第二世を養成するといふことは日本を敵とし日本の事なら直接間接惡口をいふことでは決してない。

第二世の一部に今なほ内心は兎も角表面だけでも米人に對し日本に好意を持たぬ風をすることが、米國市民として立派な第二世であるかの如く考へてゐるものがないでもないが實に不心得も甚だしい。外相の

に困つたものである。加州外人土地法の如き例へば千人の加州人中九百九十人まではあんなものには不賛成である。其の證據にはあれだけ大騷動してパスした土地法が其後果してどうかと云ふに農業に關する條項の如き殆ど有名無實である。眞面目な加州人の多數が日本人農家をいじめることを好まぬ、これが何よりの好例である。

だから彼等は日本人に對しよかれ惡かれ問題が起ることを祈り問題が起ればそれを惡用して日本人排斥運動に拍車をかけるのである。

此のタイプの專門屋が跡を斷たぬ限りわけのわからぬ排日運動が今後も續くであらうことは別に多言を要せぬ。でお互が此の排日專門の政治屋に宣傳の機會を與へぬやうに今後十分心がくることが大切である。

機會を與へぬと云ふことは彼等を完全に無視すると云ふことである。換言すれば彼等を相手とせぬことである。例へば彼等の聲明を反駁することも彼等に機會を與へることとなる。そして彼等はそれを待ち構へてゐる。諺に相手のない喧嘩は出來ぬといふが日本人側で放つたらかして相手にせねば彼等は困るのである。

第一世も第二世も將來これ等排日專門屋に對する場合此の無關心態度が一番賢明であることを記憶して貰ひたい。

るが如きことは私に言はすれば馬鹿の骨頂である。こんな不謹愼なことは今後十分愼むべきだ。

人種の相違といふ境界線は除去出來ぬ

四十年米國に在住して實地に米國を見聞した私に言はせると、在米日本人問題は其非が決して日本人にあるとは思へぬ。私が既に述べた如く日本人が米化しないといふことも根據なき口實に過ぎない。日本人は凡ての手段方法を講じて自分の缺點と考へられる點の是正に努めた。どんなことをしても日本人は結局白人並に待遇されることの不可能な事實が遺憾なく立證されたと云つてもよいが、この排斥が悉く人種から生ずるものと思へばこれ又間違ひない。

こちらがいかに同化せんとしても相手がこれを拒めばどうにもならぬ。在米日本人の立場は即ちそれである。日本が偉くなつて世界の大舞臺に顔を出せば出すだけ在米同胞が米人から嫌はれるが、これは止むを得ぬ。たとへば加州議會が日本人排斥を目的とする法律案を提出するのも日本が強いからである。早い話が移民法が改正となつて以來、日本移民は絶對に入米禁止である。

從つて歸化不能の日本人は玆十年も經てば殆どその跡を斷つと言つてもよい。その少數日本人をいじめるために百姓はやらせぬ、魚は取らせぬと丸で我々をかつえさすやうな法律を作るといふのは何も加州在住の日本人にさうしなければならぬ非があるからではない。加州議會に選擧されるほどのものに其位のことがわからぬことはない。私が平素くり返し〳〵のぶる如く、あて推量や想像で犯罪人であるかの如く他

答辯で第二世が迷惑をしたなどと平氣でのべ立てゝゐる第二世第一世を見る度毎に私は大豆のやうな涙を流して「この馬鹿野郎、ユーはツマラン奴ぢやのー」と立腹せずには居られない。

少しは眼を開いて米國における歐洲移民の心境と、これに對する米人の態度とを研究するがよい。これを例へば、スペイン內亂の共產派に參加したスペイン系米人第二世が今頃多數米國へ歸還して此處彼處でフランコ政府攻擊の集會を催してゐるが、これに對し米國新聞は太鼓を叩いて調子を合はせてゐる。

それから又チェッコ國が獨逸に合併されて華府にあるチェッコ公使館閉鎖が本國から發表されたにも拘はらず、チェッコ系米人第二世が公使館に張り番をして、飽くまでこれを其のまゝ維持すると意氣込んでゐるに對し米國新聞は此處にも悉く其の行動を聲援してゐる。米國市民でありながらスペイン共產政府の兵役に服して出陣すれば、嚴格なる意味において市民權を喪失する筈ではないか、然るに市民權を喪失するどころか、米國市民として容易に再び入米が許可され、歸米後も引きつゞきスペイン共產政府の提燈を持つてゐるといふに至つては米國の寬大さに驚かされる。

チェッコ國公使館の例も其の點では兄たり弟たり難しだ。これが第二世日本人の場合であつたら排日專門屋が果して默してゐるであらうか、又英字新聞がかゝる第二世の行動を同情的に支持するであらうか、問題は此處なのだ。日本人に關する限り彼等は神聖な米國主義を高調するのでなく實はそれを看板に日本人種をいじめんとするのである。

こんな手合ひのペテンにかゝつて日本人までがこの帝國外務大臣の當然きつた立派な答辯にケチをつけ

出來ぬ程、米人は不明ではない。知つて知りぬいて居りながら何となく弱い支那に同情したいといふのが彼等の道樂である。歴史や外交や國際經濟の動向に明るい學者達が日本の立場に對し就中最も強度のプレジュデスを持つてゐるのだから實に驚く。

こんな人物に對して日支事變の因つて來れる理由をのべて見たところで反對に理窟をいふ位が關の山で到底彼等を心服さすわけにはゆかない。世の中には「日本人は宣傳が下手」などと宣傳が上手でありさへすれば米人の同情を勝ち得ること位なんでもないやうに考へてゐるものがあるが、これなどは米國人氣質を知らぬも甚だしいと云はねばならぬ。

別に學問的に考へなくても素人にでも判る。日本の立場に對し米國大學の教授や堂々たる外務省の高官連が大とぼけで反對に横車をひくのだから困る。私が平素口がすえる程いふ如く米國大陸においてモンロー主義を振りかぶつてゐる米國がそれと同じ理窟が通用する東洋の一角支那大陸における日本のモンロー主義に對し、門戸開放を强要するが如きは矛盾極まることである位は百も承知である筈だ。

それから日本人が白人でないといふ理由で移民禁止、歸化禁止、白人との結婚禁止、土地所有禁止、農業經營禁止、等々の差別的法律を作つて事毎に日本人に機會均等を拒絶しながら、その米國がモンゴリア人種の領土極東において、機會均等を要求するのは實際何とも早形容が出來ぬ圖々しさである。今を去る十數年前、加州在住の日本人數萬に對し農業經營を禁止したため彼等が投資した農具その他の財産が有形無形に莫大の損害を蒙つたことは言はずもがなである。

人を中傷することを米國の法律は禁じてゐる。

日本人漁夫はスパイであるから今後漁業は一切やらせぬと雲をつかむ様ないゝところ加減な與太で日本人を大犯罪人扱ひすることは正に米國憲法の精神に違反してゐる。その位の事を知らぬ米人は一人もない。今回の漁業法案において米國地方檢事ともあらう程の法律家が先頭に立つてかゝる馬鹿らしい宣傳に浮身をやつして、在米日本人をいじめるといふのは唯わけもなく「日本の强いのが癪で叶はぬ」からである。

換言すれば日本が極東において憶せず、屈せず所信斷行に邁進し到るところで連戰連勝し、大國の支那を丸で子供扱ひにタックルしてるのが、なんとなくつら憎いといふやうなことが其の原因である。日本が今後更に强くなり、偉くなればなるだけ在米日本人が米國政治屋からいじめられることが益々烈しくなる位の覺悟は日本人の凡てが持つてゐるべきである。

在米同胞としてはこれ以上日米親善工作を試みる手段方法はない。今後在米同胞は一層らしく覺悟をきめねばならぬ。大和民族が歐米人の壓迫を蹴飛ばして極東において雄飛するためには大海の一滴に過ぎぬ在米同胞は喜んで、その犧牲となるだけの決心が必要だ。人種を異にする日本人が民族的の大發展をなすにはなんと云つても支那大陸の外ないからだ。

日本人迫害と眼糞鼻糞主義

私は宣傳を絕對に排擊するといふ主義を叫ぶ一人である。日支事變において日本の正義乃至立場が了解

たにも拘はらず、既に事變突發後二ケ年が經過した今日なほ平氣で聖戰をつゞけてゐる。國民達は爪の垢程も不平をいふどころか、更にすゝんで入費支出に大童となつてゐる。議會は政府を鞭撻して大いにやつてくれと力む始末である。

戰線における將兵は進むを知つて退くを知らぬ忠勇なものばかりである。そして事變後僅か二ケ年間に五十七八萬平方マイルに達する支那領土を占領した。こんなレコード破りの大勝利が歴史上過去においてあつたかといふに未だ曾てない、實に日本は驚くべき國民である。

米國人の多數がねたましい氣持となるのは此の點であらう。飛行機が非戰鬪員たる支那住民を爆撃して多數の死傷者を出したなどと何につけかにつけ日本へケチをつけんとする傾向が白人の一部にあるが戰爭となれば爆撃もやるであらうし、その多數の爆撃中には流彈もあるであらうが、かゝるアクシデントはいかなる戰爭においても發見されることで別に咎め立てすべきものでない位のことは賢明な米人達は十分承知してゐる。

然るにも拘らず尾にヒレをつけてとても仰々しく宣傳するのである。その反對に支那人の軍用飛行機が無茶苦茶彈を上海の米船に投下した際には鳴りをしづめてゐたが、この事實は一體何を語つてゐるかといふに日本軍が餘りにも强いので、只何となく其點がねたましく且癪にさはるといふ點に歸することが出來やう。

日本の立場やこれに關聯する事情を事理整然として説明しても今の場合、米人達は成る程と決して合點

今回加州議會へ提案された漁業法案の如きも萬一この法案が通過の上、實施されるとすれば、加州在住の日本人漁夫千數百名の莫大の投資がフイになつて仕まう。嚴格な意味においてこれは日本人の財産及び糊口の術を奪ふことでもある。位置をかへて假りに日本に住む米人がこんな目に遭つたとしたら米國新聞は日本をどんな形容詞でこきおろすであらうか。

財産を沒收し生活を脅やかすが如き結果を生ずる點において、加州に住む日本人の立場は恰も獨逸のユダヤ人同然である。眼糞が鼻糞を笑ふといふ諺は米國人が日本人を迫害するくせにユダヤ人待遇に關し獨逸を非難するが如きことに最も適中するのではないだらうか。私のやうな老ボレ爺でさへも、なほよく此の位の理窟は判る。況んや聰明な米國政治家や大學者においておやである。

日本の立場と出る釘は打たれる眞理

人種が相違する限り日本人が米國において白人同等の待遇を得やうといふことは先づ不可能と云つてもよい。劣等な生活をすれば劣等扱ひをされ社會的にも劣等視せられ、その反對にグイ〳〵頭をあげて成功すれば今度はねたまれていじめられる、どちらにしても人種上から來る壓迫は免れぬ。

迫害を受ける點ではずつと以前よりも日本が一等國の仲間入りをした今日の方が一層烈しいと言つてもよい。日支事變で皇軍が世界を驚かす程の實力を見せてゐるために白人種は片腹痛い思ひをしてゐる。

日本は貧乏國だから百萬の兵を動かすことは不可能である……そんな金があるものかと高をくゝつてゐ

してゐることが明白である。

次に研究すべきことはこんな法律が果して有效であるかどうかである。若し此の法案が日米通商條約に違反し、且米國憲法に違反すれば無論無效である。私の研究したところによれば此の法案は米國憲法第一章第一條第三項及び修正憲法第十四章第一條第三項に違反してると信ぜられる。

外國との通商に關することは凡て中央政府の權限に屬し、これを取締る法律制定は合衆國議會のみがその權能を有し、加州議會はかゝる權能を有せず、權能がないにも拘らず、日本人が魚類を賣買することを禁止する法律を制定することは明かに米國憲法第一章第一條第三項違反である。其次に米國修正憲法第十四章第一條第三項によれば法律の手續を經ることなくして各人が當然所有する權利を剝奪するが如き法律を各州が制定することを許さぬ旨が規定してある。

日米通商條約により日本人は米人及び他の最惠國民同等に米國において通商航海の權利が授與されてゐる。然るに何等の理由なくして加州議會が日米通商條約によりて與へられた權利を日本人から剝奪するが如き法律を制定することはこれ明かに米國修正憲法第十四章第一條第三項の規定に違反するものである。故に無效であるといふのがその理由である。

此漁業法案は加州沿岸において漁業に從事することを禁止するばかりでなく捕獲した魚類を運搬(航海)し、且陸揚して賣買(通商)することをも禁止してゐる。その點が日米通商航海條約に違反してゐるのである。

しないのだから實際始末に追へぬが、その理由は悉く前述のやうな次第だ。

問題の漁業法案は日米條約及憲法違反

加州議會で日本人漁業者を排斥せんとする議案が提出されてゐるが、この議案は左のやうなことを規定せんとするものである。

一、加州において漁業に從事せんとするものは漁業ライセンスの下附を受くる必要あり。

一、漁業とは海上において魚類を捕獲すること及その捕獲せる魚類を陸揚げして其賣買を商賣とすることを指示す。

一、鑑札を受くる資格あるものは米國市民たることを必要條件とす。

一、但し千九百四十年一月一日前は特に外國人と雖も米國へ歸化し得る人種に屬するものに限りライセンス下附を許可することを得。

一、千九百四十年一月一日以降千九百四十五年一月一日に至る期間は米國第一歸化書を保持する外國人に限り漁業ライセンスを許可することを得。

一、千九百四十五年一月一日以後は一般外國人には一切漁業ライセンスを下附せず。

以上の規定によれば不幸にして此法案が通過すれば、歸化不能の外國人は即時漁業は出來ないこととなる。しかして歸化不能の外國人と言へば、日本人より外にはない。從つて此法律案が日本人排斥を目的と

來ない、何となれば日米通商航海條約により米國領土において日本人は米國市民同樣の航海權及び通商權を有するからだ。

之をモット判り易く言へば加州領海内において日本人が魚類を捕獲することを禁止することは出來るが、三マイル以外の海洋で日本人が漁業に從事し、それによりて漁獲した魚類をその漁船により三マイル以内の加州領海に運搬し、これを賣買することを禁止することは出來ない。

之が卽ち日米通商航海條約の精神である。既にのべた如く米國憲法の規定により加州政府は國際又は州際間の航行及通商を取締る法律を制定する權能を持たぬが、その國際航海又は國際通商とは外國人と米人との取引をも含むこと勿論で、例へば日本人が加州領海において自由に航海し又は通商に從事することを禁止することは國際通商及國際航海を取締ることである。

從つて加州にかゝる權能はない。これが卽ち漁業法案が憲法違反であるといふ所以である。

排日土地法修正案解釋

次に目下加州議會に提出されてる排日土地法修正案とはどんなものか左に簡單にそれを述べて見やう。

現行土地法規定　第一歸化不能の外人例へば日本人は加州に於て土地所有は勿論農園地のリースも出來ない。

此法律を無視して土地法違反を共謀した場合その共謀者は二ケ年以内及び二千弗以下の處罰を受くるも

國際並に州際取引と加州の立法權

加州議會における排日漁業案は幸ひにして委員會の手で握りつぶされることとなつた。これで大概安心であるが、法律問題としては將來のためにも研究しておく必要があると信ずるので、更に詳しく愚見をのべて見やう。本漁業案は三ツの要素から成立してゐる。

第一、日本人の漁業を禁止すること。

第二、漁獲した魚類を日本人漁船により運搬することを禁止すること。

第三、それと同時に其魚類を陸揚げして日本人によりて賣買することを禁止すること。

が卽ちそれである。加州政府は加州領海內においてのみ取締りをなすことが出來る。海岸線から三マイル以外の海洋は一般法理の解釋から言へば加州領海ではない。從つて三マイル以外の海洋において日本人が漁業に從事し、その捕獲した魚類を漁船で運搬し及び賣買することを禁止することは出來ない。

加州政府の法律が有效である範圍は前述の如く三マイル以內の領海だ。で假りに、漁業それ自身は航海でもなく叉通商貿易でもないとした場合に加州政府が三マイル以內の領海において、日本人といふ外國人が漁業に從事することを禁止することは決して不法ではない。

何となれば漁業それ自身に關しては日米間に何等の條約がないからである。しかしそれと同時に三マイル以內の領海內と雖も日本人が船舶で往來する場合及び魚類を賣買する場合、これを禁止することは出

外人土地法修正案の目的

加州外人土地法は現在のまゝでは有名無實にして犯罪者を處罰することは殆ど不可能である。即ちサンデーゴ事件においてライト辯護士が米國大審院へ上告して幸ひに日本人側の主張が是認せられて以來加州外人土地法は蟬のぬけがらも同然となつた。

現行土地法によれば既にのべた如く共謀罪のみを罰することとなつてゐるが、其共犯者の一人が十中八九までは米國市民である地主であるか、又は第一世から依賴を受けて農園のリース名義人又は土地の所有名義人となる第二世卽ち米國市民である。

偖て外人土地法違反者を處罰するに必要な條件は、

第一　被告の一方が歸化不能の人種に屬するものであること。

第二　其の被告が農園において耕作に從事してゐる事。

第三　二人以上の被告が共謀せし事實――の三つである。

本來から云へば此の種の犯罪は檢事側が其の犯罪の要素を立證せねばならない。例へば、土地法違反の場合においても第一、被告の一人たる日本人が歸化不能の人種に屬する日本人であるのみならず、米國市民でもない事實を檢事が立證することを必要條件とす。何となれば、日本人の中にも米國出生のものと日本生れのものとがあるからである。

のとす。
　素人には一寸解りかねるが元來加州外人土地法は土地法違反行爲そのものを處罰するのでなく違反を共謀する行爲を處罰するのである。
　此の意味は土地法違反者を處罰するには、一人では出來ないので必ず共謀者があることを必要條件とする。更にこれをモット解り易く說明すれば、此處に甲といふ日本生れの日本人が乙と呼ぶ米人地主と共謀して農業を營む場合に甲と乙とは共謀罪に問はれて處罰を受けるのである。
　所がこれに反し甲といふ日本人が乙といふ米人所有の農園地に於て乙の承諾なくして勝手に農業を營む場合、例へば乙が紐育邊りに住んで何事も知らぬのをチャンスに甲が地主の乙に無斷で且內々でその農園地を耕作する場合に、乙の行爲は明かに土地法違反ではあるが乙以外に共謀者がない事も明白である。從つて假令乙のしたことが土地法違反であるにしても、それかと言つてこれを處罰する事は出來ない。以上が現行土地法の處罰規定である。
　しかして今回の修正案はたとへ共犯者がない場合と雖も今後は土地法に違反すれば、その違反行爲だけに對しても二ケ年以下二千弗以下の罰金に處せられることを新に規定したものである。
　つまり土地法其ものは從前通り其の儘であるが其の處罰方法に變更を加へんとするのが問題の修正案である。

歸化不能の日本人が農園地をリースした場合について說明して見やう。今假に地主をAとし歸化不能の日本人農家をBとする。一般刑法の精神から言へば土地法違反の行爲を處罰する場合に檢事は左の事實を立證せねばならぬ。

一、Bが日本で生れた歸化不能の日本人であること。

二、Bが土地法が禁止する農園地を借地してゐること。

三、Bが歸化不能の日本人である事實を知りながらAが自己所有の農園地をBにリースせること。

四、即ち農園地リースはAとBとの共謀によりて取りかはされたものであること。

然るに加州土地法は以上の内(一)及び(三)の要素の立證を檢事に要求せぬやうに規定してある。(一)の代りに檢事は被告Bが日本人なる事實を立證すればよい。假りにBが米國生れの第二世市民である場合は無論犯罪を構成せぬが、その場合には此事實を立證する責任をBに負はすやうに規定してゐる。

〔三〕の要素即ちBを米國市民にあらざる日本人なる事をAが知つて居りながら、農園地をリースせる事實をも檢事は立證する必要なく、その代りにBが日本人なることをAが承知の上で農園地をリースせる事實のみを立證すればよい。サンデーゴ事件においてライト辯護士が上告した點は(三)についてゞあつた。

ライト辯護士の主張は被告Bが其の族籍を立證することは自分自身の戶籍の件であるから(一)に關する大審院判決における如く別に不都合はないとしても、全然Bとは別人のAとしてはBが日本生れかを立證することは決して容易な業ではない。然るにも拘はらず土地法が〔三〕に規定するが如くBが米國生れ

即ち單に日本人といふだけの事實を立證したのでは、或は其被告が米國市民かも知れぬのであるからその點を明白にせぬ限り犯罪の要素を立證することにはならない。この點について日本人側が其の昔大審院まで爭ひをつゞけたが、不幸にして遂に敗訴に歸した。

其の理由は犯罪立證の責任は一般原理としては檢事側にあるが、族籍立證の場合は除外例であるといふのである。即ち被告が日本で生れたか、又は米國で生れたかを立證することは被告自身が容易になし得ることである。例へば被告の親や兄弟又は被告の生れた事實を知る證人乃至被告の戶籍によりて米國出生の事實立證が容易に出來る。

從つて此種の事實立證の責任までを檢事側に負はすことを條件とせぬといふのが其判決の要點である。例へば被告日本人が米國市民である場合は被告自身が米國市民でもある事實を立證して農園經營の權利ある事を明かにすべきである。これは一見「被告が無罪を立證」せねばならぬが如く考へられるが、この條件は決して憲法違反ではないといふのが、此の判決の說明である。

これに反しサンデーゴ事件では日本人側が勝つたが以下其の點を說明する。

犯罪立證の責任と今囘の修正案

土地法違反の刑事事件における證據はいかなる種類のものが必要であるか、歸化不能の日本人が土地を所有した場合も或は農園地を借地した場合も同樣に土地法違反であるが、便宜上こゝには地主と共謀して

ムにのせられて司會者が日本語と英語とで、日白人兩方面へ解るやうに斡旋するのである。その司會者兼スピーカーとして私も度々こうした會に出席してゐる。

其會合の空氣が何とも言へぬなごやかさで、其處には人種的僻見もなく、無論排日氣分などは聊かもない。日本人少女達が美しい日本着物を着て片言まじりの日本語で日本の踊りや喜劇などを見せてくれる場面を眺めて白人達が大喜びだが、そんな空氣に接すると日本にゐるのか、それとも人種や言語が違ふ米國にゐるのかの區別さへも解らぬやうな感じがする。

其會のあとで日本人同胞が別室において日本の茶や、おせんべいを御馳走したり、或時は、うどんの御馳走をするが、それを校長先生や村の顔役が子供のやうなあどけなさで、おいしい〳〵と言つてたべてゐる光景は此の世ながらの極樂である。この人達の心の中には人種的差別もなく、外國人といふやうなよそよそしい態度など更にない。校長先生を始めとし、他の白人先生が日本人の子供を取りわけ可愛がつてくれるやうな傾向が見える。

日本人同胞としても村の事であれば身分相應に一つ〳〵盡力してゐる。從つて白人間における日本人の人氣が非常によい。こんなにして日本人同胞は第二世の我子が可愛いあまりに容易ならぬ苦勞もする。日本人と白人とが相接近して親交を深くすれば、するだけ兩者間によき理解が出來て、お互の幸福でもあり又それが米國そのものの利益でもある。

世の中がこういふ具合にすゝんで行けば、何一つとしてツラブルはないが實に悲しいことには二年に一

の市民であつた場合は其の事實立證の責任をAに負はしむるのは憲法違反であるといふにあつた。

米國大審院がライト氏の此の主張を悉く正當と認め、加州土地法の此の規定即ち檢事はBが日本人である事實さへ立證すれば、それで十分であるとの點を憲法違反なりと斷定して土地法の中この條項だけを無效にした。從つて今後はBが日本生れの日本人なる事實をAが知りつゝBに農園地をリースせる事實立證の責任を檢事が負ふ事となつた。

此結果檢事はBが日本生れであることを立證せぬ限り土地法違反の裁判は物にならぬこととなつたがこれは檢事の立場から言へば先づ不可能である。しかるに今後Aを除外してBのみを罰することが出來れば此の缺點が自づと取り去られる。

それをやる早道は共謀罪以外に別に土地法違反者を個々別々に處罰し得る方法を新設することである。これ卽ち今回の土地法修正案が提出された所以である。

折角の日米親善を政治屋が突き崩す

私は日本人同胞が言葉が通ぜぬ不便があるにも拘らず、眞面目な米人と協力して米國のために盡すことに心がけてゐる多數の例を知つてゐる。この節では到るところにおいて學校の先生や兒童の父母を中心とした教師父母會へ日本人第一世が顏を出してゐるが、それを米人が心から歡迎してゐる。

白人經營の公立學校に日本人兒童が登校してゐるやうな場所では年に一度日本ナイトといふのが擧行される。其晩は日本人主催で教師父母會が開催される仕組となつてゐる。日本の踊りや民謠などがプログラ

た。平素は日本人の味方であるやうな風を裝ひ、在留同胞間の有志家や實業家と一緒になつて飯でもたべて日米親善を說く實業家が金儲けや政治的野心のためには、古草履を投げ捨てるやうな態度で日本人を罵詈嘲弄するのを發見して何とも言へぬ不快を感ずる。

之に反し平素在留同胞間の先輩や有志がやゝもすれば輕視する白人學校の先生がたや名もなき議員の中から日本人を辯護してくれる正義人道の士を發見するに際し、其處に大なる敎訓が我等に與へられることを感ぜずには居られぬ。今回の排日漁業案が下院本會議において問題となるや日本人のために眞つ先に熱辯を振つて種々の點に關し日本人同胞を辯護してくれたのは黑人仲間から選出されたホーキンス議員であつた。

之に續いて羅府選出のローゼンザル氏やペレテア氏等が大いに盡してくれたがこれ等の親日議員は實は今日まで日本人間の先輩や有志家達には知られてゐない人達である。ホーキンス氏は黑人ではあるが、見識も高く敎養もあり、且度胸もある程の一點非難のない立派な人物である。人種親善會席上で私は同氏に面會したことがある、日本人に對し特に同情を持つてくれる人物である。

ペレテア議員は曾て加每新年宴會へ出席して一場の祝辭をのべてくれた。この人もとても公平無私な立派な人物で平素日本人へ好意を持つてゐる。ローゼンザール議員も無論正義觀念の强い人である。羅府の人種親善會が此の次の懇親會を日本人街で開くとの噂だが、この機會を利用してこれ等の親日議員を其の懇親會へ招き日本人側の感謝の意を表することなどは頗る有意義ではないだらうか。これが實現するなら

度か、三年に一度位選擧が行はれる度毎に平素日米人間の親善に何一つ盡したこともない人間が、自己の政治的野心を充たす目的で難ぐせをつけて今なほ日本人排斥を政治の道具に惡用するものがあるので、實に困る。今回の排日漁業法案がその好例である。

折角眞面目な日米人が平素粒々辛苦して築きあげた親善を此の種の人間達が横槍を入れて瞬時にして突き崩すのだから情ない話である。

親日議員に對し同胞は感謝せよ

私は昨日の電報で前米國務長官卽ち日本で言へば外務大臣に相當するあの有名なステムソン氏が、米國上院外交委員會の審議會においてデモクラシー保護のために米國は宜しく日獨伊と戰爭をやるだけの用意と覺悟あるべしと豪語したことや、日本は侵略國だから須らく其の商品をボーイコツトするが當然だとのべたニユースに接しスツカリ呆れてしまつた。

ステムソン氏が日本品ボーイコツト組合の名譽顧問といふ名稱をいただいてゐる事實も既に英字新聞や雜誌で知れ渡つてゐる。知識階級の第一人者であるべき筈のステムソン氏にして既にこんな事をいふのだから國際時局不認識の米國民が變なことを言ひ觸れるのに無理はない。

加州排日漁業案審議會において排日側のチヤキ〱として羅府在住の北米合衆國地方檢事や、前羅府商業會頭のパートナーが委員會において加州在留同胞を凡ゆる不都合な言葉で侮辱し、スパイ呼ばはりをし

し得ることである。私はこうした勇者こそ眞の米國魂の持主であると信ずる。コール議員や、ホーキンス議員、さてはローゼンサール議員及びベレテア議員等々が武者振ついて加州議會において日本人を辯護してくれたあの態度を私は感激を以て今考へてゐる。

米國に正義があり、人道があるなら、こうした人物が必ず出て來ないではならぬことをいつも私は信じてゐたが、その私の期待が聊かも裏切らるゝことなくして排日の本場加州の立法部において衆人稠座の前でこれ等の議員が日本人を保護してくれた一事は未曾有の歴史的一大事件である。そしてこれ等の議員達をして此の公正な態度を採らしめた背後にサンピードロ日本人區域の白人公立學校の先生や學校の關係者がゐることを忘れてはならない。

日本人漁夫が決してスパイでないことや彼等の全部が家族を持ち彼等の子供達が悉く公立學校に通學する事實や、又彼等が法律を遵奉する順良な國民でもあり、そして常に學校當局者を支持すること至れり盡せりである點を校長先生達が列記して、日本人のために漁業案委員會へ嘆願してくれたところの人類愛に充ちた書面が下院本會議で、一般議員へ説明されたがこの書面はたしかに偉大な力であつた。

之といふのも日本人漁村の第一世諸氏が平素學校のことに誠心誠意盡したことが實を結んだのだが、至誠はやはり凡ての物に打ち勝つ最後の力である。今後も益々至誠を以て米人に接するやうにお互が心がけませう。

日本人側からも一人でも澤山此の會へ出席して正義の闘士をねぎらふことに努めたいものだ。

サンピードロ公立學校校長先生の親切

私が非常に嬉しく思ふことは今回加州下院議會における親日議員諸氏がおゝびらで日本人を賞讃してくれたことである。日本がだん〳〵強くなればなるだけ白人の國から敬遠される傾向がある。それと同じ理由で在米同胞が他の外國人よりもずぬけてえらければ、えらいだけ或意味の排斥を受ける。

加州における日本人排斥は日本人が餘りにも聰明であるからではないだらうか、「ルクス」は白人に比してとても見おとりがするが、その反對に頭がいゝ事ではいろ〳〵の點において遙かに白人種を凌いでゐる。平素私が主張するやうに米人は個人的には非常に親切だが、コレクテーブリー卽ち集團的には往々にして非常識なことをやる。そして不人情と思はれる行爲を平氣でやる。

日本人を議會などで賞めると、どちらかといふと人氣が惡い。だから日本人に厚意を持つ議員と雖も平素はなるべく日本人問題には觸れぬ態度をとつてゐる。日本人の辯護を公然とやりでもしやうものなら、その人の政治的生命はもうそれきりであるといふ場合が多々ある。特に今回の如く國防問題を引き合ひに出して日本人をスパイ呼ばはりするやうな事件にウカ〳〵日本人辯護に力を入れるとその人の政治的生命が非常な危險に遭遇することを覺悟せねばならない。

此の空氣を十分承知しながら堂々と表面に立つて排日派の非道を糾彈するのは正に人道の勇者のみがな

で日本人のために氣を吐いてくれたことを始めとし、誠心誠意凡ての場合において今回こそはＡＦＬが日本人漁業家のためによくつくしてくれた。

反對派の金看板たる國防云々を打ちこはしてこれをＡＦＬとＣＩＯとの內輪揉めにしてしまつた手柄は今回の議會作戰において金鵄勳章にも相當する殊勳である。大體ＣＩＯには共產主義分子が多分にモグリ込んでゐるといふことで一般から危險視されてゐる。

桑港やシヤトルの埠頭で支那人二世のヒヨロ〳〵連を煽動して日本船のボーイコツトをやる連中はその多くがＣＩＯの組合員である。その連中が今回の排日漁業法案の背後にあつて絲を引いてる事實をＡＦＬの加州幹事長が委員會で素つ破ぬき再び本會議でホーキンス議員や、その他の議員が堂々と叫んだのはこれを例へば皇軍の爆彈のやうな效果があつた。

私は勞働者が互の理解を通じて著しき功績を上げた事實を玆に承認しないでは居られぬ、時が凡てを解決するといふが今や日本人同胞がＡＦＬユニオンの親日運動に感激する事實が悉く歷史となつて現はれて來た。私はサンピードロ日本人漁夫ＡＦＬ組合に敬意を表する。

我身をツネツテ人の痛さを知れ

今回の漁業法案のことで吾々が反省せねばならぬことは他人のことを吾身に引きくらべて考へることである。日本人が在米中、理窟の解らぬ米人から迫害せらるゝと悉く憤慨する、「自由平等正義人道がどこに

日本人漁夫ＡＦＬ組合の殊動

私が此前にものべた如く加州議會の議員ともあらうものが、國防といふ點から外國人に漁業を營ませぬとするのなら何故に日本人のみをピツクアウトしなければならぬか、外國人が國防に脅威であるといふ議論から言へばメキシコ人も獨逸人もイタリー人もロシア人も其の點では日本人と同一ではないか。況んや獨逸人やロシア人は過去において既にスパイを出したにおいておやである。

此點では日本人のレコードはクリーンである。理由なき差別待遇に鬪し、親日派の議員が議會で雄辯に突つ込んだが、これには流石の反對派もグウの音も出なかつた。黑人議員ホーキンス氏が聲をはげましてこの問題は勞働者ユニオン同志の喧嘩である。日本人漁夫がＡＦＬに加入してるがために反對派のＣＩＯがやきもちをやいて江戸の敵を長崎で打つのに外ならない。

國防だとか愛國主義だとかいふのは表面の飾りである。蓋しＣＩＯのお手先に使はれて國事を云々するものこそ非國民も同然だ、こんな案に贊成してたまるものかと八つあたりで排日派をコキおろしたところは日本人としては何とも例へやうのない痛快さであつたが、その議論が正々堂々であるから、これには反日派も辯解の辭がなかつた。

蓋し日本人漁夫が、ＡＦＬの組合員となつて白人ＡＦＬと氣脈を通じてゐたことが、今回の運動にどれだけ有效であつたかは識者の等しくこれを認むるところである。ＡＦＬ加州支部幹事長が漁業法案委員會

明ではないか、其の民族自決主義のもとに一滴の血も見ずに圓満解決を見た場合に人類平和を愛好する者の立場から言へば心からこれを喜ぶべき筈だ。試みに此の反對の結果を考へて見るがよい。其處には數十萬の兵隊と幾千臺の軍用飛行機とが動員せられて阿鼻叫喚の慘劇を演じ出す事は必然だがそんな事が何の役に立つたか。

日米人の位置を轉倒して考へて見よ

加州議會上院における委員會で既に外國人扶助禁止法案が多數決で承認せられ、この案が遠からず上院本會議へ回附せられる。この案も日本人排斥が目的である。歸化不能の外國人には今後一切扶助を與へぬといふのがそれだが例へば失業者や病人等々の理由で渡世困難なものと雖も、その不幸な人々が歸化不能の外國人であれば、今後一切扶助せぬといふのが此の法案の目的である。

歸化不能の外國人と言へば日本人より外にはない。然らば不況に際して日本人が加州政府の御厄介になつたものが、どの位ゐるかといふに他の外國人に比較すれば、お話にならぬ程少い。メキシコ人などは羅府郡內だけでも何千人に達する。政府が外國人をヘルプしてやる金があれば、そのお金で困つてゐる米國市民をさきにヘルプせよといふのが此の案提出者側の主張らしい。

此の案が現に扶助を受けてゐる外國人を目的とするのであれば、一應成る程と合點が行くが、さうでなくて最も多く扶助を受けてる外國人を除外して殆ど扶助を受けてゐない日本人を目的としてゐるのは變で

あるか、人を馬鹿にするな」と言ふ調子でプン〳〵怒る、蓋し自分自身の身にふりかゝつた事であればとても大した權幕で嚙みつくのが人間の歩みかたである。所が一旦他人のことだと知らぬ顏でゐる位はよいとしてひどいのになると進んで積極的に相手をイジメルやうな者がゐる。例へば日本人が平素朝鮮人に對し又は支那人に對して人類愛を示してゐるか？　四億の支那人の心を捕へるには彼等を心服せしむる親切味と人情と日本精神の發露そのものである正義と人道とが無ければならない。これは只に支那における支那人ばかりでなく米國に在住する支那人に對しても其の通りである。

日本は支那人と戰爭してゐるのではなく共匪一味や抗日分子と戰つてゐるのであるが然らば米國に住む支那人は友邦のお友達である。從つて吾等は彼等と親交を深くし兄貴分らしい腹の太さを示さねばならない。ヒリツピン人や黑人に對する態度もそれと同一である。自分達が白人からイジメられながら一方において自分達も亦黑人やメキシコ人やヒリツピン人をこきおろすやうな事は愼しむべきことだ。

米國政治家がややもすれば矛盾した外交を支持する理由は彼等が他人の位置になつて考へるだけの人情味に缺けてゐるからではなからうか。

チエコ國やメメル領土やダンチツヒ領土と獨逸との關係の如きも獨逸の立場となつて歴史を讀めば其の筋途が釋然とする。

之等の領土は以前獨逸領であつたもので其住民の大多數が獨逸人である。其の住民達が多數の希望により獨逸へ復歸する事に何故に反對する必要があらう。民族自決主義はデモクラシー國の金看板で米國の發

事件以後先づ殆ど馬耳東風と言つてもよい。獨逸やイタリーにしても其の點では日本以上である。

數年前のソ聯が、ちやうど其の通りであつたが、ソ聯が其當時無遠慮に米國へ喰つてかゝつたので、たうたうモスコウから米國大使の引き揚げとなり引きつづき米ソ國交斷絕の姿となつた。其の後エチオピア事件が發生し、スペイン革命が起り世界がファシスト主義と自由主義とに別れるやうになるや俄にソ聯は自由主義の仲間としての待遇を受くるに至り英佛や米國から可愛がられるやうになつた。

尤もソ聯を今直に公然と味かたに引き入れるには種々の點で都合が悪いので、ファシストに對抗するデモクラシーの名詞を發明し以てソ聯のコンミンテルンとの間に區劃をたてた。だが英米佛の同情が日獨伊よりもソ聯の方により多くあつたことは無論である。こんな意味から爾來米國は獨伊のなすことに悉く反對し其代りに英佛のすることには百パーセント、オーケーしてゐる。

即ち獨逸がメメルを取り、チエツコ國との合併に成功し、伊國がアルバニアに進出するや、その事情などを吟味する暇もなく、獨伊へ頭から嚙みついて罵詈嘲弄してゐる。一方嚙みつかれた獨逸やイタリーはそれを別に氣にするでもなく、何處を風が吹くかといふ態度でてんで問題にして居らない。

これ等は米國の睨みが些かも利かなくなつた何よりの好例だが、たゞ獨伊ばかりでなく今日では世界各國が米國の一人よがりにどちらかといふと悉く愛想をつかしてゐる。英佛にしても現在は米國に迎合してゐるが、平素は米國の一人よがりを內々つら憎く思つてゐる。南米やメキシコあたりでは此の氣分が特に濃厚である。

あり、又不公平である。こんな法律は在加州日本人同胞には痛くもかゆくもない。何となれば現に政府の扶助を受けるものは殆どなく又今後も其の必要を認めぬからである。だが、理由のない法律を作つて日本人をイジメルといふ點が米國のために誠に遺憾なことである。

無論こんなことは大多數の米人の希望でもなく亦主張でもないが、政治屋の間に議會開會度毎に此の種の排日議案を提出して在米日本人同胞をイジメ、それが愛國者であるかの如き宣傳をするものが發見されることだけは爭はれぬ事實でこの點實に米國のために惜しまざるを得ぬ。加州に住む日本人が加州の御厄介にならぬ點で、他のいづれの外國人よりも優秀の成績を示して居り、法律遵奉の點でも又眞面目で且辛棒人であることにおいても他外國人の模範である。

それから又スパイをするやうな反米運動に携はつてゐるものは未だ曾て一人もない。この一點非難のない日本人同胞に對し機會ある每に種々の迫害を試みることは寧ろ米國の恥辱ではないだらうか。米人がこんな非人道なことを平氣でする間、蓋し獨逸などをかれこれいふ資格はあるまい。位置を逆さまにして米國人が日本においてこんな待遇を受けた場合、米人はなんといふであらうか？　問題は卽ち其處だ。

睨みが利かぬ今頃の米國

米國の知識階級がこの節大分國際時局に眼醒め米國の睨みが外國に對して利かぬやうになつた點を悉く認識して來た。從來日本の如きも米國のいふことなら大概の事は承諾したといふ仕末であつたがパナイ號

それと同じ理由で東洋問題に關しても例へば日本のすることが氣に入らぬにしても日本と戰ふが如きことはあり得ない。無論米國はあの通りの理想主義國家であるから無遠慮に何もかも言つてのけるといふ建前から時には日本人へ嚙みつくやうな見幕をすることもあらう。だが、それ以上武力に訴へるやうなことはない。

世界戰爭で米人達は悉く後悔してゐる。二度と再びあんな馬鹿なことをしてたまるものかといふのが現在の米人の心理狀態である。大統領ルーズヴエルト氏を神樣のやうに崇拜する政治家でさへ、大統領が外交問題で少しでもやり過ぎると感ずれば直ぐに不贊成の意を表明してはゞからぬ。

大統領にしても時と場合では鼻息だけは荒いがいざとなると戰爭までやる考へはない。例へば侵略國に對して米國は平素嚴重な國際制裁を與へる主義に贊成だが、その制裁は徹頭徹尾、武力に出でざる他の平和方法、例へば經濟ボーイコツト等々によるべしといふによつても明白である。

從つて極東永遠の平和を目的とする日本の聖戰に對し米國が武力的の挑戰をするが如きことはあるまい。少數の野心家を除くの外多數米人政治家の態度は斷じて武力使用を欲せぬ。最近米國の睨みが利かなくなつた原因は米國が餘りにも國際問題に嘴を容れすぎるからであるとの意見が米人政治家の間に稱へられ始めた。

從つて米國の主張が容れられなければ、此手があるぞと必ずそれを貫徹さすだけの決心がない限り無やみに國際問題に頭を突つ込んではいけないといふ議論が今や全米到るところに起つてゐる。米國は諸外國

日本にしても米國が往々にして言行不一致の言動をやるので種々の點において又かといふ風にうるさがる傾向がある。公平に言へば、米國が自國のことを棚にあげて他國のことをかれこれいふ點が各國から愛想つかしに遭つた點であらう。例へば日本人をイジメル自國の非を棚にあげて、獨逸のユダヤ人待遇をかれこれいふが如きが其の好例である。

米國の識者が今ではこれに氣づき米國上院の有名な政治家達の如きは米國自身の此の矛盾を指摘して政府の反省を促してゐる。この現象は流石は米國においてのみ觀られるところで茲に米國の健全な輿論が生れる。

米人有識者が自省を米人へ警告

米國人は戰爭を希望してゐない。それにも拘らず、いざとなれば勇敢でもあり亦戰爭も上手である、命が惜しいから戰爭を好まぬといふのでは決してない。假に外敵が米國本土を侵したやうなことがあれば、彼等は一齊に銃を携げて武者ぶりつくのである。

が之に反し歐洲や東洋の問題で他國が喧嘩してる火中へ飛び込んで焼けどをするが如き馬鹿げたことは絶對にこり〳〵だといふ氣分が現在では全米國人の頭にある。英佛と獨伊とがいくら睨み合つてゐて獨伊のやりかたが癪に障つてゐても、それがために英佛と一緒になつて獨伊に對し開戰するやうなことは私の觀るところではないと言つてもよからう。

だから私を以てすれば米國が將來共產化するであらうなどの批評は未だ米國を知らぬものの觀察である。

世にはローズベルト大統領を極端な國際干涉主義者の如く誤解してる人があるやうだが、この論評も當つて居らぬ。例へばローズヴェルト大統領の任期が滿ちて、これに共和黨が代れば極東政策にも急激な變化が來つて日支事變に對する米國の態度も自然變化するならんとの希望を有する人々がないでもないが、この觀察も誤つてゐる。

共和黨が天下を取つても米國の外交政策に恐らく變化はないであらう。ステムソン氏が共和黨內閣の外相たりし時代に米國極東政策は著しく傍若無人の干涉主義で猛進した。蓋し今後東洋に關する日本の政策に對して米國が今の態度を改めるやうなことは當分ないであらう。米國人が日本を惡くいふ理由は私が既に再三のべた如く只わけもなく日本が癪にさはるのである。卽ち支那が弱くて日本が强過ぎるところに凡てのツラブルが發生する。

弱い者に同情を表す米國としては此の態度が寧ろ當然であらう。將來民主黨がこのまゝ再び天下を執つても其の反對に共和黨が政權を獲取するに至つても弱いものに同情する米人氣質は永久不變である。從來日本から多數の親善使節が米國へ派遣されながら何等の效果をあげ得ぬのはこれがためである。

日米戰爭は決して起らず

米國においても今や有識者が從來の「一人よがり」の自惚れ根生を今後米國が取つて仕まはねば飛んで

の後見人でもなく、國際巡査でもなく、亦裁判官でもないのだから、他國の國際紛争に關し高見の見物といふ態度が必要だ。それでない限り却つて諸外國から馬鹿にされて米國の睨みが全然利かなくなると米人間の識者が警告してるが實に其の通りである。

外交に關する米人の歩みかた

現在において米國はだん〳〵と左翼主義に傾きこのまゝで進めばソ聯の二の舞をやるのではないかと觀る人があるが、米人はなか〳〵そんなものではない。ずつと以前のことだが一時米國は右翼に傾き過ぎた時代があつた。その時代に或方面では帝國主義が遂に米國を蠶食するであらうとまで公言するに至つたが、その後左傾主義に類した主義が擡頭して此の憂ひをわけなく一掃してしまつた。

過去の歴史を讀むものは米國が容易に片一方の主義に溺れるが如きことなきことを理解することが出來る。一方においてデモクラシーを支持して獨伊を排斥するかと思ふと他方において亦飽くまで超然主義を固守して一歩も讓らぬ多數の米人政治家が發見される。これ等の兩派が入り亂れて互に相警戒し、其結果幸ひに米國政府はいつも中庸を歩んでゐる。

米國が帝國主義に宗旨變へをするとか或は其の反對に追ひ〳〵共産主義に蠶食されるであらうとの憂ひは當らざること遠しである。ニューデールの虎の威を借りて共産主義エレメントが一時暴威を逞しくしたが、聰明な米國人の多數は此の奸策を喝破して直に撃滅してしまつた。米國の長所は實に此處に存在する。

此空氣が今や米國に「　」として湧き出でんとしてゐる。私は米國のためにも、亦世界平和のためにも、亦人類幸福のためにも此の空氣が今後の米國を支配するであらう事を祈りたいと同時に何れにしても米國が輕卒に第三國の戰爭の仲間入りをせぬことだけは太鼓のやうな印を押しても間違ひないと私は斷言する。だから日米國交の急を云々するが如きは寧ろ滑稽の一種である。

官吏が喧嘩腰で其反對に國民が冷靜

今頃の米國政界は大分型外れである。普通なら國民が熱くなつて喧嘩腰になるところを政府が、マアマアと押へつける態度であるべき筈なのに、これは又どうしたことか政府當局が相手かまはずボロ糞にコキオロして「戰爭ならやつて來い、その用意あり」と言はぬばかりに叫んでゐるに反し、國民を大表する議會の長老連は頗る冷靜で、政府當局の喧嘩腰態度を抑制してるといふ奇觀を呈してゐる。ハル長官にしてもウエルズ次官にしても獨逸やイタリーをコキオロすこと至れり盡せりである。一寸聞けばいかにも威勢がよく又正義加擔の態度として人氣を博する樣だが、靜かに考へると何處かに矛盾がある。米國人は聰明だから最初の間一時は瞞されるかも知れぬが、その內にはかゝる態度には愛想をつかす。

大體米人大衆は現政府の外交方針にボツ／＼飽きを感じて來た。歐洲の事件や極東の問題は米國には別に關係はない。然るにも拘らずかゝる問題に米國政府が躍起になるのは心得違ひであるとの輿論が優勢となつて來た。現政府の味方であるべき筈の民主黨員中の顔役連でさへ政府の此の態度には眉をひそめてゐ

もないことになると内心憂慮し始めた。今日の華府電報によると米國上院のブリッジ議員が國務次官ウエルス氏の身分をも辨へぬ輕々しい獨伊攻擊に對してお灸をすえてゐる。即ち曰く、責任ある米國官吏が友邦に對し無禮の言動は最も愼むべきことであつて、今後官吏がかゝる不謹愼な言動をなすことを禁ずる決議を通過してはどうかと上院の意向を伺つてゐるといふ仕末である。同じく米國上院の元老ボレー氏も亦更めて現政府の國際問題干涉主義に大痛棒を與へ、大統領が海軍演習の途上歐洲の形勢不穩の場合は直ちに引き返すと聲明したり、又近くはフロリダ州辭去の際戰爭が開始しなかつたら今年冬再びこの地を訪問するとのべたりして、いかにも其内に戰爭が起るのではないかといふが如き口吻を漏らすのは甚だ不穩當であると大統領の言動を非難してゐる。

ボレー氏のいふところによると歐洲の天下が假令、いかに變化しても米國は無關係ではないか。然るに大統領が、いかにも密接な關係があるらしい言葉を洩らすのは却つて國民を不安に陷らしむるものだ。米國は由來デモクラシー擁護といふことを口癖のやうにいふが、然らば眞のデモクラシーが歐洲のいづれの國にあるか、英佛にしても、その過去の歷史を見れば悉くデモクラシー反對の途を步んでゐるではないか。

其の英佛に加擔して獨伊に反對態度を採るが如きことは自ら好んで戰爭の渦中に飛び込むも同然である。それよりも寧ろ米國は國際問題には絕對超然たる態度ですゝめ、何となれば歐洲にデモクラシーなどある筈がないではないかといふにある。この忠言は眞に米國を思ふもののみが言ひ得る愛國の衷情である。そしてこれは多數米人の誰もが考へる眞劍な事柄である。

米國が日支事變に對して日本の行動をかれこれいふやうな事があつても日本はそんな事に氣苦勞する事はない。米人の日本非難は私に言はせると悉く認識不足からである。昔歐米に居たといふやうな人間が往々新しがつて歐米の横槍に對し「日本は斷ふセーアーセー」と云ふやうな忠告がましい事を平氣で述べてるやうな場合を發見するがそれはかゝる論者當事者自身が既に認識不足だからだ。私が今日まで何回となく述べた如く日本の今囘の行動は止むに止まれぬ事情から發したものである。

日本は今死生を決する大切な「人生線上」に立つて居る。他人の鼻息を窺ひそれによつて進退を決定するやうな場合ではない。日本國民は國の内外に在るを問はず此の非常時を好轉して美果を收むべく理窟なしに邁進せねばならない。民權の自由と云ふ事は國家がどうならうが自分さへよければよいと云ふ事ではない。

此の非常時にあたつて皇軍勇士が親と別かれ妻子をあとにして、命を的にあらゆる艱難辛苦を嘗めてくれてゐる場合に新しがつて理窟を言ふが如きはそれこそ時勢に遲れた落武者である。民權の自由は自分の事に闘する自由を言ふのではなく自分の爲及び一般國民の爲に尊い犧牲を拂ひながら日本帝國萬歳を三呼して永遠の眠りに就く皇軍勇士の民權の自由を尊重してやる事だ。

日本民族の幸福即ちわれ〳〵銃後國民の安寧幸福を保證するためにあれだけの難儀を意に介せず、忠誠を勵む皇軍勇士の身の上を思ふだけの親切と誠意もなくして自分のお金の番をすることにのみ汲々として軍費支出を拒み戰爭がなんだかだと屁理窟をいふが如きはそれこそ眞の民權の意義を知らず、又自由なる

る。

政府が對外方針にこんな態度を採るに至つた裏面には多分に政治的掛引もあつたであらうが、公平な批評を下せば此の政策は失敗であつた。大統領選擧を明年に控へてゐる現政府がボツ〳〵國民の人氣收拾に精進することは不思議のないことだが、この人氣取政策の爲に國防を持つて來たところまでは先づよいとしても、其國防强化案を通過さすために今にも戰爭が開始されるやうな口吻を弄するのはどんなものか。廣汎な領土を有し、一億二千萬人からの人口を持つ米國が、その陸海軍を今以上にウント强化することに別に非難するところはないとしても其處へ獨伊對英佛問題を持出してデモクラシー擁護看板の下に戰爭熱を煽るのは決して賢明な方法ではない。それよりも軍備は軍備として擴張し、歐洲紛争のことに觸れない方がよかつた。

『歐洲諸國がこの際なんとかして歩み寄つて平和の策を考へ出すことを祈る。米國は徹頭徹尾局外中立を固守し、どちらへも加擔するが如き事は斷じてせぬ』といふ態度に出れば獨伊からも敬慕、同時に英佛からも大切にされる。然るに政府當局が英佛側のパートナーのやうな態度で獨伊を敵視するのは遺憾である。

幸ひにして聰明な米國政治家が此の缺點を痛感して政府の反省を促し始めたことは米國のためにも慶賀の至りである。

非常時日本には屁理窟を言ふ學者は不用

歐洲は歐洲、米大陸は米大陸と言つたやうな鎖國主義が將來益々强化されるであらうことは最早議論の餘地はない。その鎖國主義が移民問題から始まり、その次には經濟問題に及ぶであらうことも既に事實がこれを立證してゐる。支那大陸の資源開發により東洋は東洋といふ對歐米的な鎖國主義の旗を立て將來日本民族が勇飛することによつてのみ極東の平和が確保され、かねて支那人や日本人の生活安定が求められるであらう。

さうするには大和民族九千萬人が極東を護る軍人となる覺悟がなければならない。九千萬人だけの兵隊で以て支那大陸の治安維持と資源開發とにあたり極東は極東だけで十分やつて行けるだけの土臺を造ることが何よりも大切である。長期戰の用意とは即ちこれをいふのであらう。

米國大統領がヒットラー總統とムソリ＝鐵相とに對し平和確保に關する仲裁を申込み、その趣意書のコピーが世界各國へ送附されたが、このコピーが届けられなかつたのは日本と支那とのみである。これは非常に結構なことである。東洋の問題は東洋人のみがこれを解決するといふ日本の確固不動の精神を米國大統領が認識し、さては此の擧に出たものと私は信ずる。

米國が米國大陸においてモンロー主義とよぶ鎖國主義を固守すると同様に日本も亦極東において極東モンロー主義を確立して、苟も歐米の干渉を絶對に許さぬ態度を鮮明にすべきである。今後の支那大陸の處分は支那に有力な中央政府を樹立し、日本が後見人となつて恰もこれを滿洲國の如くするの一方法あるのみであらう。

文字の意味を知らぬ大馬鹿者である。

人情も知らず義理も辨へず、國民としての義務觀念にうすいものが、たとへいか程の學者であり又金持であつても非常時日本のお役には立たぬ。否かゝる人間は國をあやまるところの有害無益の徒である。國家の柱石をなす多數民衆の子弟が戰場において尊い犧牲を拂つてゐるからには銃後國民は其の一人々々が自分の財産を全部投出しても戰線の勇士をして後顧の憂ひなからしむるだけの人情味があつて然るべし。

學問にしたところが何千何百年來の人生の尊い經驗を記錄したレコードに過ぎないではないか、學問が尊敬される理由は其學問が國家國民を利し、ひいて人類を幸福に導くからである。萬一それが其の反對の道をすすむとしたらも早眞の學問ではない。不認識の批評家や學者達が新しがる餘り不謹愼の言動を弄してそれを一角の新進學者でもあるかの如くに誇る場合かゝる分子には宜しく斷乎たる制裁を加ふべしである。

何んとなれば非常時日本には人情も義理も知らぬこの種の非國民を必要としないからだ。

東洋は東洋主義の今後の支那問題

東洋平和の基礎を作るには日本民族が協力一致目的達成に邁進せねばならぬが、それにはお互が小を捨て大を支持して行かねばならない。今後日本が歐米から物資の供給を仰ぐとか借款の便を得るとかいふことは不可能と言つてよからう。

無論支那民衆の幸福促進を第一要義とすべきことは論をまたず、今後支那に進出する日本人は決して支那人を劣等民視してこれを侮辱しこれを迫害するが如きことがあつてはならない。彼等を我等の眞實の兄弟の如く愛し、兄弟の如く待遇してヒフテー〳〵で東洋の新事態建設にすゝむことだ。

蓋し友邦支那の好伴侶たることを期する日本人は須らく隣人愛を以て支那人に接せねばならぬ。これが即ち先祖傳來の日本精神そのものである。

昭和十五年五月五日印刷納本
昭和十五年五月十日發行

非賣品

米國に住む
日本人の叫び

著作兼發行者　米國ローサンゼルス　藤井整

印刷者　東京市小石川區白山御殿町十八番地　大居倉之助

印刷所　東京市小石川區白山御殿町十八番地　大文堂合名會社

發行所　米國加州羅府東第二街三三九　加州每日新聞社
電話MI三一九七

Made in Japan.